

RADIO CONTROLLED ELECTRIC POWERED RACING BUGGY
4WD OFF-ROAD RACER

JAVELIN

- DESIGNED FOR HIGH PERFORMANCE
- FOUR-WHEEL DRIVE FOR MAXIMUM TRACTION
- SELECTABLE FRONT/REAR POWER BIAS
- EXTRA-LONG WISHBONES TO ELIMINATE BUMP STEERING
- SPIKE TIRES OPTIMIZED FOUR-WHEEL DRIVE
- LIGHT WEIGHT FOR QUICKEST ACCELERATION
- SHIELDED DRIVE CHAIN FOR LONGEST LIFE
- TRUE GEAR-TYPE DIFFERENTIALS FRONT AND REAR
- PRECISION-MOLDED DRIVETRAIN GEARS FOR SMOOTH POWER DELIVERY
- LOW-RESISTANCE SPEED CONTROLLER FOR LOW POWER LOSS
- HIGH GROUND CLEARANCE AND LONG SUSPENSION TRAVEL
- OIL-FILLED SHOCK ABSORBERS ON ALL WHEELS
- HIGH-STRENGTH ALUMINUM AND GLASS-FILLED NYLON PARTS
- PERFECT 50-50 WEIGHT DISTRIBUTION
- TRUE-GEOMETRY ACKERMAN STEERING LINKAGE
- SHOCK ABSORBER MOUNTS SUITABLE FOR OVERSIZE SHOCKS

1/10スケール 電動ラジオコントロール レーシングバギー
4WDオフロードレーサー ジャベリン

1:10 SCALE

BATTERY: 7.2V-1200mAh

RADIO: 2ch.

(NOT INCLUDED)

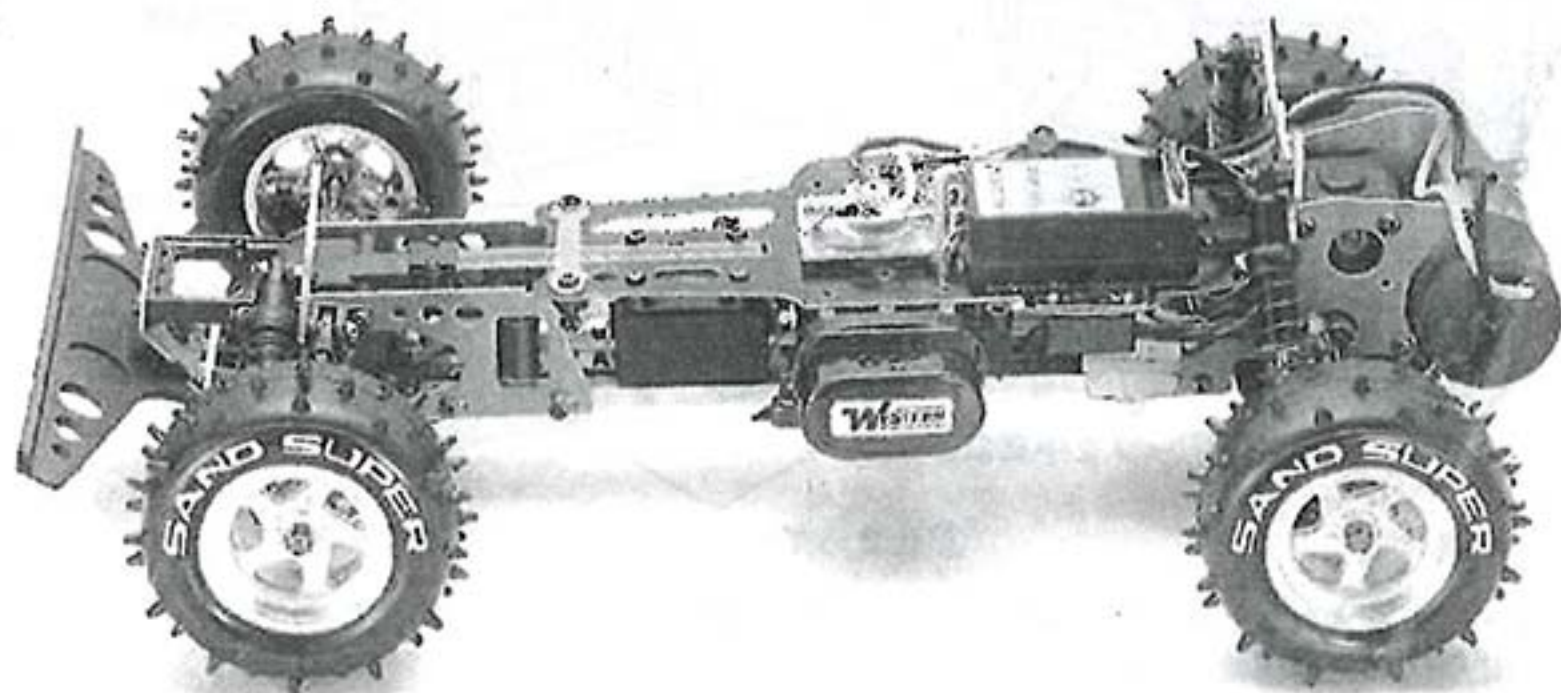
★コンパートメント四輪駆動システム ★デファレンシャルギヤ 前後2基装備
★ダブルウィッシュボーン式 四輪独立懸架 ★オイルダンパー4基フル装備



組立て説明書

KYOSHO
THE FINEST RADIO CONTROL MODELS

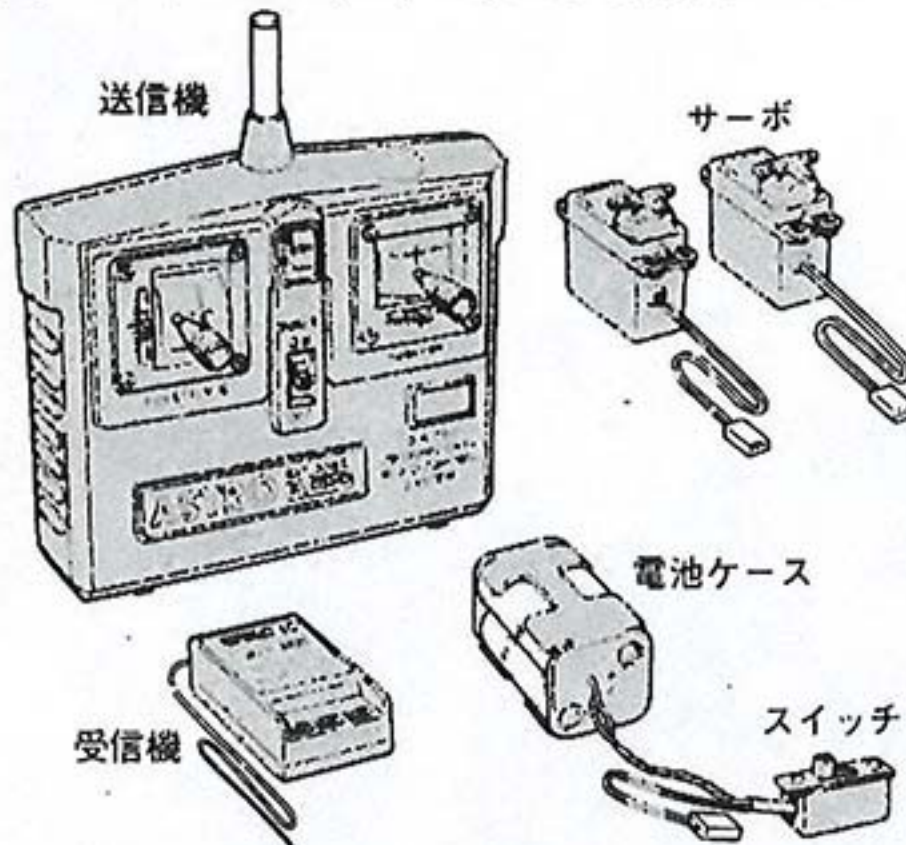
KIT No.3031



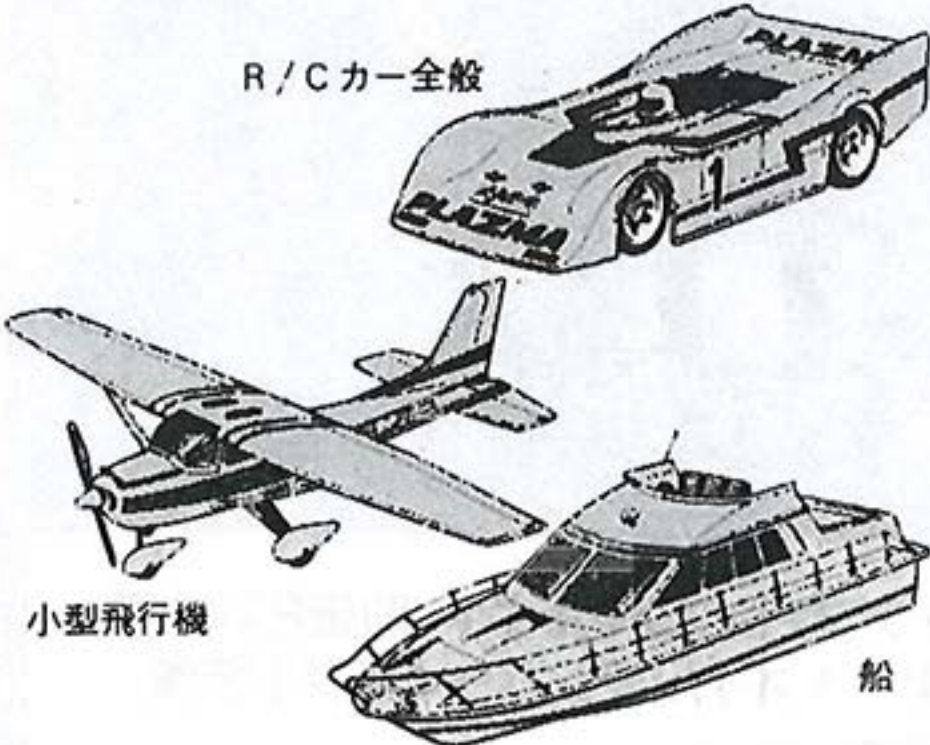
4WD OFF-ROAD RACER JAVELIN

ラジオコントロールプロポとは

このラジオコントロールモデルには2チャンネル・2サーボ・デジタルプロポ方式のラジオコントロール(R/C)メカを使用します。



2チャンネルプロポは1セット購入しておけばいろいろなR/Cモデルを操縦できます。(2チャンネルプロポでR/C操縦できるもの)



ニカドバッテリーとは

正式にはニッケルカドニウム電池といい充電して繰り返し使用できる電池なので乾電池よりはるかに経済的で電圧も一定しているので、R/Cモデルの動力用電源に最も適したバッテリーです。

京商では6N-1200バッテリーとか7.2Vレーシングバッテリーというように明記し販売しております。

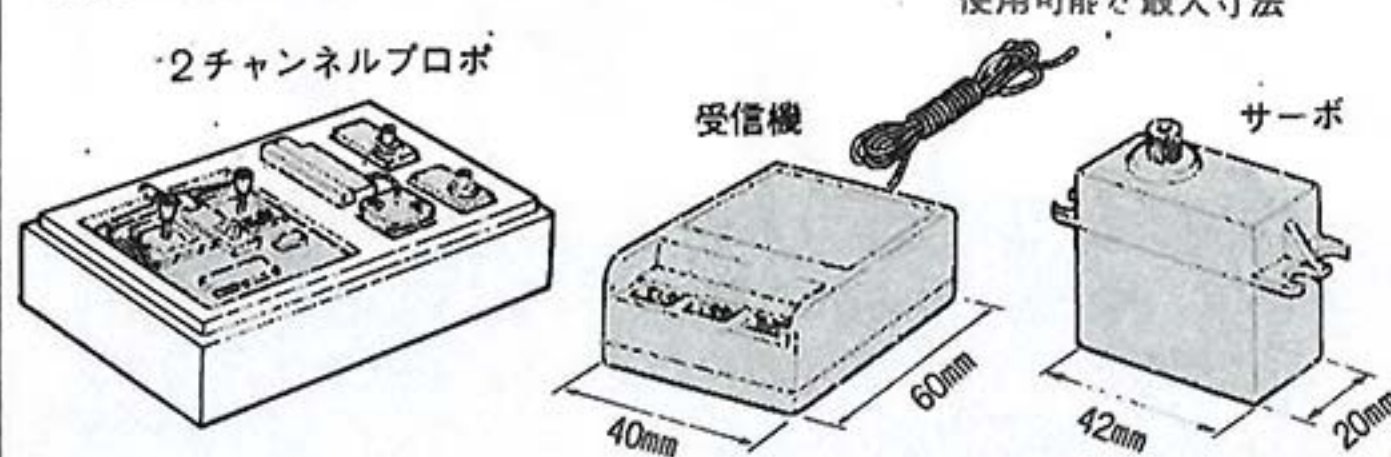
6N-1200バッテリーとは、1.2V1200ミリアンペアの電池を6本直列にパックしたバッテリーです。

※ニカドバッテリーはR/Cカー、船などいろいろなR/Cモデルに使用できます。

キット以外にお求めいただくもの

<2チャンネルプロポ>

プロポの送信機にはスティックタイプとハンドルタイプがあります。自分に合ったものをお求め下さい。



<走行用ニカドバッテリー>

このR/Cカーには京商7.2Vレーシングバッテリーが使えます。

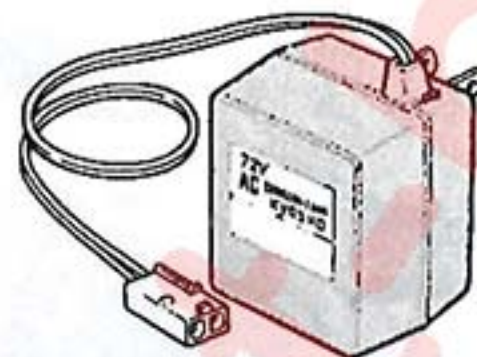


<ニカドバッテリーの充電器>

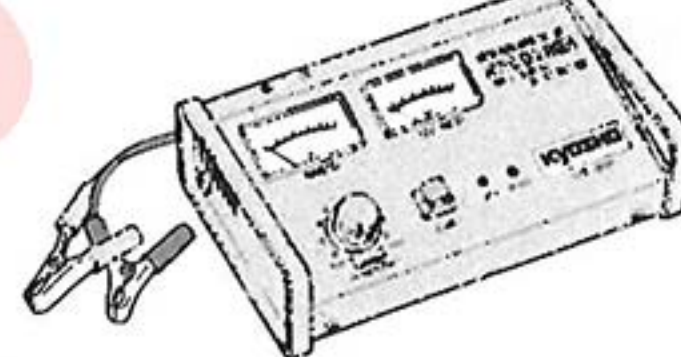
京商ニカドバッテリーは高性能で正しく充電すれば長期間、使用ができます。充電方法は家庭用100Vコンセントから行なう15時間充電器と自動車のシガーライター又は12Vバッテリーから行なう急速充電器(約15分)があります。使用目的に合った充電器を下の表より選んでお求め下さい。

品番	充電器名	充電時間	充電%	特長	価格
No.2221	スーパーニカド充電器(AC100V)	14~16時間	100%	初心者向	¥1,700
No.2207	スーパーニカド急速充電器(DC12V)	15分	約70%	初心者向 タイマー式	¥4,800
No.1846	マルチチャージャー(DC12V)	20分	100%	タイマー式 電流計付	¥6,800
No.1843	オートチャージャー(DC12V)	約20分	100%	デルタピーク検知式 電流計、電圧計付	¥12,600
No.2232	スーパーニカドAC急速充電器	約40分	約80%	家庭用電源から充電 電子タイマー式	¥4,900

No.2221
スーパーニカド充電器



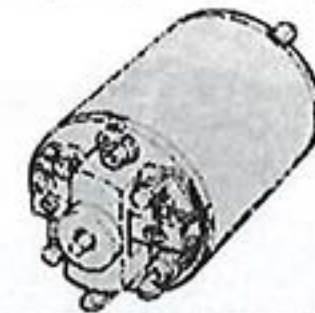
No.1846
オートチャージャー



<モーター>

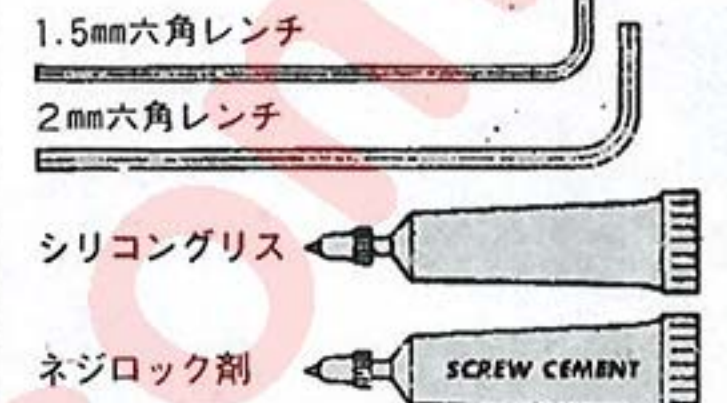
ジャベリンにはマブチRS-540Sモーターが標準装備してありますがレース用にマッチングしたレーシングモーター・シル・マン600E、(汎用ハイトルクタイプ)とシル・マン360PT、(ハイパワー、ハイトルクタイプ)を用意しております。

モーターには付属品としてコード、コンデンサー、取付ビスが入っています。



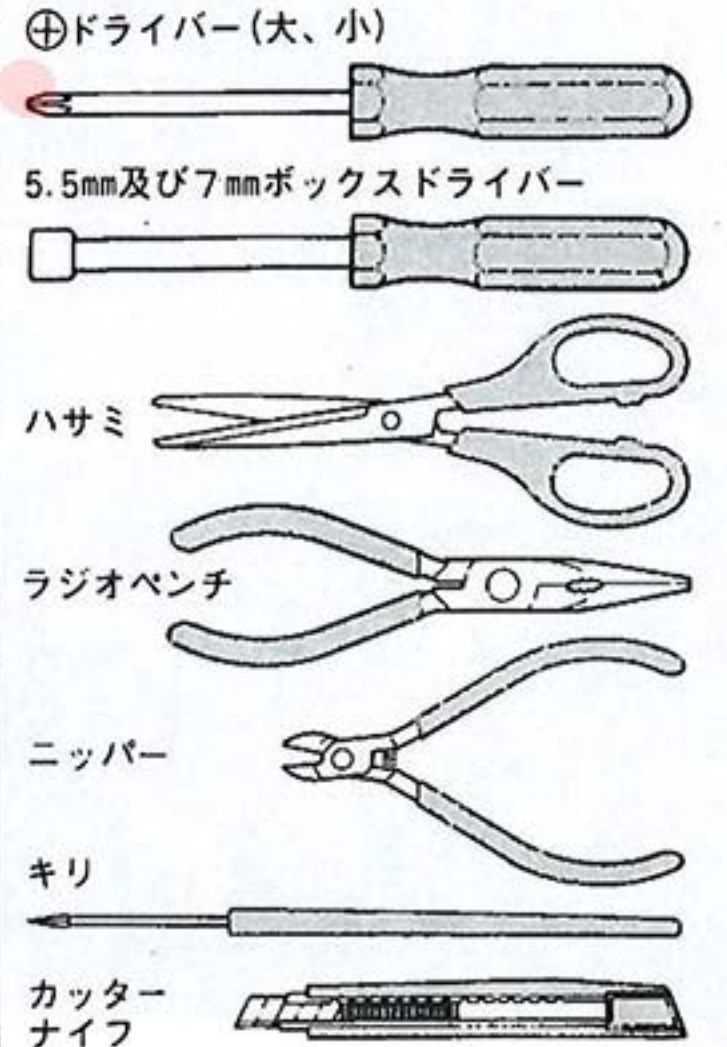
組み立てに必要なおもてなし

<キットに入っている工具>



走行中の振動などによりビス、ナットなどがゆるんだり脱落を防ぐのに使います。

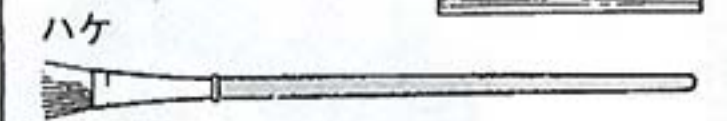
<用意する工具等>



<用意する接着剤>

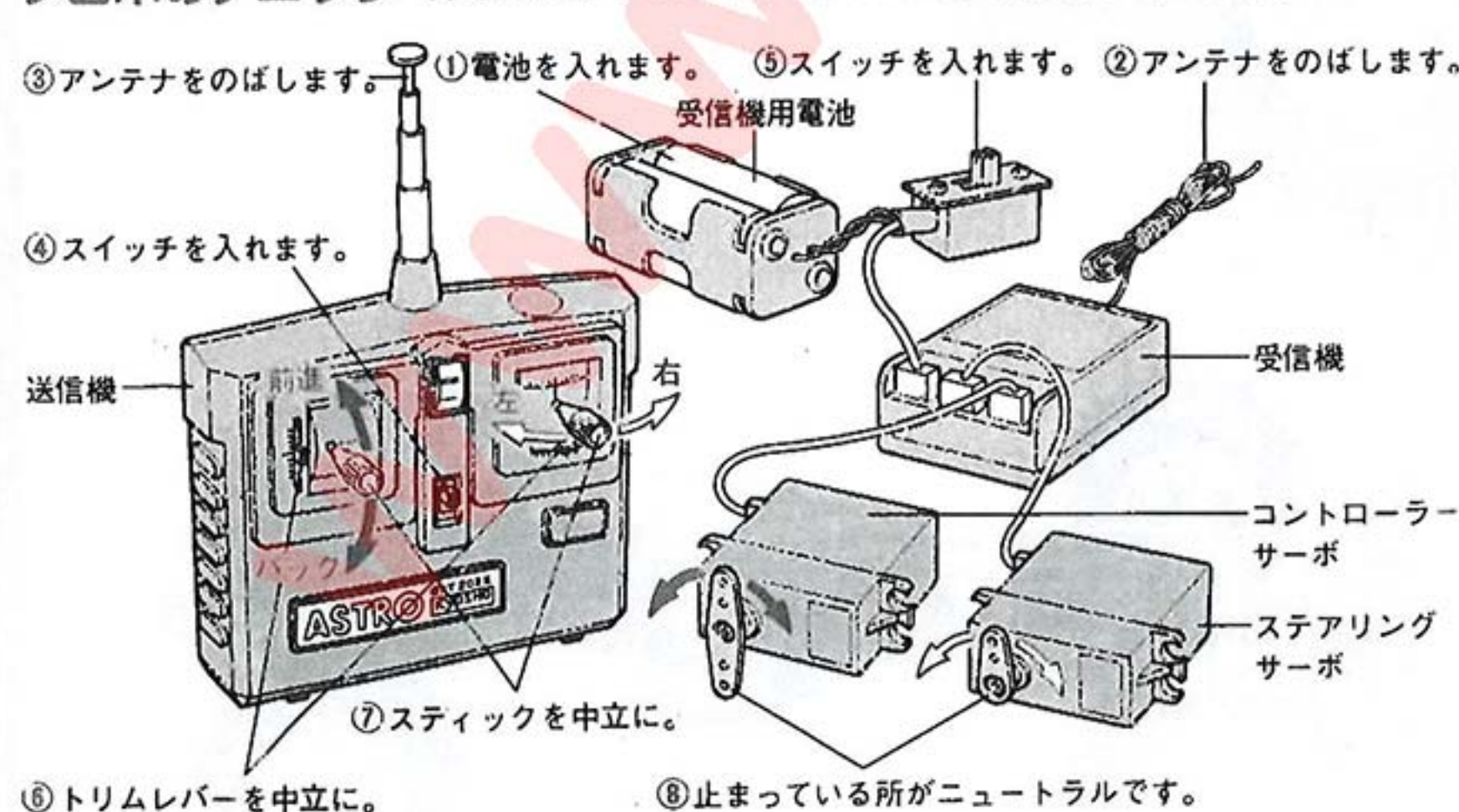


<塗装に必要なもの>



※塗装については取扱書の塗装の項にくわしく出ています。

プロポのチェック 番号順にラジオコントロールメカを動作してみます。



※プロポのスイッチを入れるときは送信機を入れてから受信機のスイッチを入れます。切るときは逆に受信機、送信機の順に切るようくせをつけましょう。

2チャンネルプロポは、送信機、受信機、サーボ、電池ボックスなどから成り立っています。

- 送信機.....操縦するコントロールボックスでスティックの動きを電波でアンテナから発信します。
- 受信機.....送信機からの電波を受けサーボに送ります。
- サーボ.....受信機が受けた電波をモーター、ギヤを使い車のコントロール部を動かす装置です。
- アンテナ.....送信機のアンテナは電波を送り出し、受信機のアンテナは電波が入る重要なものなのでいっばいにのばし使います。
- トリムレバー.....送信機のトリムレバーはサーボの中立(ニュートラル)をずらし、車の右、左のステアリング及びコントローラーの前進、バックの位置を微調整するレバーです。
- レベルメーター.....送信機の電池の減り及び電波の発振状態を確認するメーターです。
- サーボホーン.....サーボと車のコントロール部をつなぐもので何種類もあり、使用目的にあった形状を使用します。

組立てのまえに

組立てるまえに説明書を終りまで良く読んで、あらかじめ構造を頭に入れてから組立てるとスムーズに作業が進行します。

お買い求めの際、又は組立ての前に部品キットの内容をよくお確かめになって下さい。なお、組立てを始められた商品の返品、交換などには応じかねます。又、万一組立て中に不足、不良部品があった時は愛用者カードに販売店の印をもらい、京商サービス部までパーツ名を明記の上、ご連絡下さい。

- このマークのところにネジロック剤をつけて下さい。
- このマークのところにグリスを少量つけて下さい。

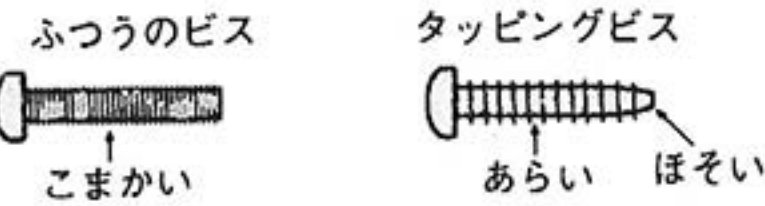
組立てまえの注意

本車はプラスチックパーツを多く採用し、そのためタッピングビスも多く使用しています。

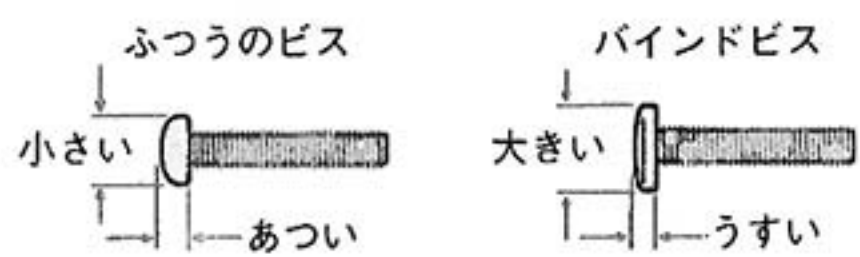
タッピングビスは必要以上にしめるとネジがきかなくなります。ネジ部がパーツの中にかくれ、しめつけがきつくなったところで、しめつけをやめて下さい。それ以上しめつけると、パーツのネジ部がこわれ、ビスがきかなくなります。

ビスの形状について

●ビスの先たんとネジ山のちがいでタッピングビスとふつうのビスに分けられます。



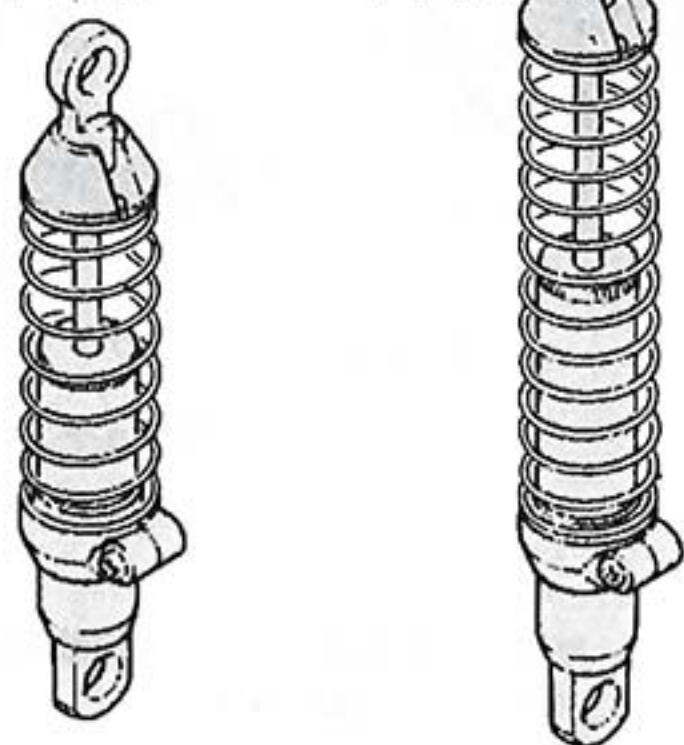
●ビス頭のちがいでバインドビスとふつうのビスに分けられます。



ダンパーの分解

フロント用

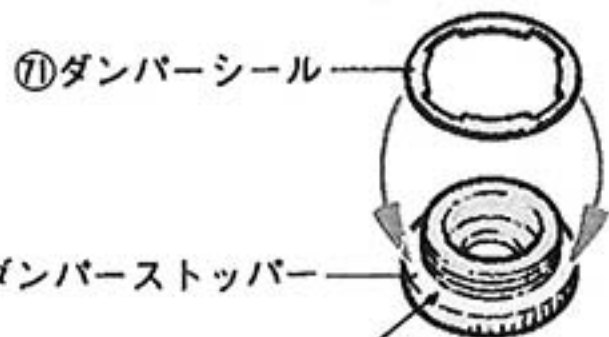
リア用



ダンパーオイルの注入

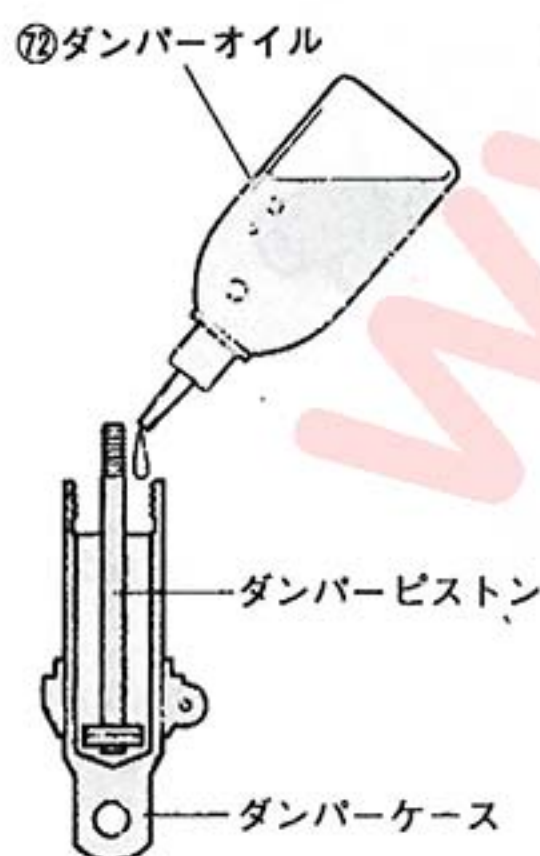
ダンパーシールの入れ方

オイルダンパーにオイルを入れる時、ストッパーにダンパーシールを入れて下さい。●ダンパーシールは、針のような先のとがったもので少しづつはめ込んで下さい。

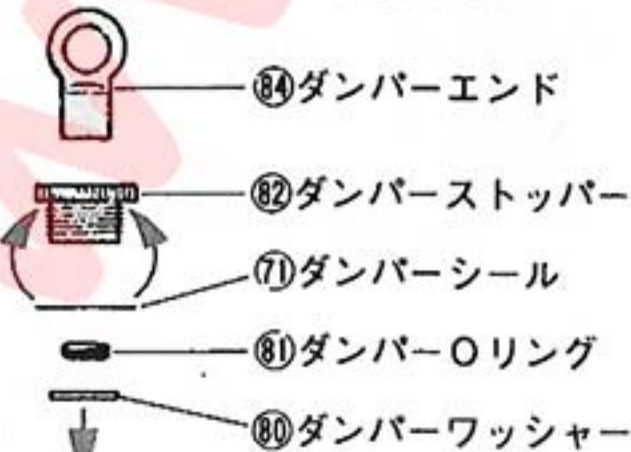


この面へダンパーシールを入れる。

1. ピストンを一番下まで入れ、中に空気の泡が入らないように図の位置までオイルを入れる。



2. 図の順に組立します。(注)ダンパーシールを必ず入れて下さい。

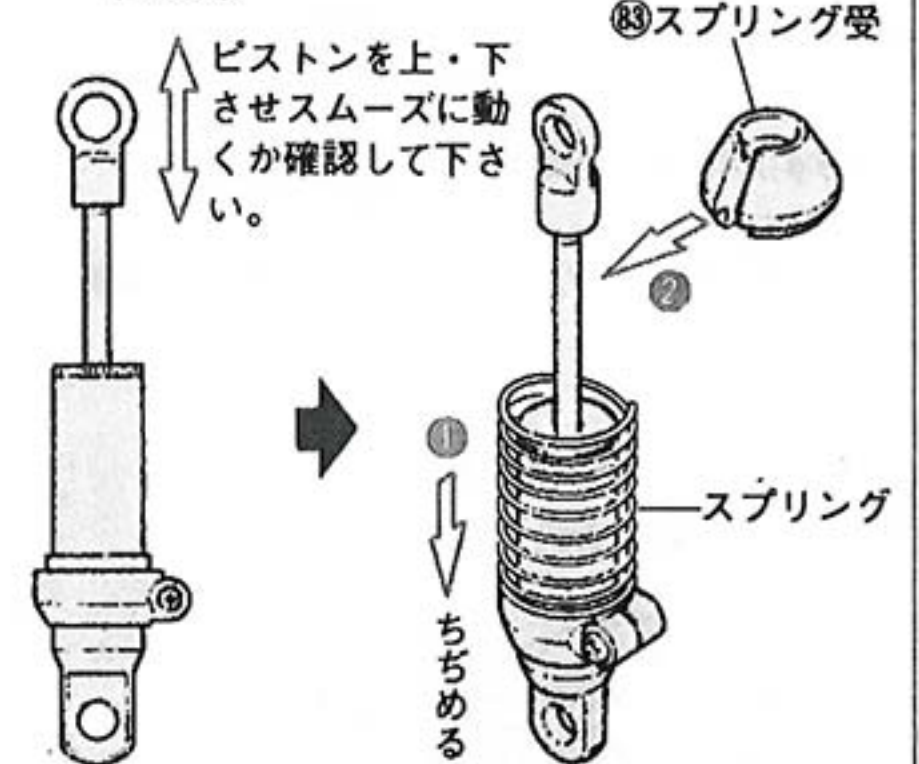


※ダンパーエンドをねじこむとき、シャフトにキズをつけないように、注意して下さい。

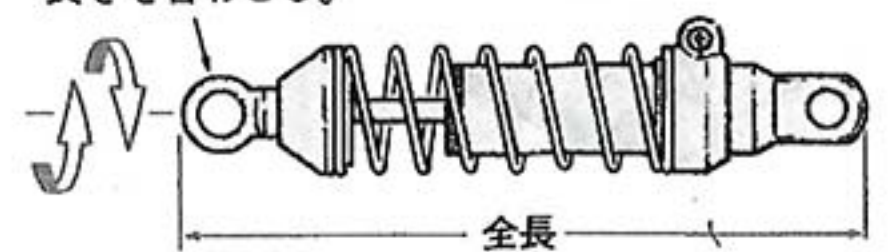
3. 図のようにしっかりとストッパーをとめて下さい。



4. ピストンがスムーズに動くか確認し、スプリング、スプリング受を入れて下さい。



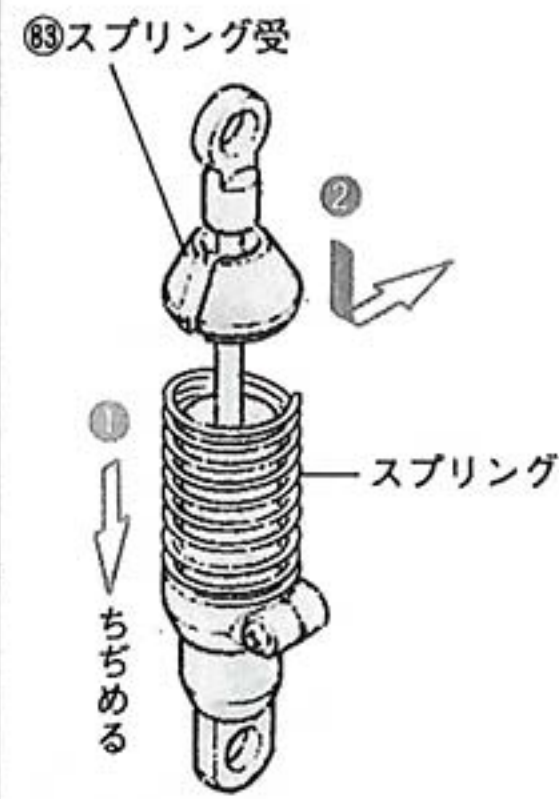
5. フロント及びリアダンパーの左右の全長が同じになるよう調節して下さい。ダンパーエンドをねじって長さを合わせる。



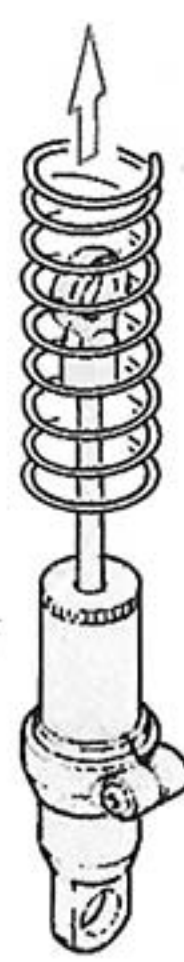
1 ダンパーの分解

※ダンパーは組立済みとなっていますがオイルを入れるため分解して下さい。フロント用とリア用ではパーツが異なるものがありますので1本ずつ分解し、オイルを入れ組みこんで下さい。

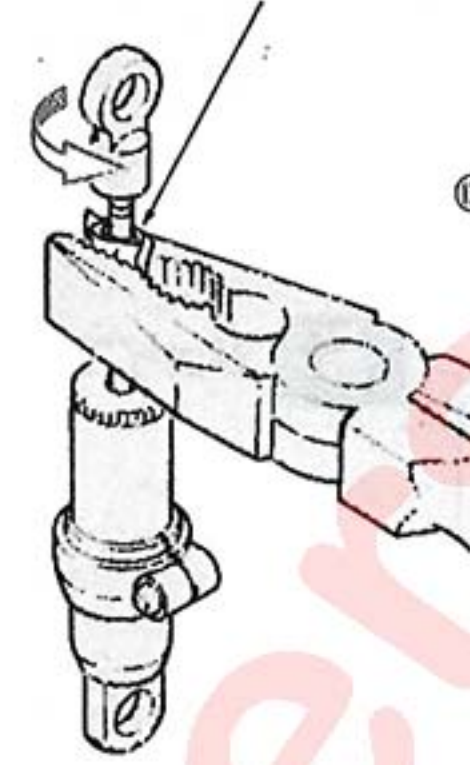
1. スプリングを矢印の方へちぢめてスプリング受けを横にずらしてはずして下さい。



2. スプリングを上に取り出す。



3. シャフトをベンチ等でつかみ、ダンパーエンドを回し、はずして下さい。(注)シャフトには紙等をまいて、キズがつかないように注意して下さい。

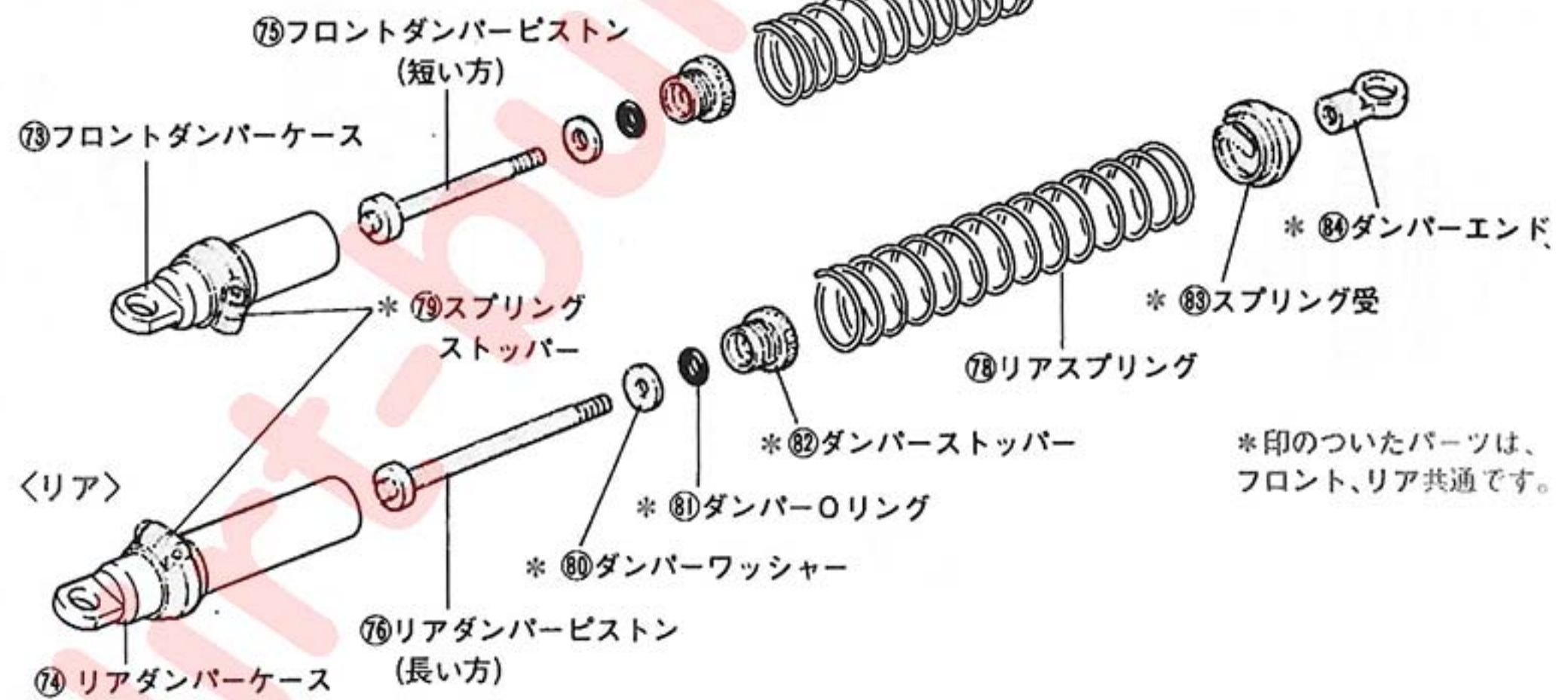


4. ダンパーストッパーを回し、はずして下さい。



2 ダンパーの分解図

＜フロント＞



*印のついたパーツは、フロント、リア共通です。

3 ダンパーオイルの注入

オイルの注入が終了したら元通りに組立てて下さい。(注)フロントとリアを間違えないように注意して組むこと。

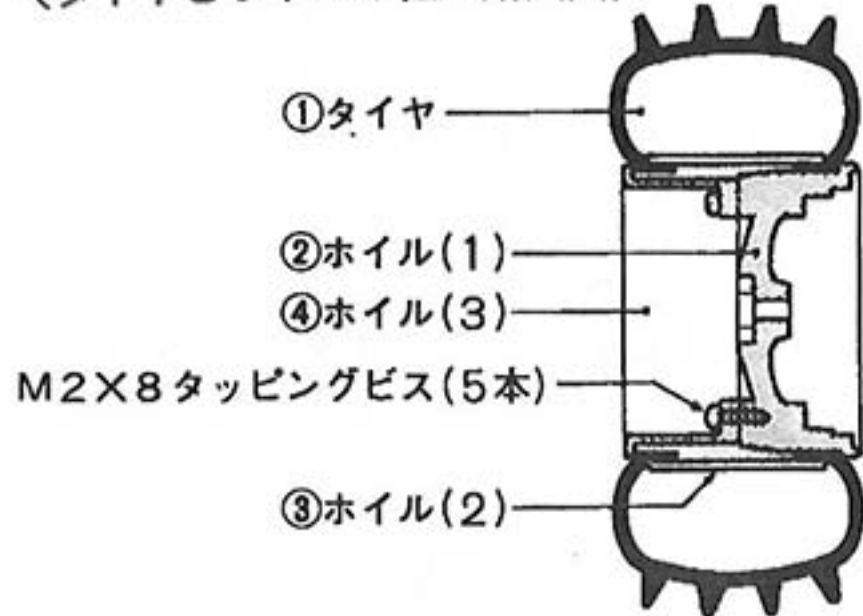
4 タイヤのくみたて

●ビス、ナット、ワッシャー等は原寸で図示してあります。原寸図に合わせて長さや大きさを合わせ、くみたて下さい。

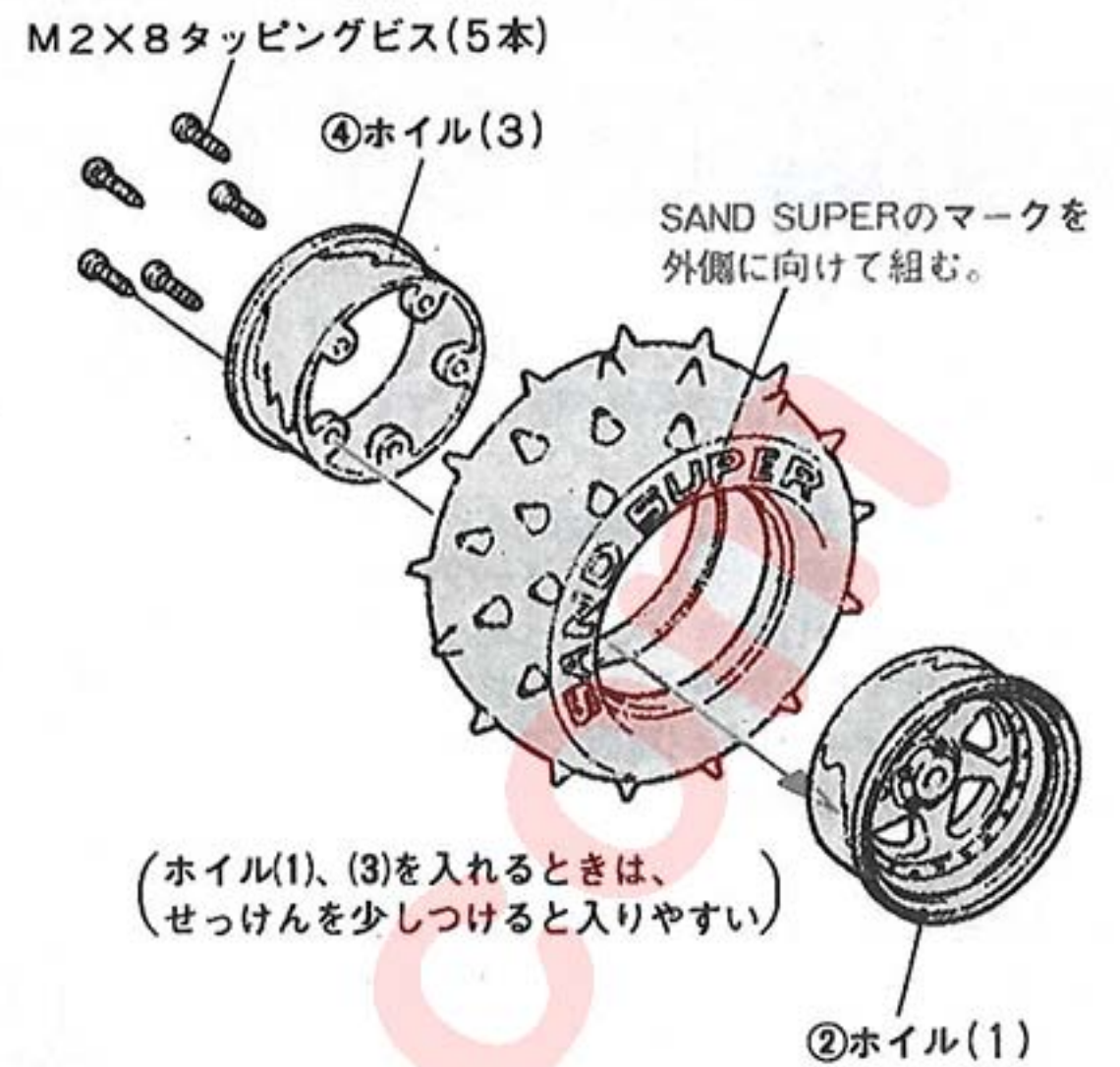
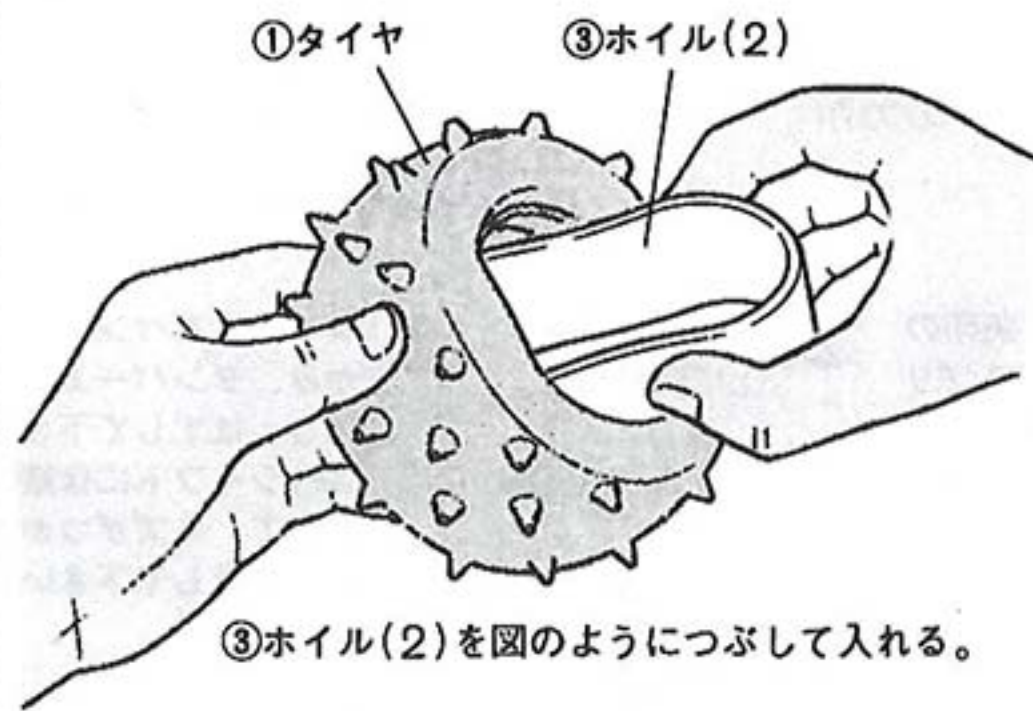
〈使用する小物パーツ〉

M2×8タッピングビス…20

〈タイヤとホイールの組立断面図〉



4 タイヤのくみたて



5 ジョイントのとりつけ

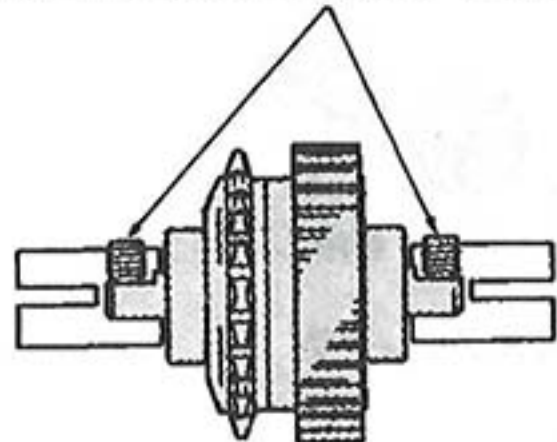
〈使用する小物パーツ〉

M4×4イモネジ…4

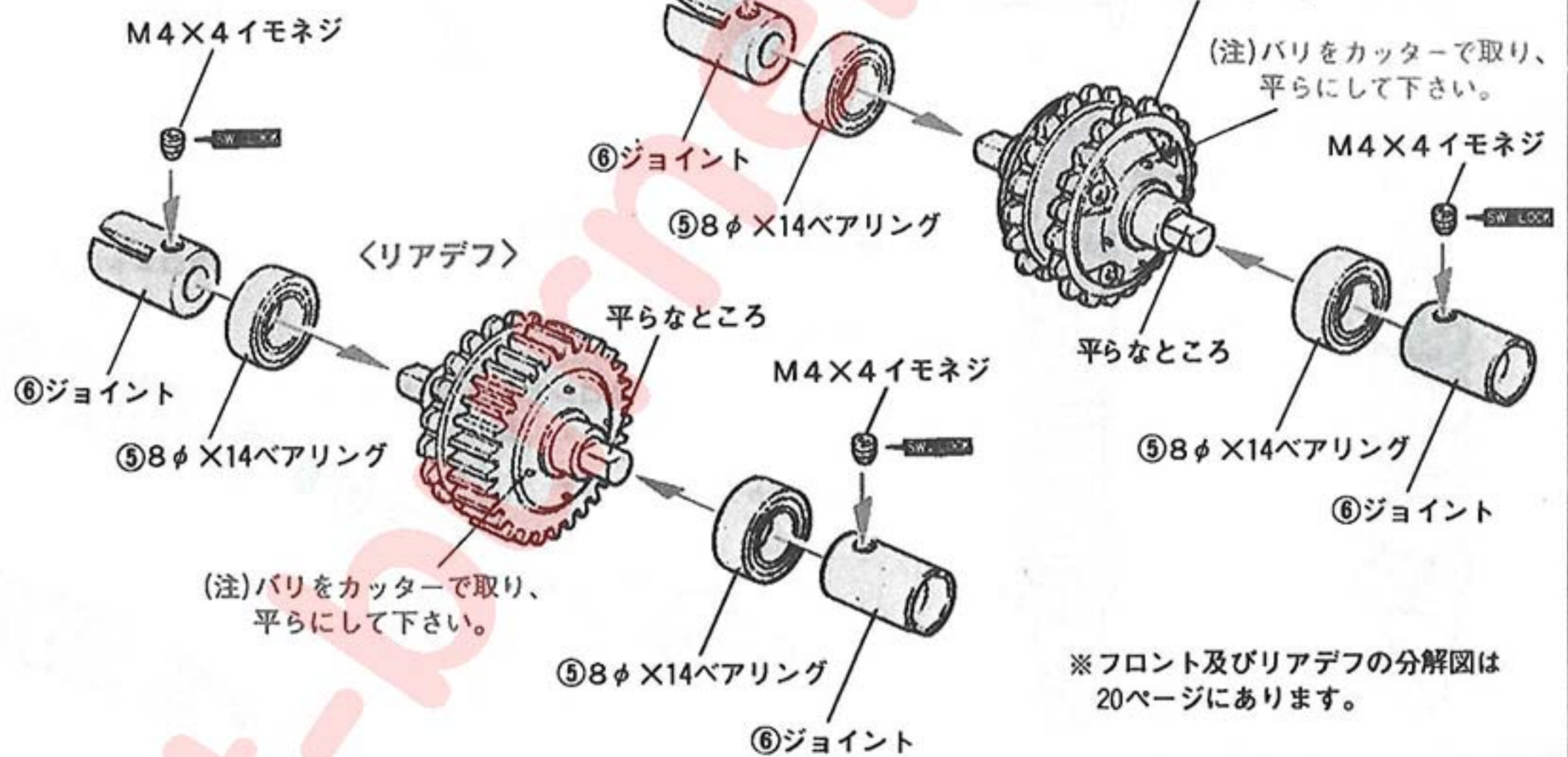
⑤8φ×14ベアリング…4

⑥ジョイント…4

M4×4イモネジをシャフトの平らなところに合わせ、ネジをしめて下さい。



5 ジョイントのとりつけ



6 ギヤボックスのくみたて

〈使用する小物パーツ〉

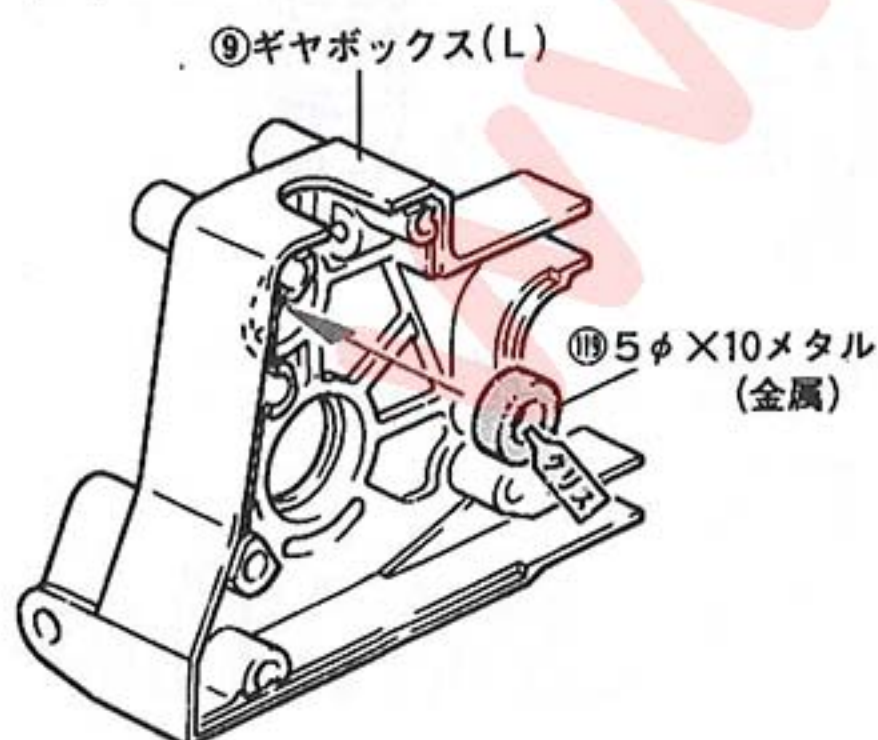
M3×18タッピングビス…3

M4×4イモネジ…1

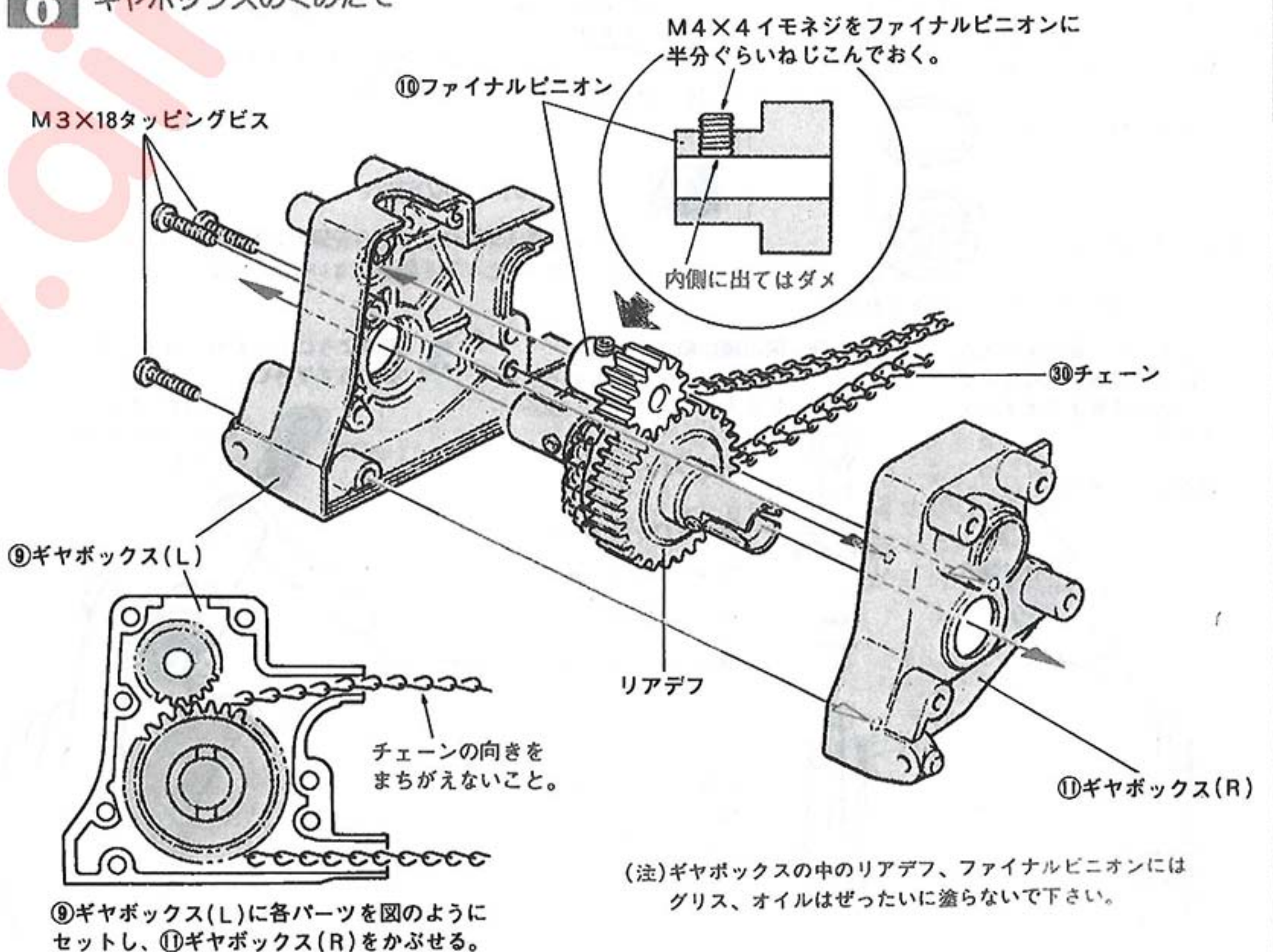
⑩5φ×10メタル(金属)…1

(オプションベアリングについては24ページ参照)

〈5φメタルを入れる〉




6 ギヤボックスのくみたて

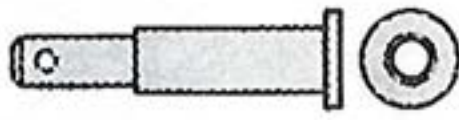



7 ギヤベースのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

M3×8ビス……………3 

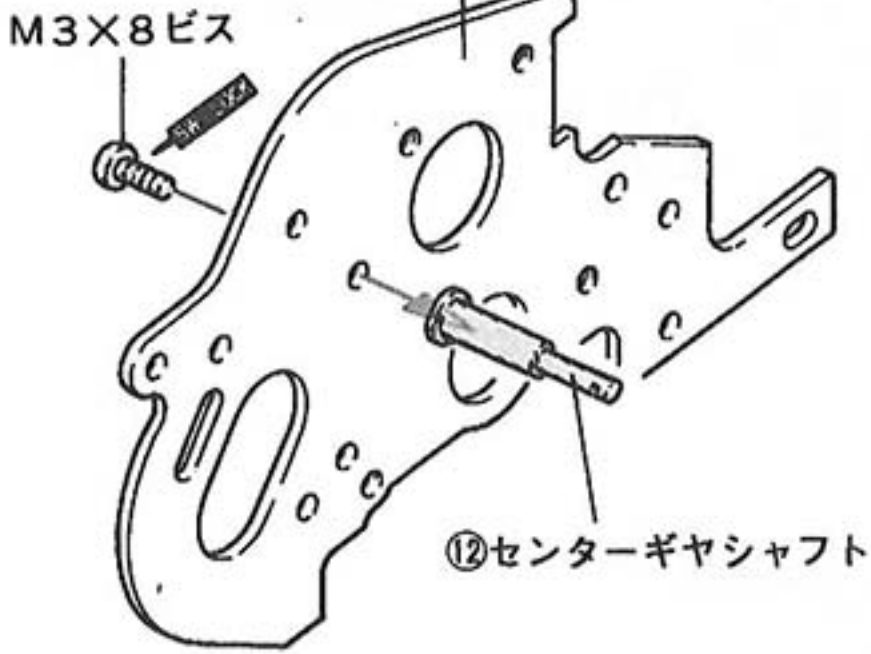
M3×45バインドビス……………4 

⑫センターギヤシャフト…1 

M3スプリングワッシャー…4 


〈センターギヤシャフトのとりつけ〉

⑬リアプレート(R)



8 ファイナルピニオンのとりつけ

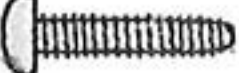
〈使用する小物パーツ〉

⑱5φ×10メタル(金属)…1 

(オプションベアリングについては24ページ参照)


9 リアダンパステーのとりつけ


〈使用する小物パーツ〉

M3×12タッピングビス…2 

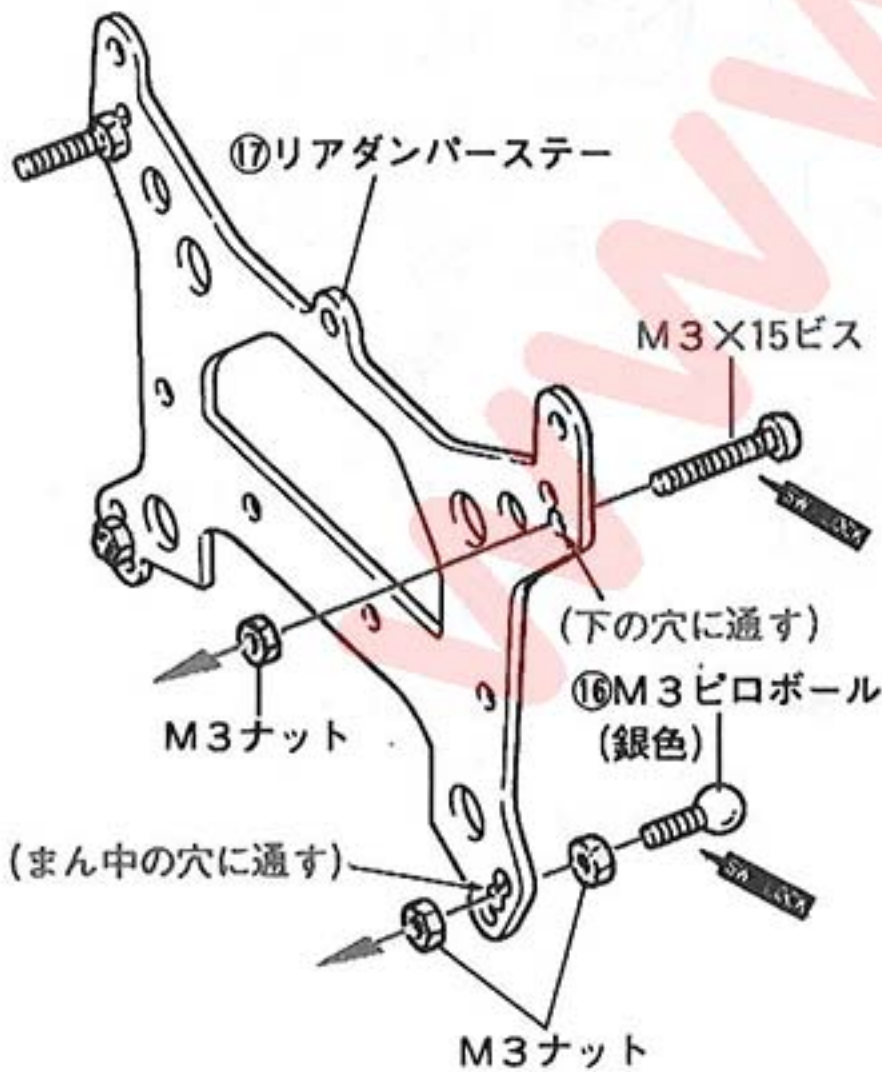
M3×15ビス……………2 

M3ナット……………6 

⑯M3ピロボール(銀色)…2 

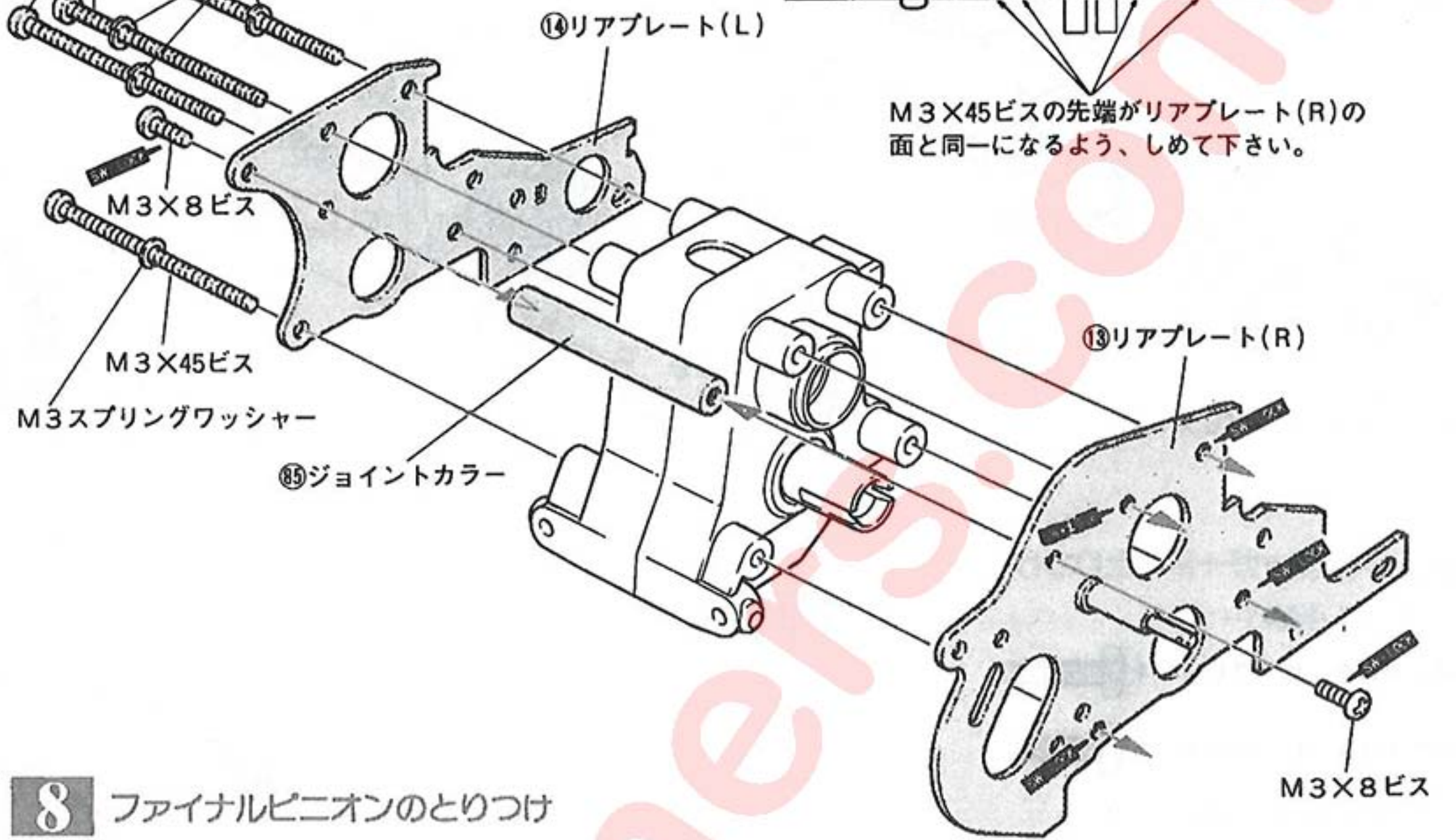
⑲ギヤボックスハッチ…1
(プラスチック) 

〈リアダンパステーにビスをとりつける〉

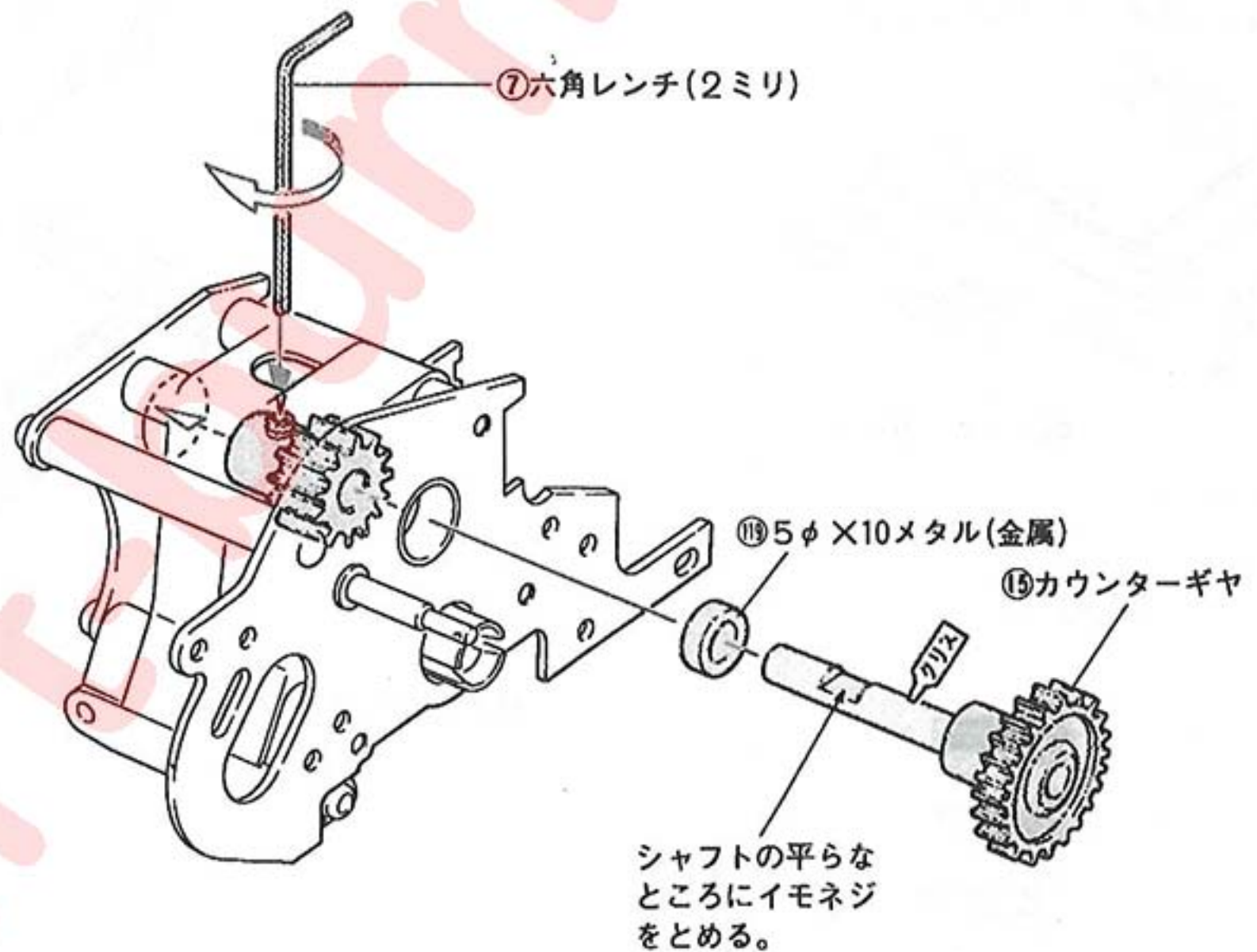


7 ギヤベースのとりつけ

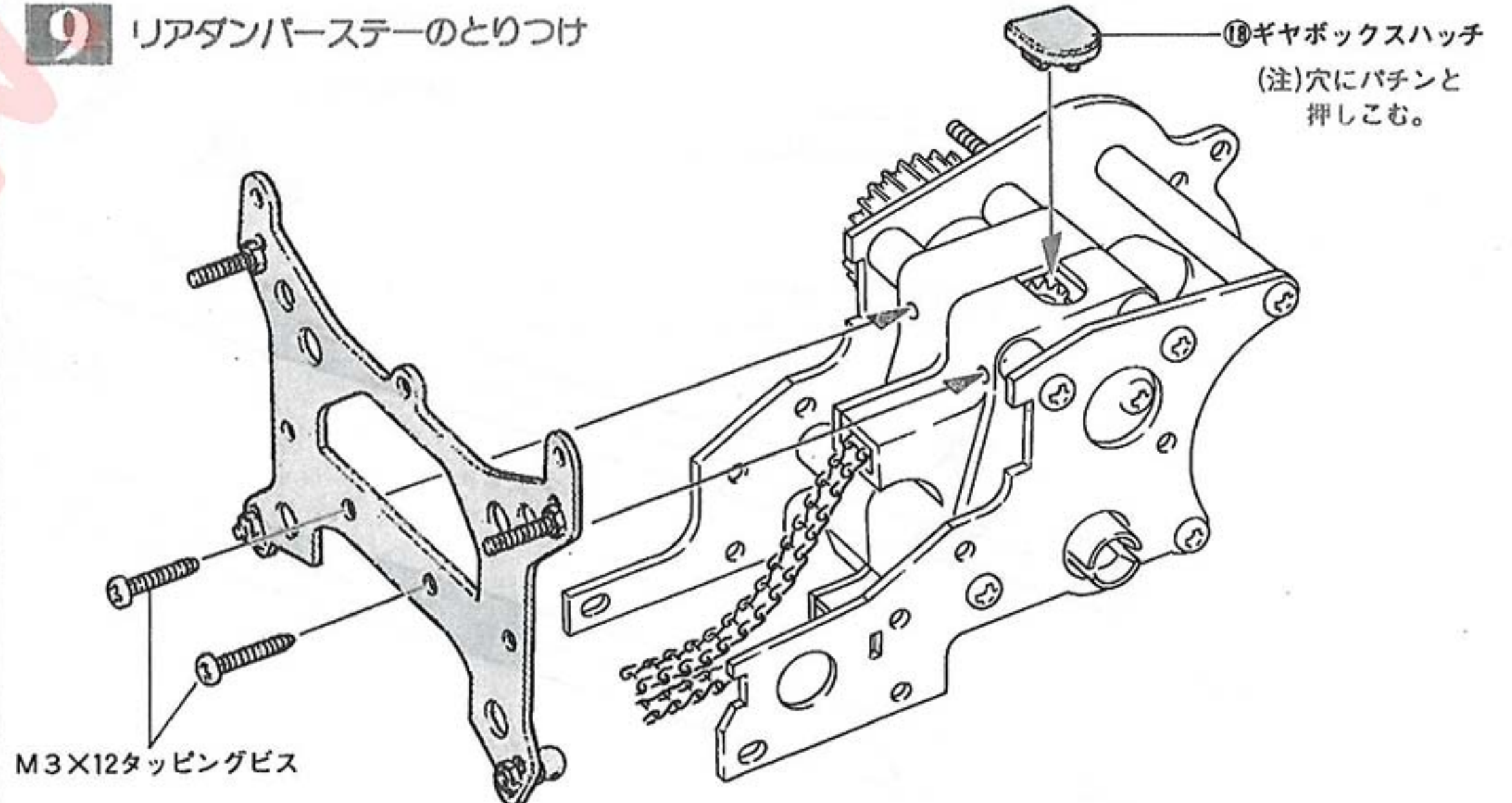
M3×45バインドビス
M3スプリングワッシャーを通しておく。



8 ファイナルピニオンのとりつけ



9 リアダンパステーのとりつけ



10 バルクヘッドのくみたて

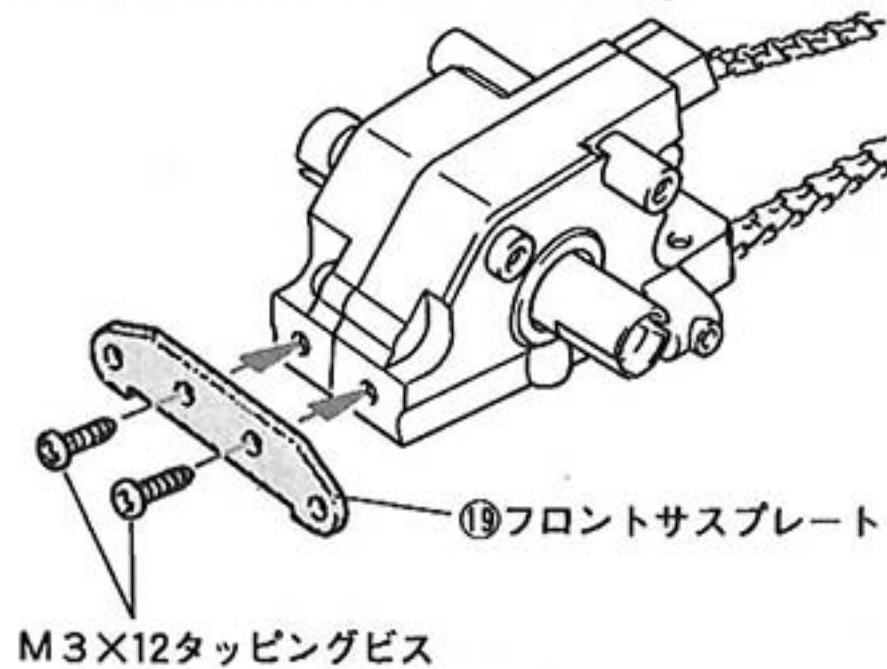
〈使用する小物パーツ〉

M3×12タッピングビス…3

M3×18タッピングビス…1

〈フロントサスプレートのとりつけ〉

※右図の組立がすんだら下図のように⑬フロントサスプレートをとりつける。



M3×12タッピングビス

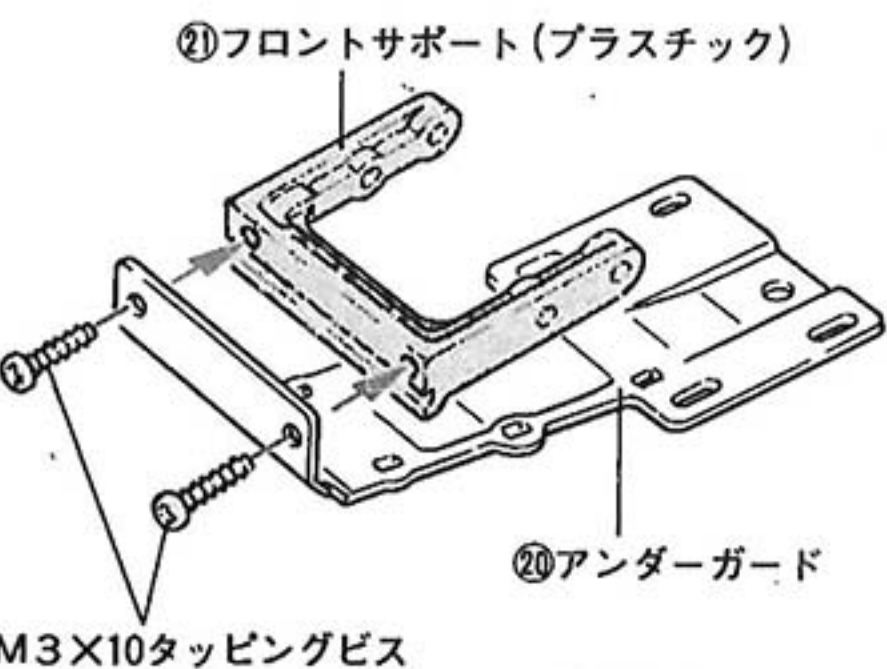
11 アンダーガードのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

M3×10タッピングビス…4

M3×8タッピングビス…2

〈フロントサポートのとりつけ〉



M3×10タッピングビス

12 リアプレートのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

M3×8ビス…2

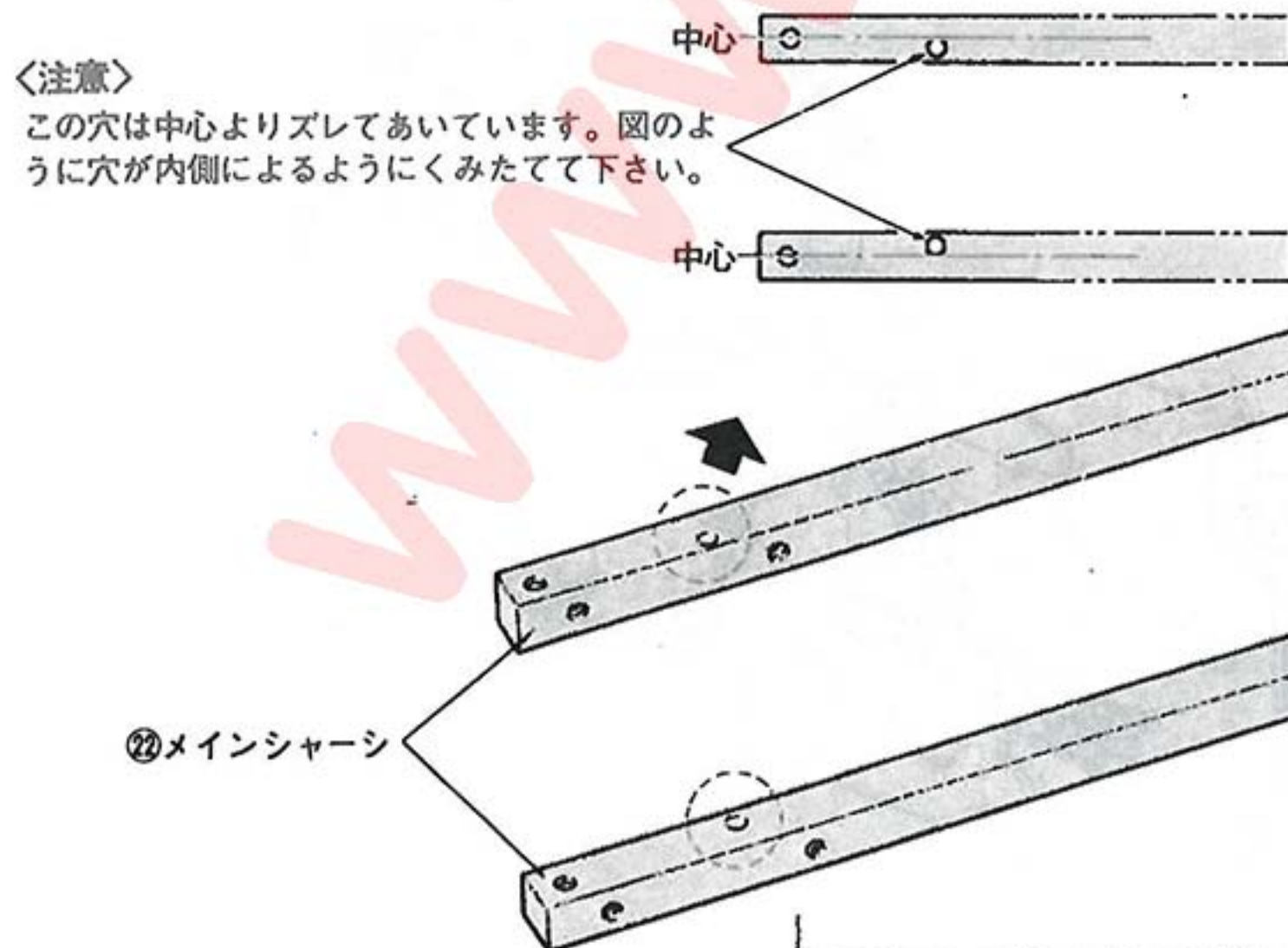
M3×8タッピングビス…2

M3×10ビス…2

⑮リアメカポスト…2
(大きい方)(プラスチック)

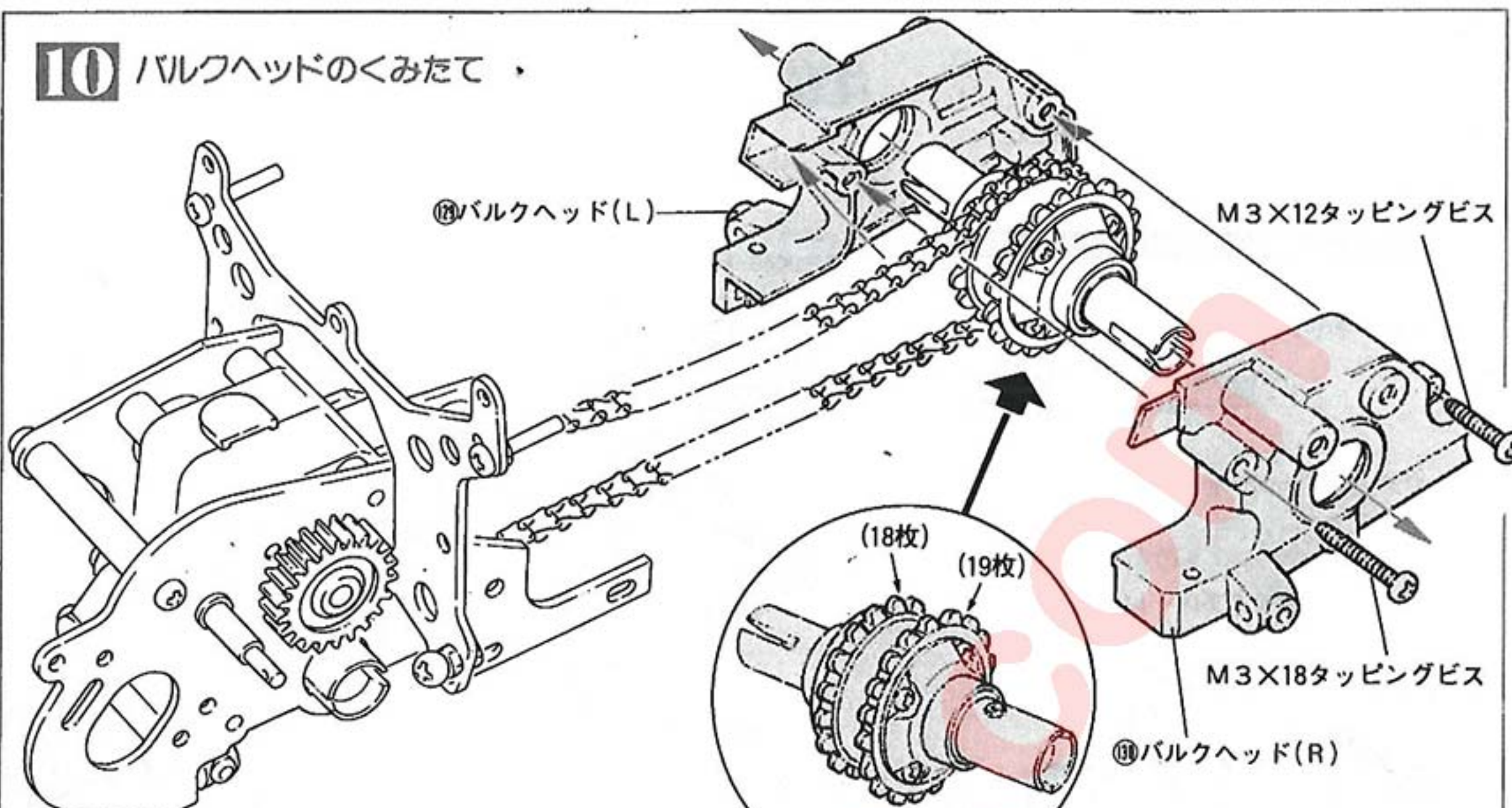
〈注意〉

この穴は中心よりズレてあいています。図のように穴が内側になるようにくみたて下さい。



⑮メインシャーシ

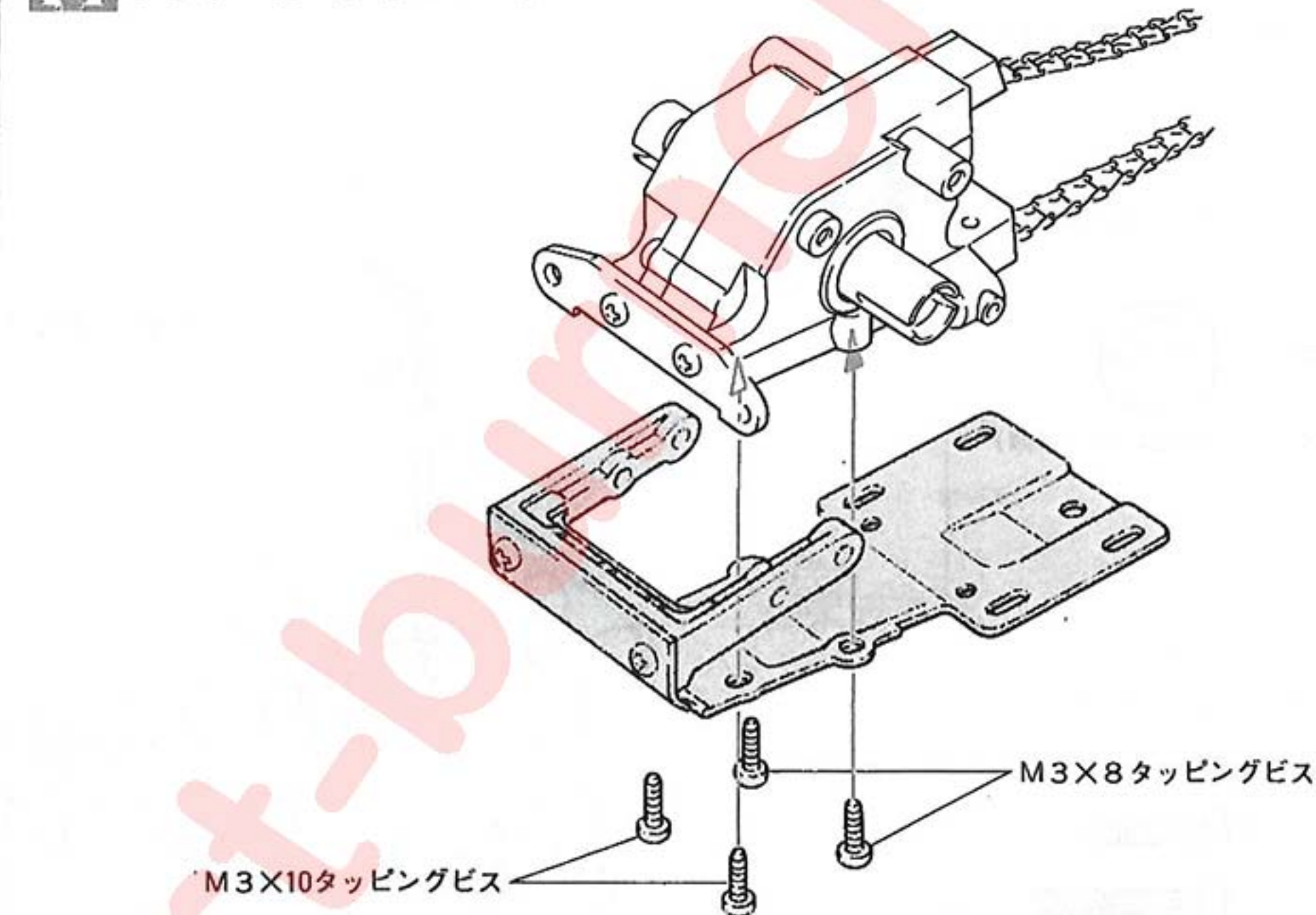
10 バルクヘッドのくみたて



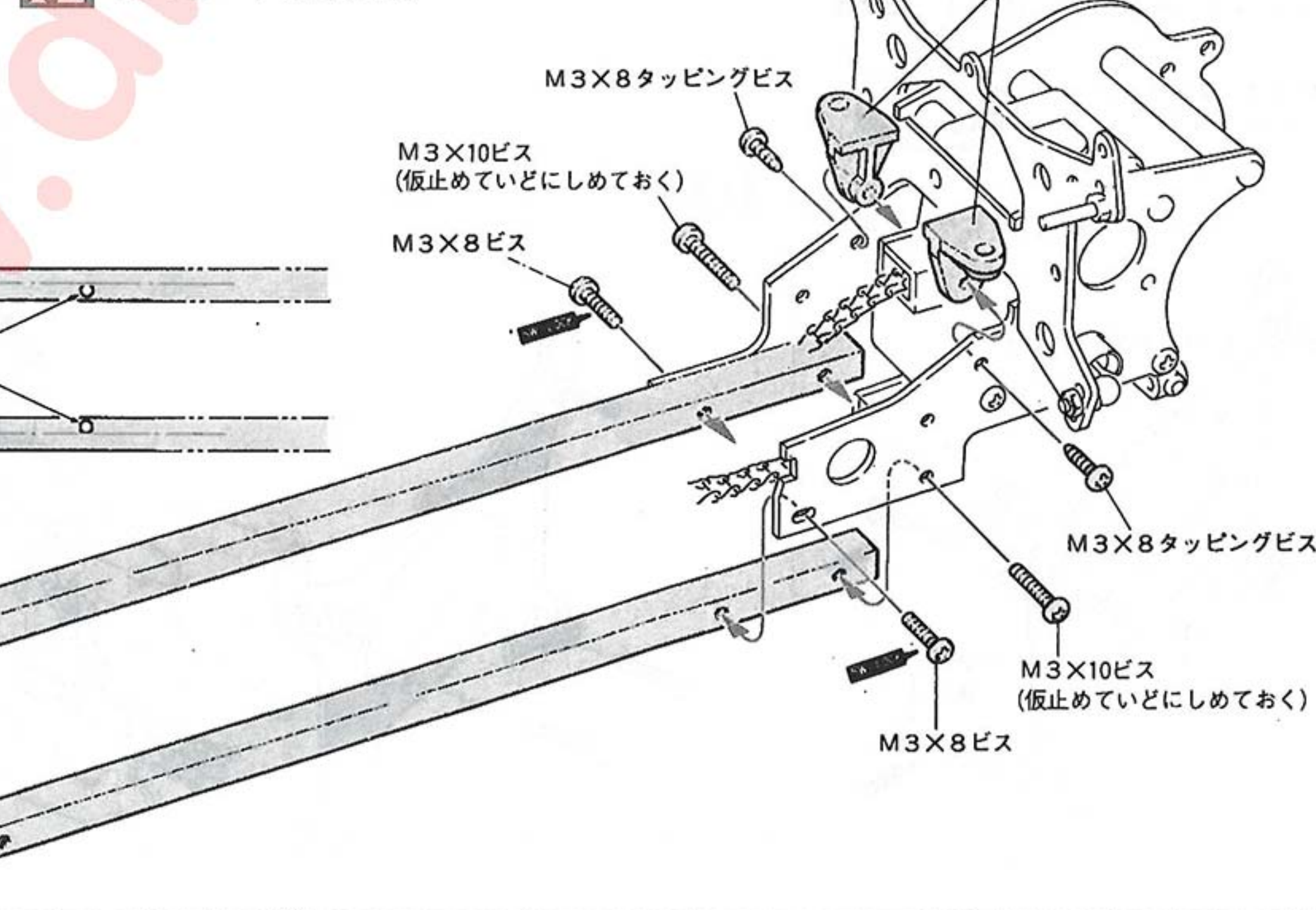
(注) スプロケットには、グリス、オイルなどを
ぜったいに塗らないで下さい。

※スプロケットは2種類(18枚と19枚)が
あります。ここでは18枚の方へチェーンを
かけ、くみたて下さい。

11 アンダーガードのとりつけ




12 リアプレートのとりつけ




13 バルフヘッドのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

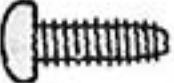
M2.6X6バインドビス…2 

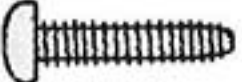
14 フロントサイドプレートのとりつけ

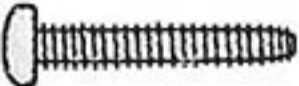
〈使用する小物パーツ〉


M2.6X6バインドビス…2 


M2.6X12ビス ……2 


M3X8タッピングビス…2 


M3X12タッピングビス…2 

M3X16タッピングビス…2 

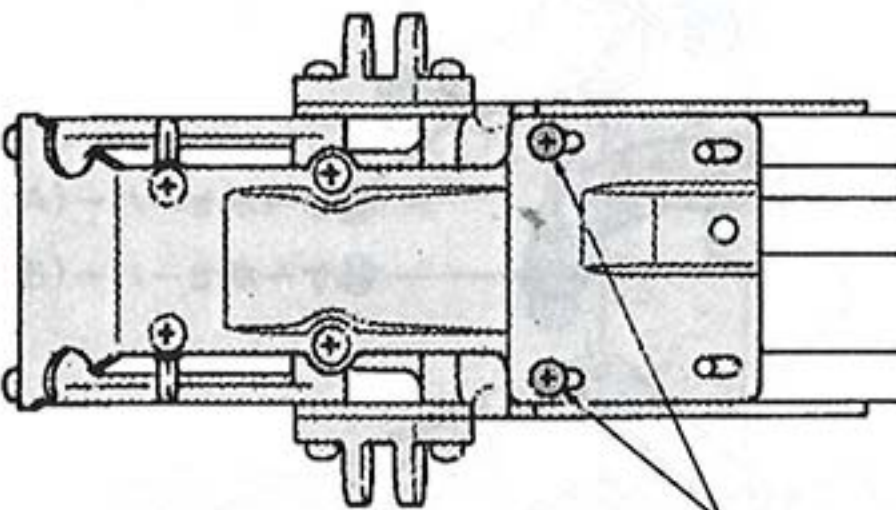
24 フロントアッパーピボット(L)…1
(プラスチック) 

25 フロントアッパーピボット(R)…1
(プラスチック) 

27 フロントメカポスト…2
(小さい方) (プラスチック) 

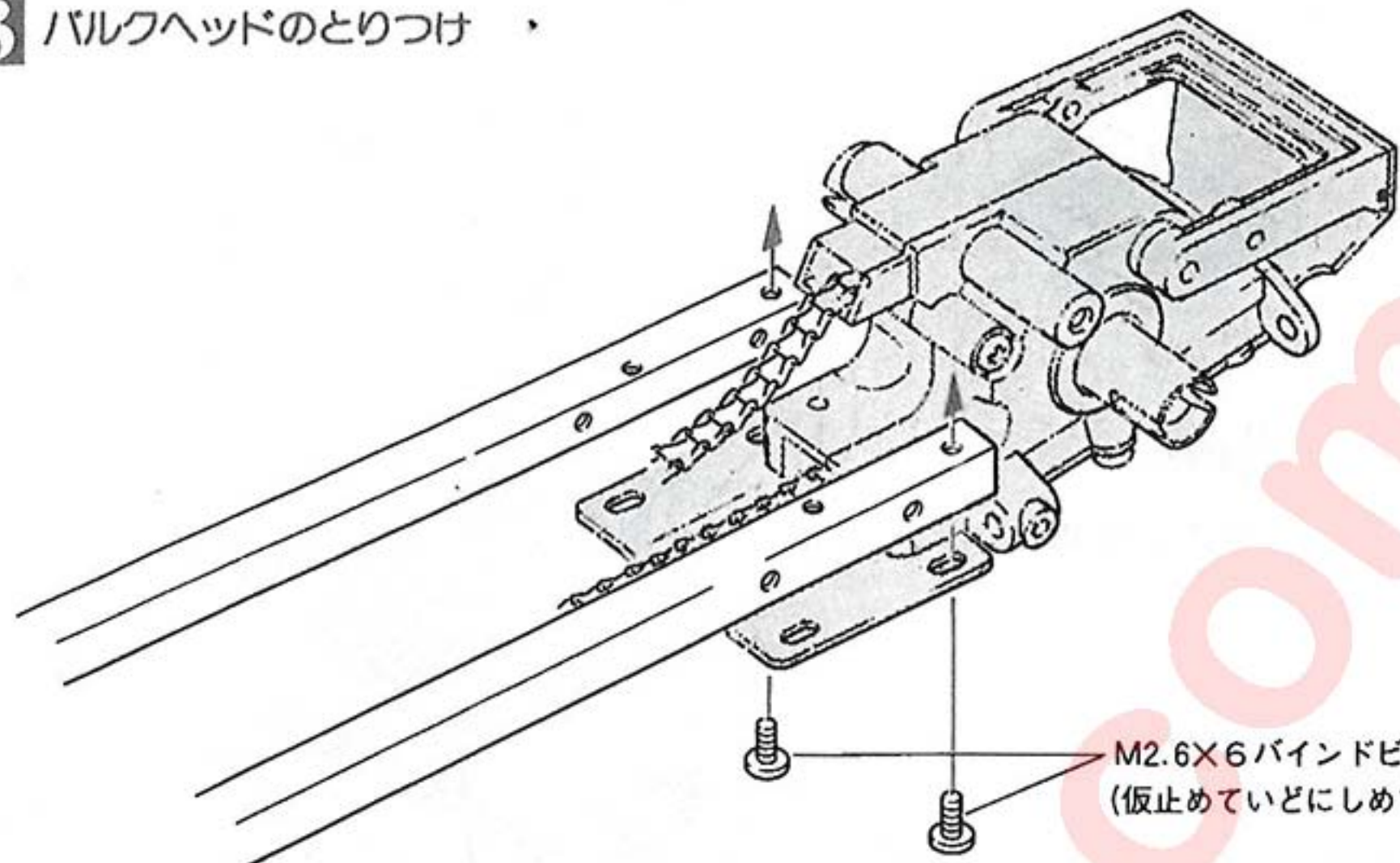
29 ボディ取付スペーサー…2 

15 チェーンの張り調整



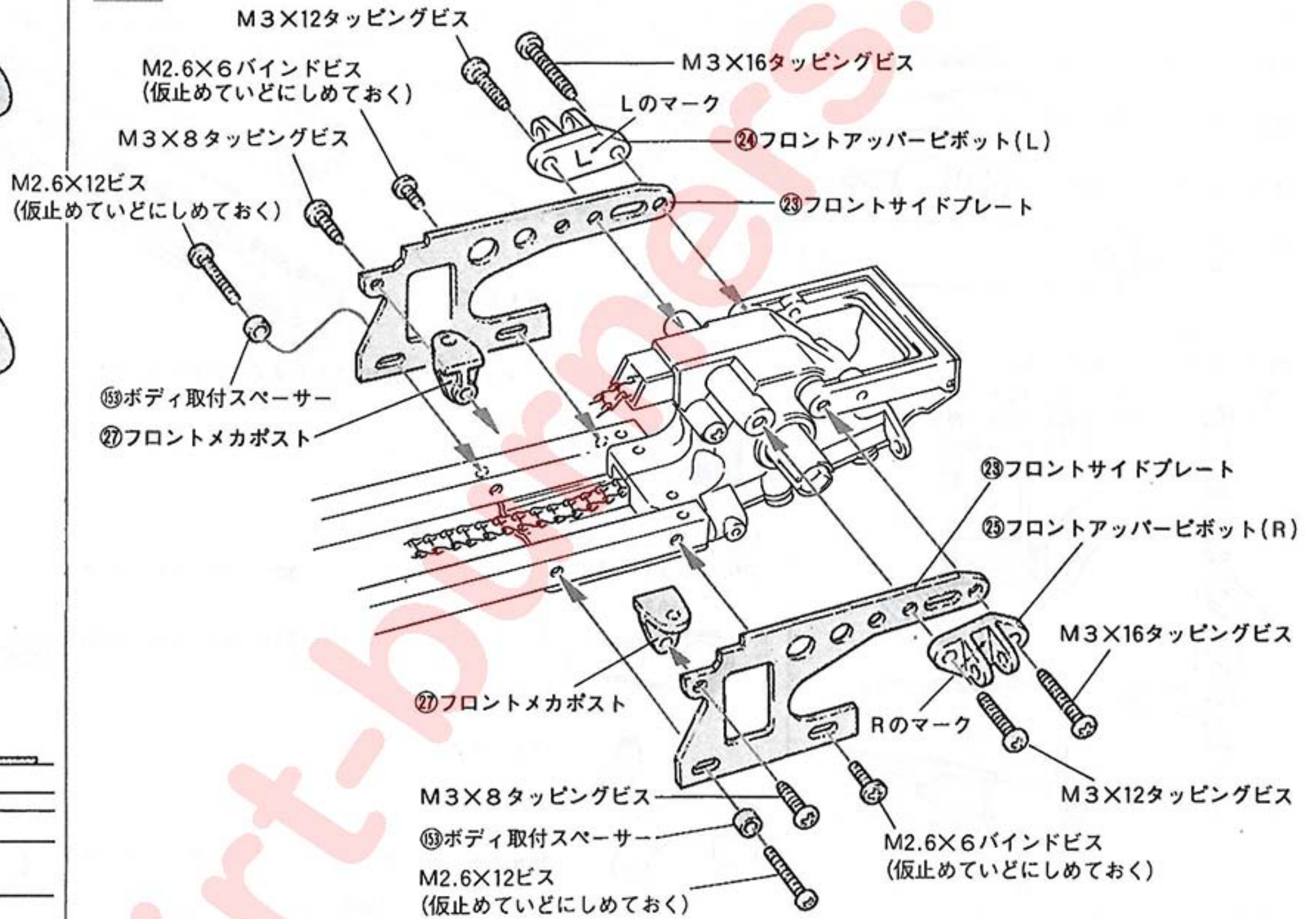
2本(下側)

13 バルフヘッドのとりつけ

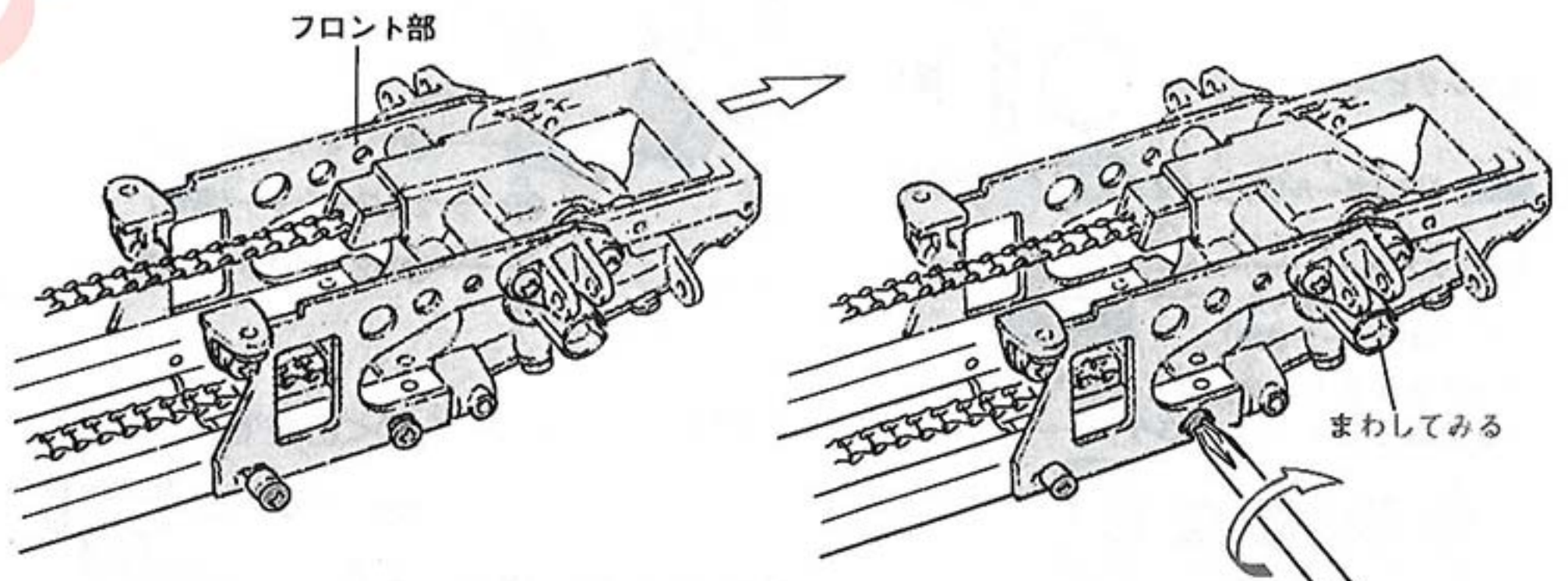


M2.6X6バインドビス
(仮止めていどにしめておく)

14 フロントサイドプレートのとりつけ



15 チェーンの張り調整



この2本と反対側の2本

1. 上図の赤くぬられた6本のビスを
約半回転ぐらいゆるめて下さい。

2. チェーンが軽く張る位置までフロント部を
前にずらして下さい。

3. チェーンが軽く
張り、スムーズ
に回転する位置
で6本のビスを
しめて下さい。

16 チェーンガイドのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

M2X8タッピングビス...2

29チェーンガイド(C).....1
(プラスチック)

17 サーボセーバーのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

M2.6X6バインドビス.....1

M2.6X15バインドビス.....2

M2.6ワッシャー (黒色) ...2

31ボールナット.....3

32セーバーシャフト(A) ...1

33セーバーシャフト(B) ...1

36M2シャフト.....1

37ボールエンド(小) ...2

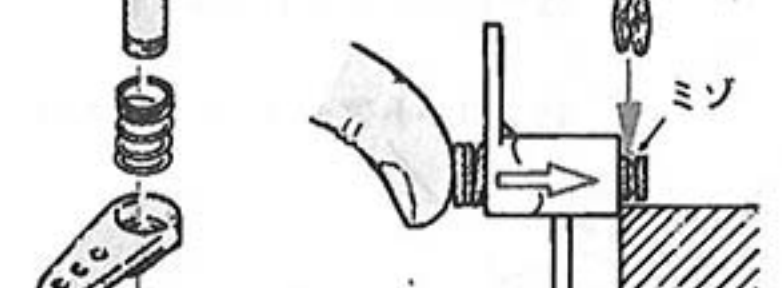
38M2.6ピロボール(黒色) ...2

39セーバー
スパーサー ...1

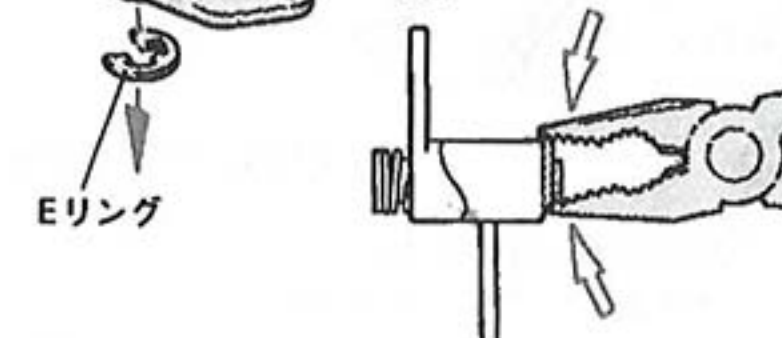
〈サーボセーバーのくみたち〉

34サーボセーバー(A) ...1組

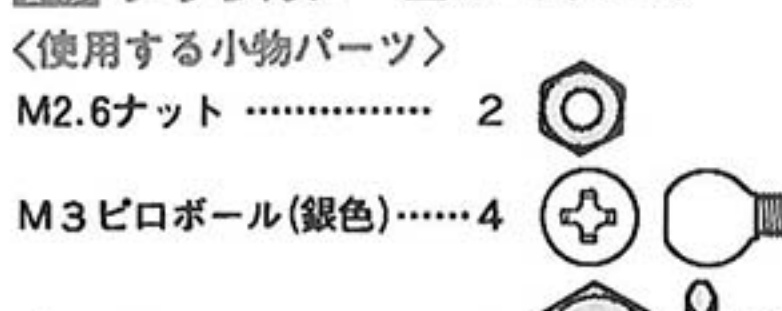
1. Eリングはサーボセーバーを机などに強く押しつけてミソにさしこみ...



2. Eリングはサーボセーバーを机などに強く押しつけてミソにさしこみ...



3. ベンチなどで止める。



18 ナックルアームのくみたち

〈使用する小物パーツ〉

M2.6ナット 2

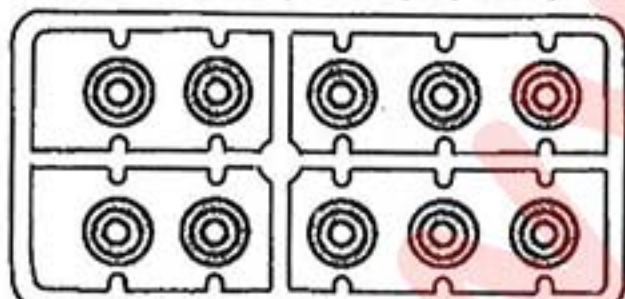
M3ピロボール(銀色).....4

38キングピン.....4

39M2.6ピロボール(黒色) ...2

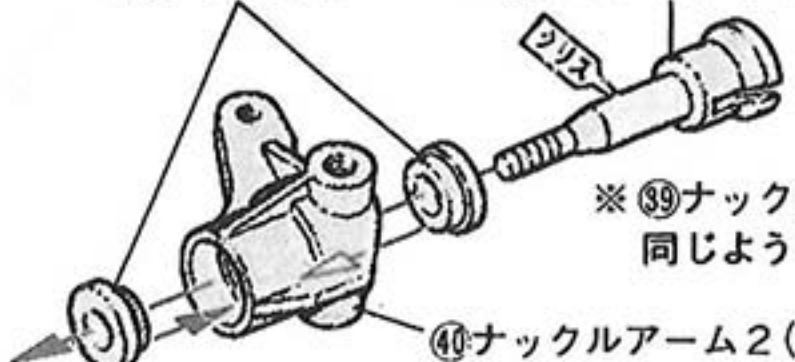
8プラメタル.....4
(オプションベアリングについては24ページ参照)

プラメタルをカッターなどで切りはなし、バリを取って下さい。(8ヶ)



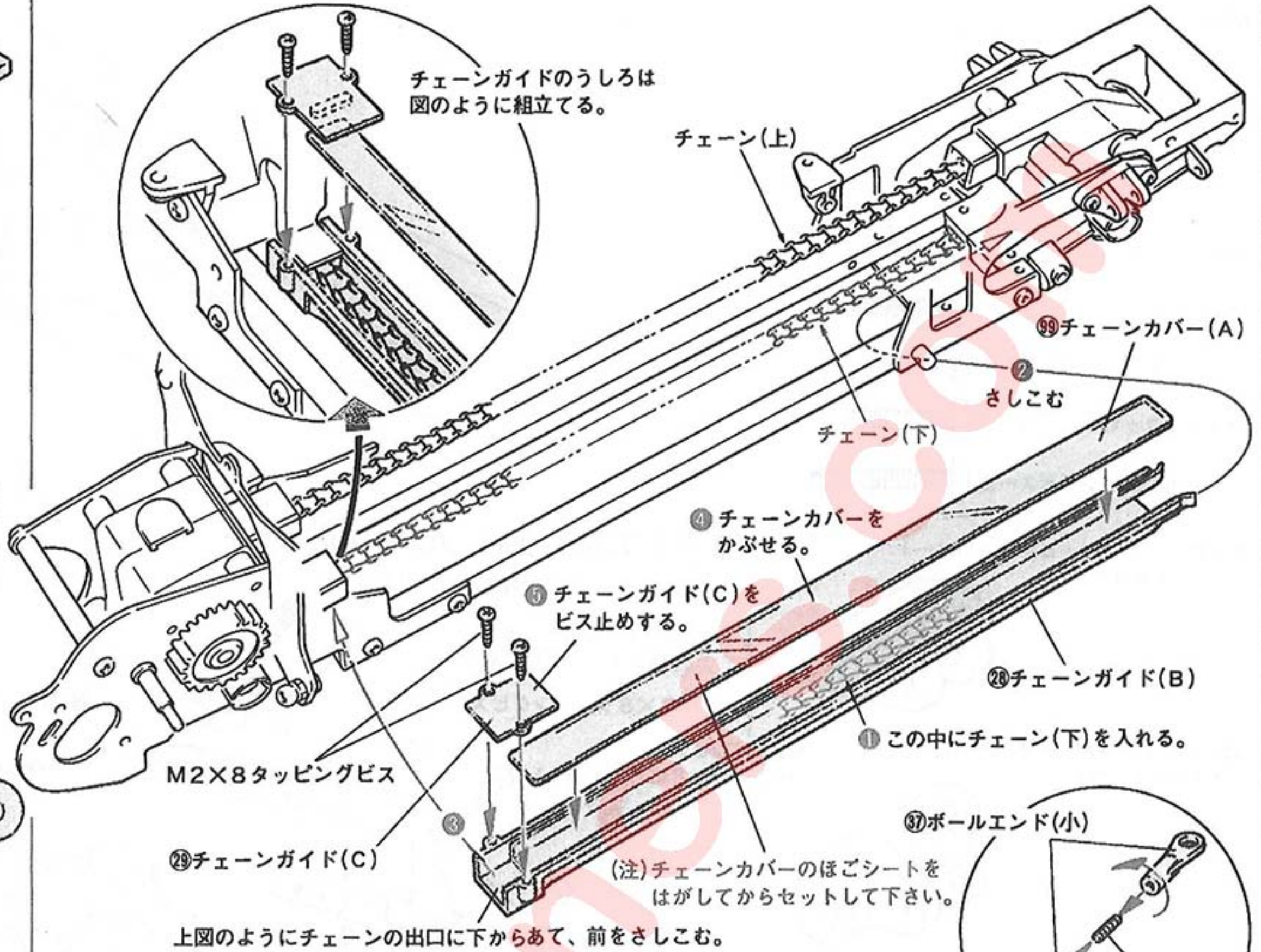
〈ナックルアームにプラメタルを入れる〉

8プラメタル 41フロントシャフト



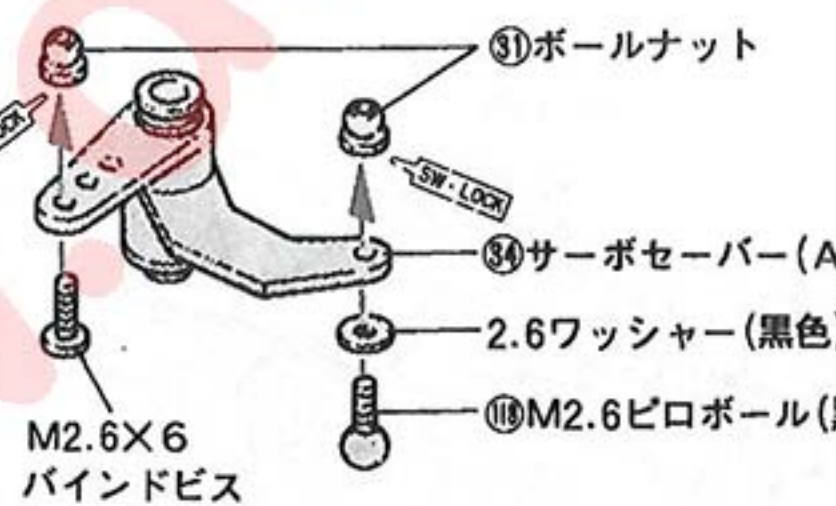
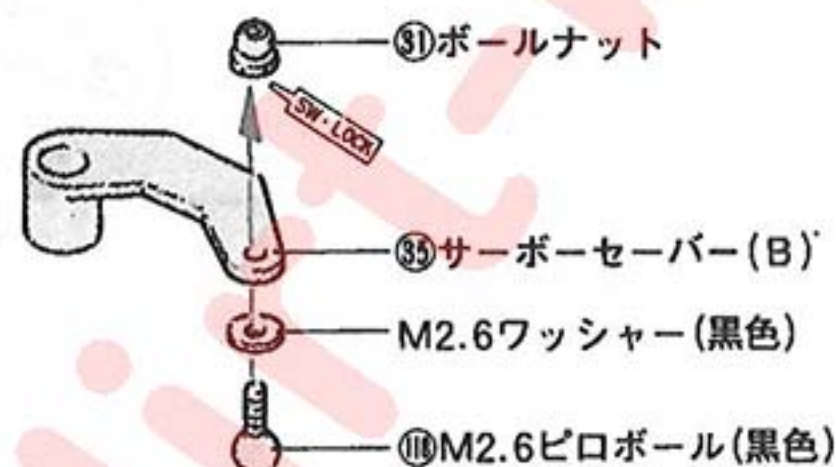
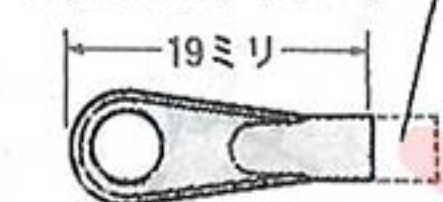
※39ナックルアーム1(L)も同じようにくみたち。

16 チェーンガイドのとりつけ ①~⑥の順にくみたちます。

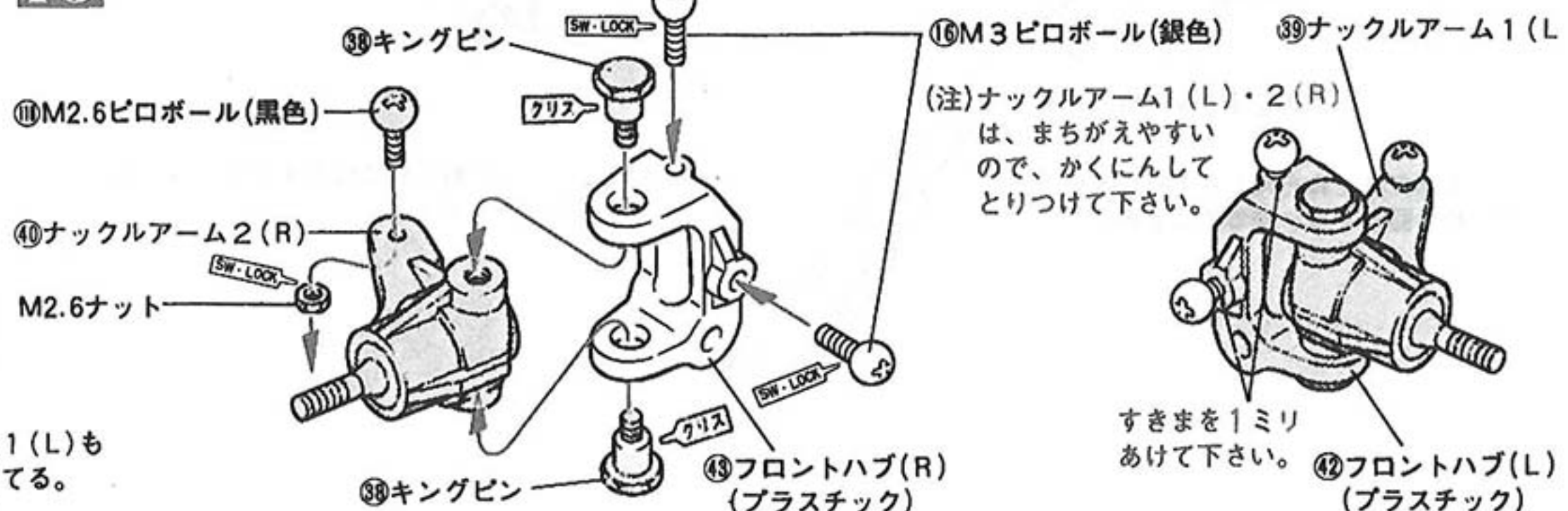


17 サーボセーバーのとりつけ

〈ボールエンドのカット〉
19ミリのこし、この部分をカッターナイフで切りとって下さい。



18 ナックルアームのくみたち



19 フロントサスアームのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

M3×4イモネジ.....2

④Eリング(E-2.5).....2

④5サスシャフト(A).....2
(短い)
(銀色)

④6サスシャフト(B).....2
(短い)
(銀色)



20 フロントアッパーロッドのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

M3×15ビス.....4

M3ナット.....2

M3ナイロンナット.....2

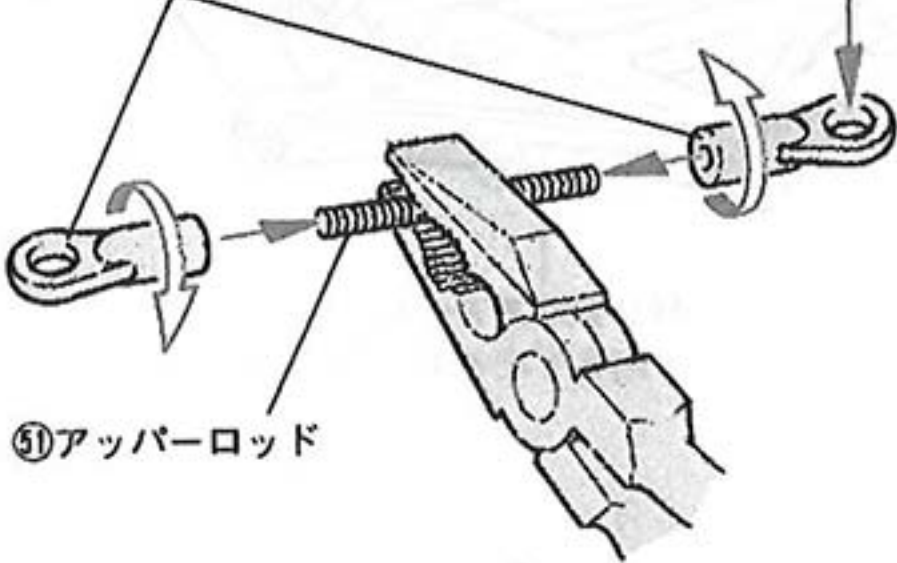
④95.8φ ボール.....2

⑤0ボールエンド(大).....4

⑤1アッパーロッド...2

〈アッパーロッドを2本つくります〉

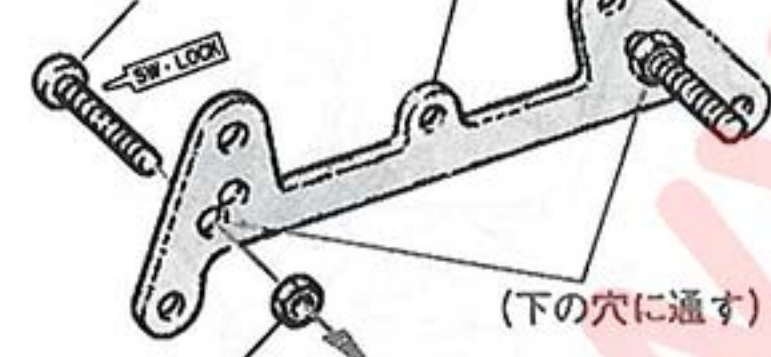
⑤0ボールエンド(大) ④95.8φ ボール



〈フロントダンパーステーにビスをとりつけます〉

⑤2フロントダンパーステー

M3×15ビス



M3ナット

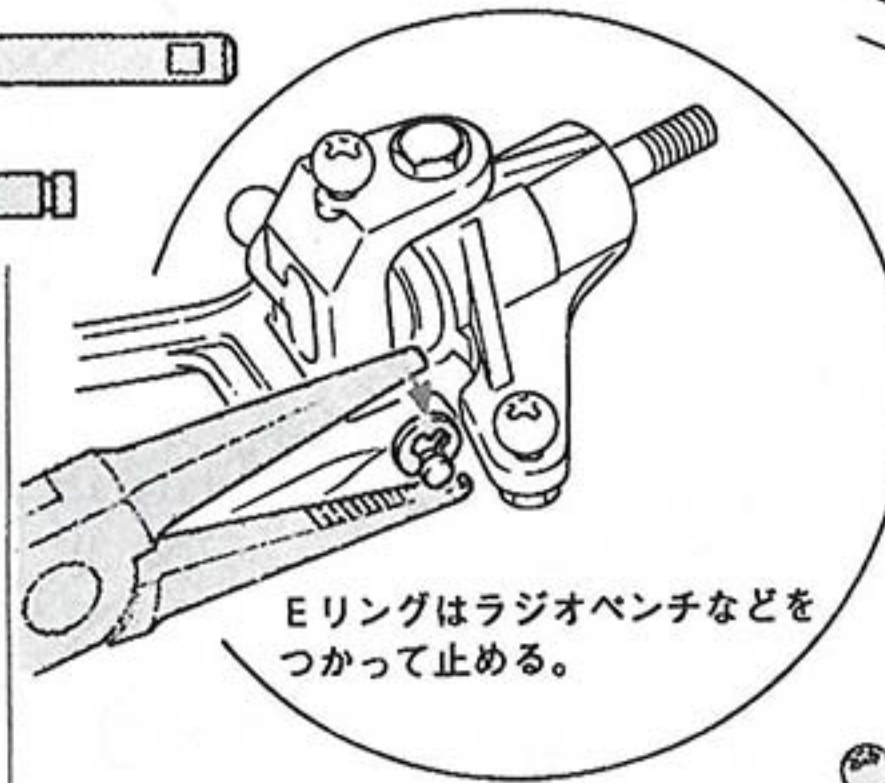
21 フロントダンパーのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

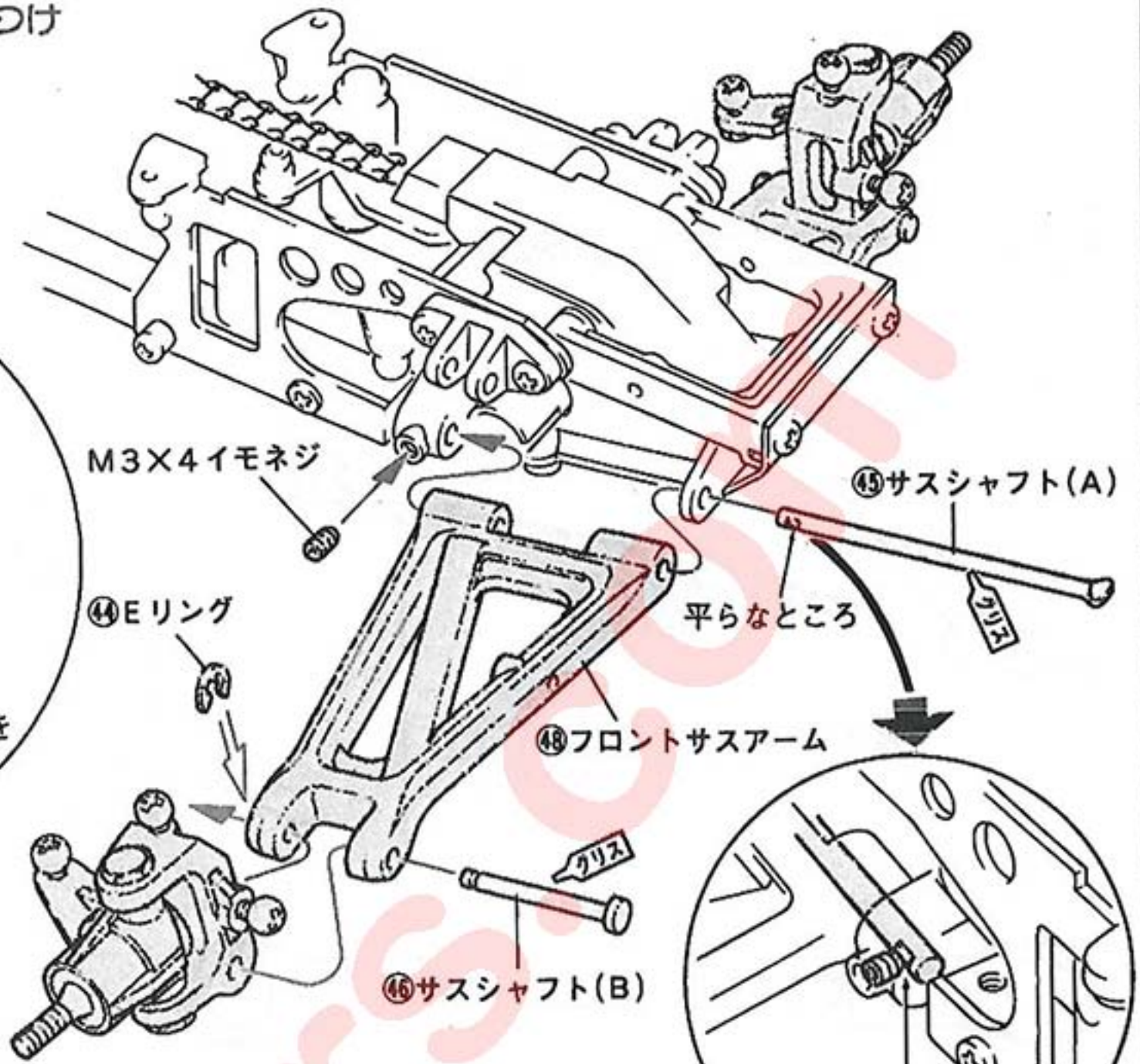
M3ナイロンナット.....2

⑤4ダンパーブッシュ.....2
(黒いゴム)

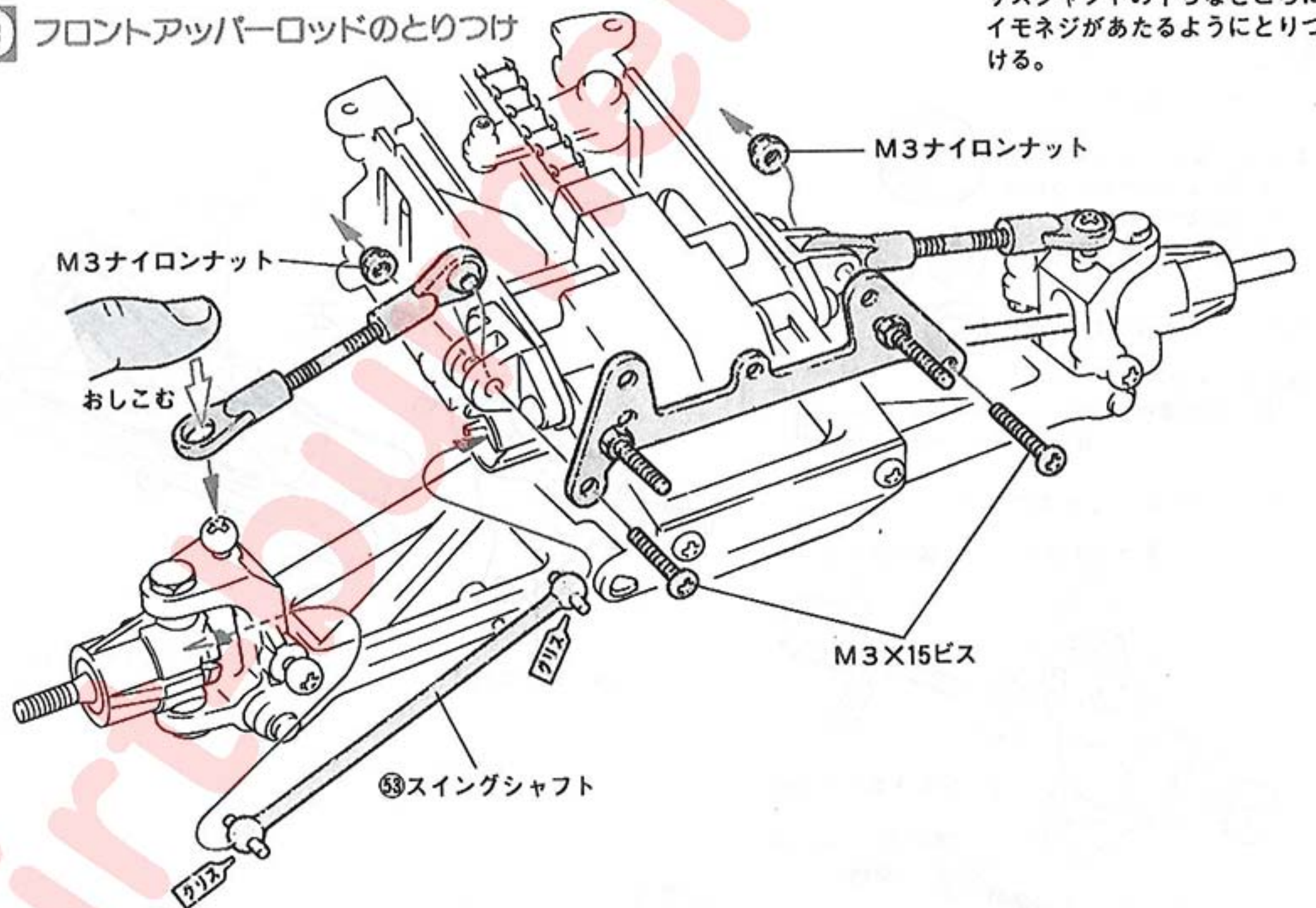
19 フロントサスアームのとりつけ



Eリングはラジオベンチなどをつかって止める。

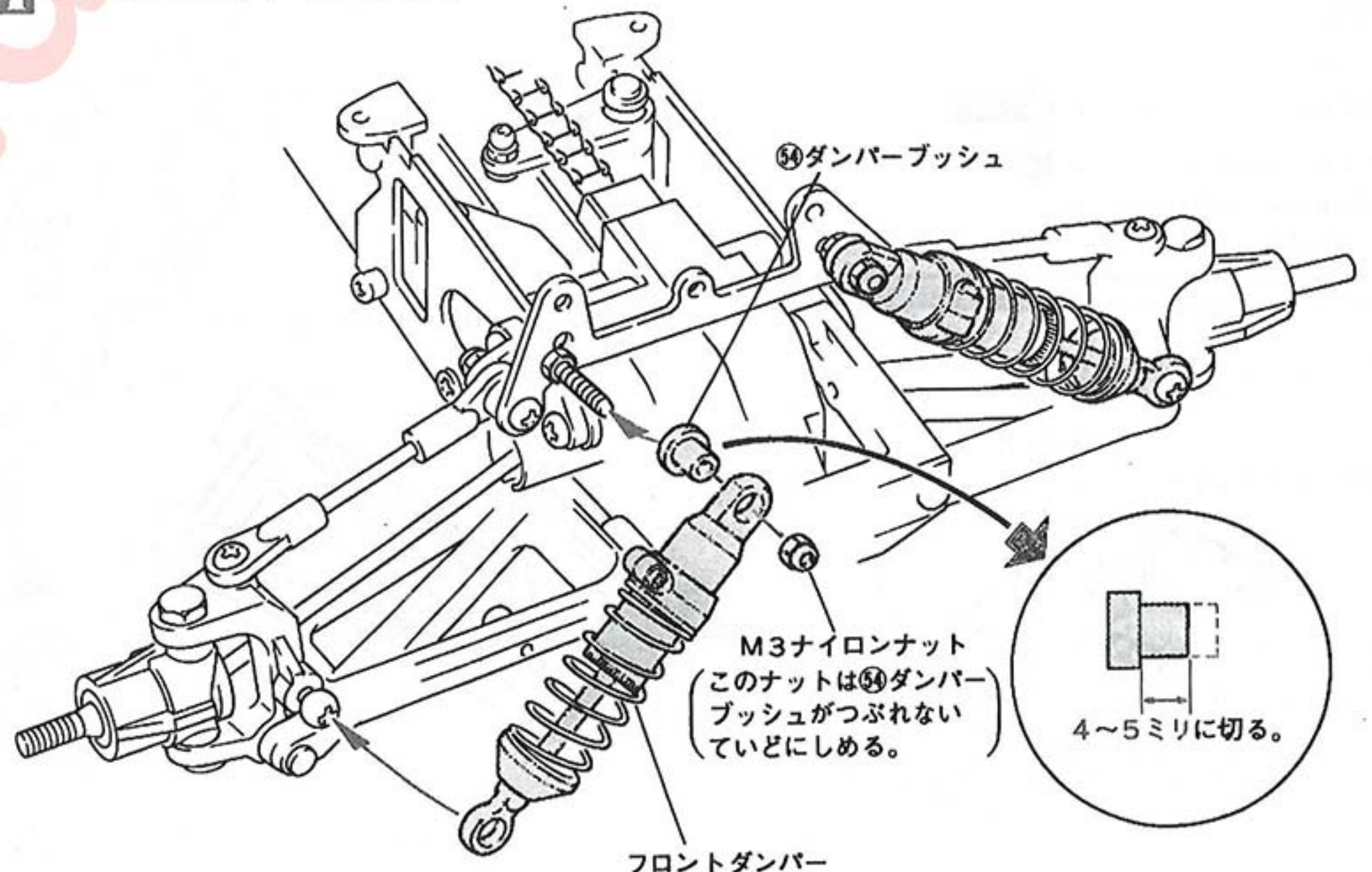


20 フロントアッパーロッドのとりつけ



サスシャフトの平らなところにイモネジがあたるようにとりつける。

21 フロントダンパーのとりつけ



M3ナイロンナット
このナットは⑤4ダンパーブッシュがつぶれないでいどにしめる。

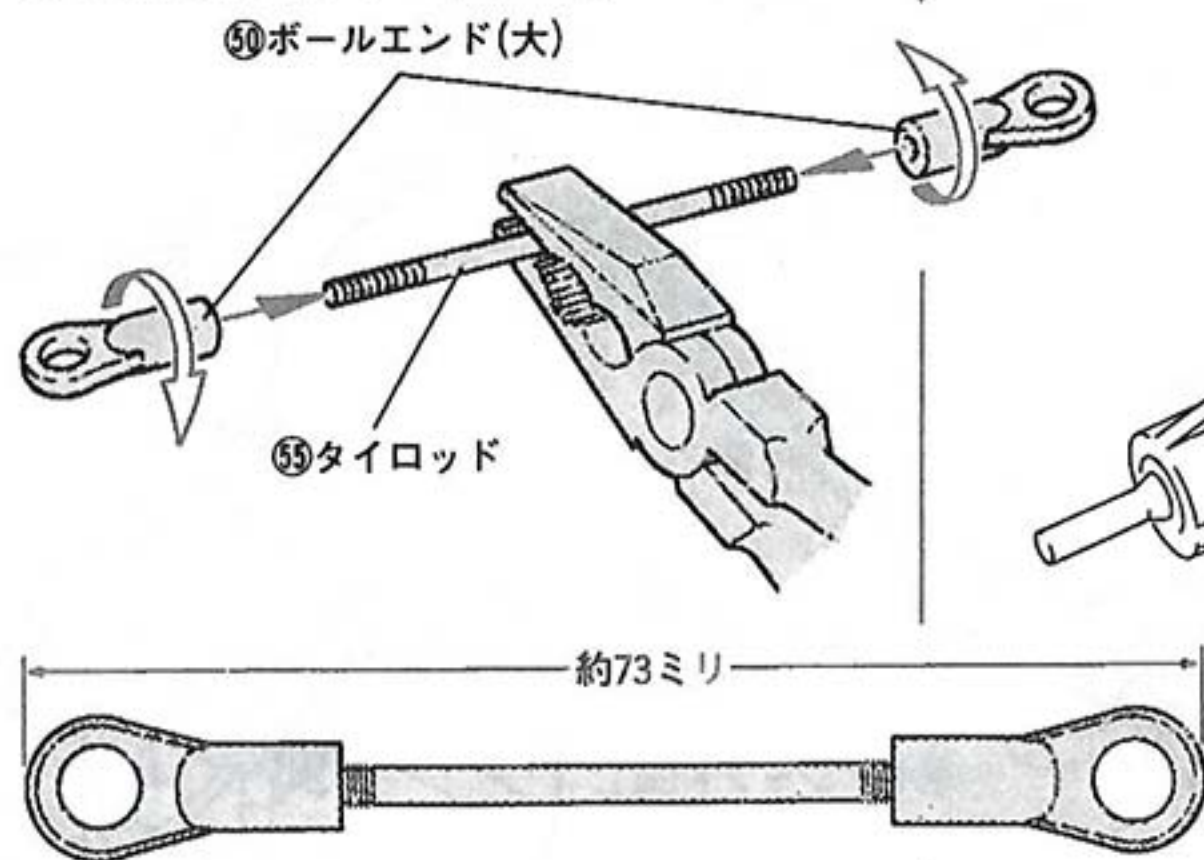
4~5ミリに切る。

22 タイロッドのとりつけ

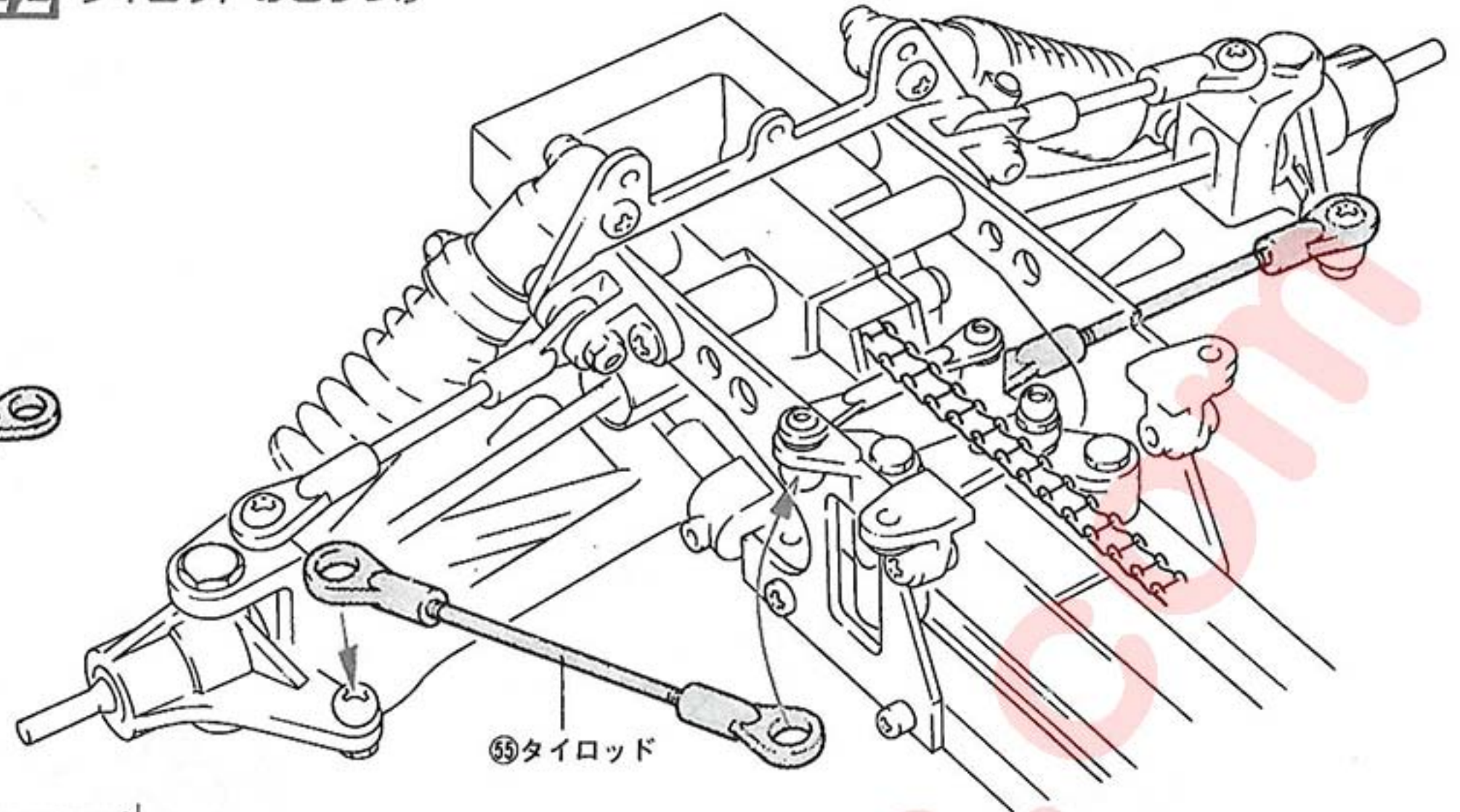
〈使用する小物パーツ〉

- ⑤⑩ ボールエンド(大).....4
- ⑤⑤ タイロッド.....2

〈タイロッドを2本つくります〉



22 タイロッドのとりつけ

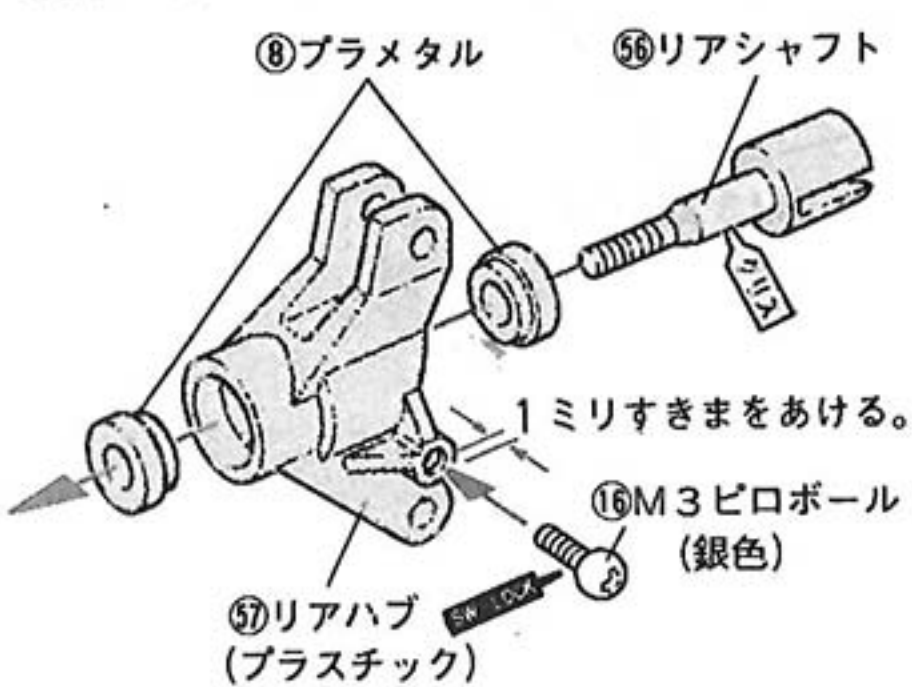


23 リアハブのとりつけ

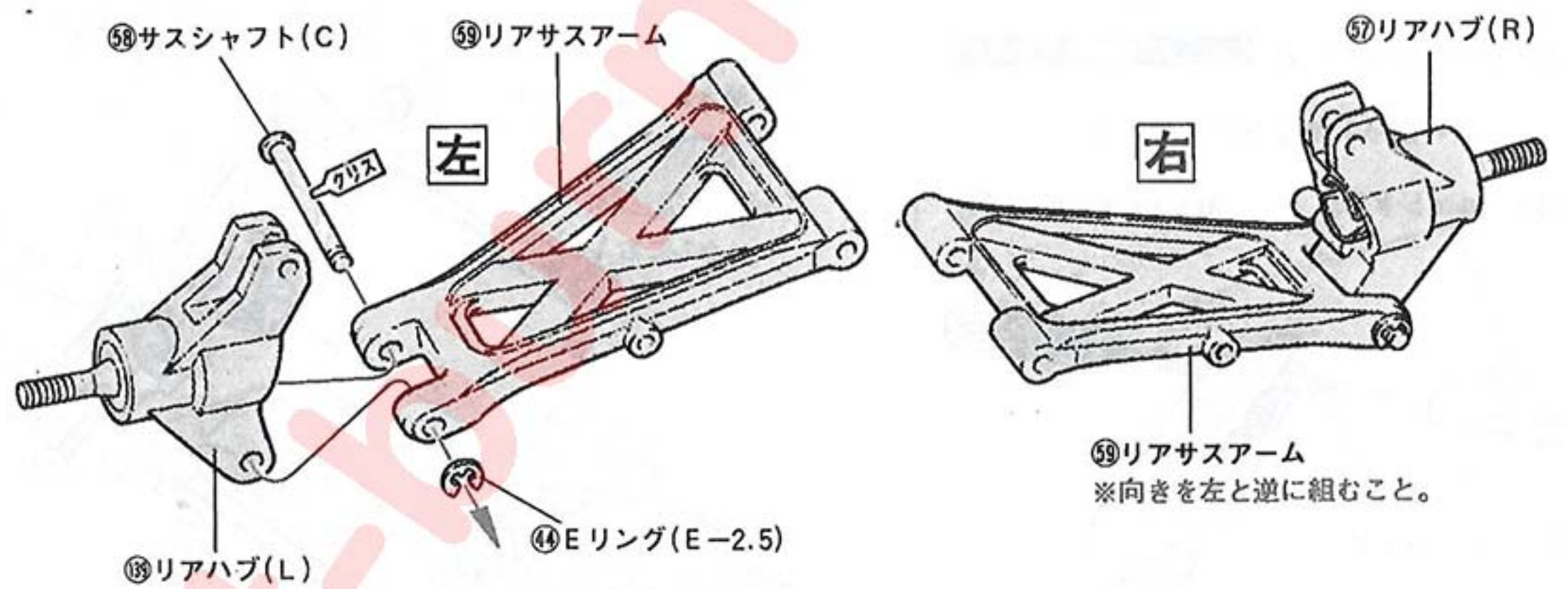
〈使用する小物パーツ〉

- ⑧ プラメタル.....4
(オプションベアリングについては24ページ参照)
- ⑩ M3 ピロボール(銀色).....2
- ④④ Eリング(E-2.5).....2
- ⑤⑥ サスシャフト(C).....2
(長い方で黒色)

〈リアハブを2ヶくみたてます〉



23 リアハブのとりつけ

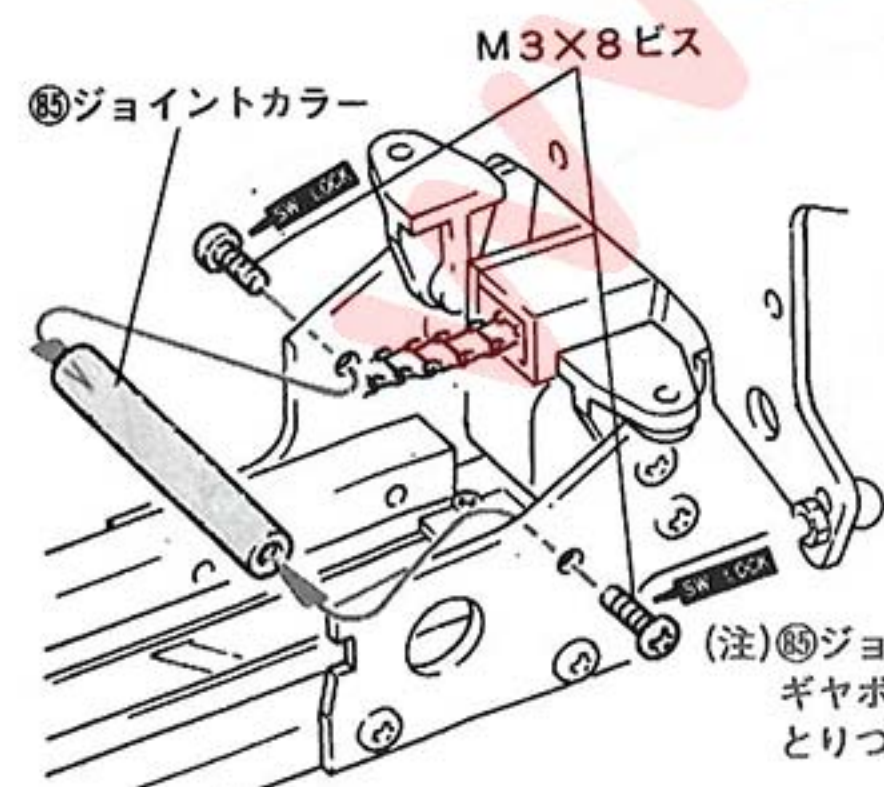


24 リアサスアームのとりつけ

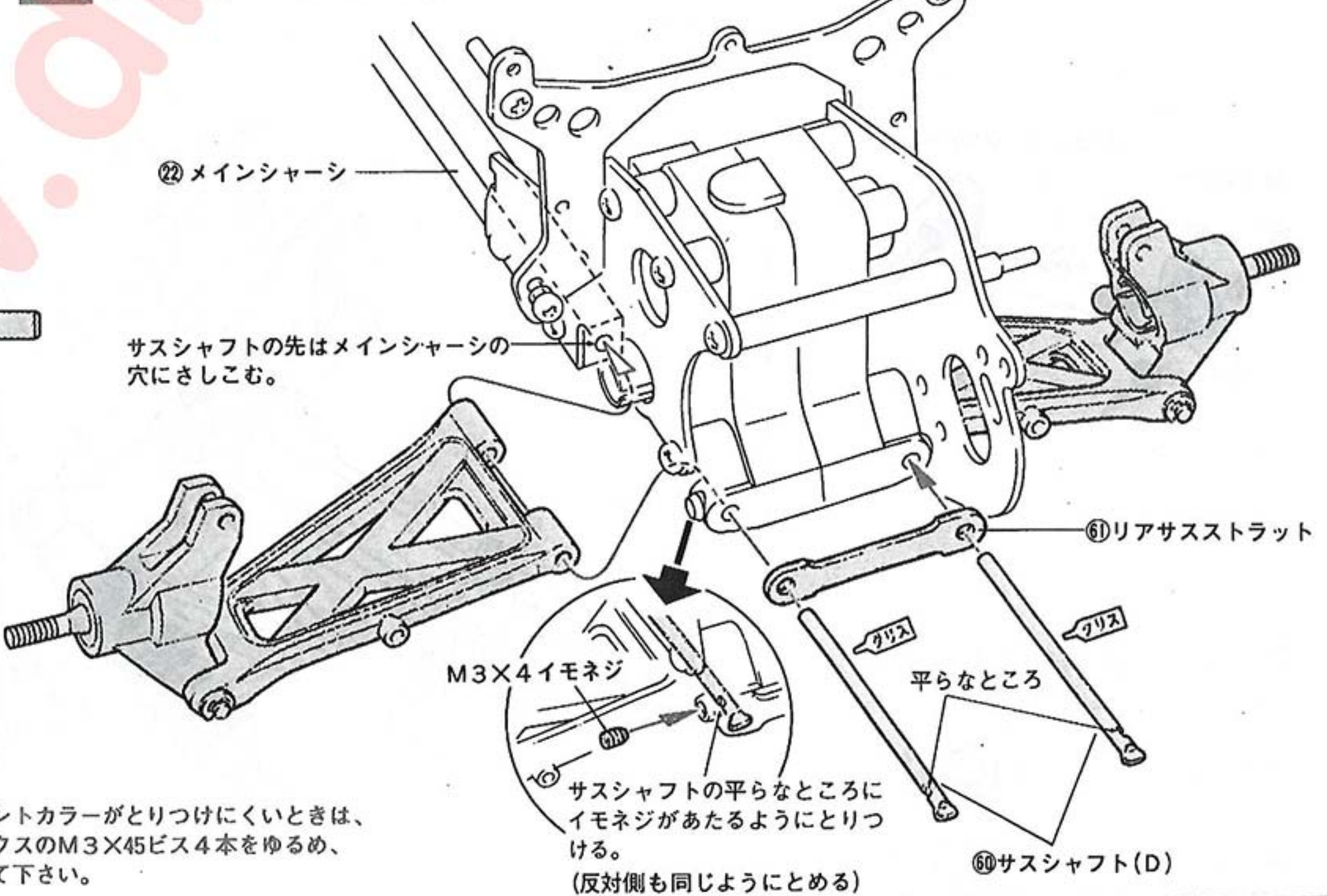
〈使用する小物パーツ〉

- M3X8ビス.....2
- M3X4イモネジ.....2
- ⑥⑥ サスシャフト(D).....2
(長い方)

〈ジョイントカラーのとりつけ〉



24 リアサスアームのとりつけ



25 リアアッパーロッドのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

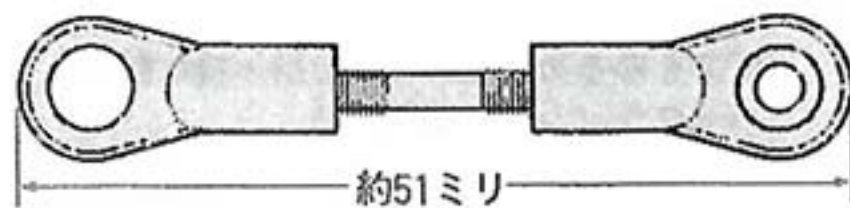
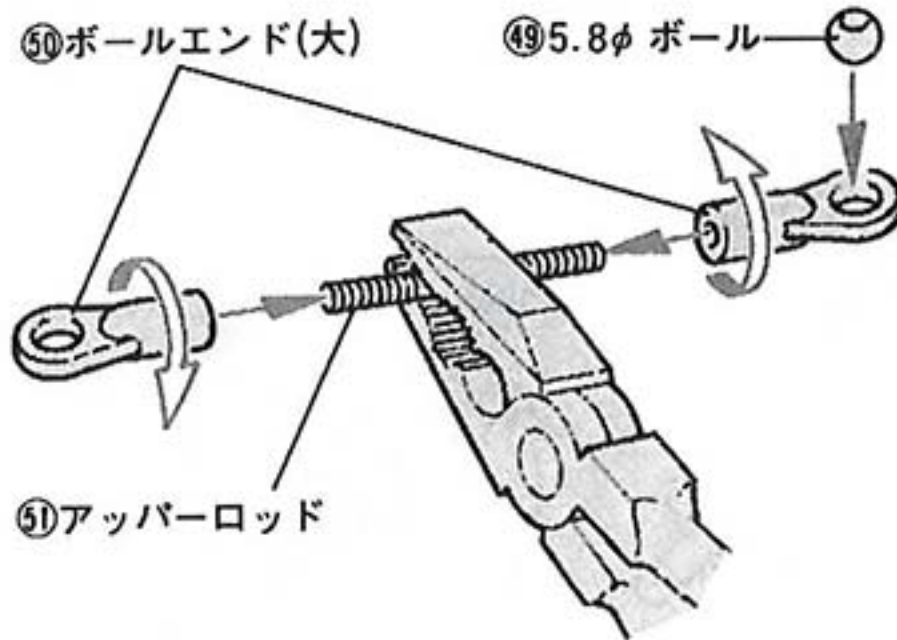
M3×10ビス……………2

④9 5.8φ ボール……………2

⑤0 ボールエンド(大)……………4

⑤1 アッパーロッド……………2

〈アッパーロッドを2本つくります〉



26 リアダンパーのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

M3ナイロンナット……………2

⑤4 ダンパーブッシュ……………2
(黒いゴム)

27 センターギヤのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

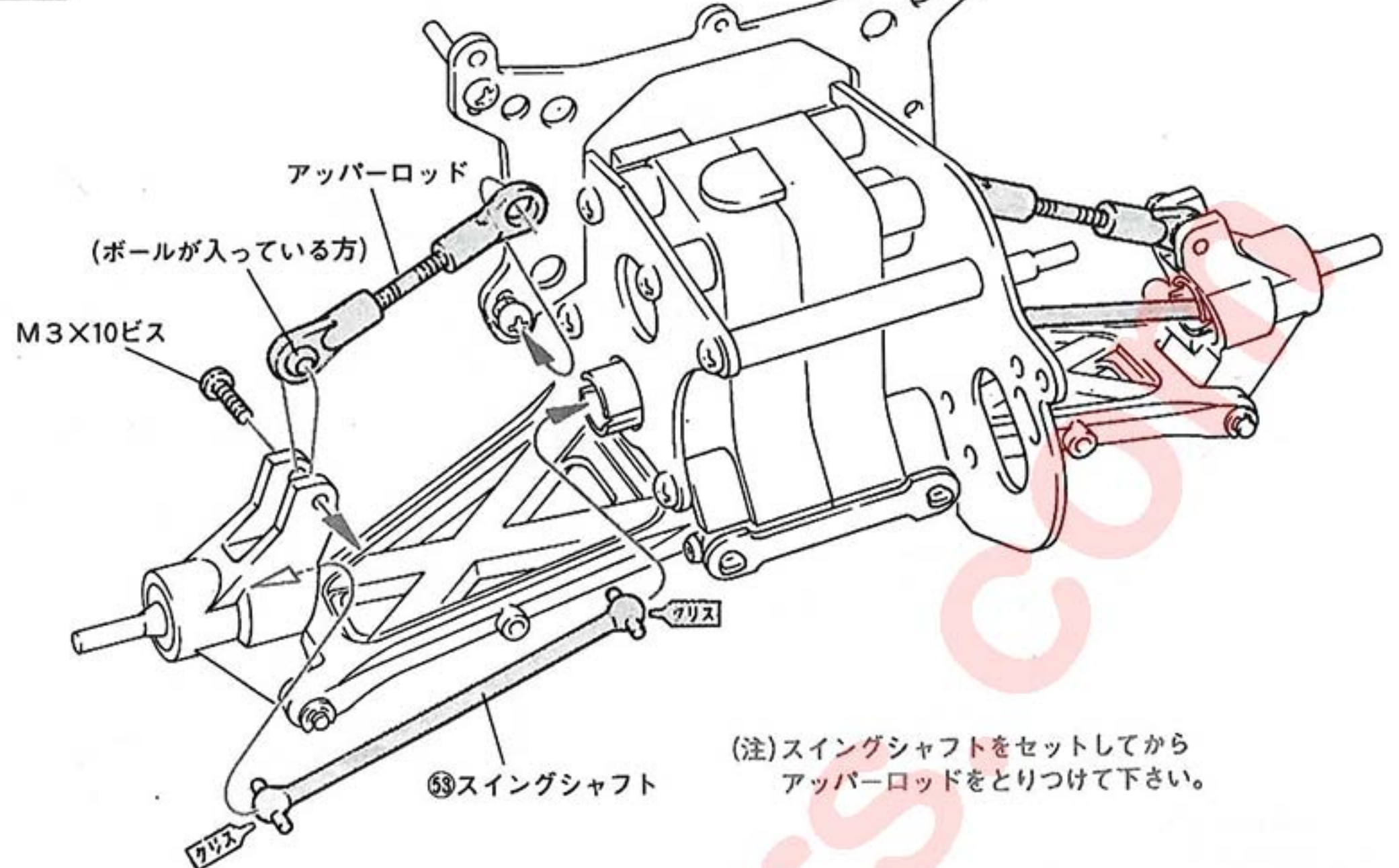
4φ ワッシャー……………2

⑤3 センターギヤメタル……………1

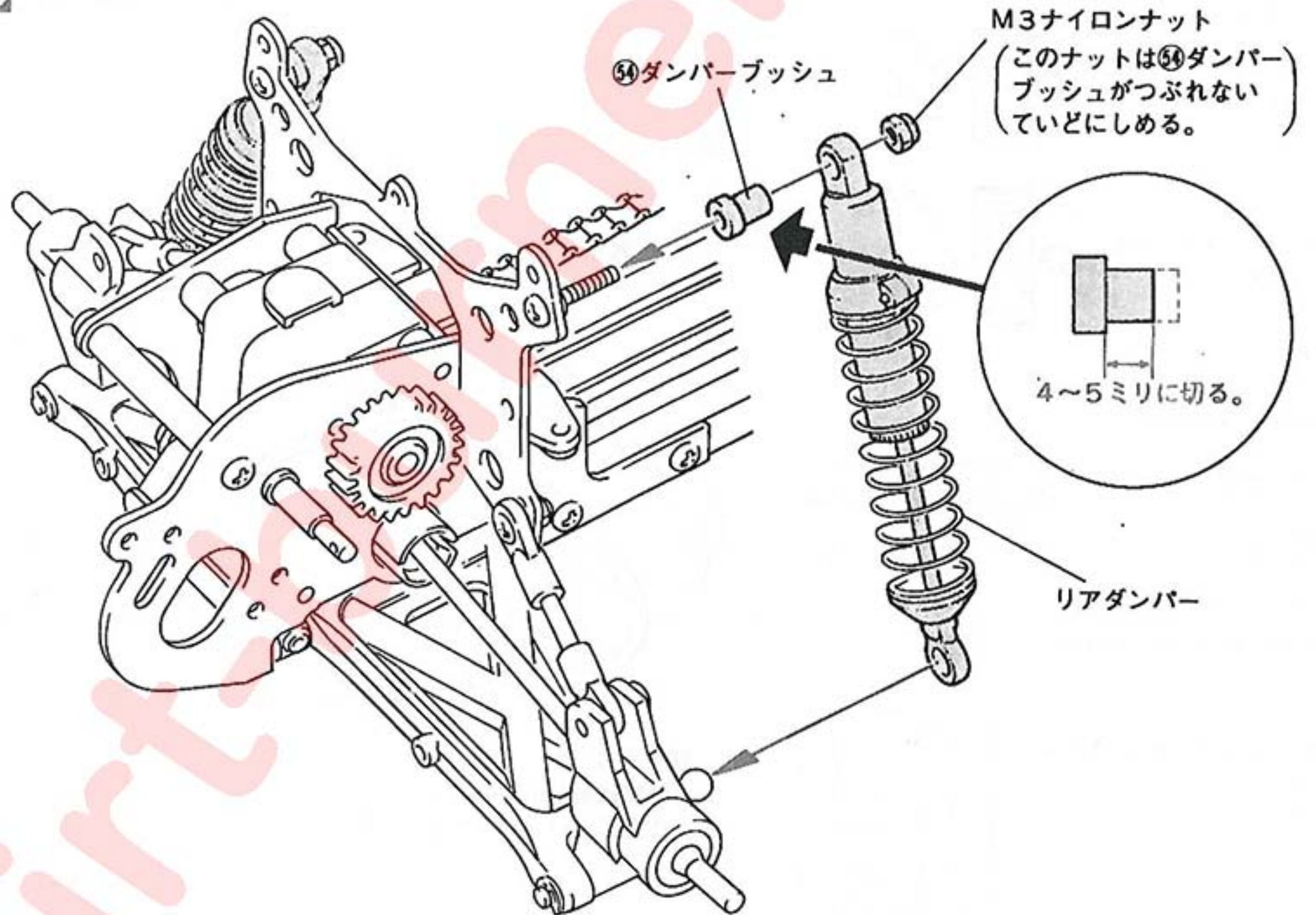
(オプションベアリングについては24ページ参照)

⑤5 Oリング(P-3)……………1
(黒いゴム)

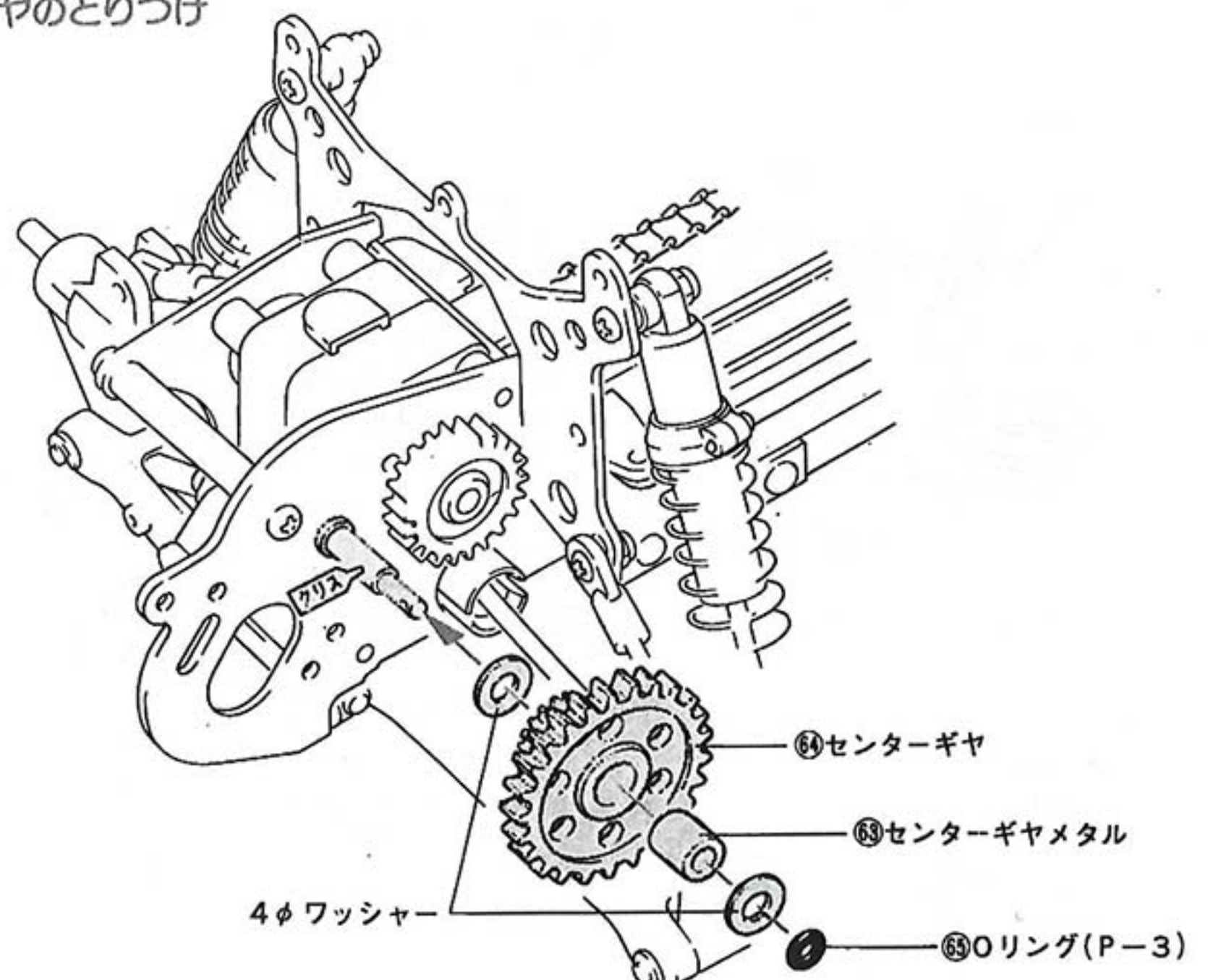
25 リアアッパーロッドのとりつけ



26 リアダンパーのとりつけ



27 センターギヤのとりつけ



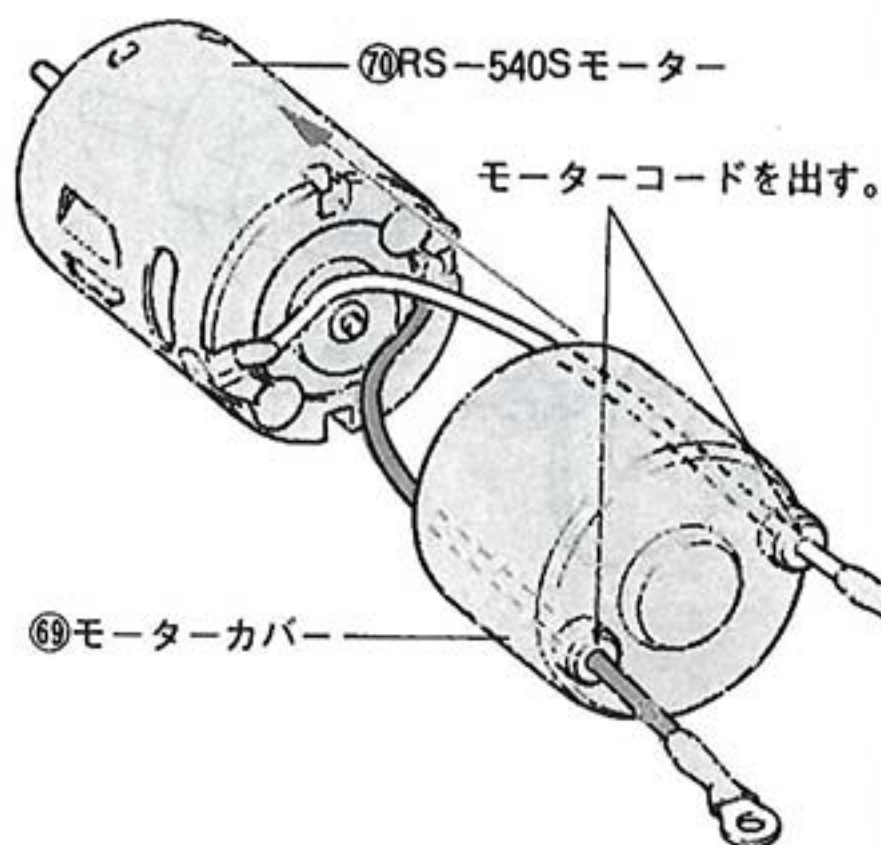
28 モーターのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

M3×3イモネジ……………1

M3×8ビス……………2

〈モーターカバーのとりつけ〉

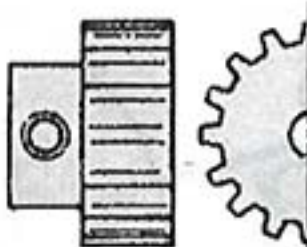


〈ピニオンギヤの歯数とギヤ比について〉
キットには歯数が12枚のローギヤと15枚のハイギヤの2つのピニオンギヤが入っています。操縦になれるまでは12枚、充分になれたら15枚のピニオンギヤをセットするとよいでしょう。

⑥7ピニオンギヤ(12枚)
(小さい方)



⑥8ピニオンギヤ(15枚)
(大きい方)



29 ギヤカバーのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

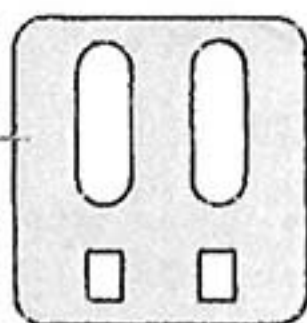
⑥6フックピン……………1

30 コントローラーサーボのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

M3×6皿タッピングビス…6

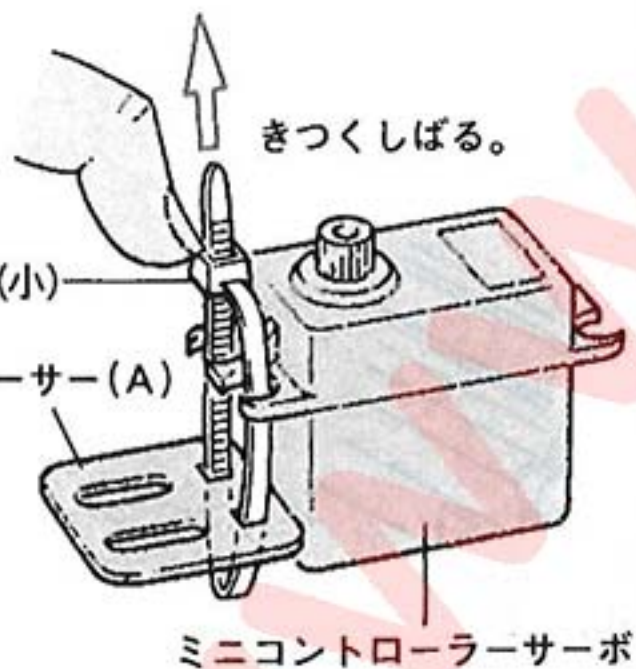
⑥8サーボスペーサー(A)……………1
(注) 中型サーボ使用のときは
使いません。



⑥9サーボスペーサー(B)……………1

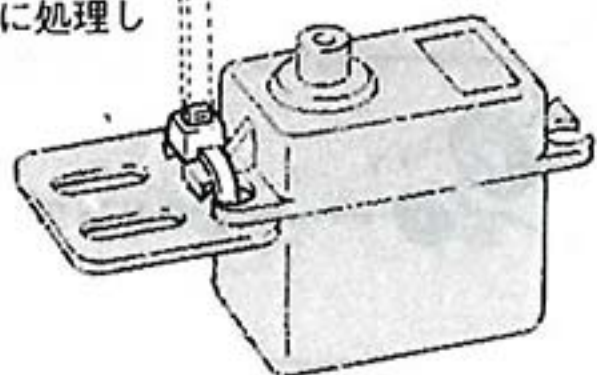
〈サーボスペーサーのとりつけ〉

1.

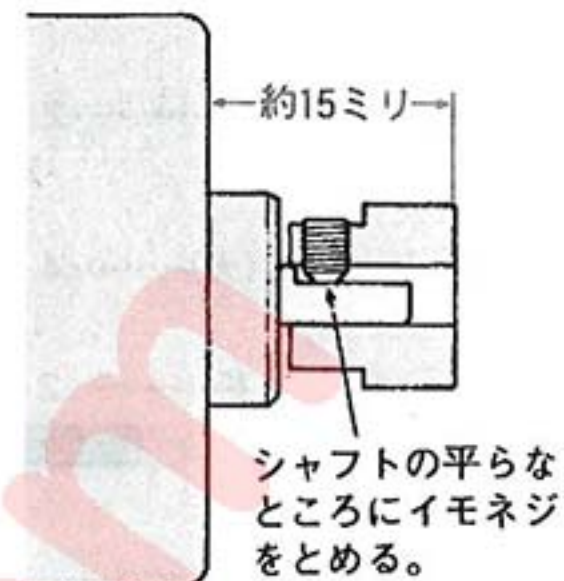
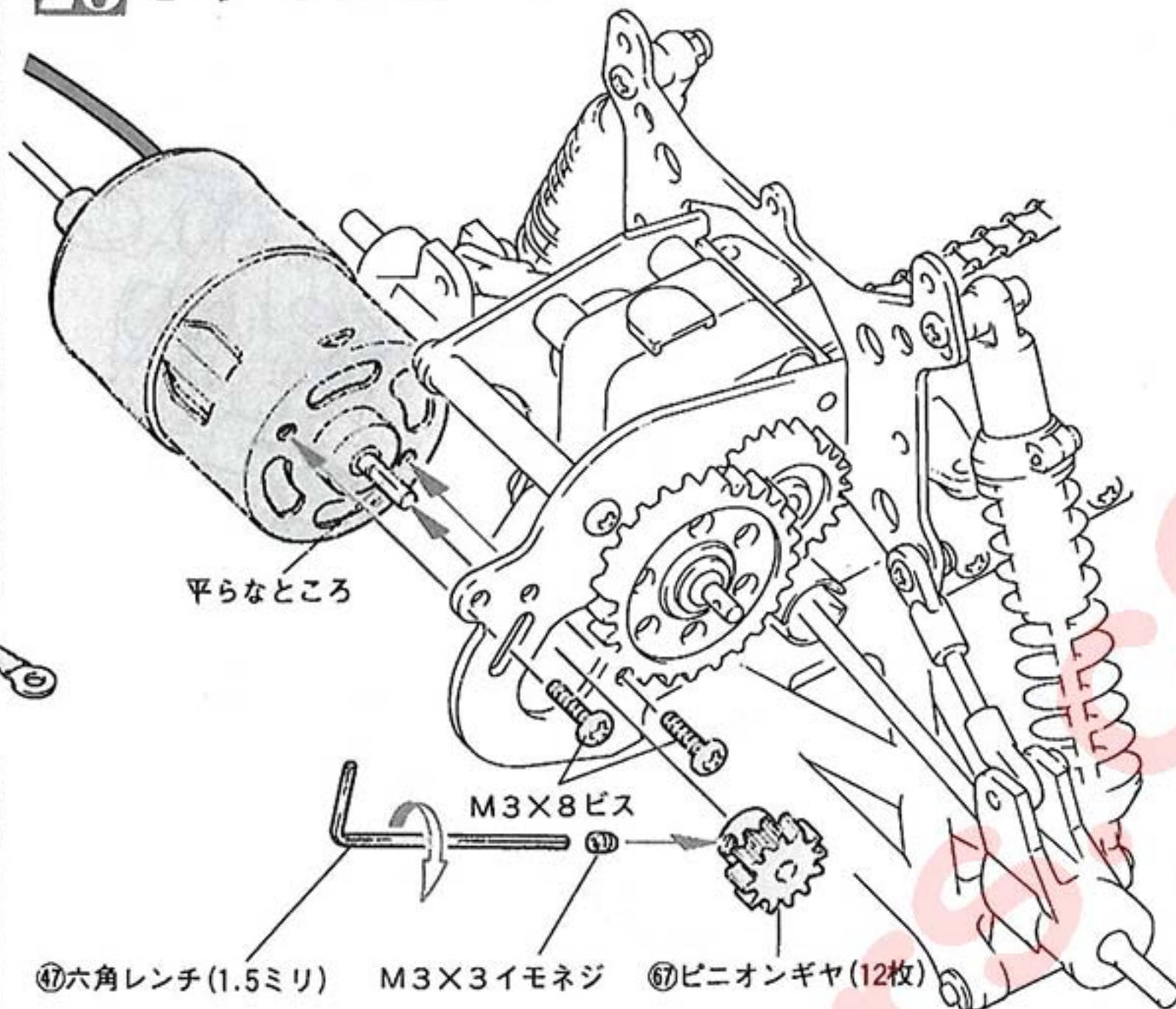


2. きつくしぼったら余分なところをカットする。

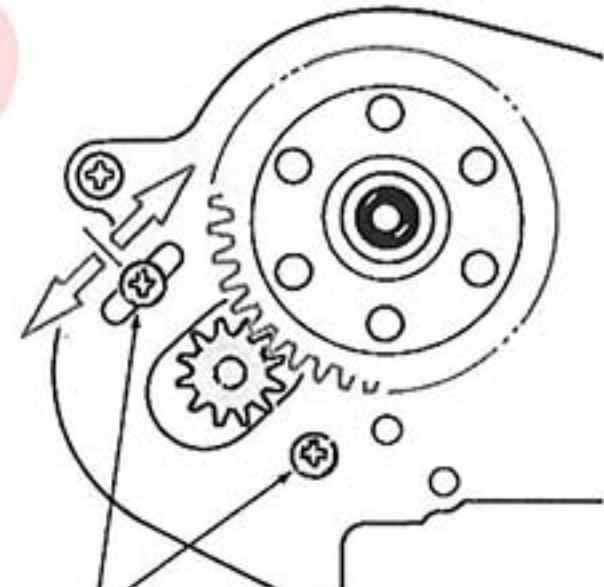
これからもストラップで
しぼるところが数回あり
ますが同じように処理し
て下さい。



28 モーターのとりつけ



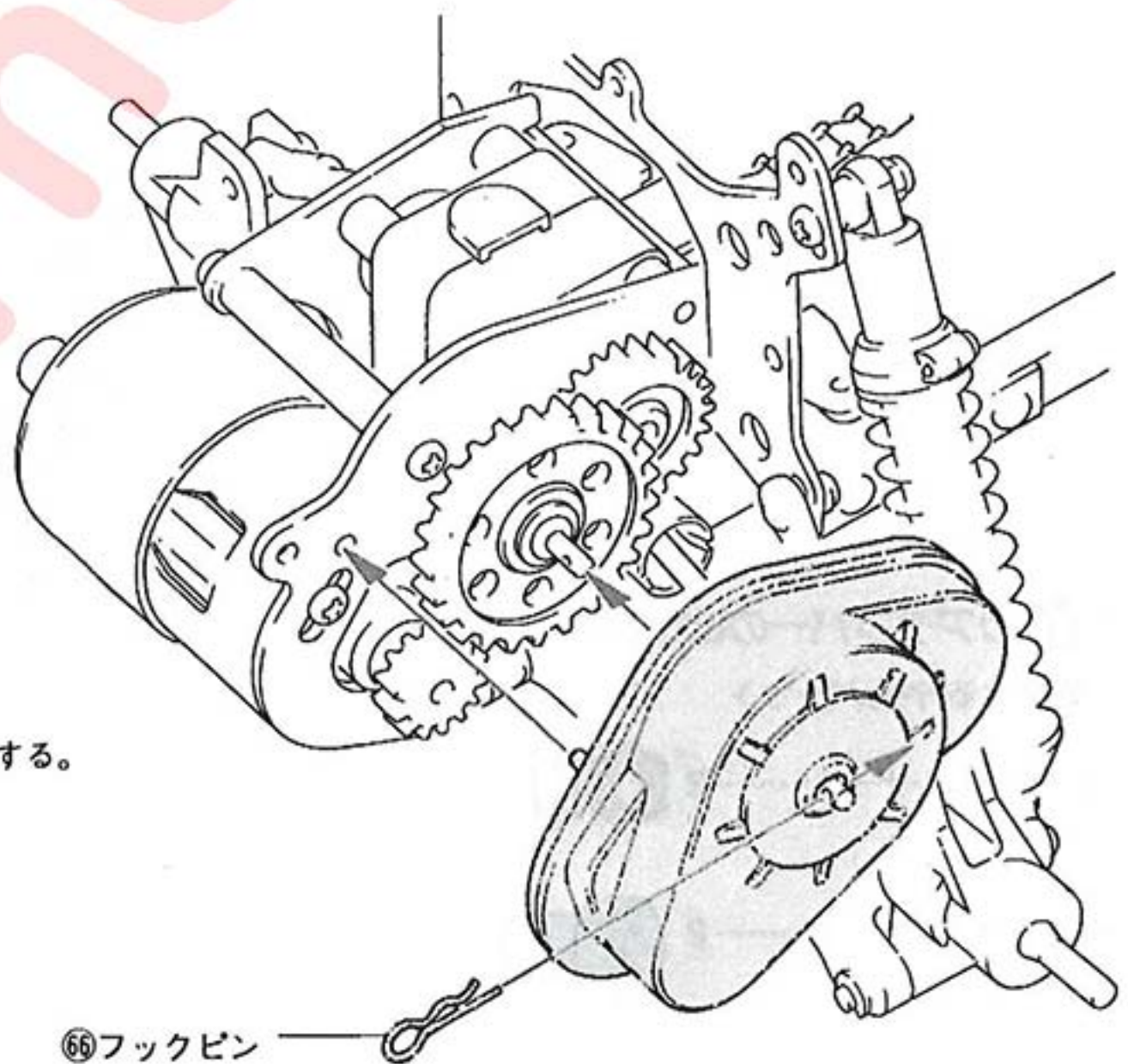
〈バックラッシュの調整〉
(ギヤのかみ合い)



ビスをゆるめ、上のビスを前・後に動かし
バックラッシュを調整する。

29 ギヤカバーのとりつけ

⑥6ギヤカバー



30 コントローラーサーボのとりつけ

〈ミニサーボ使用のとき〉

(注) フタバ…FP-S28、FP-S138

サンワ…SM-631

KO…PS-VM3

JR…NES-505

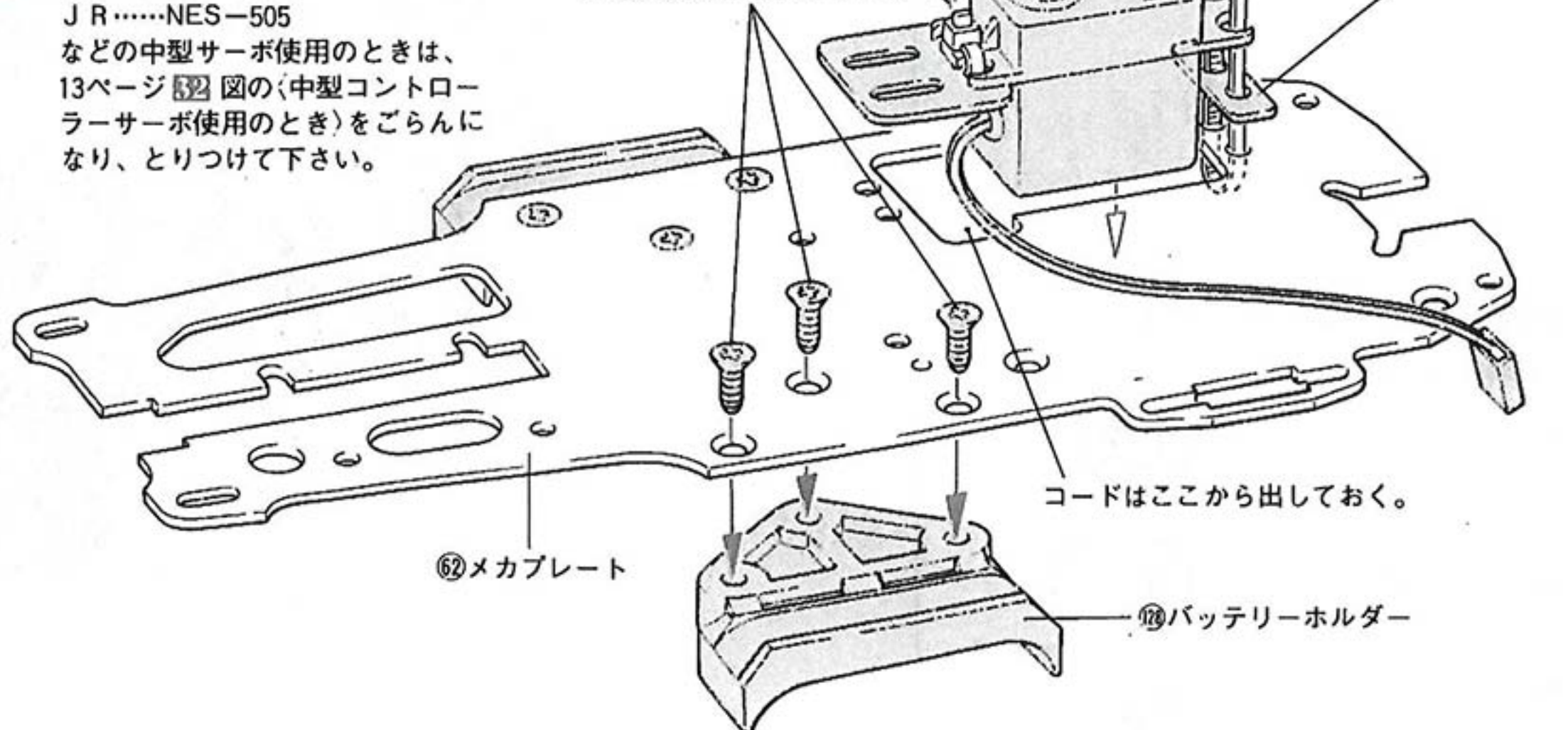
などの中型サーボ使用のときは、
13ページ 図の〈中型コントロー
ラーサーボ使用のとき〉をごらん
になり、とりつけて下さい。

きつくしぼる。

きつくしぼったらカットする。

M3×6皿タッピングビス

⑥9サーボスペーサー(B)



31 チェーンガイド(A)のとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

M2×8タッピングビス...2

⑩チェーンガイド(D).....1
(プラスチック)



32 メカプレートのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

M2×8タッピングビス...2

M2.6×8バインドタッピングビス.....4

M3×6皿タッピングビス...1

M3×8タッピングビス...2

M3×10タッピングビス...2

⑩メカポストビス.....2

〈中型コントローラーサーボ使用のとき〉

フタバ...FP-S28、FP-S138

サンワ...SM631

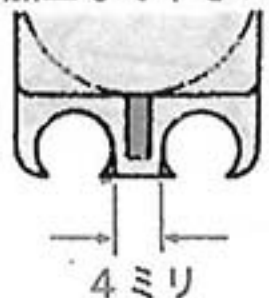
KO.....PS-VM3

JR.....NES-505

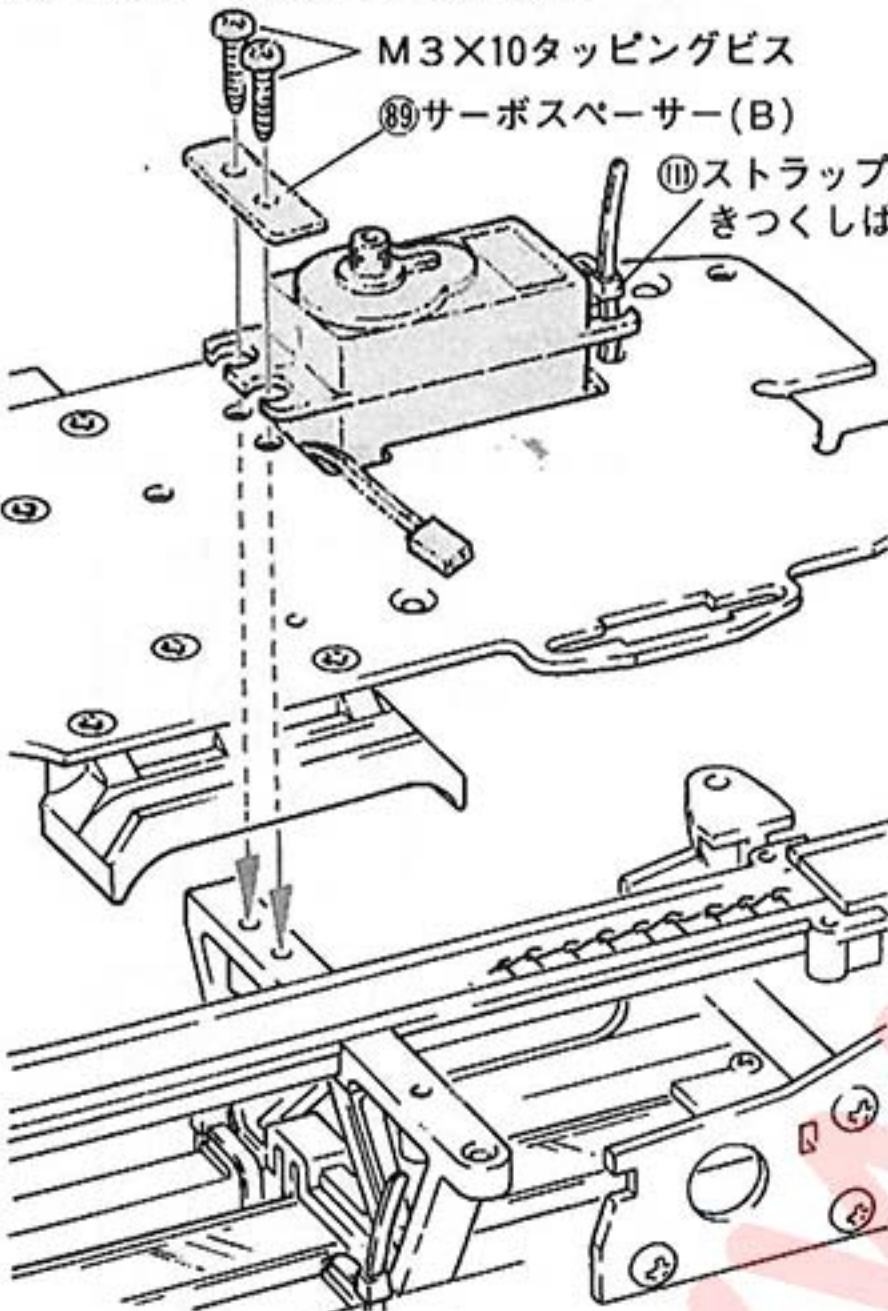
以上のサーボを使用するときは下図のように取りつけて下さい。

(1) サーボを下図のように加工して下さい。

※下図の[]部をヤスリ等でけずり加工して下さい。



(2) 中型サーボのとりつけかた

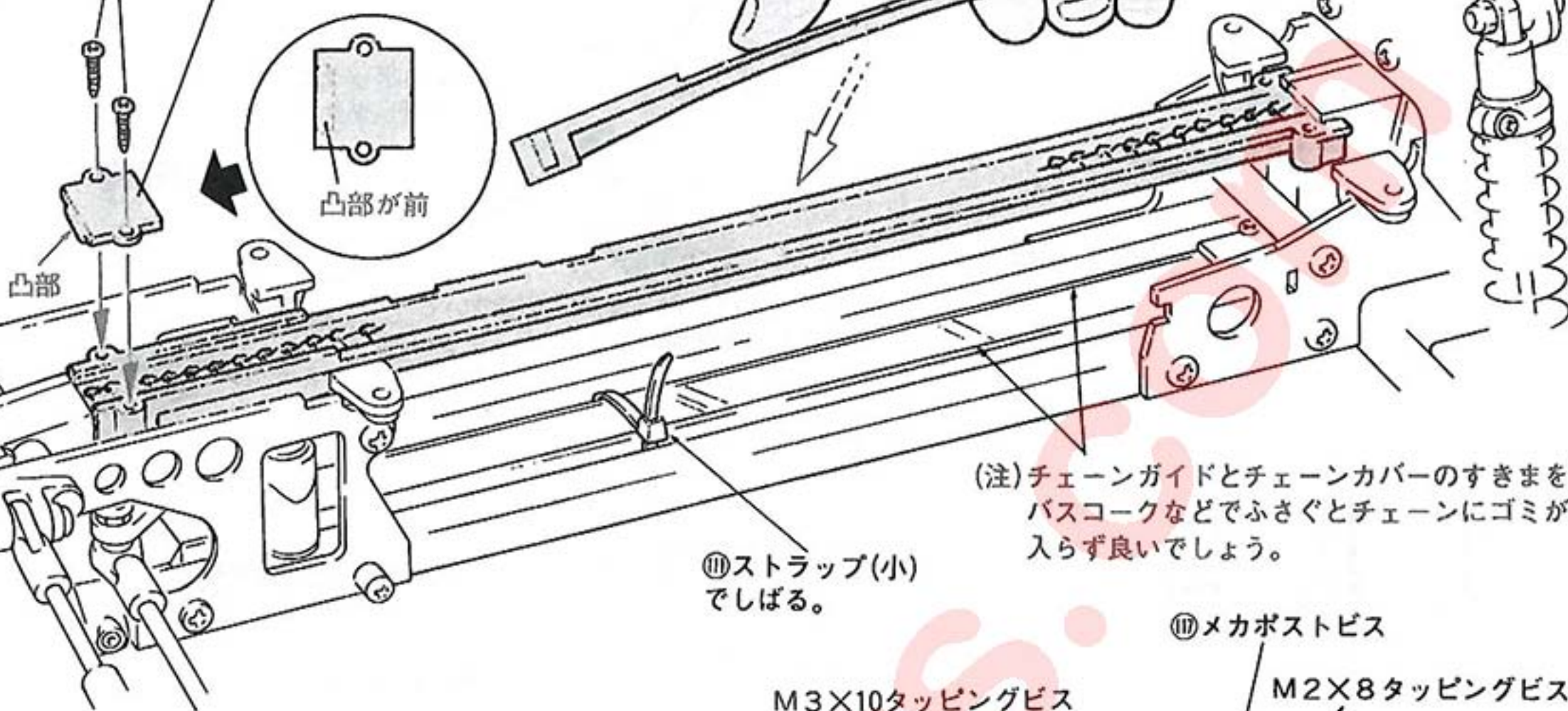


31 チェーンガイド(A)のとりつけ

チェーンガイド(A)は図のように曲げ、前から入れる。

M2×8タッピングビス

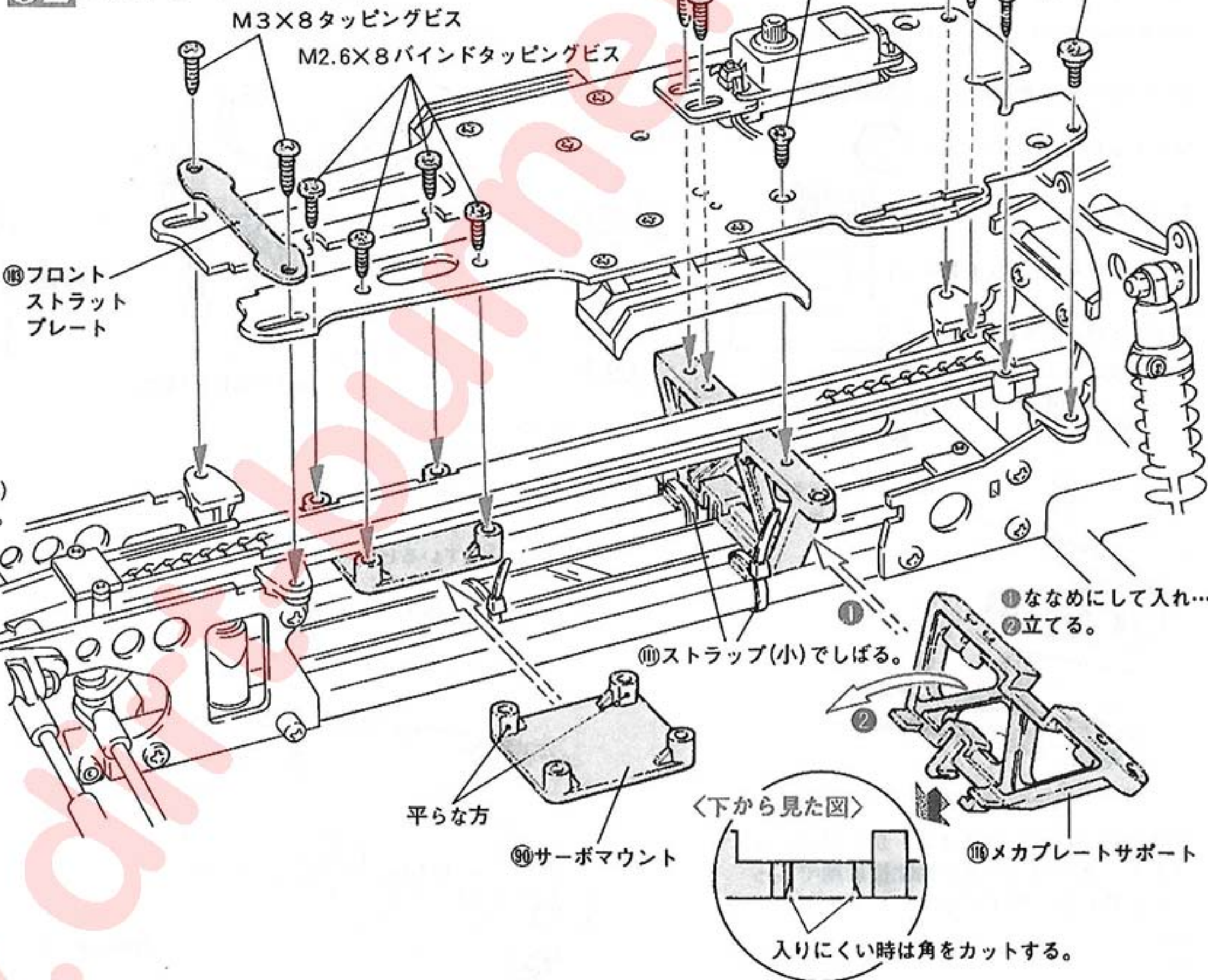
⑩チェーンガイド(C)



(注)チェーンガイドとチェーンカバーのすきまをバスコークなどでふさぐとチェーンにゴミが入らず良いでしょう。

⑩ストラップ(小)でしぼる。

32 メカプレートのとりつけ



⑩フロントストラットプレート

平らな方

⑩サーボマウント

〈下から見た図〉

⑩メカプレートサポート

入りにくい時は角をカットする。

33 コントローラーのくみたて

33 コントローラーのくみたて

〈使用する小物パーツ〉

M2.6×6バインドビス.....1

M3ナット(金色).....2

⑩ボールナット.....1

⑩コントローラーナット...1

⑩コントローラー接点.....2

⑩コントローラーピボット...1



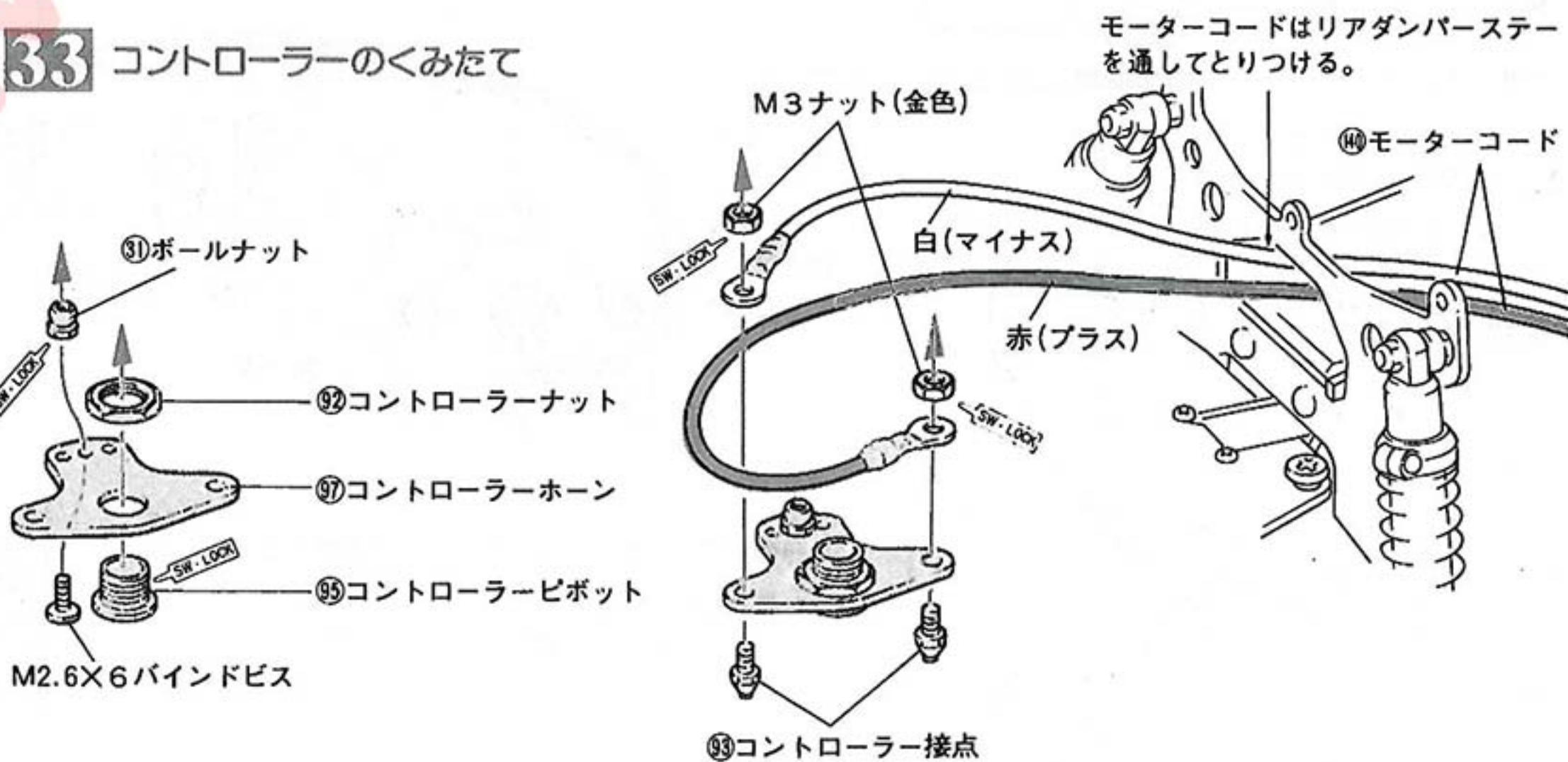
⑩ボールナット

⑩コントローラーナット

⑩コントローラーホーン

⑩コントローラーピボット

M2.6×6バインドビス



モーターコードはリアダンパステーを通してとりつける。

M3ナット(金色)

白(マイナス)

赤(プラス)

⑩モーターコード

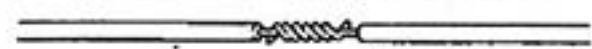
⑩コントローラー接点

34 受信機電源の配線

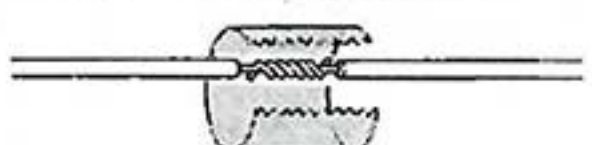
〈結線のしかた〉

右図のようにプロポスイッチを電池ボックスから切りはなし、レギュレーターと結線します。

①コードをねじって結線します。



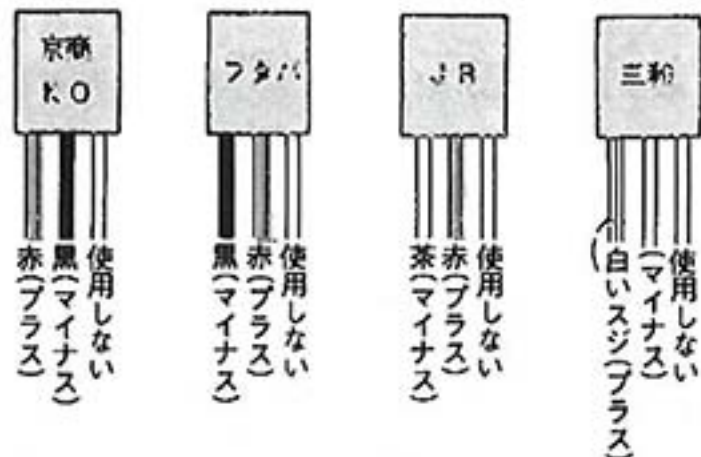
②プラスとマイナスがショートしないようビニールテープで絶縁します。



※ハンダ付けをした方がより確実に結線できます。

〈注意〉

リード線のプラス、マイナスの色は各メーカーのプロポにより違います。

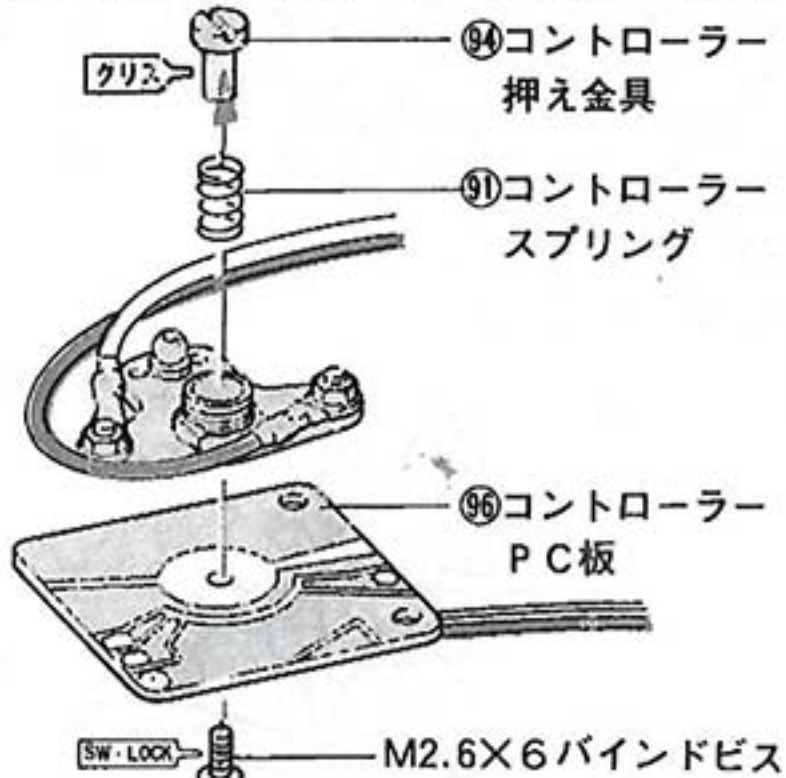


35 コントローラーPC板のとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

- M2.6X6バインドビス..... 1
- M3X10ビス(金色)..... 2
- M3ナット(金色)..... 3
- ⑨1 コントローラー Spring..... 1
- ⑨4 コントローラー 押え金具..... 1
- ⑨8 ドライバーポスト..... 1

〈PC板にコントローラーをとりつける〉



※M2.6X6バインドビスは、から回りしないよう、ネジロック又は瞬間接着剤でしっかりとPC板に固定する。

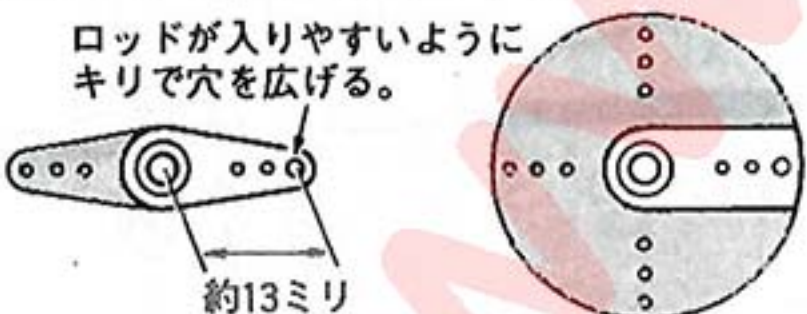
36 コントローラーのリンクージ

〈使用する小物パーツ〉

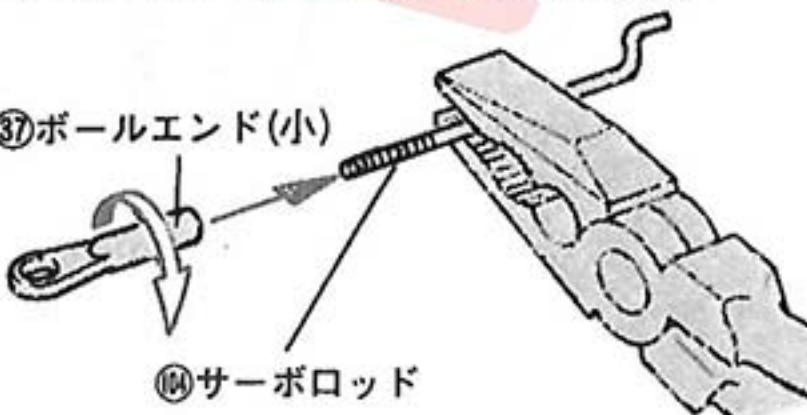
- ⑨7 ボールエンド(小)..... 1
- ⑨9 サーボロッド..... 1

〈サーボホーンのカット〉

のところをカットする。

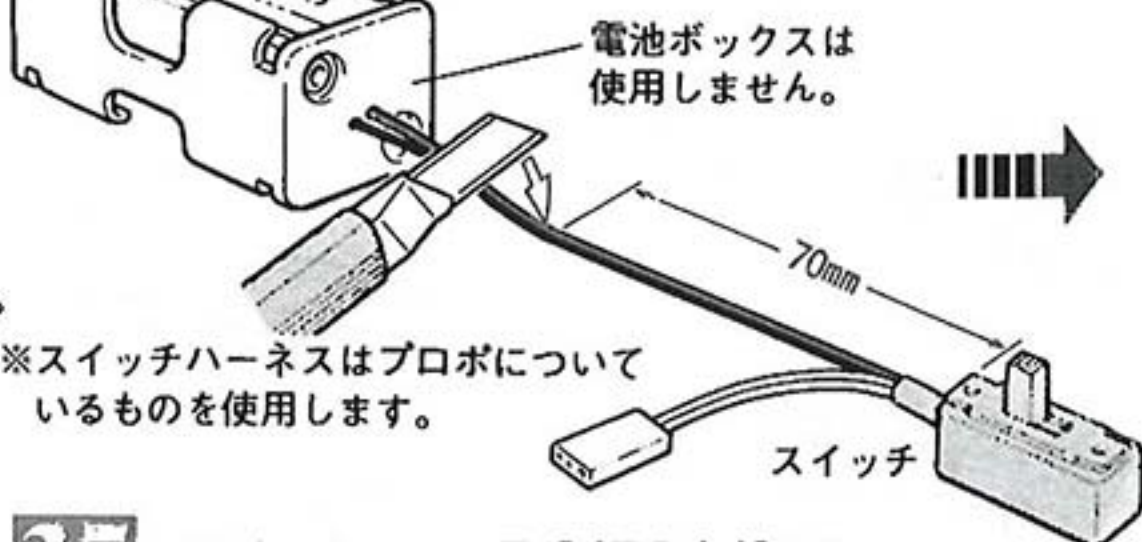


〈コントローラーロッドのくみため〉



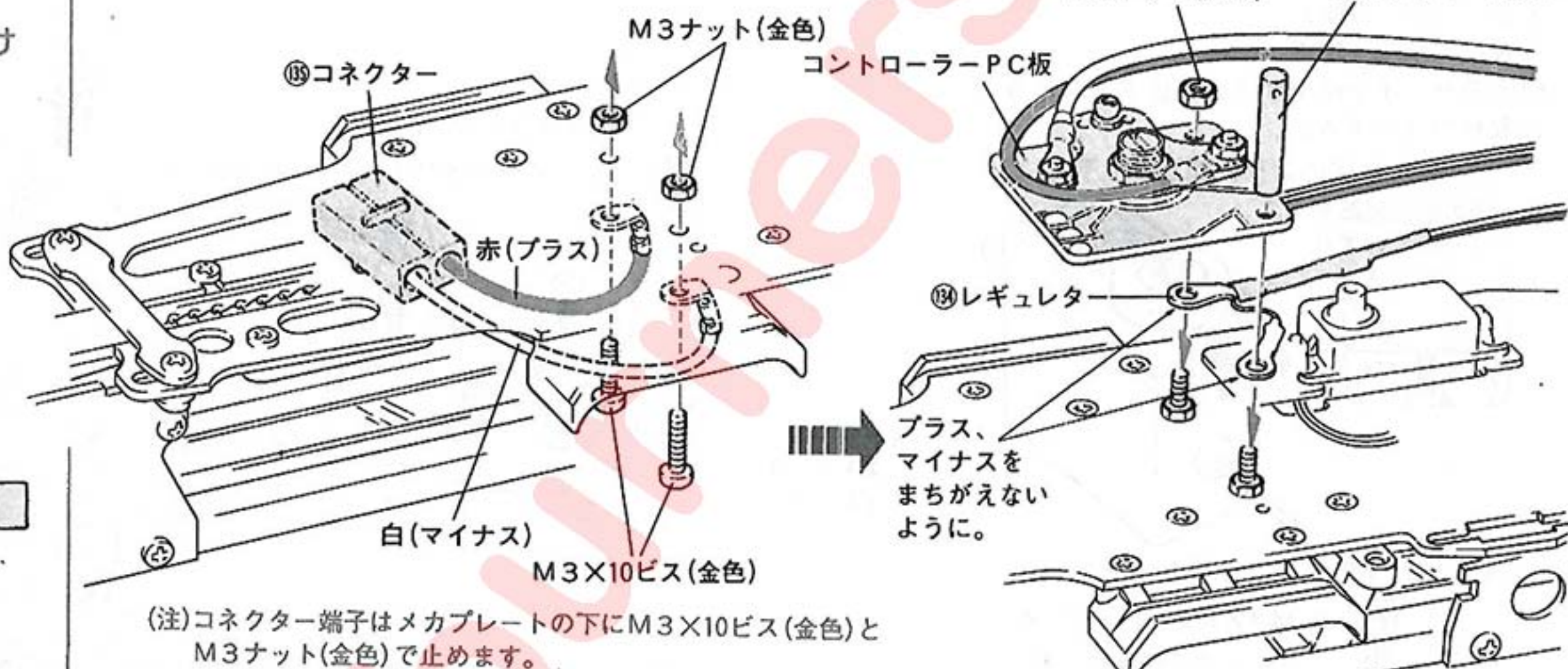
34 受信機電源の配線

〈注意〉 本車はプロポの受信機電池を走行用電池(7.2Vバッテリー)からとる共用電源を使用しております。7.2Vをそのまま受信機に使用したりプラス、マイナスをまちがえると、いっしょんで受信機がこわれます。



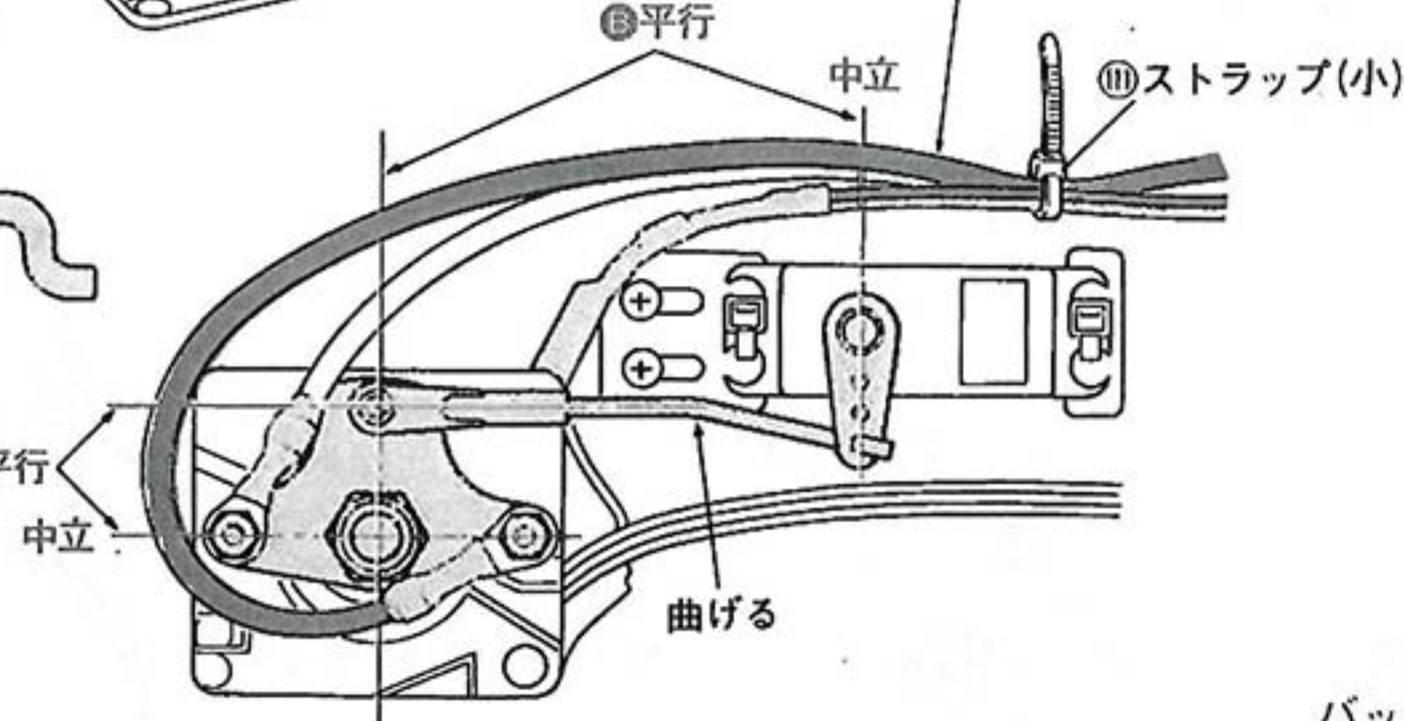
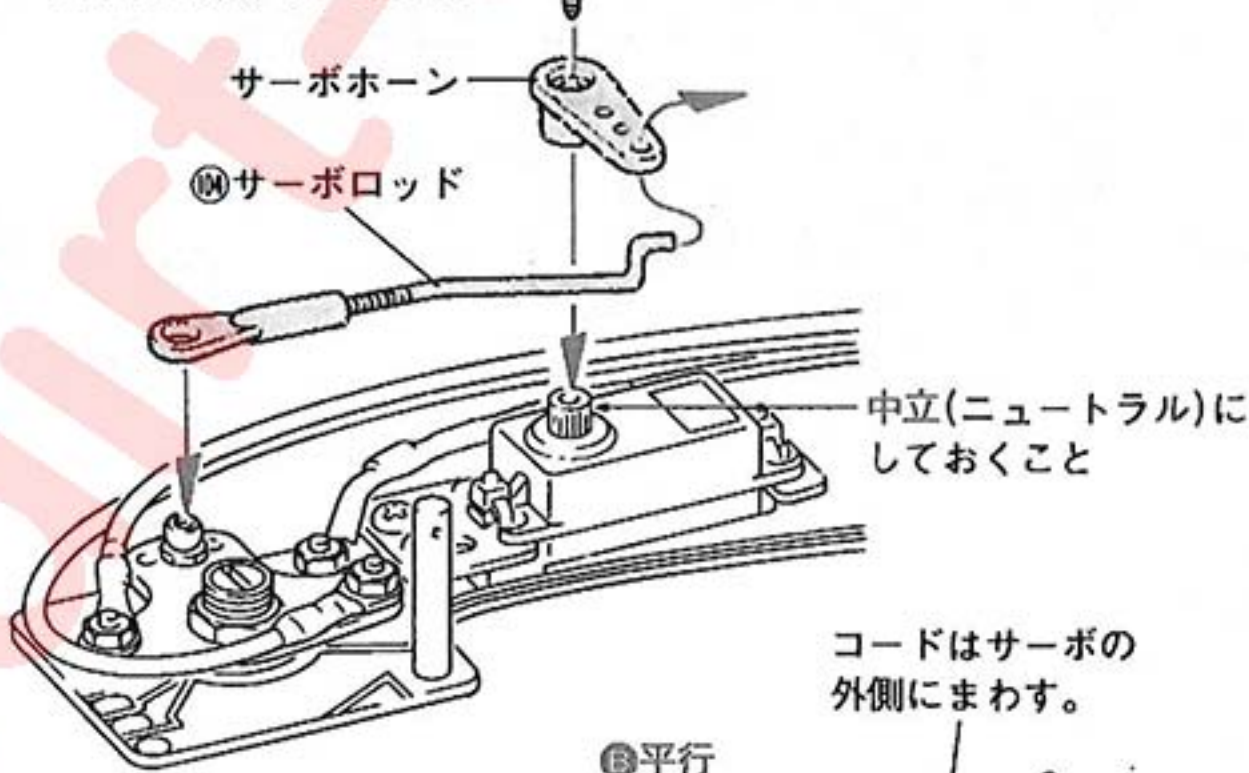
35 コントローラーPC板のとりつけ

〈コネクタの端子を曲げる〉



36 コントローラーのリンクージ

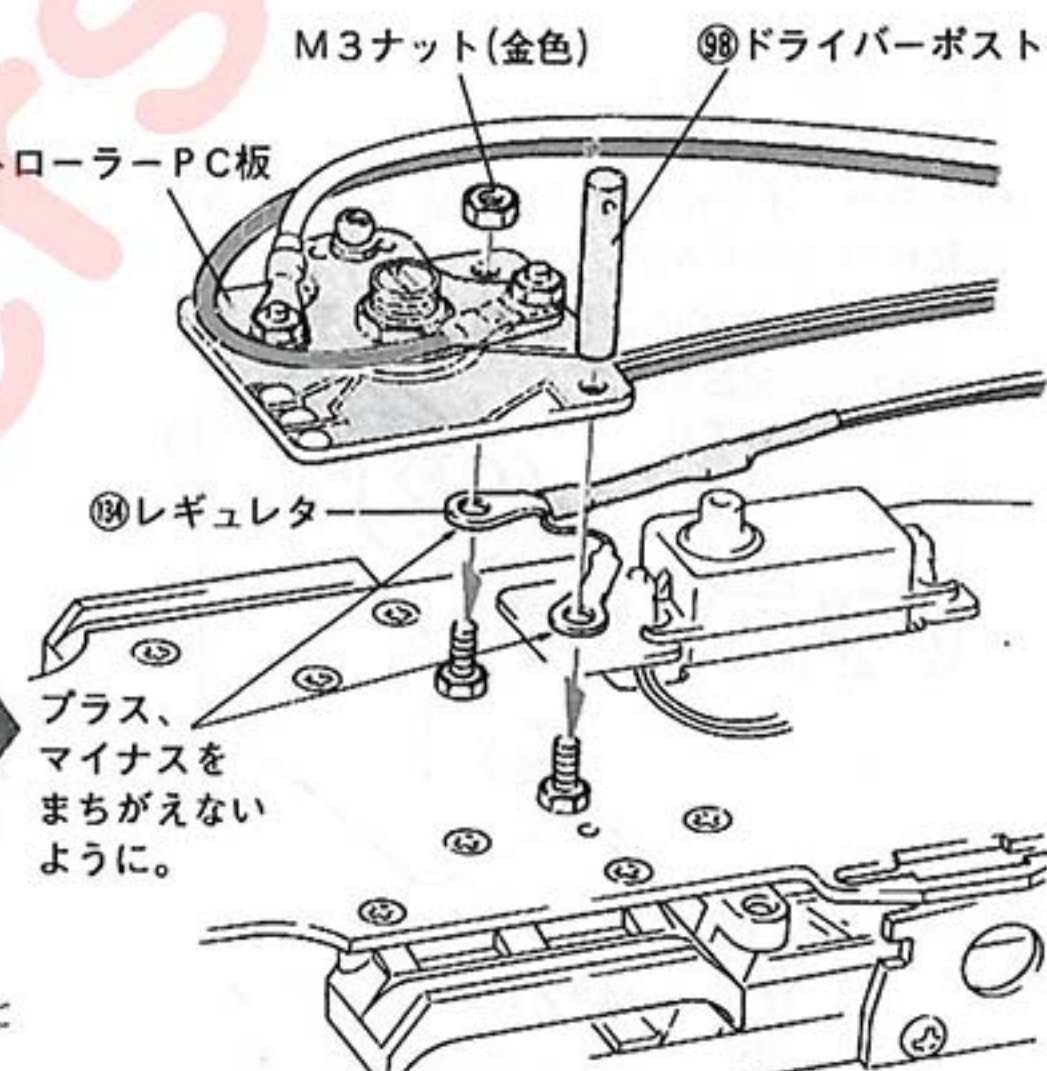
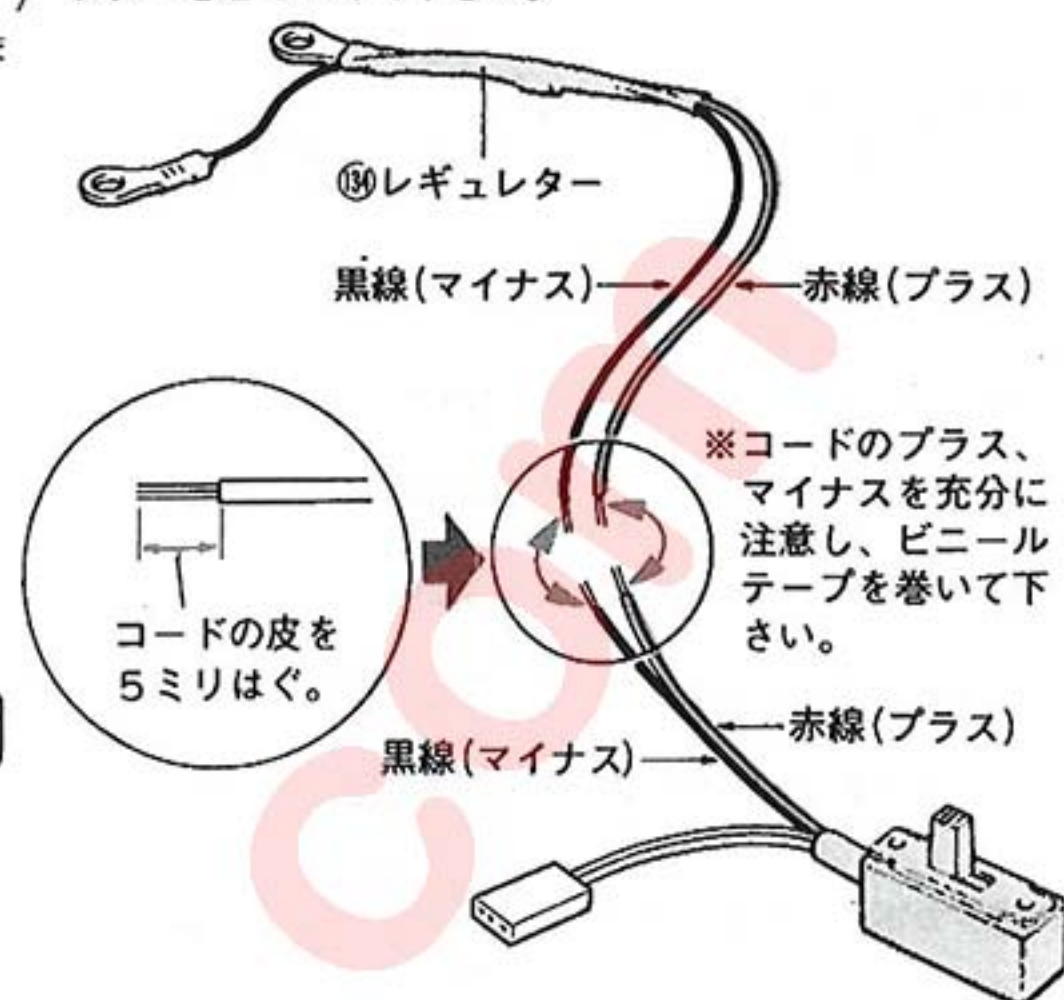
プロポに入っているビス



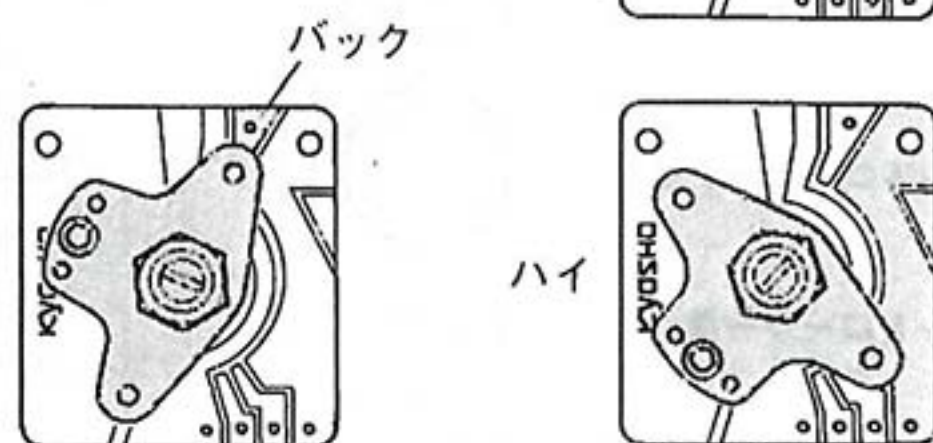
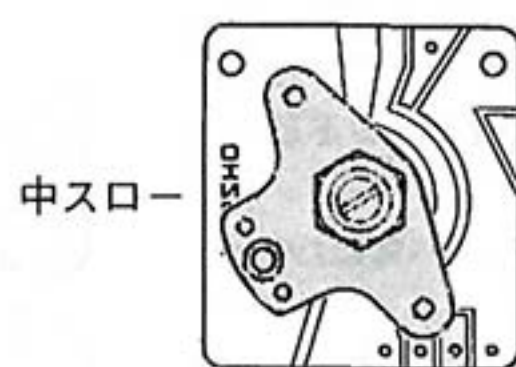
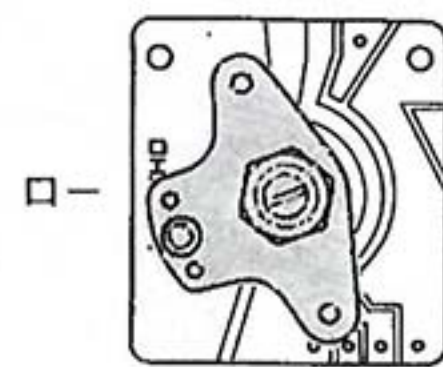
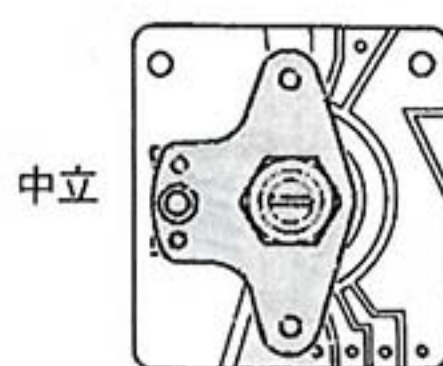
⑨の平行はボールエンドを回して調整する。



※BEC方式のプロポを使用するときは、⑨レギュレーターは必要ありません。BEC方式のプロポをおもちのかたは、20ページ⑨BEC方式プロポを使用するとき、を見てBECコネクタをとりつけて下さい。



〈コントローラーホーンの動き〉



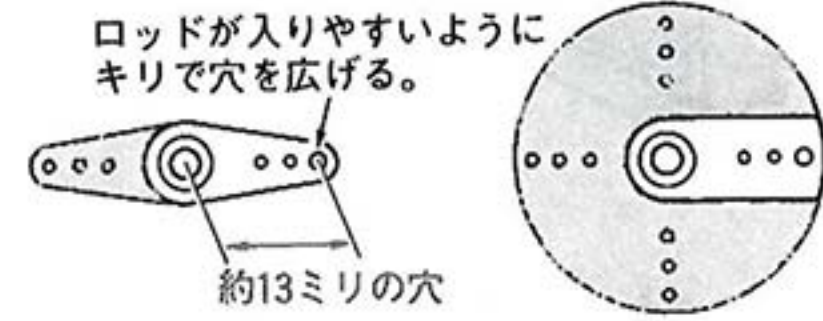
37 ステアリングのリンケージ

〈使用する小物パーツ〉

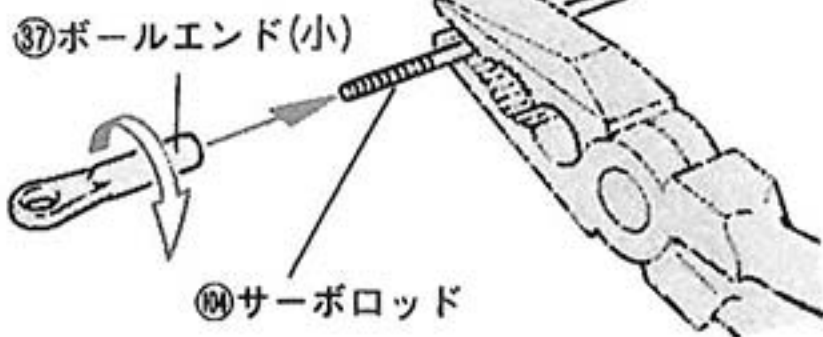
- ③7 ボールエンド(小).....1
- ④⑩ サーボロッド.....1

〈サーボホーンのカット〉

□のところをカットする。

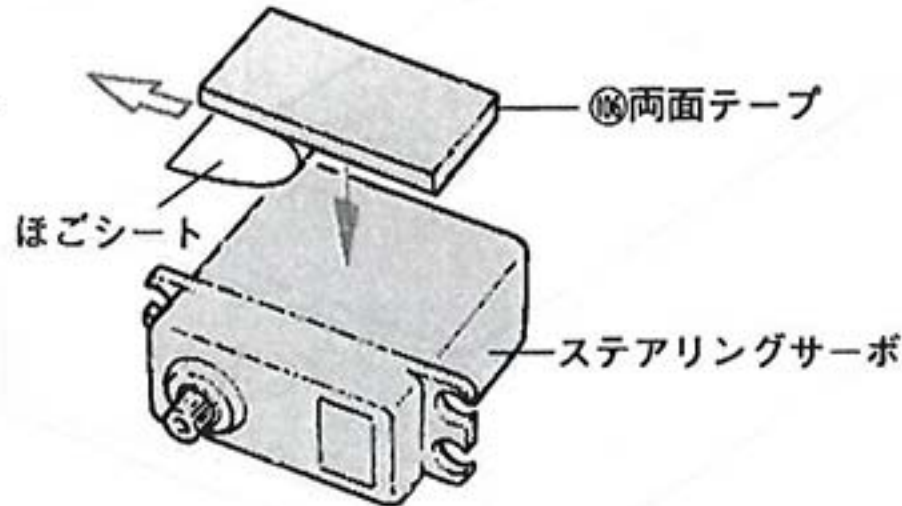


〈ステアリングロッドのくみ込め〉



〈両面テープのはりつけ〉

両面テープをサーボの幅に合わせて切り、ほごシートをはがしサーボにはって下さい。



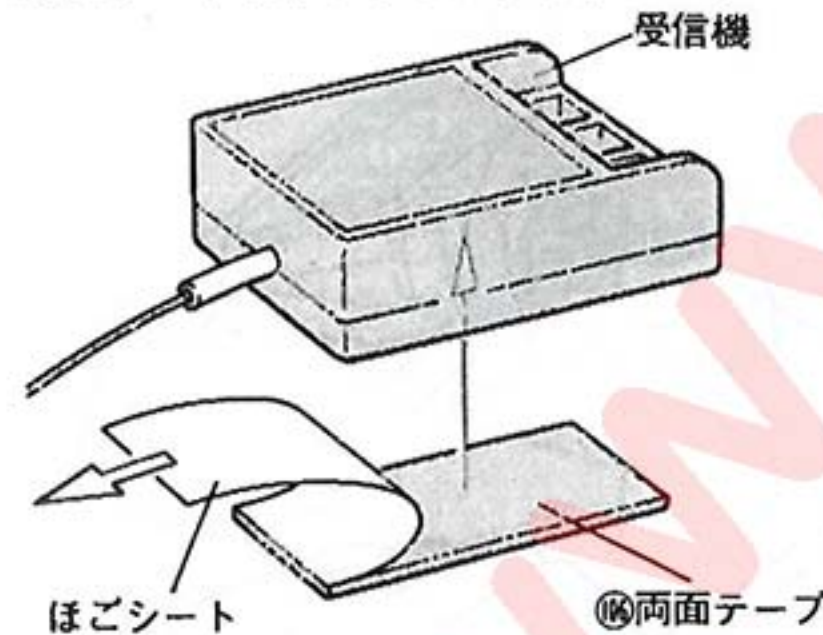
38 受信機、抵抗、アンテナのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

- M2.6ワッシャー(黒色).....2
- ④⑩ 抵抗プロテクター.....1

〈両面テープのはりつけ〉

両面テープを受信機の幅に合わせて切り、ほごシートをはがしてはって下さい。



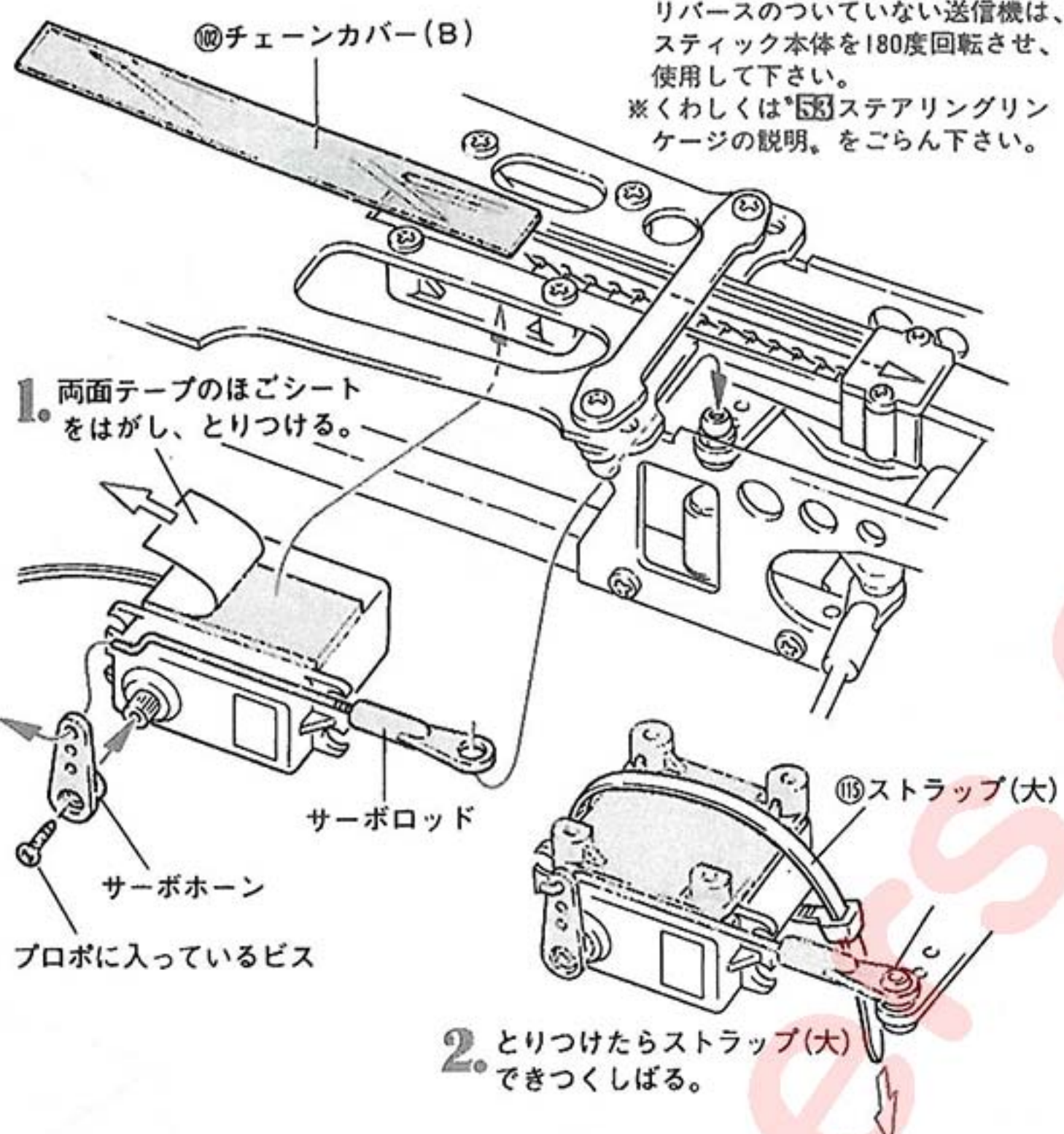
39 フロントバンパーのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

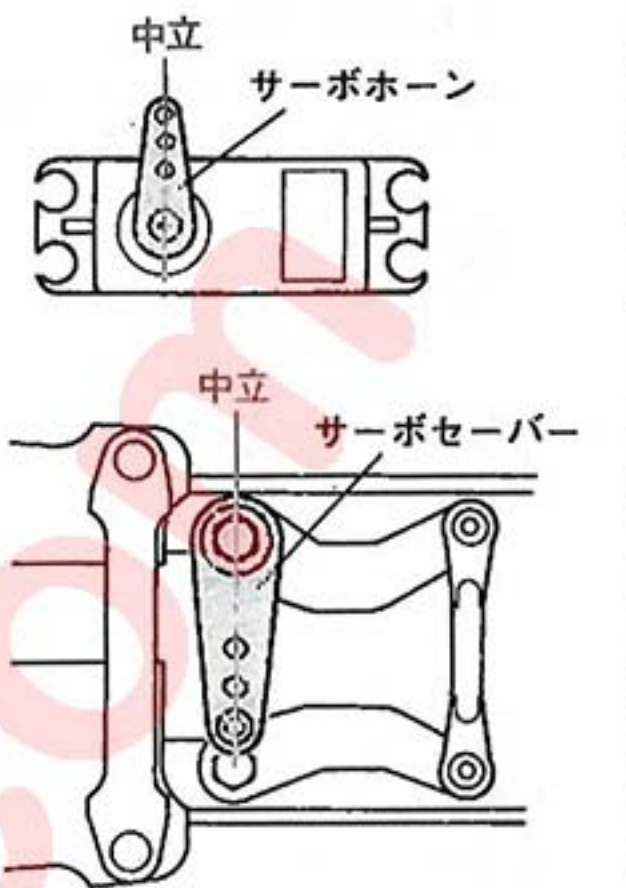
- M3X12タッピングビス.....2
- M4X8バインドビス.....1
- M4フランジナット.....1

37 ステアリングのリンケージ

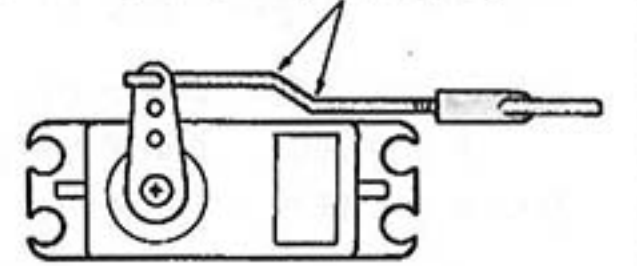
(注)ステアリングサーボの回転方向は、リバースの状態で使用して下さい。リバースのついていない送信機は、スティック本体を180度回転させ、使用して下さい。
※くわしくは④⑩ステアリングリンケージの説明をごらん下さい。



●ステアリングロッドをとりつける時はサーボホーンとサーボセーバーを中立にしておく。



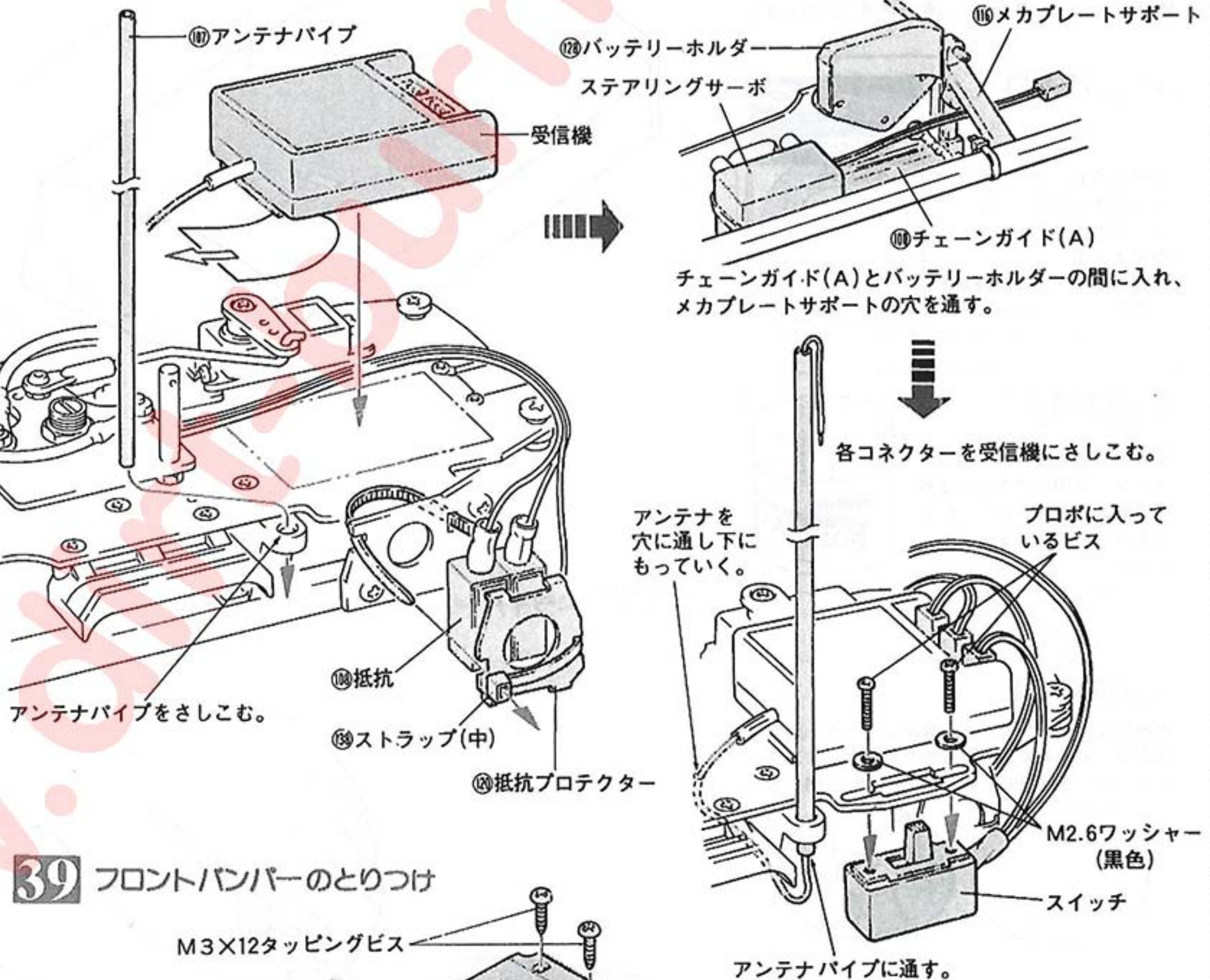
●ステアリングロッドがメカデッキにあたる時は図のように曲げる。



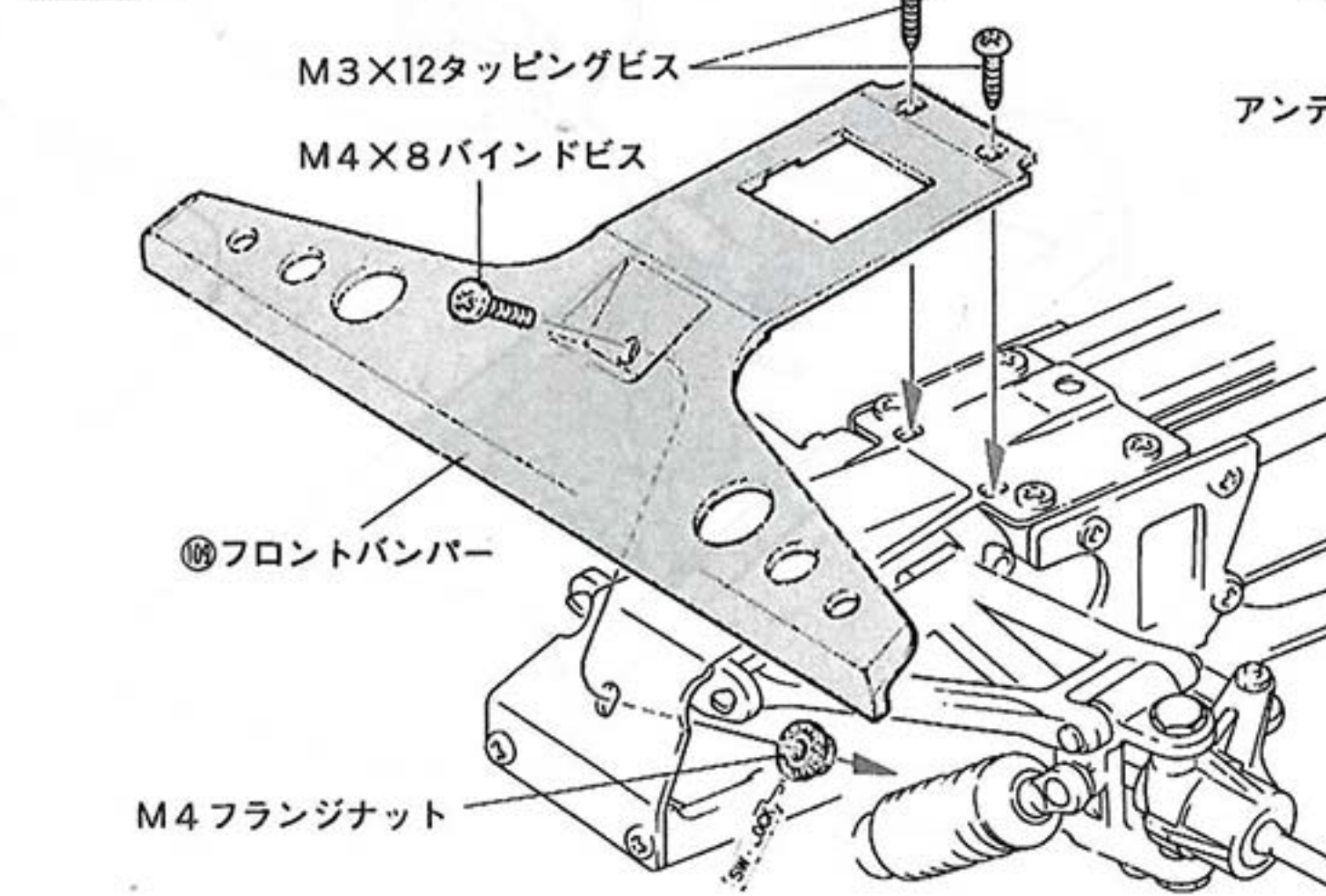
〈下から見た図〉

ステアリングサーボのコネクターコードは図のように配線する。

38 受信機、抵抗、アンテナのとりつけ



39 フロントバンパーのとりつけ

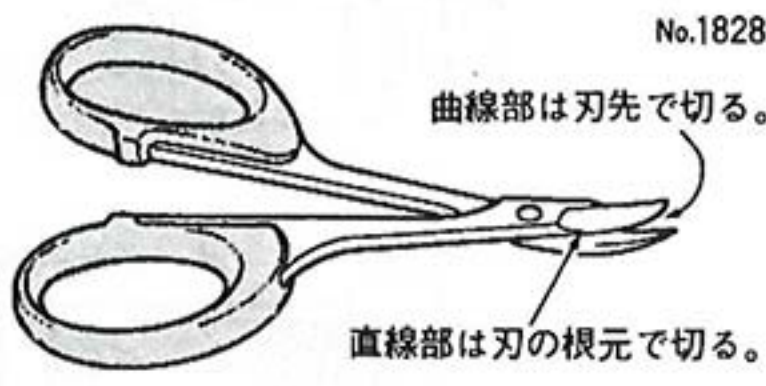


40 ドライバーのかこう

41 ウイングのかこう

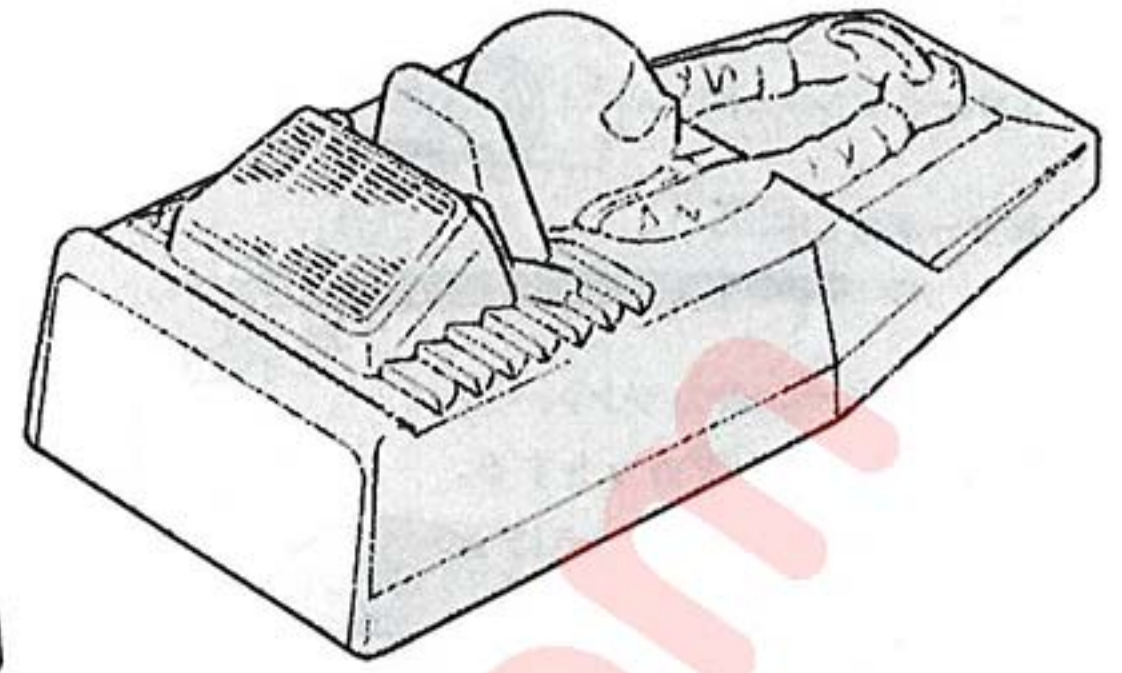
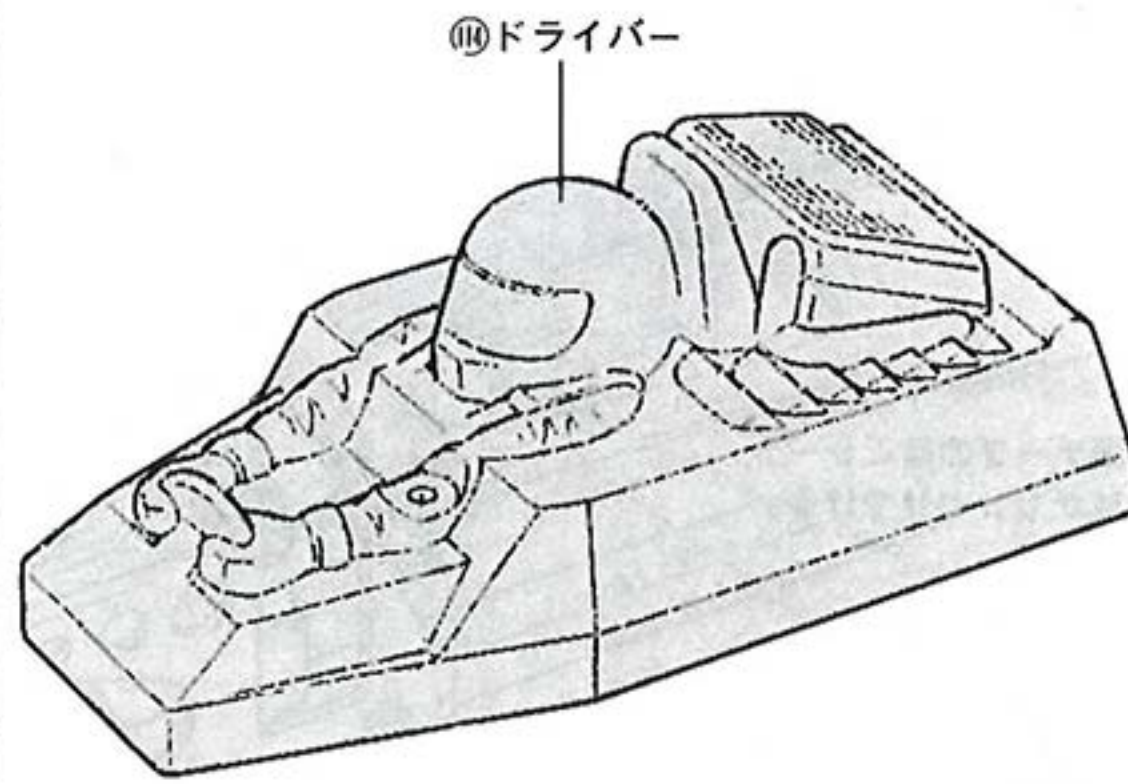
KYOSHO
THE FIRST HAND CONTROL MODEL

京商ではポリカーボディ工作用の専用ハサミ「ラウンドカッター」を発売しております。
No.1828



曲線部は刃先で切る。
直線部は刃の根元で切る。

40 ドライバーのかこう



カッターナイフ、ハサミ、キリをつかって
□のところをカットして下さい。

42 ドライバーとウイングのとそう

本車のウイングはポリカーボネートという透明のプラスチック板をウイング型に成型したもので出来ています。

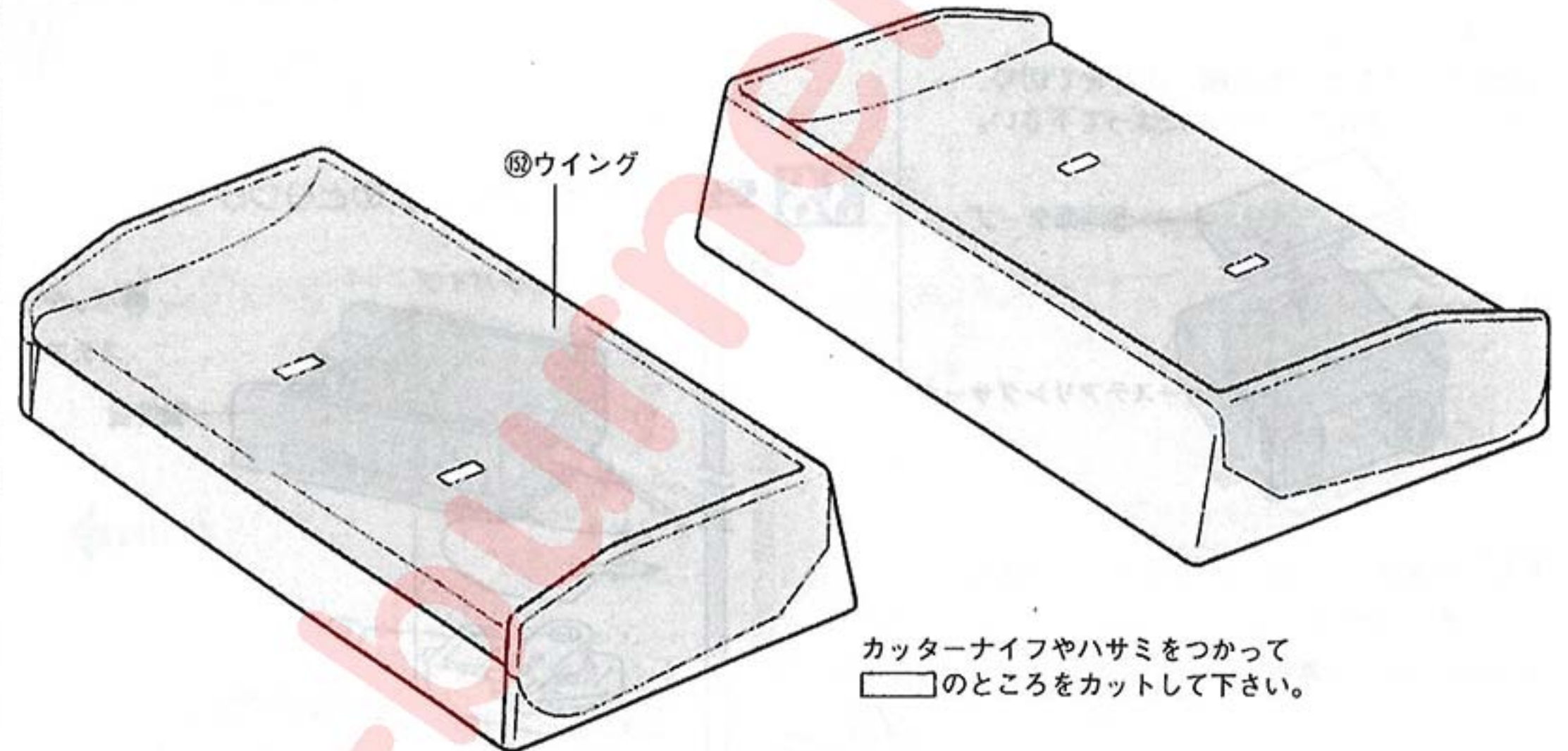
ウイングを塗装するときは裏側から塗った方がきれいに塗装できます。

塗料の付きを良くするために中性洗剤を使い、よく水洗いして手アカや油などをつけないように乾かして下さい。

一色塗りの時はウイング裏側全体を2~3回塗装します。

二色以上に色分けする時は粘着テープやミクロンラインテープなどをウイング裏側の色分けするラインに貼り、濃い色から塗り最後にウイング全体に薄い色を塗ります。

41 ウイングのかこう



カッターナイフやハサミをつかって
□のところをカットして下さい。

KYOSHO
THE FIRST HAND CONTROL MODEL

京商ミクロンラインテープはマスキングテープとして、又、デザインテープとしても使えます。
色は6色、太さも3種類あります。 No.1841~3



KYOSHO
THE FIRST HAND CONTROL MODEL

京商ポリカカラーはポリカーボデー専用のアクリル塗料で大変あつかいやすく、色も12色そろっております。
No.2230

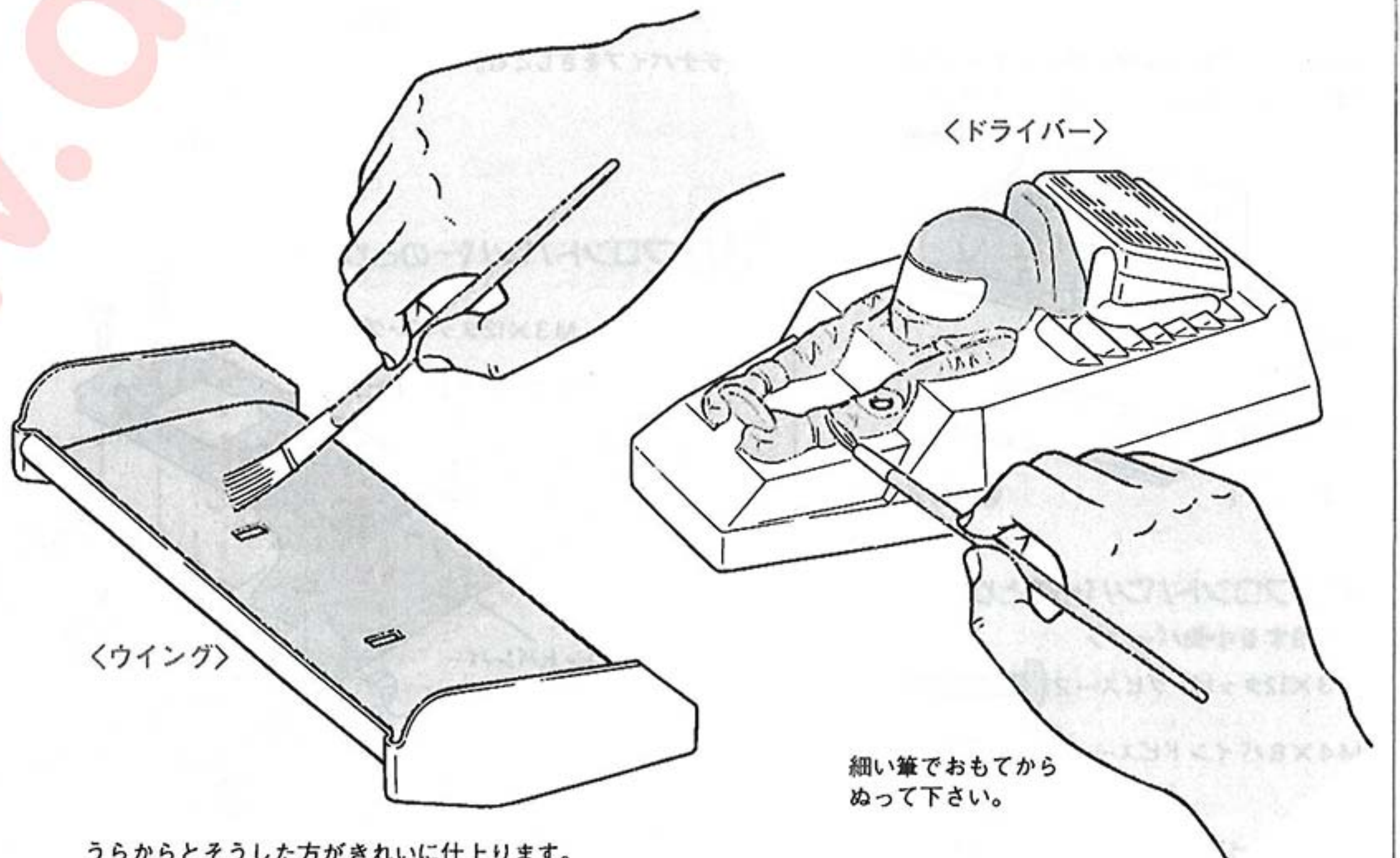


42 ドライバーとウイングのとそう

<オプションパーツ>

KYOSHO
THE FIRST HAND CONTROL MODEL

京商ではル・マンモーター専用にモーター内の熱を外へ効率良く流す効果のある「クーリングプレート」を発売しております。 No. LM-15





細い筆でおもてからぬって下さい。

うらからとそうした方がきれいに仕上がります。

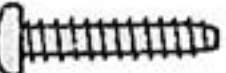
43 ロールバーのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

M3×6皿ビス……………2 

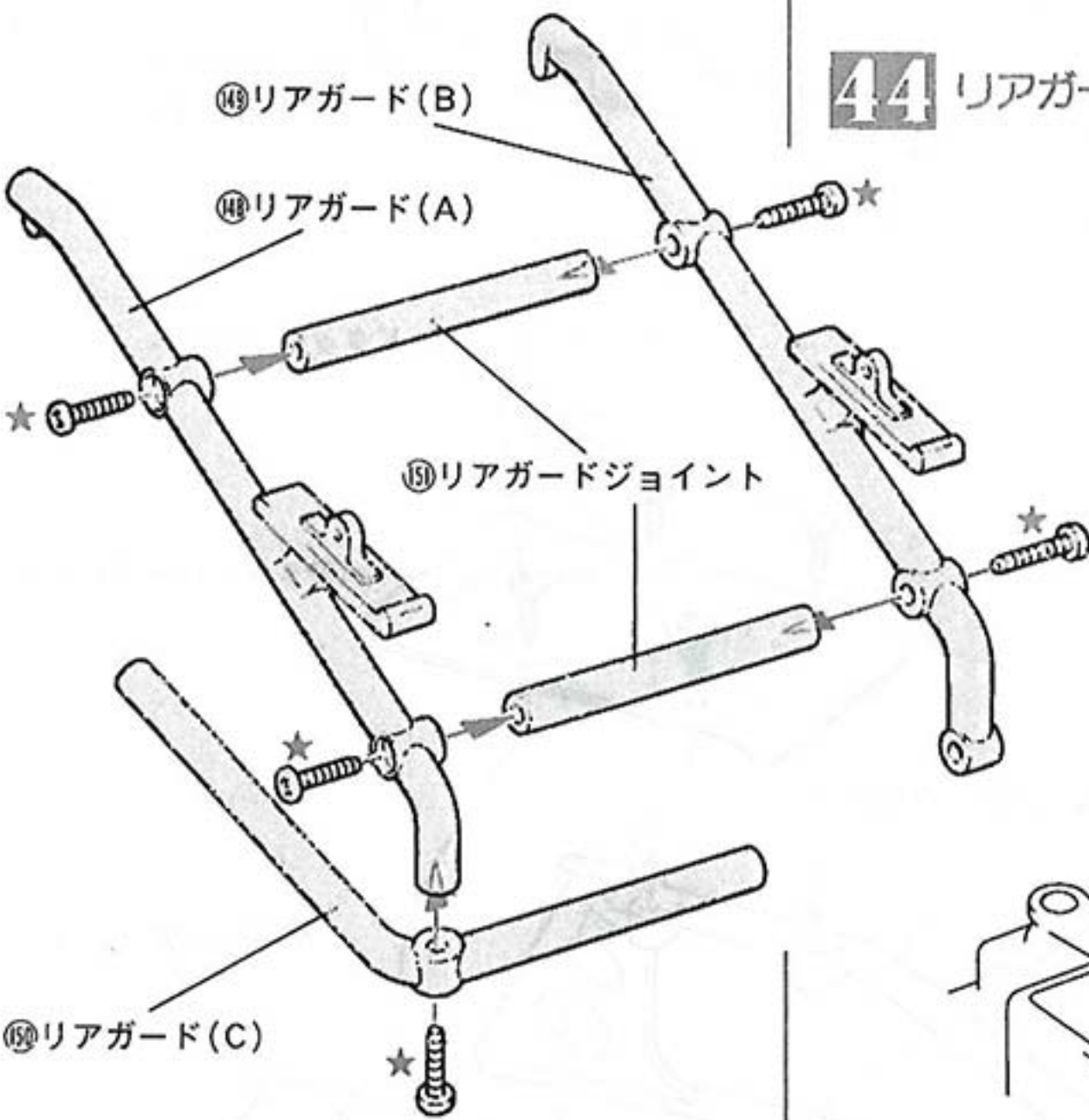
44 リアガードのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

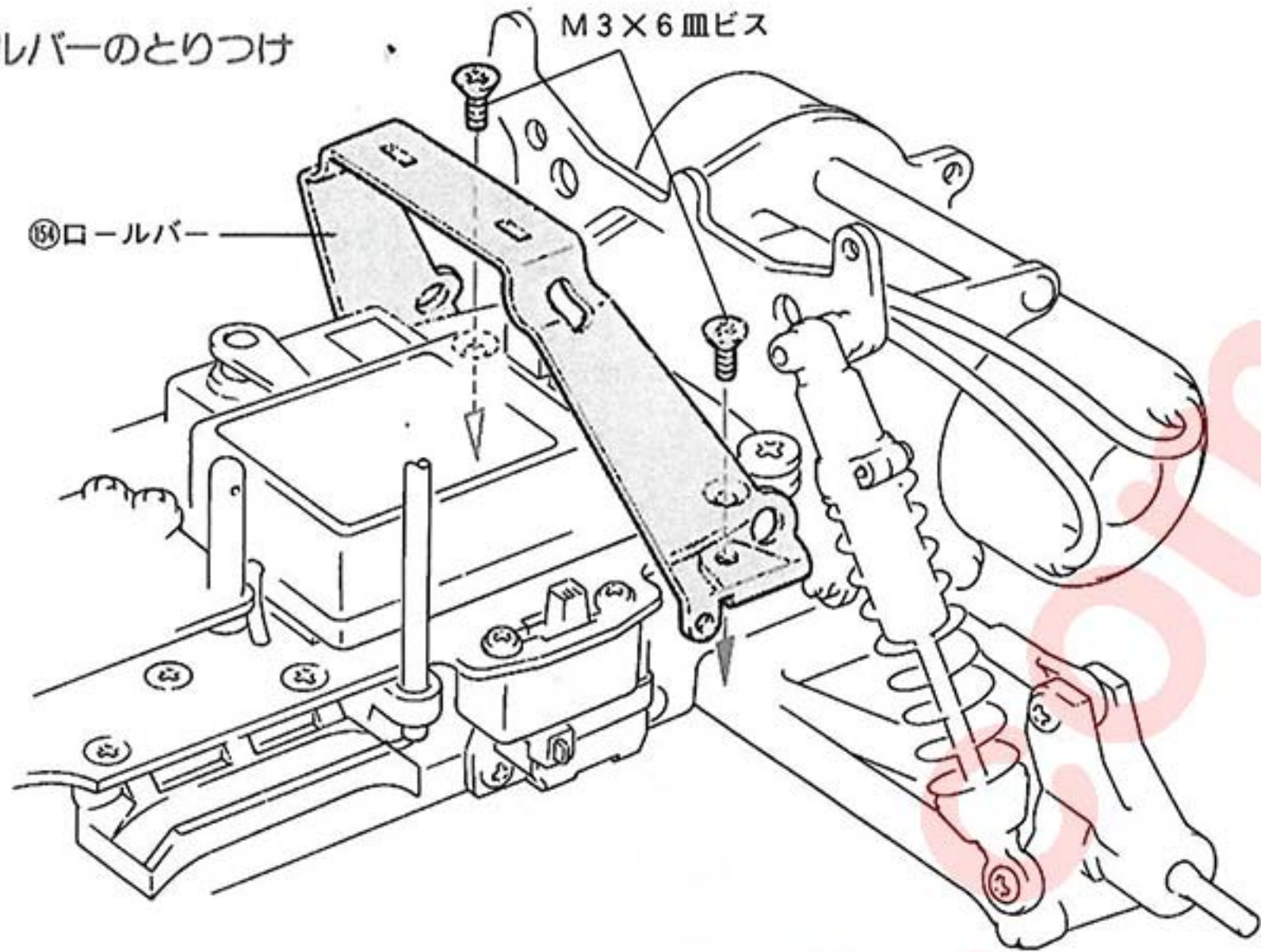
M2.6×12タッピングビス…7 

〈リアガードのくみ込〉

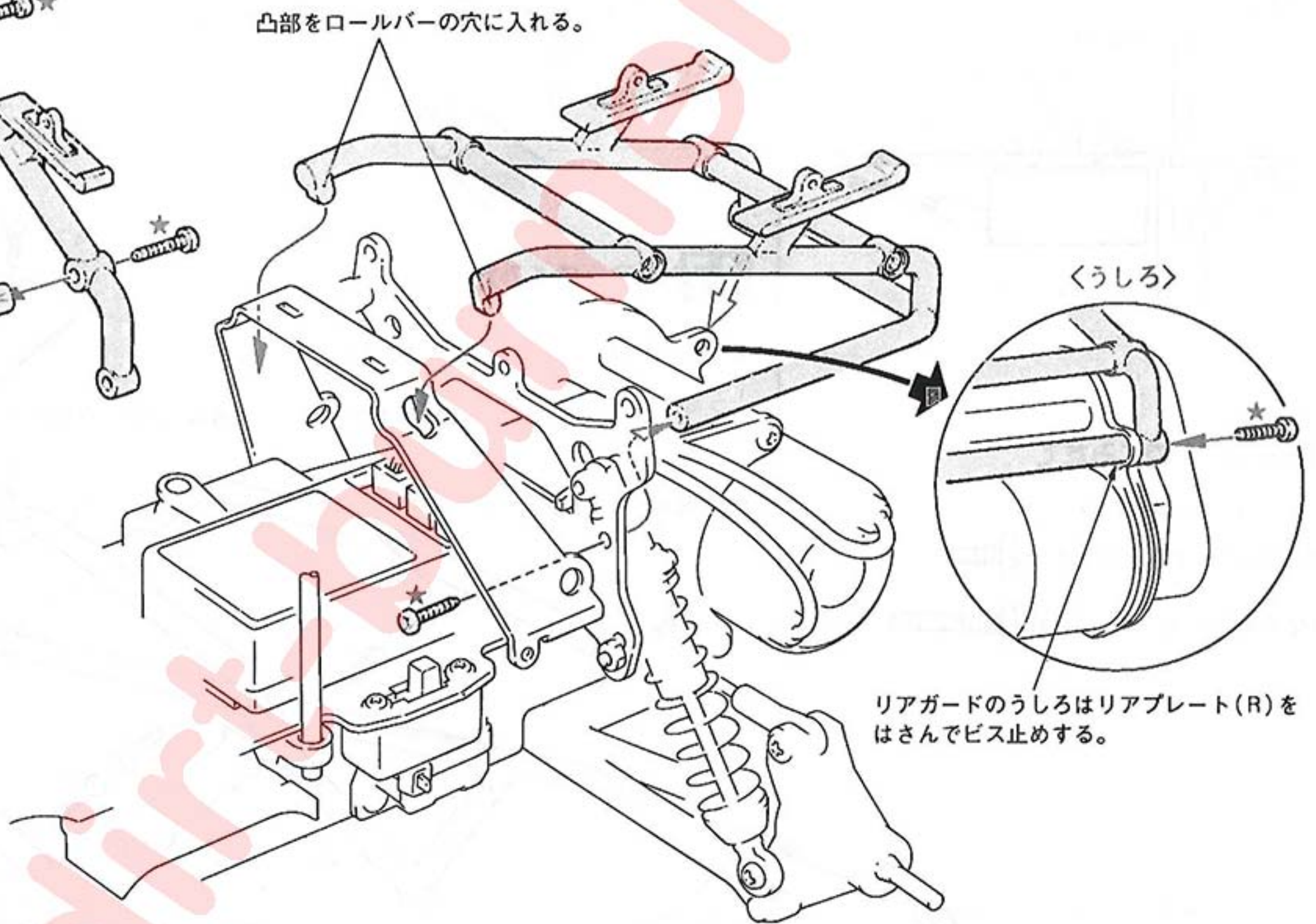
★印のビスはM2.6×12タッピングビスです。



43 ロールバーのとりつけ

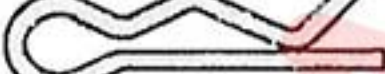


44 リアガードのとりつけ



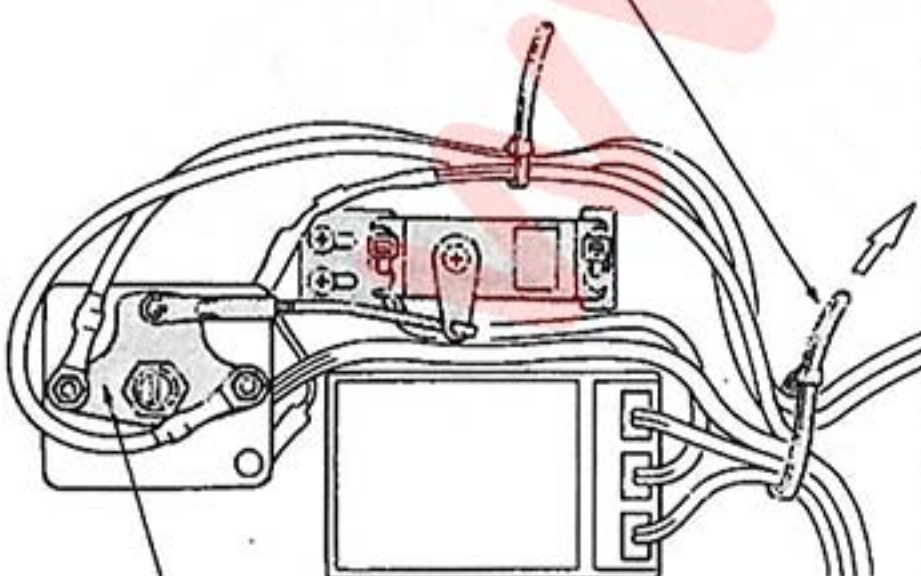
45 ドライバーのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

㉖フックピン……………1 

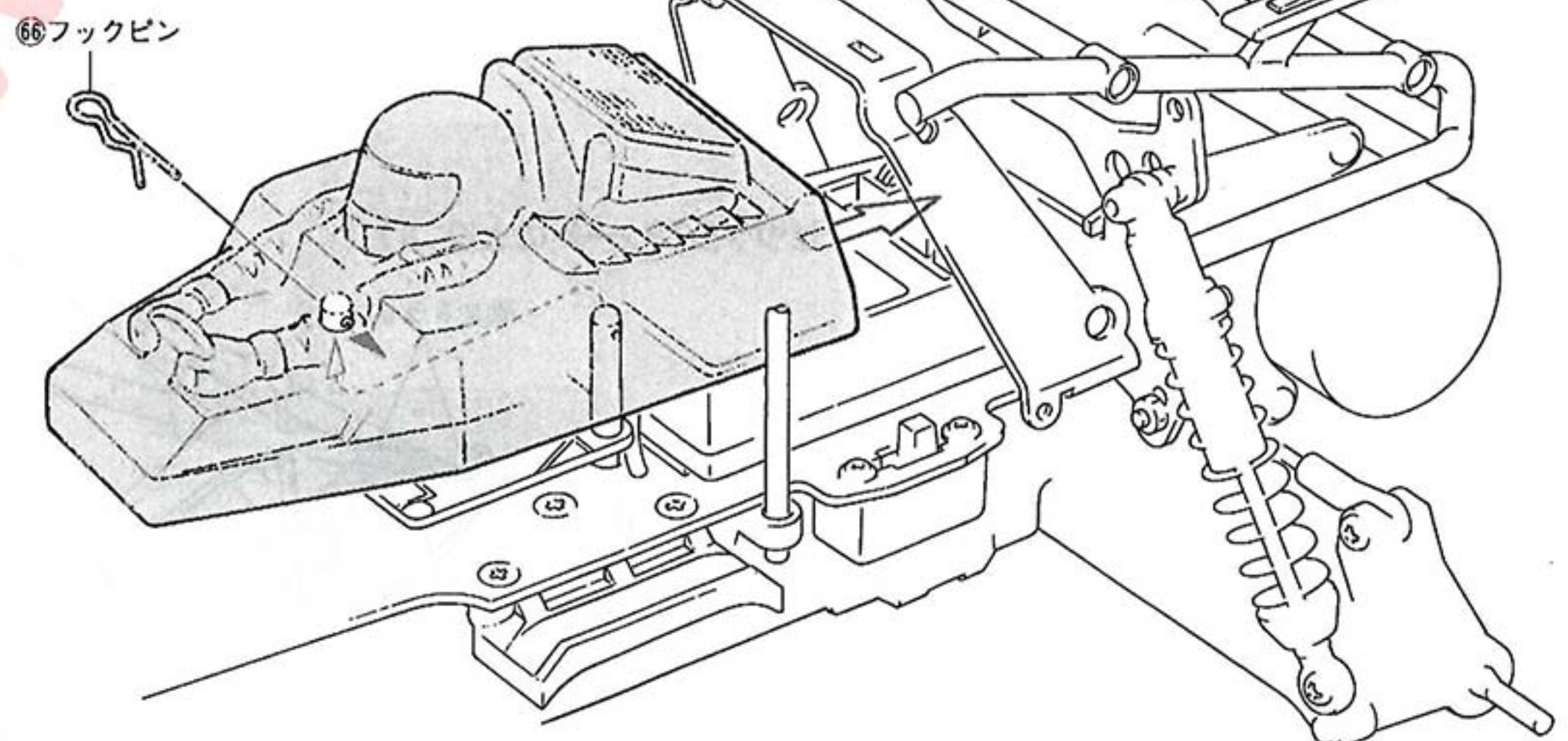
〈コードをまとめる〉

㉗ストラップ(小)でしばる。



コントローラーは回転するのでモーターコードは図のようにたませしておき、ドライバーをとりつけること。

45 ドライバーのとりつけ



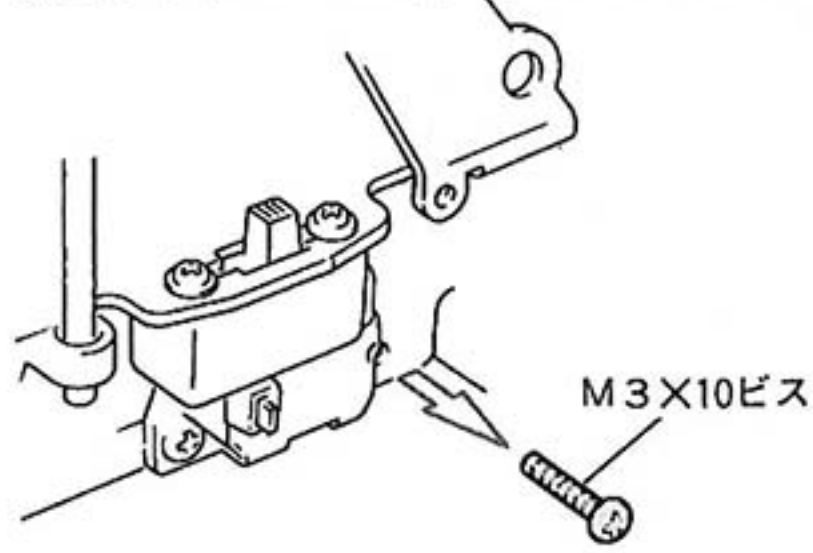
46 サイドガードのとりつけ

〈使用する小物パーツ〉

M3×8ビス……………2 

〈仮止めのビスをはずして下さい。〉

仮止めておいた左右2本のビスをはずす。

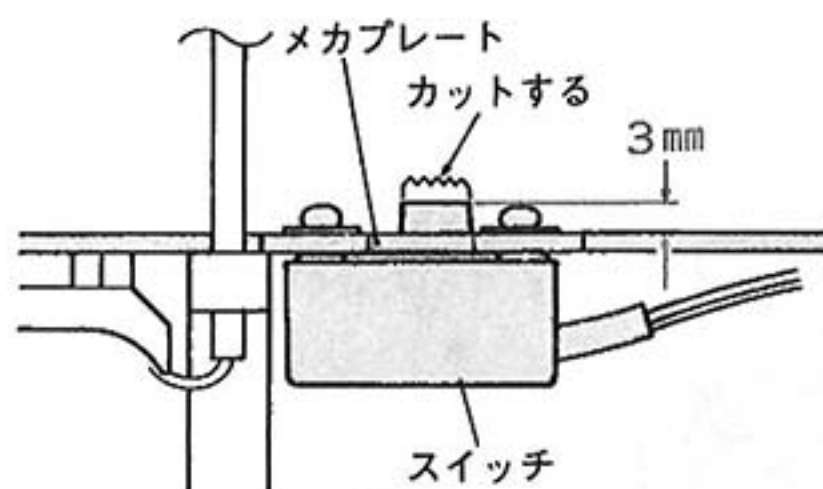


右図のくみたてでつかいます。

〈スイッチの加工〉

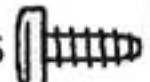
プロポメーカーによりスイッチが長いものがあります。

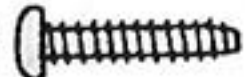
とりつけた時、メカプレート上面より3mm以上ある場合は下図のようにカットして下さい。



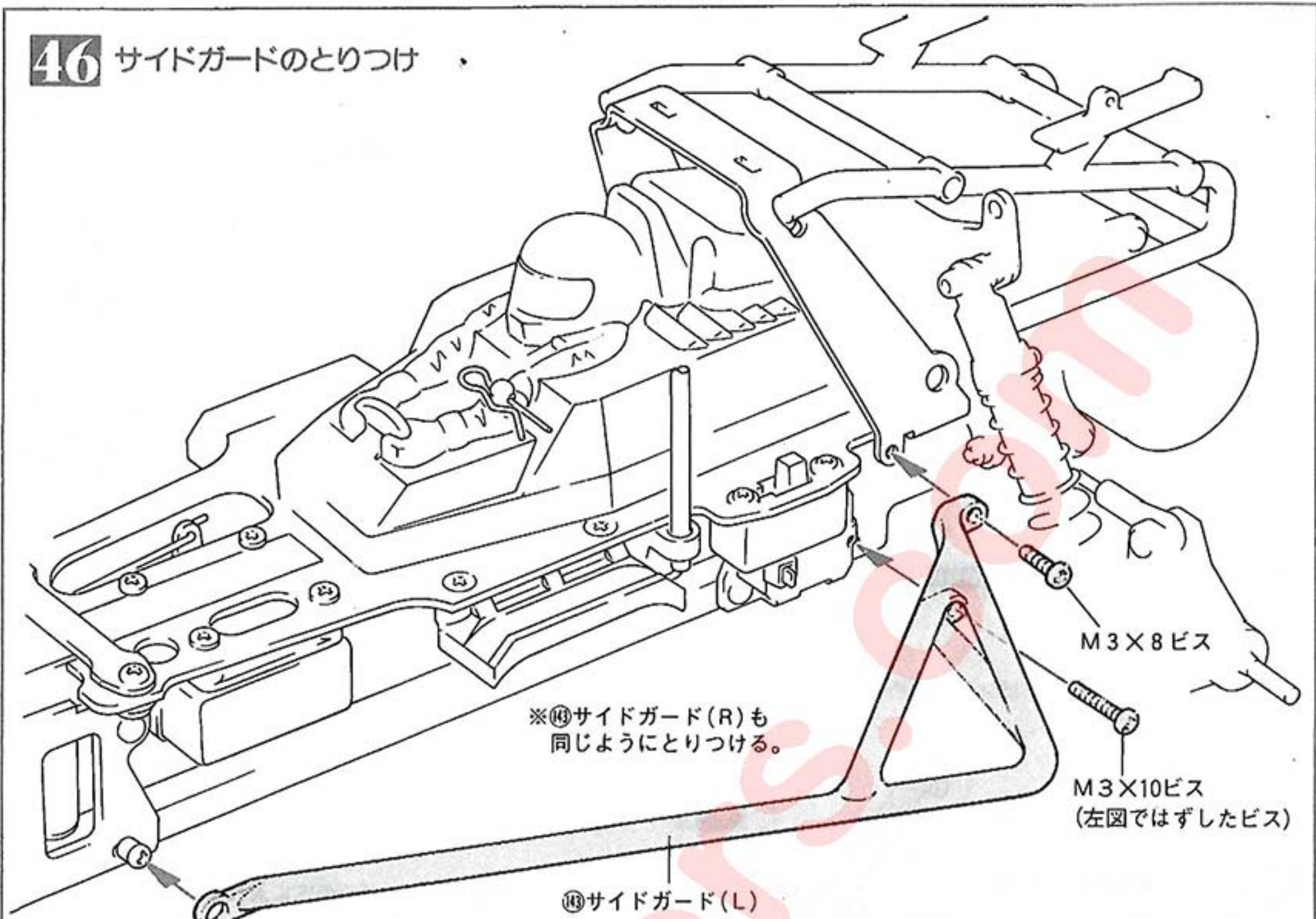
47 ボディのくみたて

〈使用する小物パーツ〉

M2.6×6バインドタッピングビス…6 

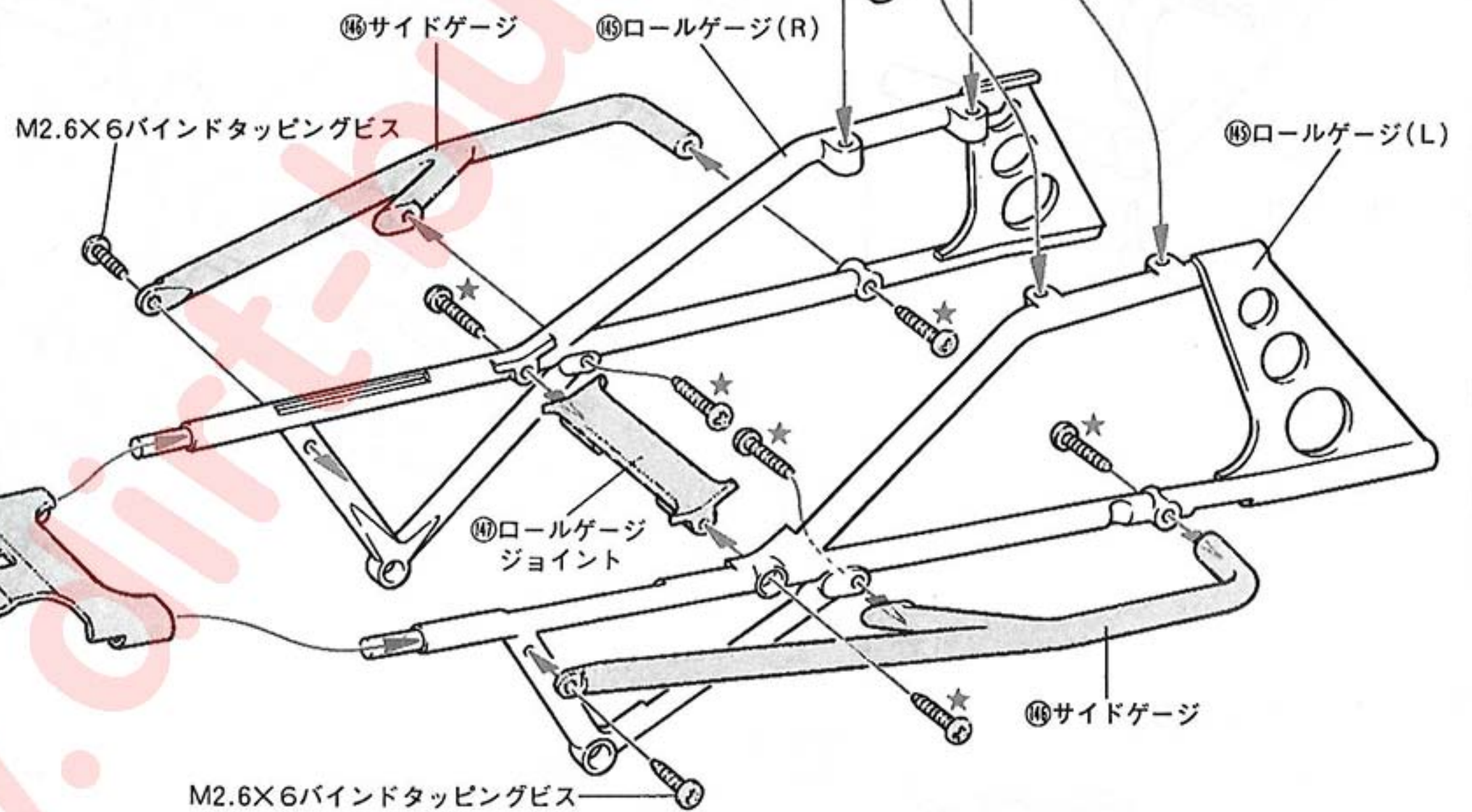
M2.6×12タッピングビス…6 

46 サイドガードのとりつけ

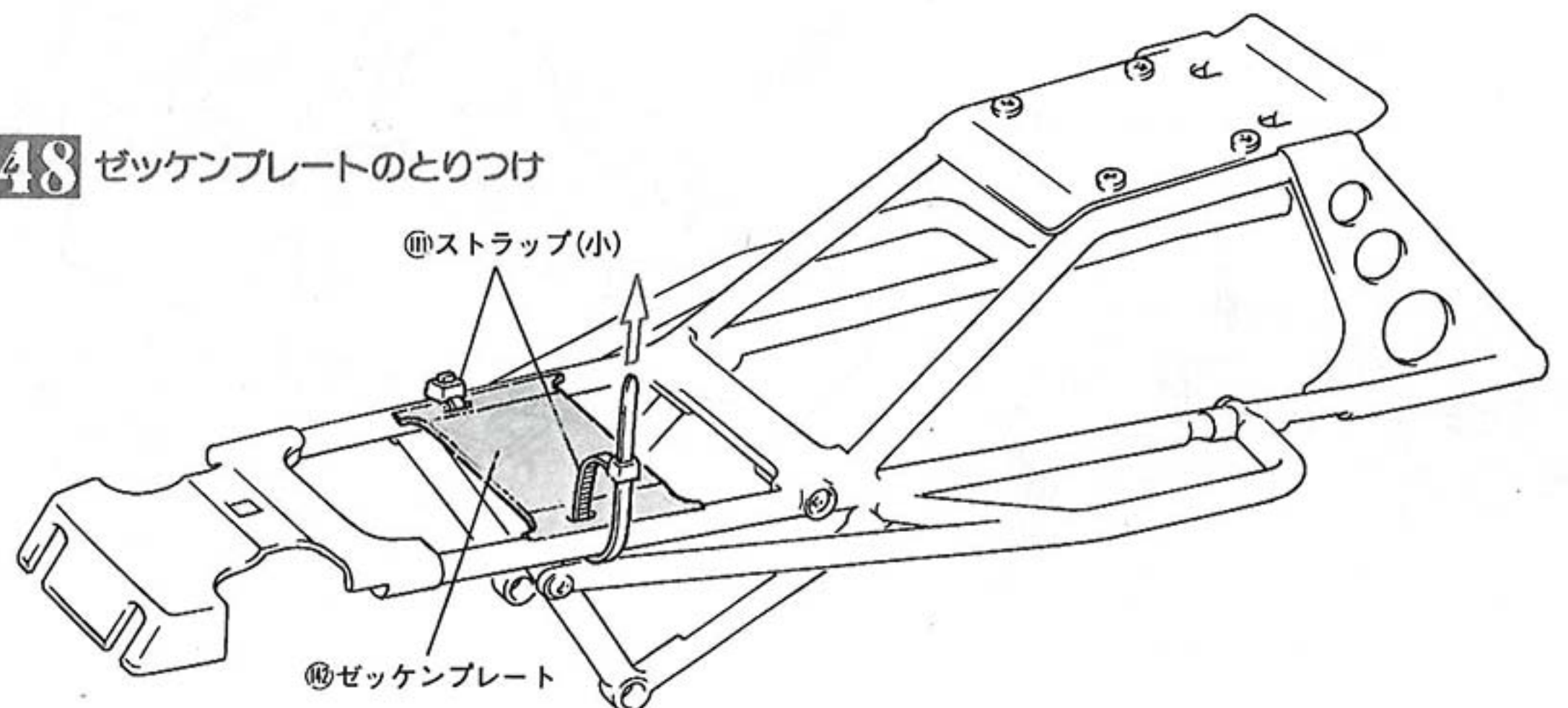


47 ボディのくみたて

★印のビスはM2.6×12タッピングビスです。



48 ゼッケンプレートのとりつけ



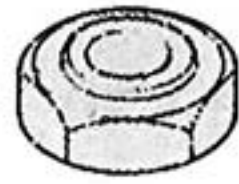
49 タイヤのとりつけ

<使用する小物パーツ>

M4ナイロンナット.....4



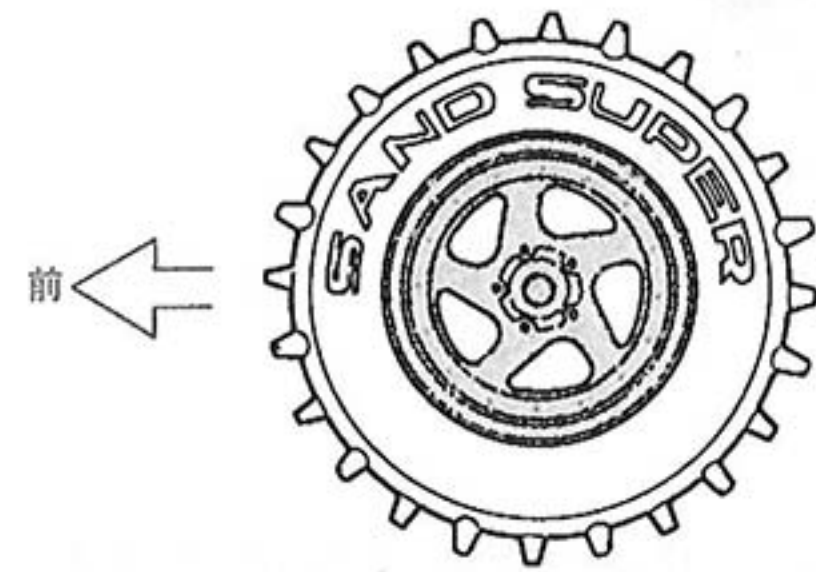
⑩ドライブワッシャー.....4



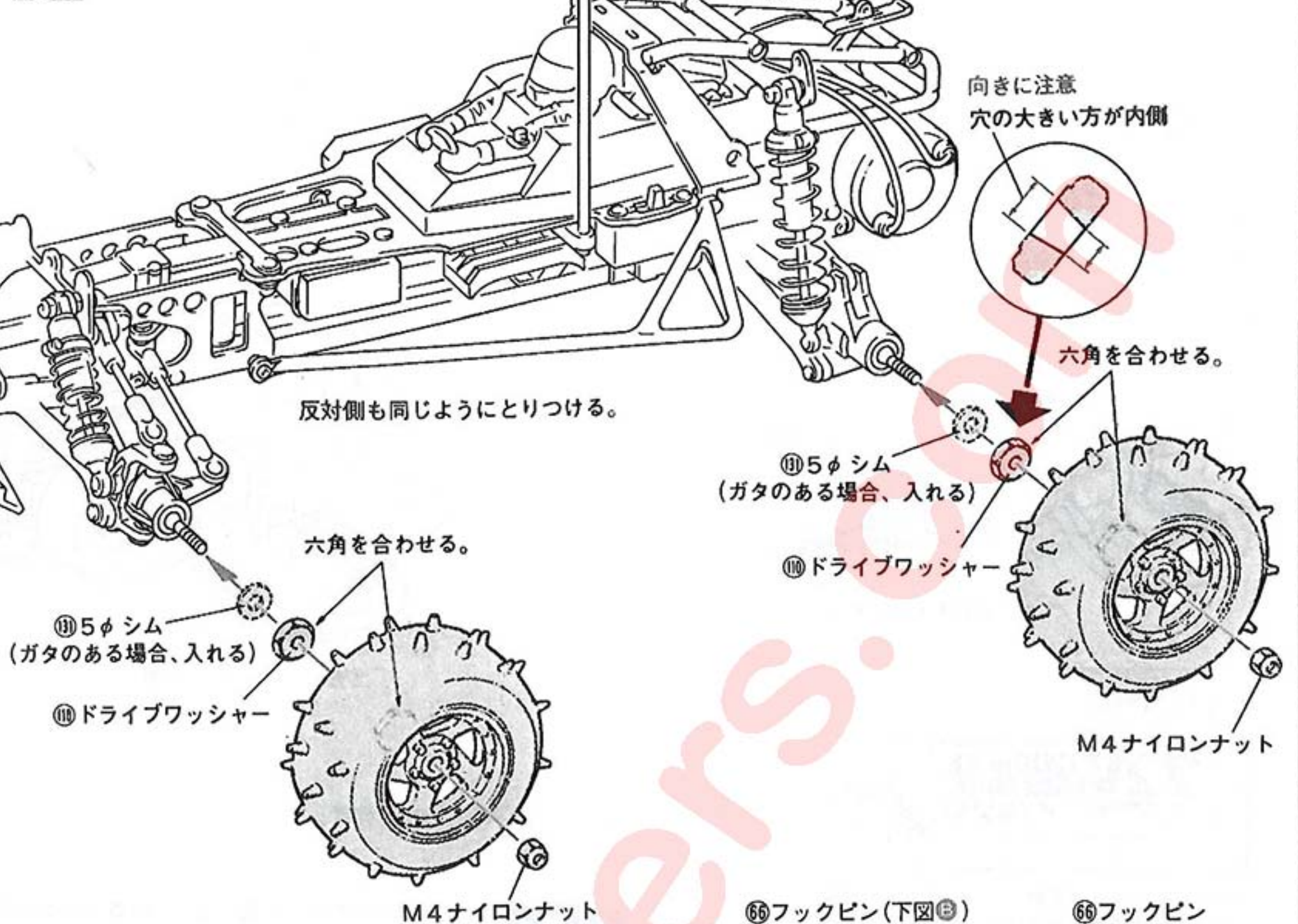
⑩5φシム.....4



ホイルの向きは図のようにとりつけて下さい。



49 タイヤのとりつけ



50 ボディのとりつけ

<とりつけの順序>

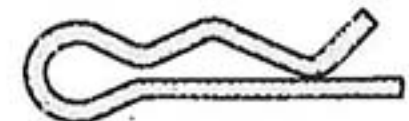
- ① ボディ全体をかぶせるようにしてシャーシに入れる。
- ② フロントのフックピンをとめる。
- ③ リアのフックピンをとめる。
- ④ 左右のボディ前部をM2.6X12ピスの頭におしこむ。

<はずすとき>

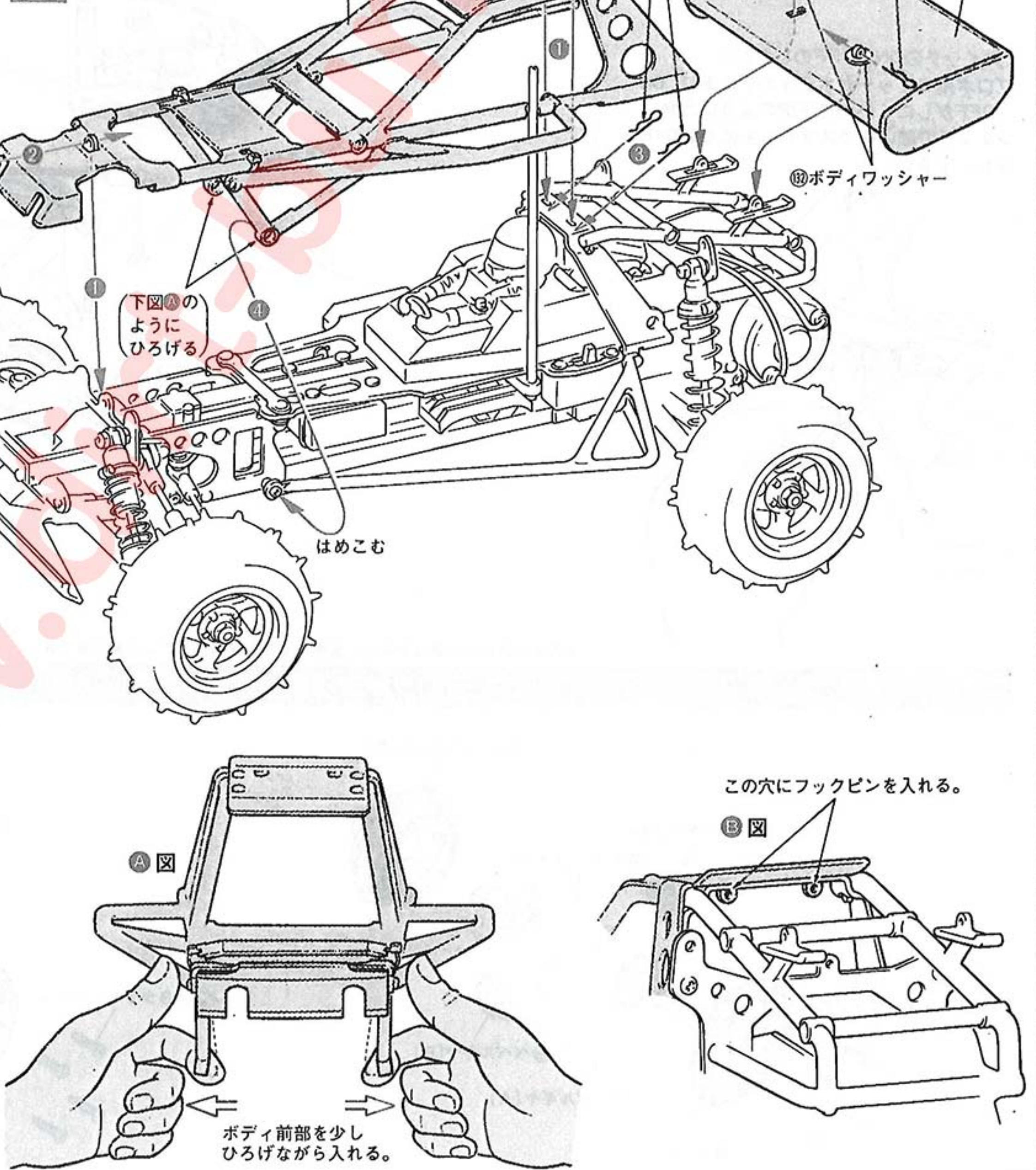
- ④③②①の順にはずす。

<使用する小物パーツ>

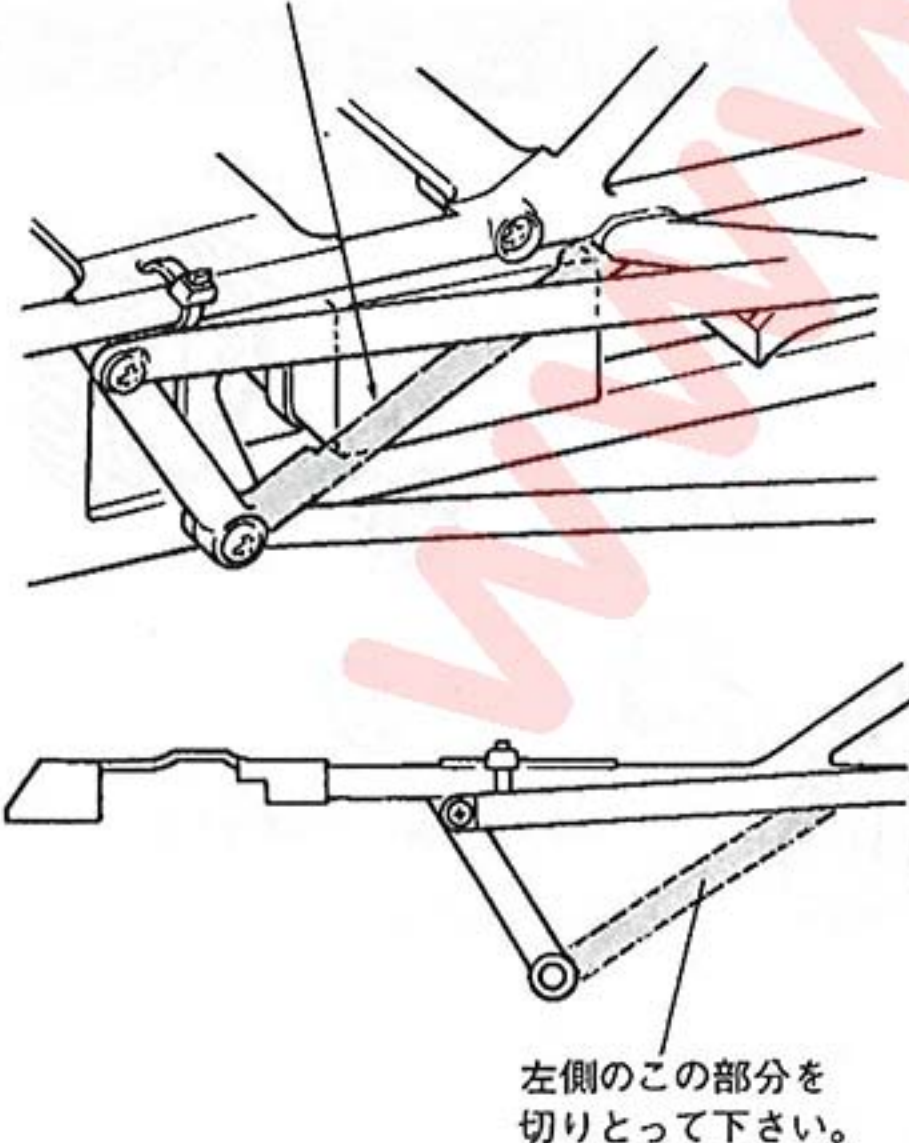
⑥⑥フックピン.....5



50 ボディのとりつけ

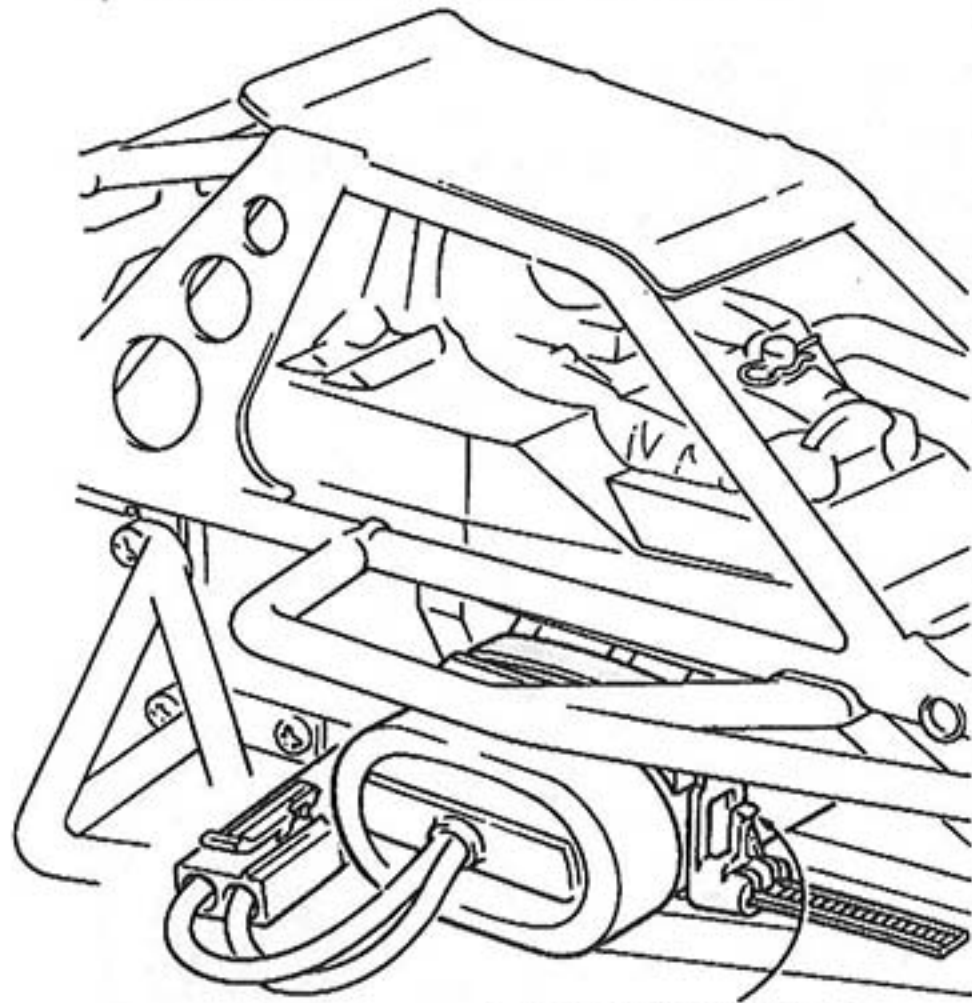


<ステアリングサーボが大きく、ボディにあたる時は>



51 バッテリーのとりつけ

〈ニカドストラップのはずしかた〉



ここをおすとはずれる。

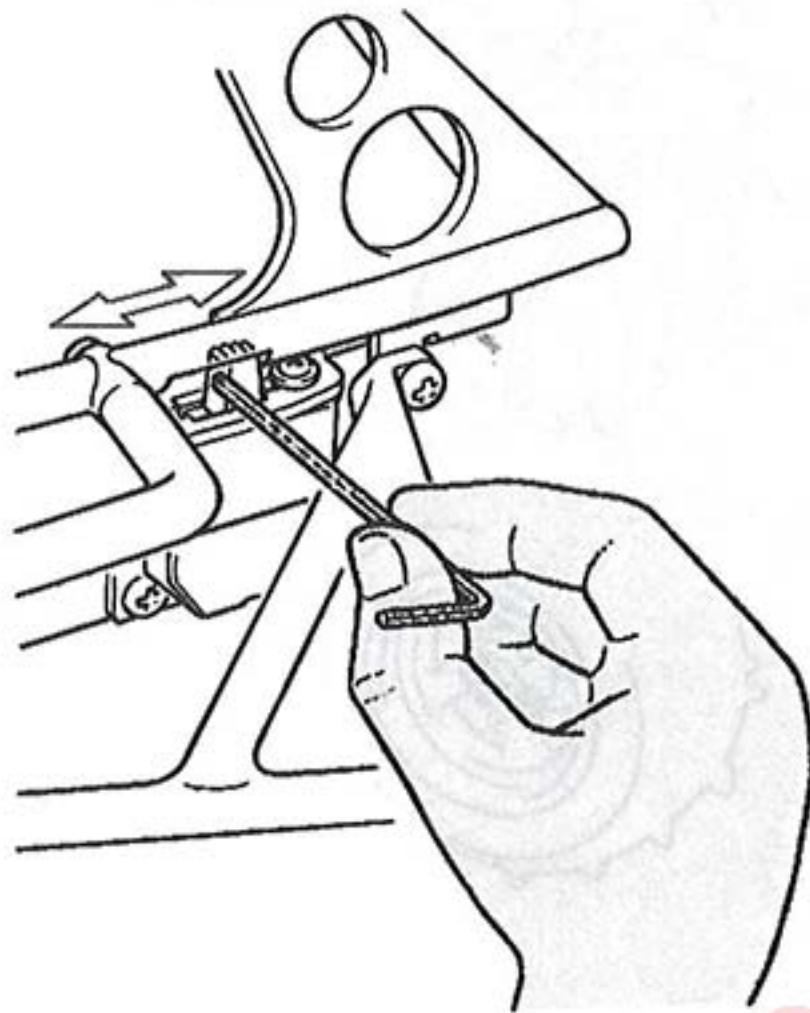
KYOSHO
THE FIRST RACE CONTROL MODEL

7.2V 1200mAh RACING BATTERY
NO. 2218 1.2V 1000mAh 200mAh
ニッケル水素電池
レギュレーター付

ニカドバッテリーは電動レーシングカーの性能を十分に発揮できる高性能バッテリーをお選び下さい。
京商では特にレーシングカー用にセレクトされた高性能のレーシングバッテリー7.2Vを用意しております。 No.2218

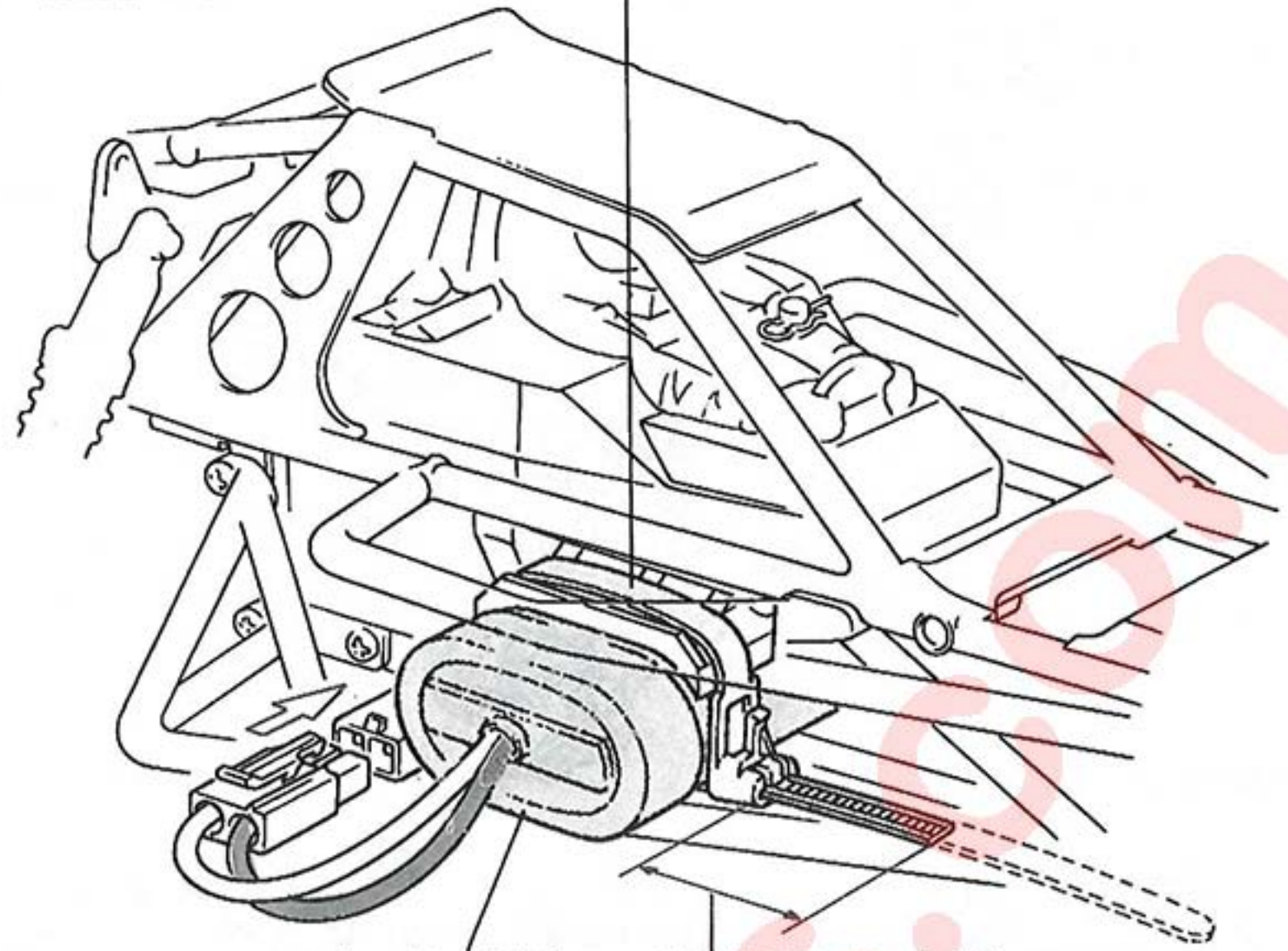
〈スイッチのON、OFFのしかた〉

プロポ用スイッチがボディの下にあり、ON-OFFがしにくいので下図のように六角レンチなどの細い棒でスライドさせ、ON-OFFさせて下さい。



51 バッテリーのとりつけ

⑩ニカドストラップ

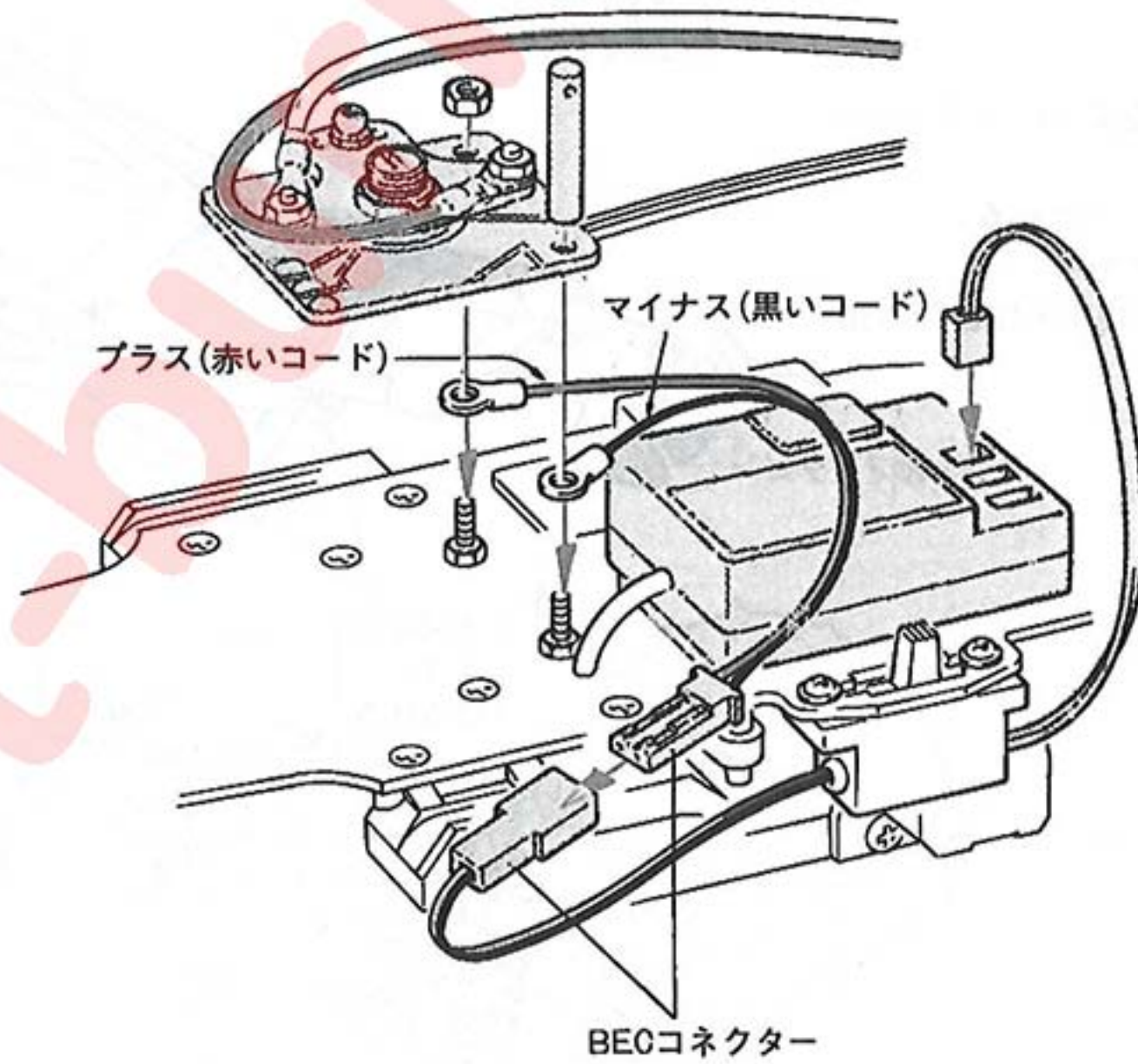


ニカドバッテリー(別買) 40ミリのこしカットする。

52 BEC方式プロポを使用するとき



このマークのついた箱に入っているプロポはBEC方式といい、14ページ④図のように⑪レギュレーターを使用せず、またスイッチの配線をしなくてよいプロポです。
BECプロポを使用するときは、下図のようにBECコネクターをとりつけて下さい。



〈注意〉

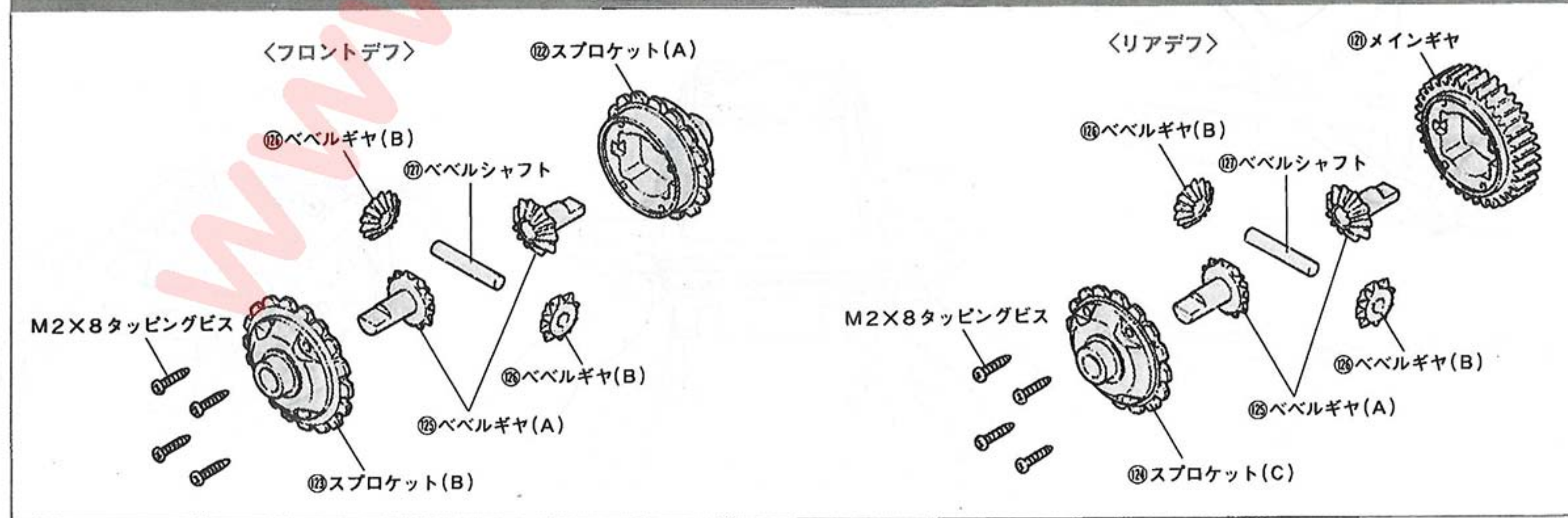
BECコネクターをとりつけるとき、プラス(赤いコード)、マイナス(黒いコード)の位置をまちがえないようとりつけて下さい。プラス、マイナスをまちがえるとプロポがこわれます。!

●本製品の仕様・内容は予告なく変更することがありますので御了承下さい。



不許 複製・転載

フロントデフ&リアデフ分解図



53 ステアリングリンケージの説明

●組立説明書15ページ: 37 ステアリングのリンケージ、のどこかで取付けるステアリングサーボは、普通の状態ではフロントタイヤが送信機のスティック(操縦棒)とは逆のうごきをします。

※送信機のスティック(操縦棒)と同じうごきにするには...

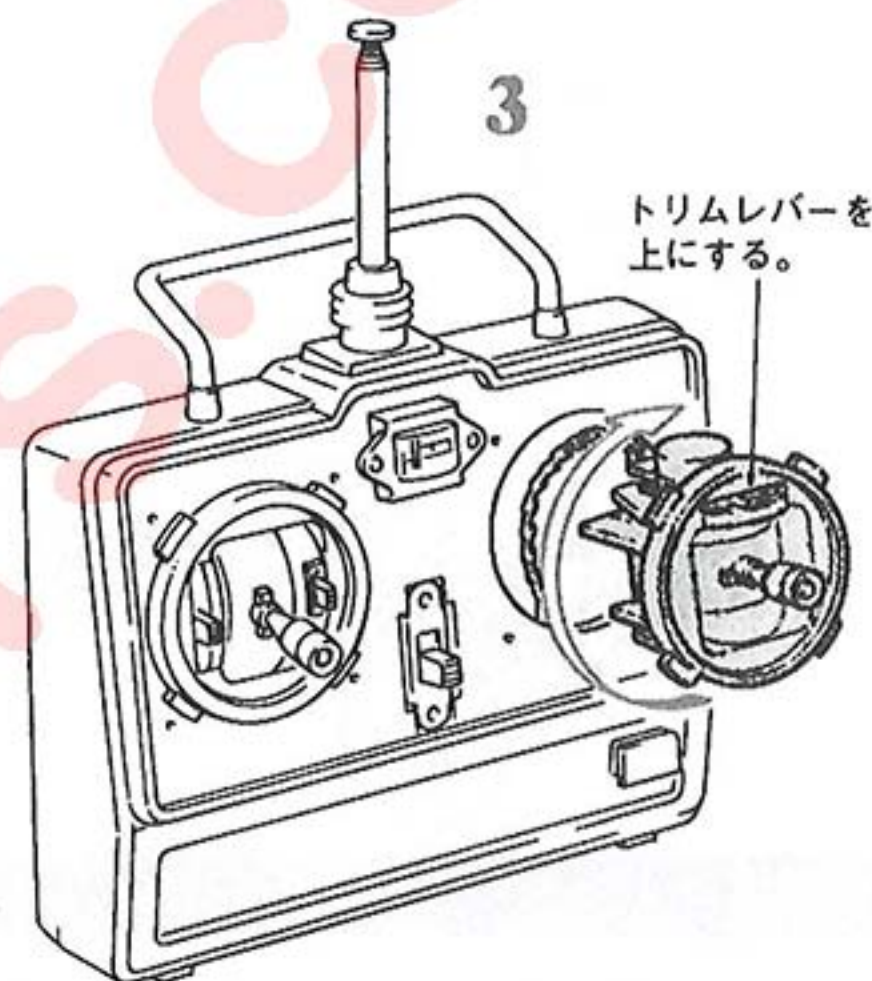
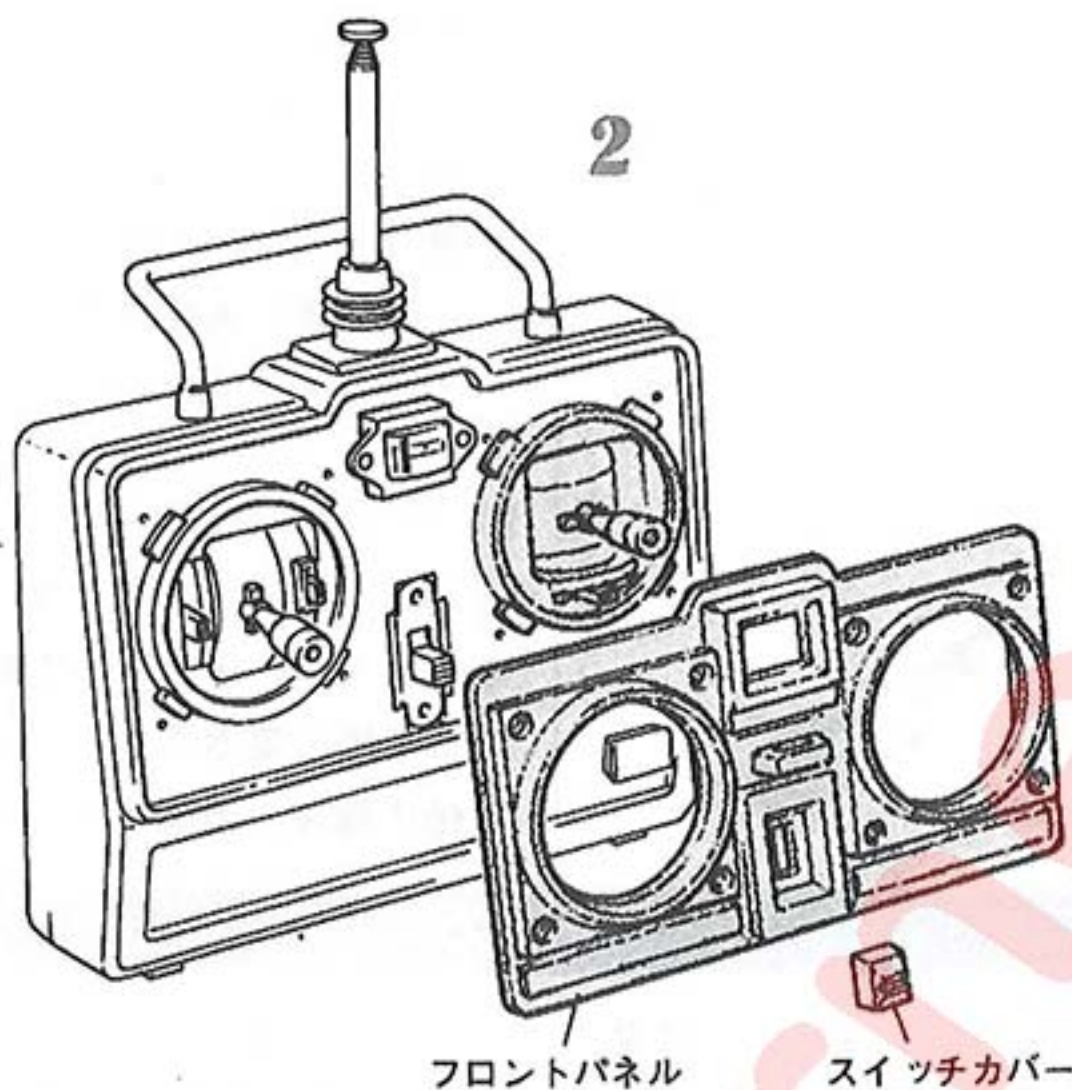
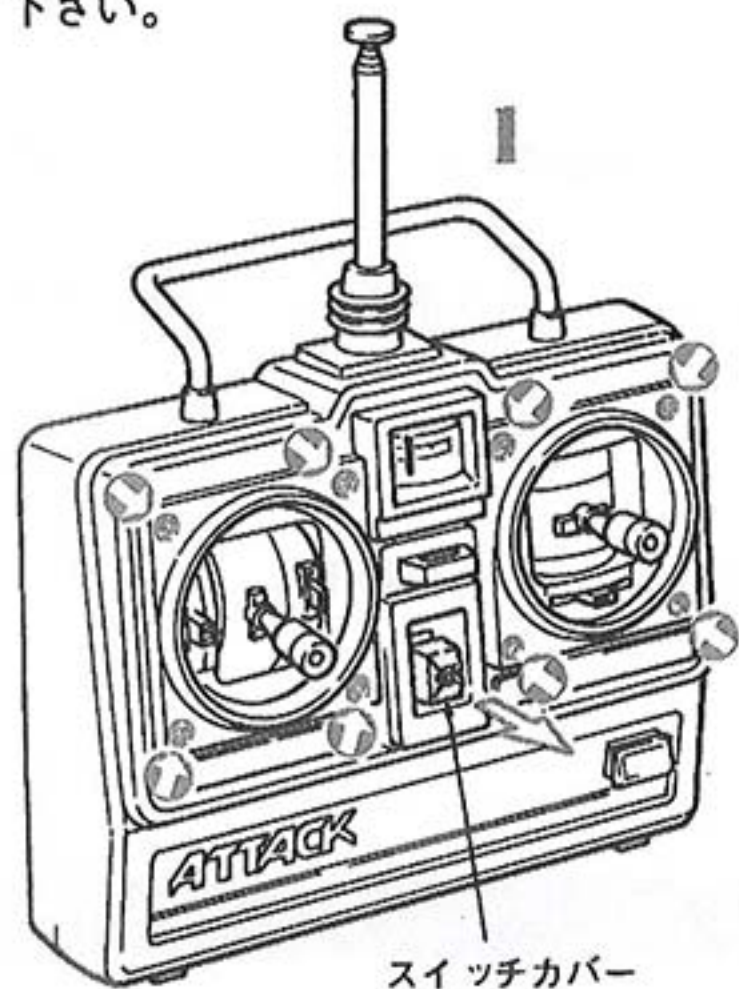
- (1) 送信機にリバー機構がついているプロポについては、プロポの説明書にしたがい、ステアリング(CHANNEL 1又はFUNCTION 1 などという方)側のリバースイッチをリバー(REV)側にすれば正しいうごきになります。
- (2) プロポにリバー機構がないもので送信機のスティックが180度反転可能な送信機(フタバ...ATTACK、サンワ...DASH、京商...アストロ202E など)は下図のように送信機前面のビスをはずし、スティック部をしっかりとぬき、トリムレバーが上になるよう、元通りくみだてれば正しいうごきになります。

〈フタバ ATTACKの場合〉

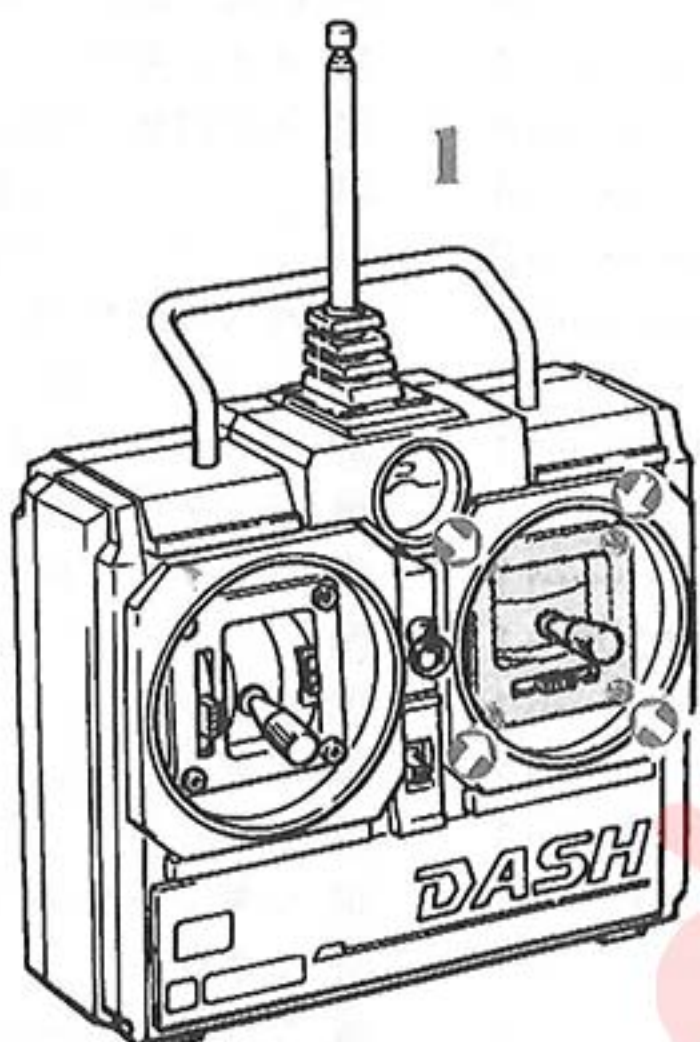
①で示すフロントパネルの8本のビスとスイッチカバーをはずして下さい。

フロントパネルをしっかりとはずして下さい。

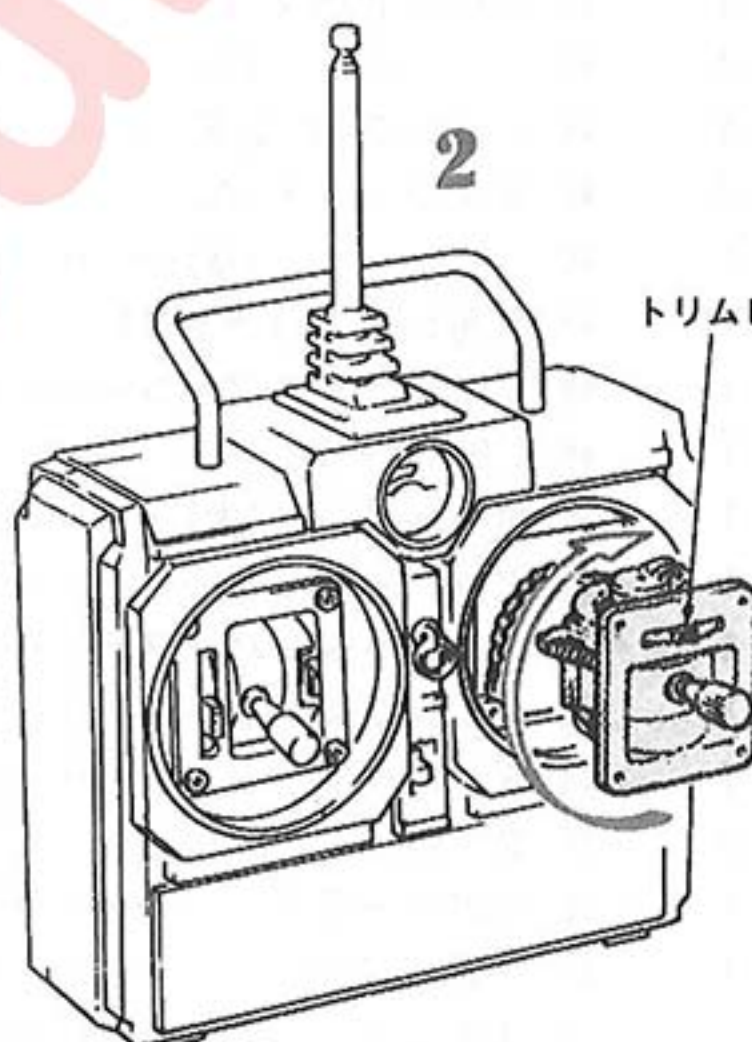
右側のスティック部だけをしっかりとぬき、トリムレバーが上になるよう反転し、元通りくみだてて下さい。



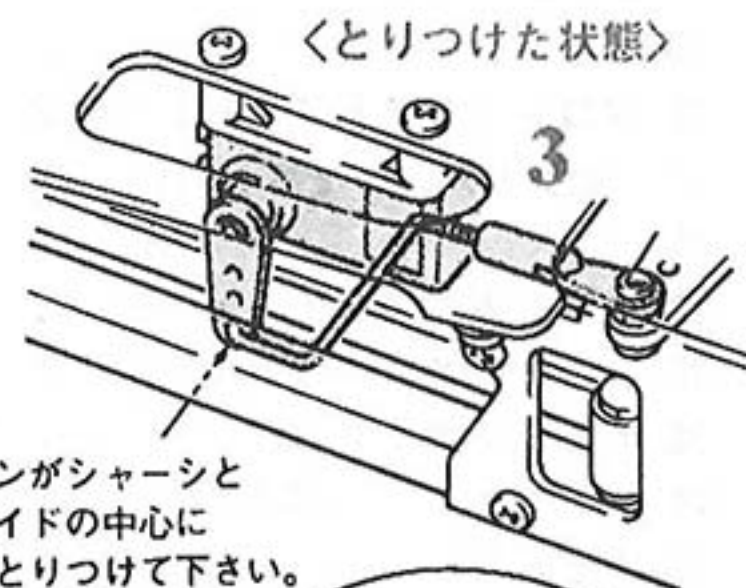
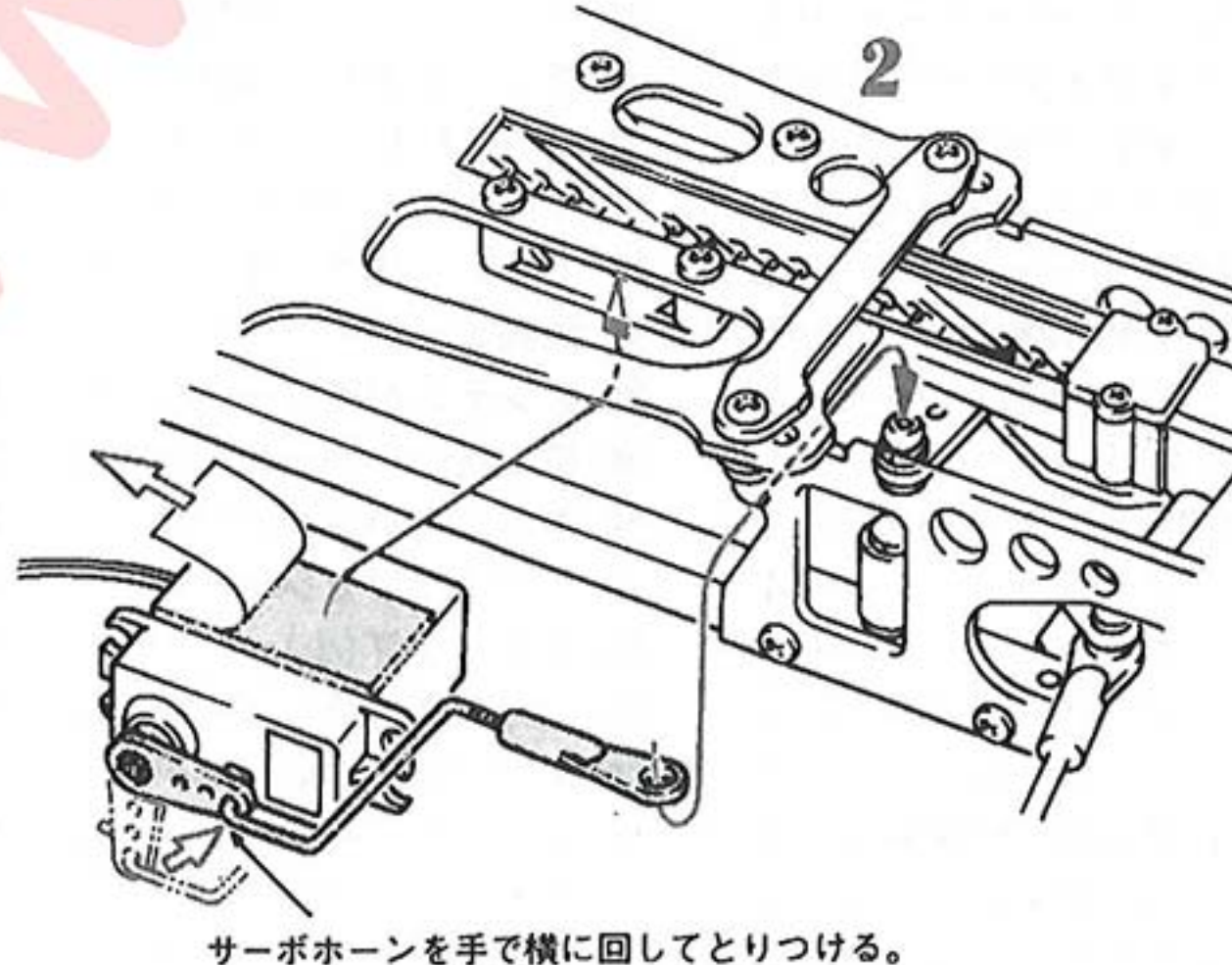
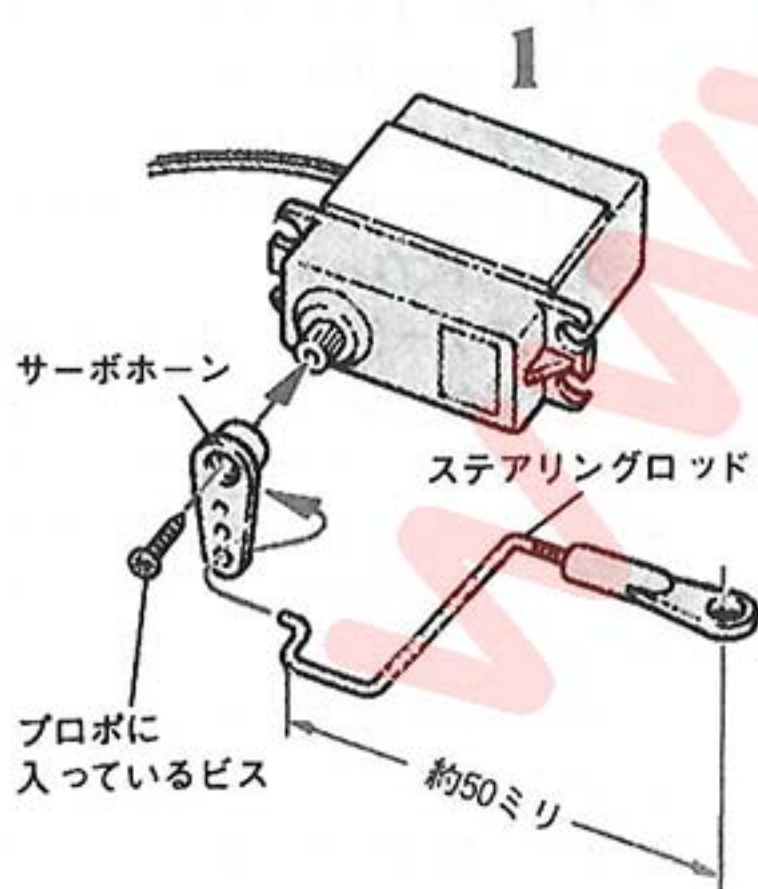
〈サンワ DASH、京商 アストロ202Eの場合〉



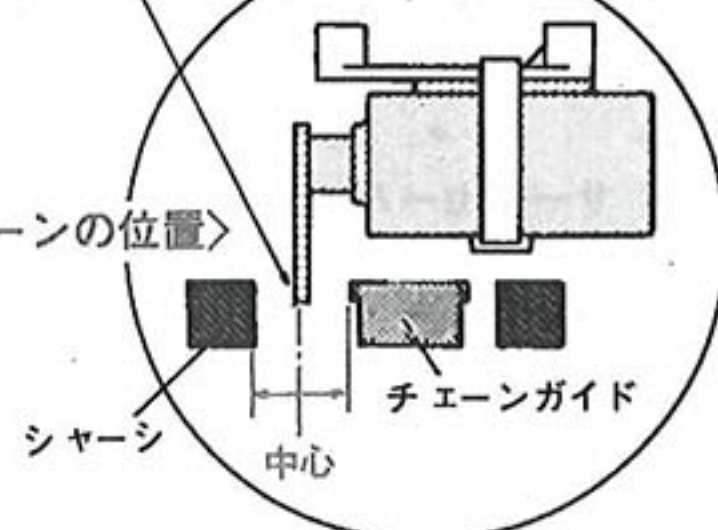
①で示す右側4本のビスだけをはずして下さい。



(3) プロポにリバー機構がないものやスティックを反転できない送信機の場合は、部品袋No. OP-10に入っているステアリングロッドを下図のようにリンケージして下さい。

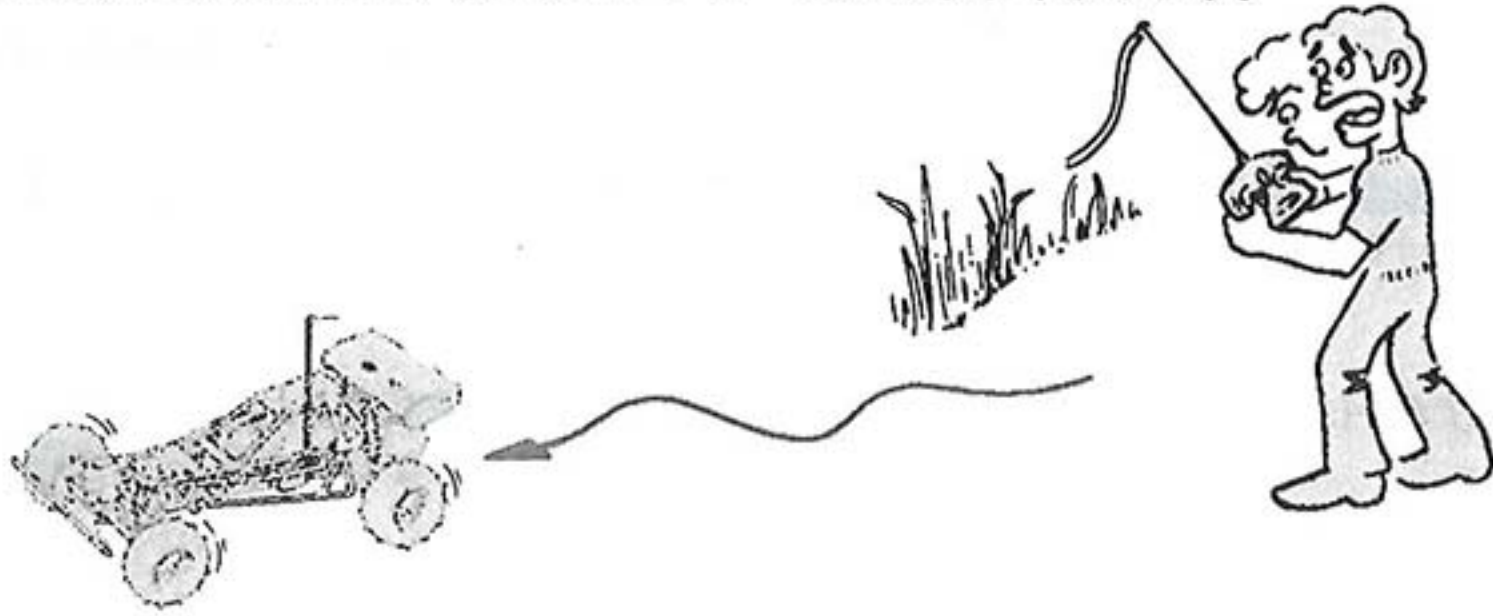


〈サーボホーンの位置〉



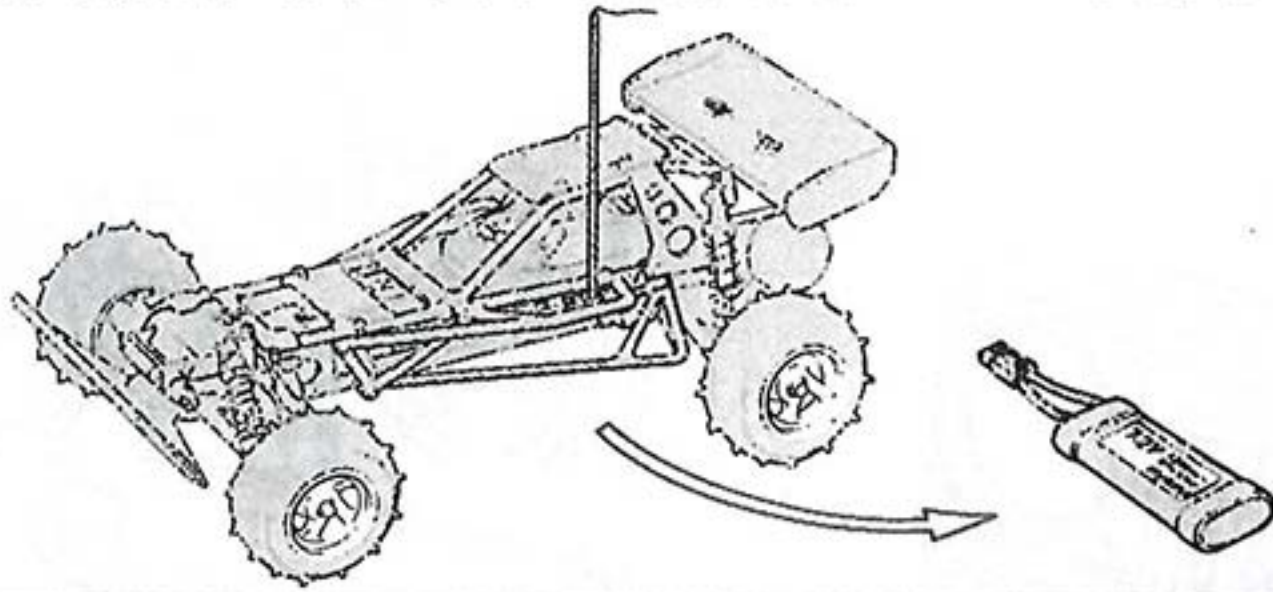
＜走行中の注意＞

このラジコンカーはプロポの受信機、サーボの電源を走行用のニカドバッテリーと共用(いっしょに)して使用しています。走行中にスピードがおちてきたなノ…とかんじたら走行を中止して下さい。そのまま走行をつづけますと、受信機に電気がいなくなりコントロールができなくなります。



＜走行後の注意＞

ラジコンカーの走行を楽しんだあとは必ずニカドバッテリーのコンネクターをはずし、車体からニカドバッテリーをはずし、別々にほかんして下さい。



＜走行前のチェック＞

★初走行の時はニカドバッテリー1～3パックぐらいはゆっくりと走らせて下さい。

- ①各部のネジ、ナットなどのゆるみがないかチェック。
- ②ニカドバッテリーの充電は完全か。
- ③ステアリング(フロントタイヤ)、コントローラーがプロポ通り動くか。
- ④各配線コードがしっかりとされているか。
- ⑤各回転部はスムーズに動くか。

＜走行のときの順番＞

- ①送信機のスイッチを入れる。(ON)
- ②受信機のスイッチを入れる。(ON)
- ③プロポの動きをチェック。

★プロポのスイッチを切るとき(OFF)は受信機側を先に切り(OFF)、後で送信機のスイッチを切ること(OFF)。

この手順をあやまると車が勝手に走ったり、ぼう走することがあるので必ず守って下さい。

＜動かないときのチェック＞

- ①バッテリー、コンネクター、コントローラーなどの接触不良。
- ②ニカドバッテリーの充電不足。
- ③送信機の電池不足。
- ④他の電波の混信などしらべる。

パーツリスト

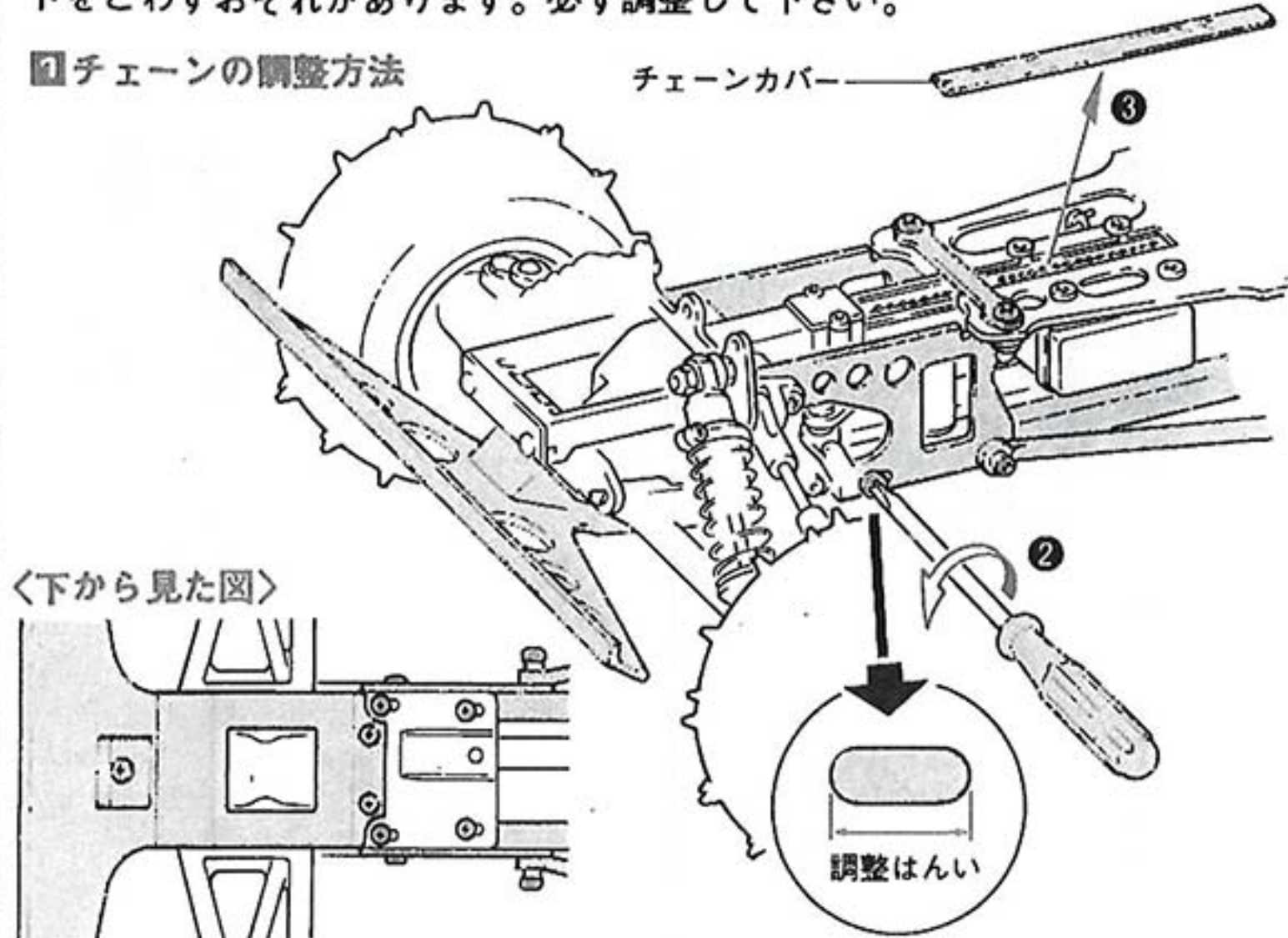
キーNo.	部品名称	数量	キーNo.	部品名称	数量	キーNo.	部品名称	数量	キーNo.	部品名称	数量
①	タイヤ	4	④①	ナックルアーム2(R)	1	⑦⑨	スプリングストッパー	4	⑩⑧	M2.6ピロボール	4
②	ホイール(1)	4	④②	フロントシャフト	2	⑧①	ダンパーワッシャー	4	⑩⑨	5φ×10メタル(金属)	2
③	〃(2)	4	④③	フロントハブ(L)	1	⑧②	ダンパーリング	4	⑩⑩	抵抗プロテクター	1
④	〃(3)	4	④④	〃(R)	1	⑧③	ダンパーストッパー	4	⑩⑪	メインギヤ	1
⑤	8φ×14ベアリング	4	④⑤	Eリング(E-2.5)	4	⑧④	スプリング受	4	⑩⑫	スプロケット(A)	1
⑥	ジョイント	4	④⑥	サスシャフト(A)	2	⑧⑤	ダンパーエンド	4	⑩⑬	〃(B)	1
⑦	六角レンチ(2ミリ)	1	④⑦	〃(B)	2	⑧⑥	ジョイントカラー	2	⑩⑭	〃(C)	1
⑧	プラメタル	10	④⑧	六角レンチ(1.5ミリ)	1	⑧⑦	ギヤカバー	1	⑩⑮	ベベルギヤ(A)	4
⑨	ギヤボックス(L)	1	④⑨	フロントサスアーム	2	⑧⑧	ギヤカバーシール	1	⑩⑯	〃(B)	4
⑩	ファイナルピニオン	1	④⑩	5.8φボール	4	⑧⑨	サーボスペーサー(A)	1	⑩⑰	ベベルシャフト	2
⑪	ギヤボックス(R)	1	④⑪	ボールエンド(大)	12	⑧⑩	〃(B)	1	⑩⑱	バッテリーホルダー	2
⑫	センターギヤシャフト	1	④⑫	アッパーロッド	4	⑧⑪	サーボマウント	1	⑩⑲	バルクヘッド(L)	1
⑬	リアプレート(R)	1	④⑬	フロントダンパーステー	1	⑧⑫	コントローラー	1	⑩⑳	〃(R)	1
⑭	〃(L)	1	④⑭	スイングシャフト	4	⑧⑬	コントローラーナット	1	⑩㉑	5φシム	4
⑮	カウンターギヤ	1	④⑮	ダンパーブッシュ	4	⑧⑭	コントローラー接点	2	⑩㉒	ボディワッシャー	2
⑯	M3ピロボール	8	④⑯	タイロッド	2	⑧⑮	コントローラー押え金具	1	⑩㉓	デカル	1
⑰	リアダンパーステー	1	④⑰	リアシャフト	2	⑧⑯	コントローラーピボット	1	⑩㉔	レギュレーター	1
⑱	ギヤボックスハッチ	1	④⑱	リアハブ(R)	1	⑧⑰	コントローラーPC板	1	⑩㉕	コネクター	1
⑲	フロントサスプレート	1	④⑲	サスシャフト(C)	2	⑧⑱	コントローラーホーン	1	⑩㉖	グリス	1
⑳	アンダーガード	1	④㉑	リアサスアーム	2	⑧㉑	ドライバーポスト	1	⑩㉗	ダンパーレンチ	1
㉑	フロントサポート	1	④㉒	サスシャフト(D)	2	⑧㉒	チェーンカバー(A)	1	⑩㉘	ストラップ(中)	1
㉒	メインシャーシ	2	④㉓	リアサスストラット	1	⑧㉓	チェーンガイド(A)	1	⑩㉙	リアハブ(L)	1
㉓	フロントサイドプレート	2	④㉔	メカプレート	1	⑧㉔	〃(D)	1	⑩㉚	モーターコード	1
㉔	フロントアッパーピボット(L)	1	④㉕	センターギヤメタル	1	⑧㉕	チェーンカバー(B)	1	⑩㉛	ドライバープレート	1
㉕	〃(R)	1	④㉖	センターギヤ	1	⑧㉖	フロントストラットプレート	1	⑩㉜	ゼッケンプレート	1
㉖	リアメカポスト	2	④㉗	Oリング	1	⑧㉗	サーボロッド	2	⑩㉝	サイドガード(L・R)	1組
㉗	フロントメカポスト	2	④㉘	フックピン	6	⑧㉘	セーバースペーサー	1	⑩㉞	フロントプレート	1
㉘	チェーンガイド(B)	1	④㉙	ピニオンギヤ(12枚)	1	⑧㉙	両面テープ	1	⑩㉟	ロールゲージ(L・R)	1組
㉙	〃(C)	1	④㉚	〃(15枚)	1	⑧㉚	アンテナパイプ	1	⑩㊱	サイドゲージ	2
㊱	チェーン	1	④㉛	モーターカバー	1	⑧㉛	抵抗	2	⑩㊲	ロールゲージジョイント	1
㊲	ボールナット	4	④㉜	RS-540Sモーター	1	⑧㉜	フロントバンパー	1	⑩㊳	リアガード(A)	1
㊳	セーバースペーサー(A)	1	④㉝	ダンパーシール	4	⑧㉝	ドライブワッシャー	4	⑩㊴	〃(B)	1
㊴	〃(B)	1	④㉞	ダンパーオイル	1	⑧㉞	ストラップ(小)	9	⑩㊵	〃(C)	1
㊴	サーボセーバー(A)	1組	④㉟	フロントダンパーケース	2	⑧㉟	ニカドストラップ	2	⑩㊶	リアガードジョイント	2
㊴	〃(B)	1	④㊱	リアダンパーケース	2	⑧㊱	ステアリングロッド	1	⑩㊷	ウイング	1
㊴	M2シャフト	1	④㊲	フロントダンパーピストン	2	⑧㊲	ドライバー	1	⑩㊸	ボディ取付スペーサー	2
㊴	ボールエンド(小)	4	④㊳	リアダンパーピストン	2	⑧㊳	ストラップ(大)	1	⑩㊹	ロールバー	1
㊴	キングピン	4	④㊴	フロントスプリング	2	⑧㊴	メカプレートサポート	1			
㊴	ナックルアーム1(L)	1	④㊵	リアスプリング	2	⑧㊵	メカポストビス	2			

チェーンの調整

ニカドバッテリー5~6バック走行ごとにチェーンの張り具合の調整を必ずして下さい。

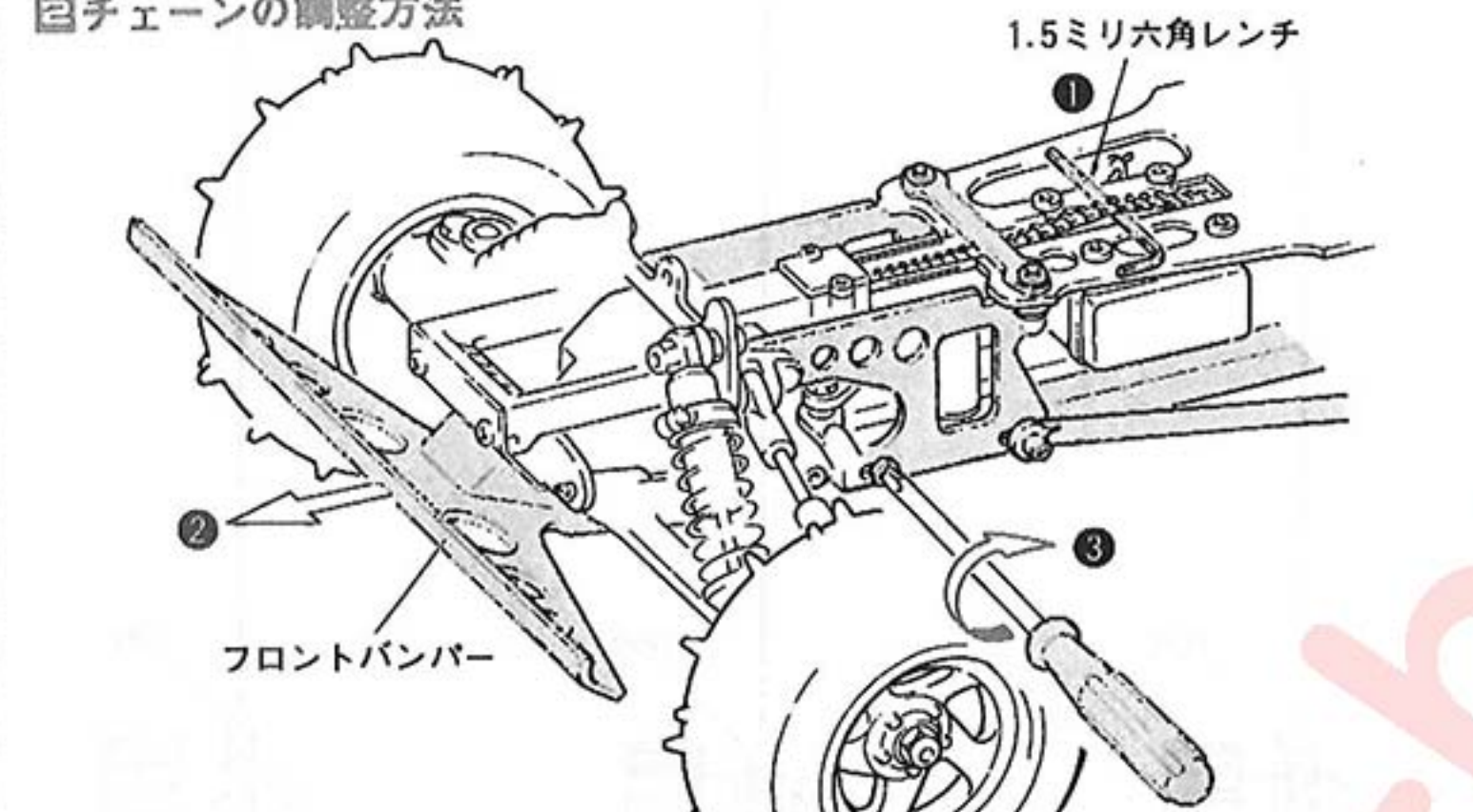
チェーンをたるんだまま走行させるとスプロケットにまきつき、スプロケットをこわすおそれがあります。必ず調整して下さい。

①チェーンの調整方法



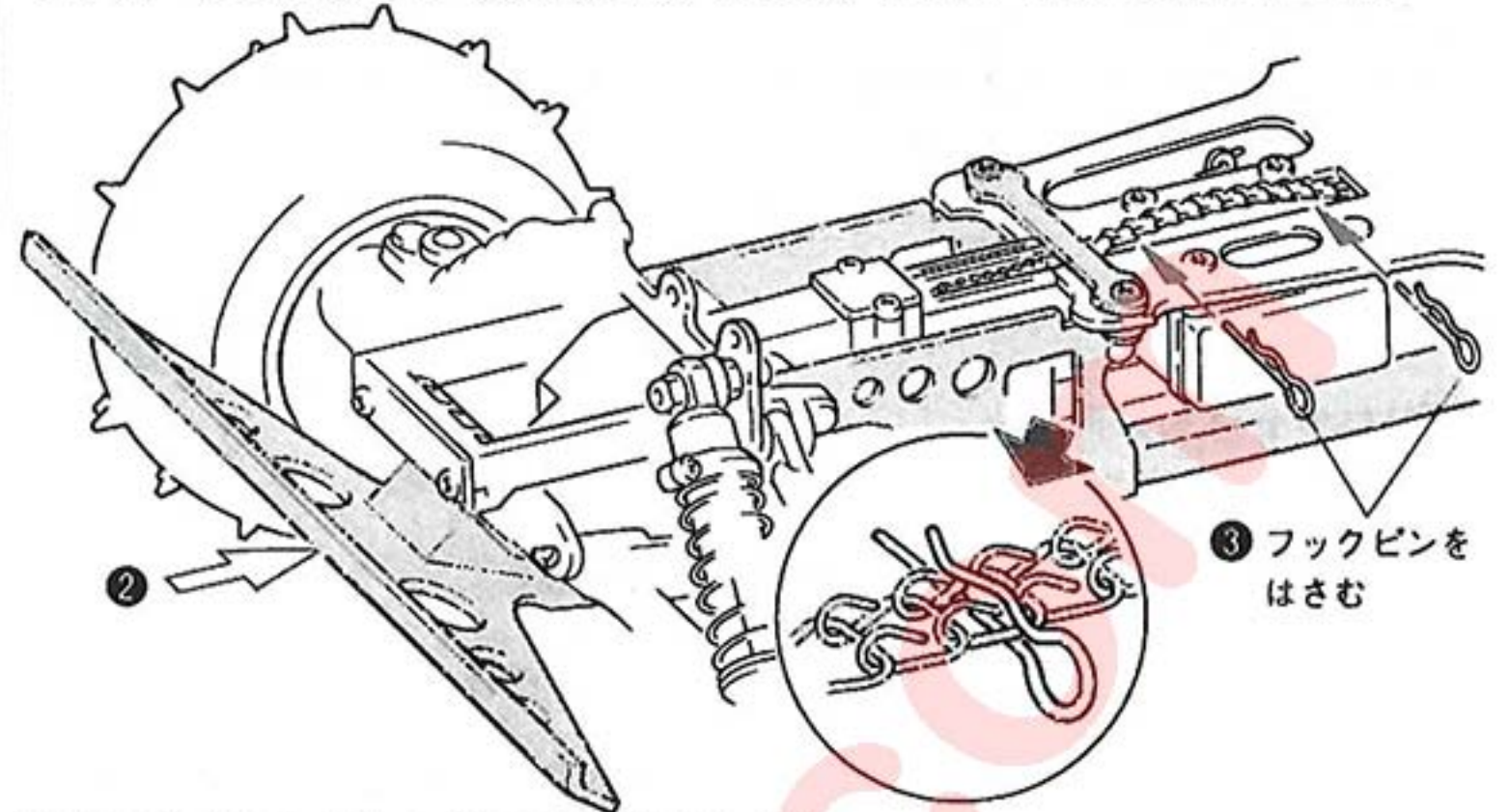
- ①ボディをはずして下さい。
- ②赤くぬられたビス(10本)を半回転ぐらいゆるめて下さい。
- ③チェーンカバーをはずして下さい。

②チェーンの調整方法

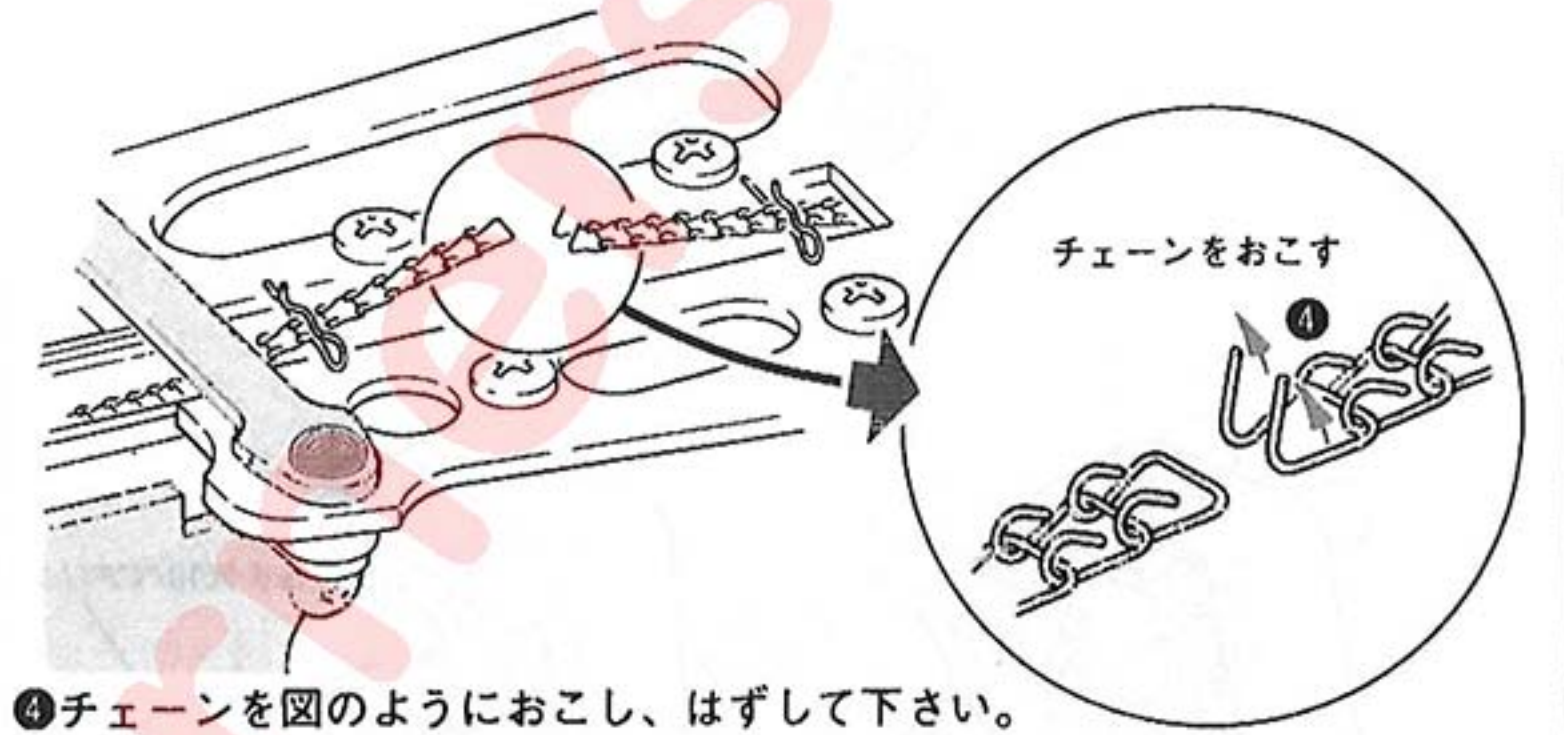


- ①1.5ミリの六角レンチを図のようにチェーンの下に入れて下さい。
 - ②1.5ミリのレンチを入れたままフロントバンパーを⇒印の方向にひっぱって下さい。
 - ③フロントバンパーをひっぱりながら赤くぬられたビス(10本)をしめて下さい。
- ★この状態がチェーンの抵抗も少なく効率の良い張り具合です。

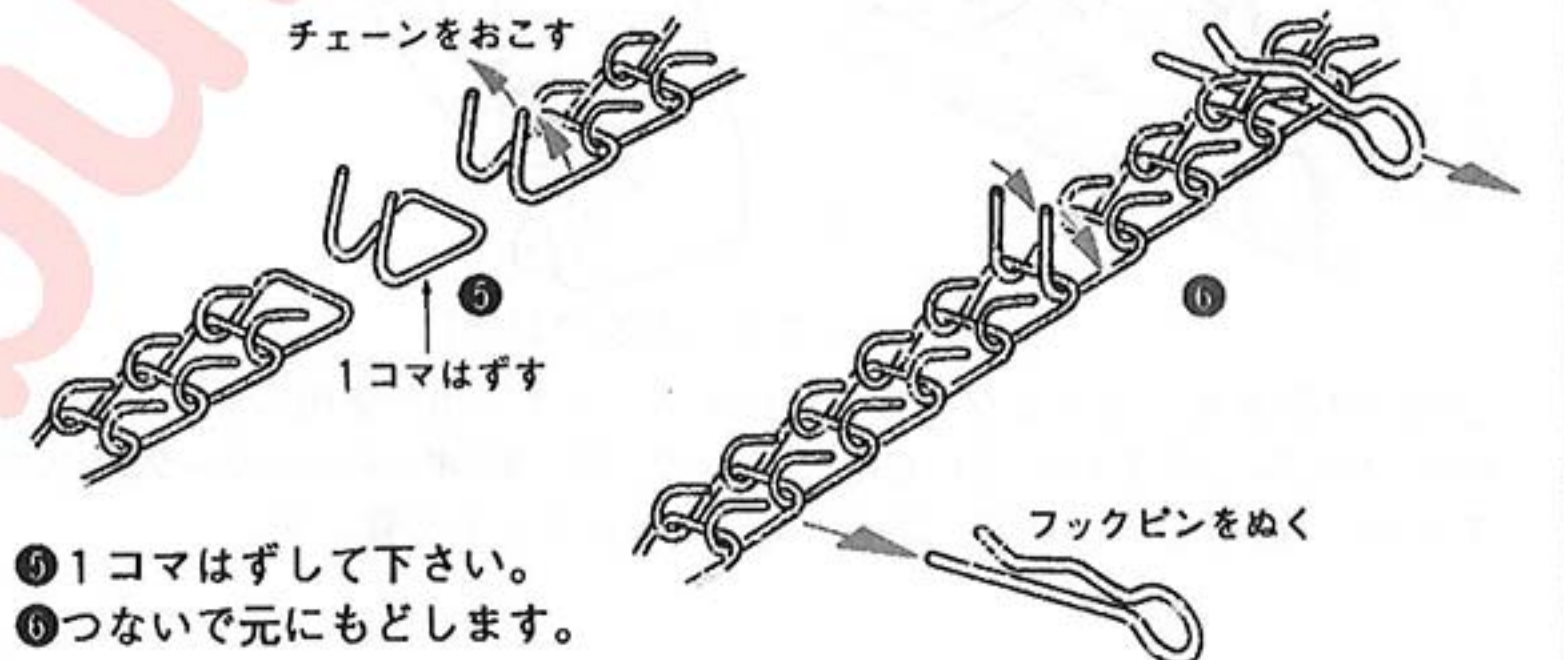
●チェーンがのびすぎて調整はんいをこえ、調整できなくなったときは…



- ①左図の赤くぬられたビス(10本)をゆるめ…
- ②つぎにフロントバンパーを⇒印の方向に強くおし、チェーンをたるませる。
- ③チェーンにフックピンをはさんでおきます。チェーンをはずしたとき、ギヤボックスの方にチェーンが入っていかないようにするためです。



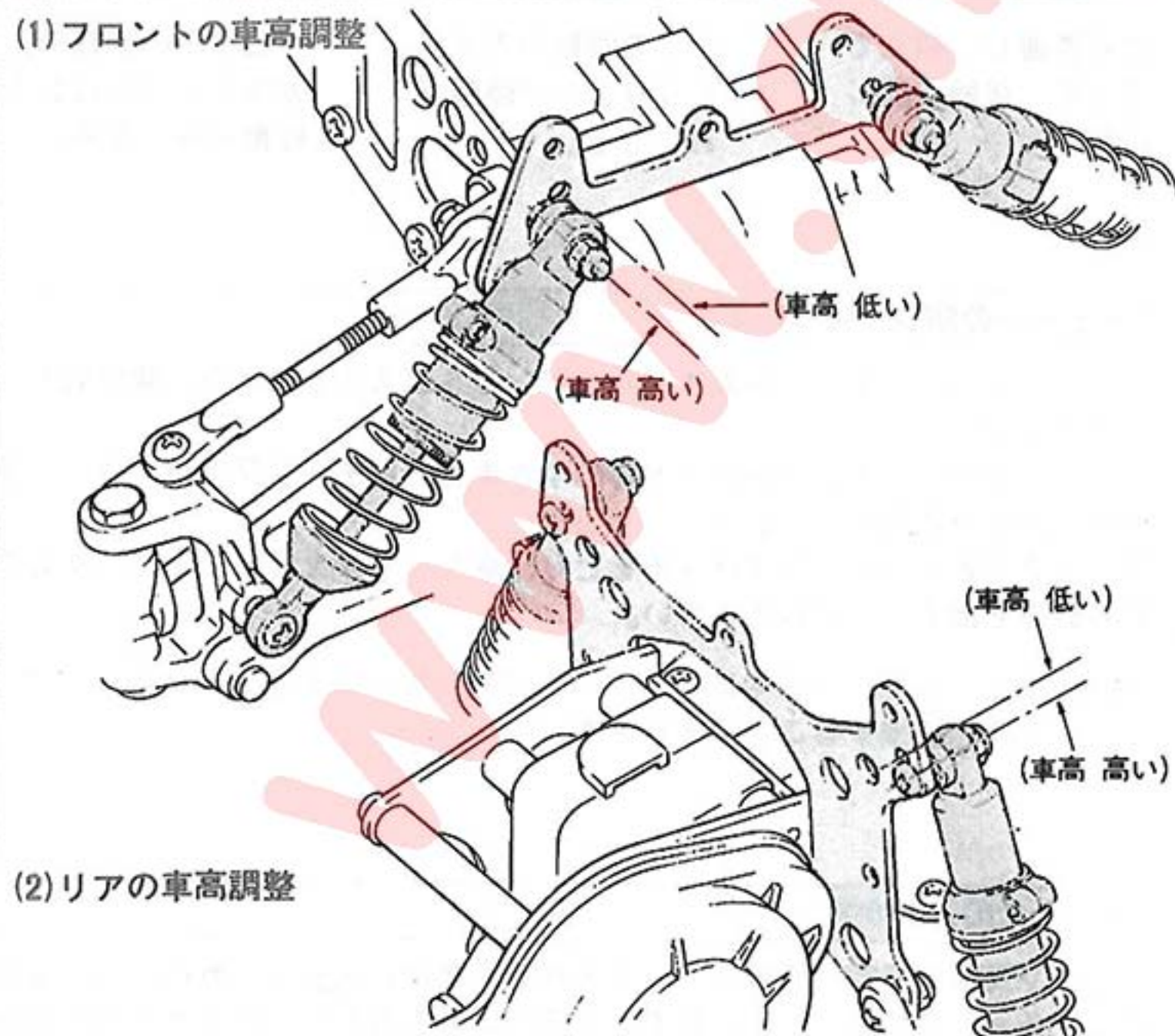
- ④チェーンを図のようにおこし、はずして下さい。



- ⑤1コマはずして下さい。
- ⑥つないで元にもどします。

★チェーンを1コマつめ、つないだら左図のチェーン調整方法で調整して下さい。

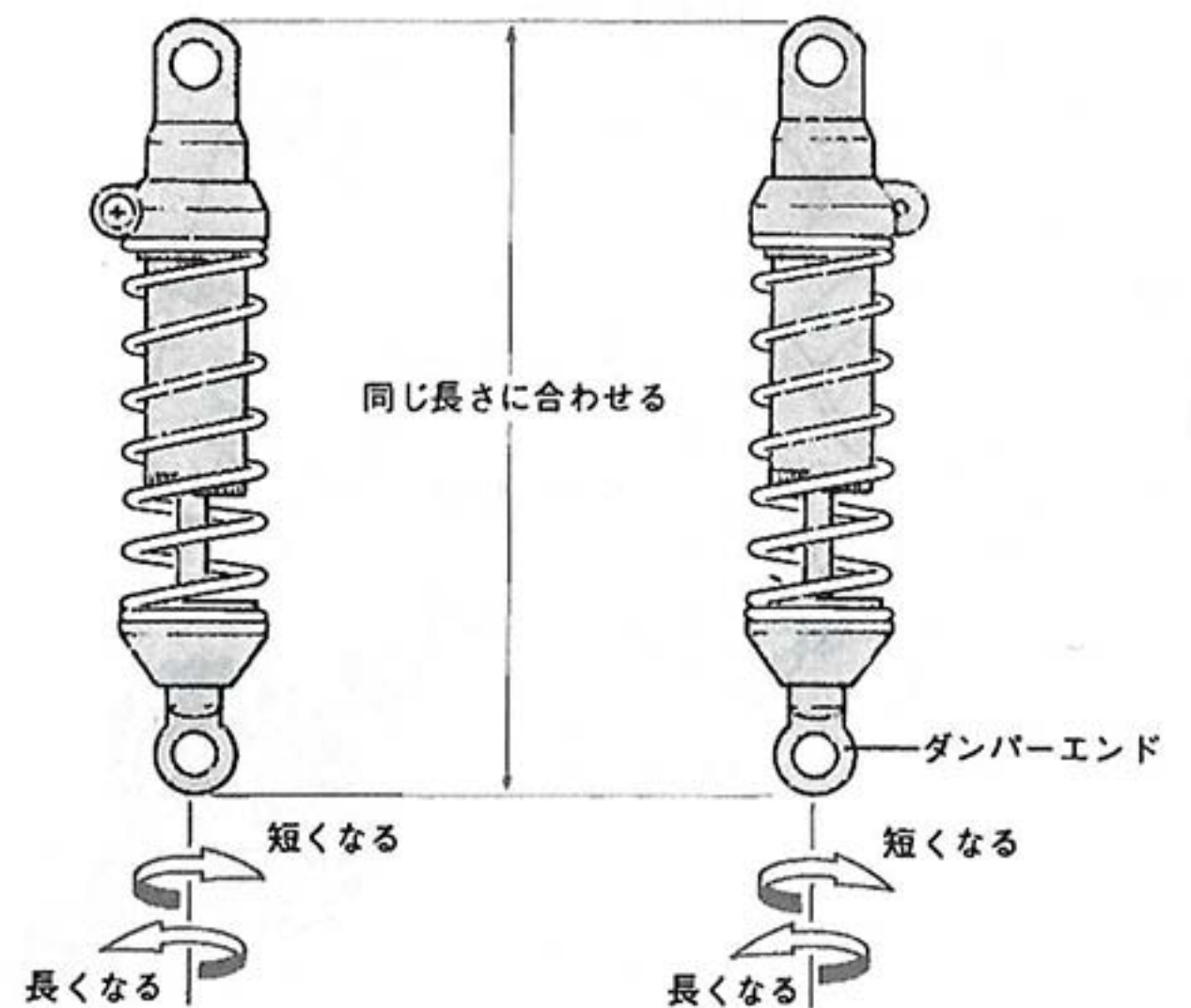
車高の調整



(2)リアの車高調整

※上図のように走行場所に合わせ、車高調整ができます。主にグリップの良い芝生などは車高を低く、グリップの悪い所では車高を高くセットして下さい。

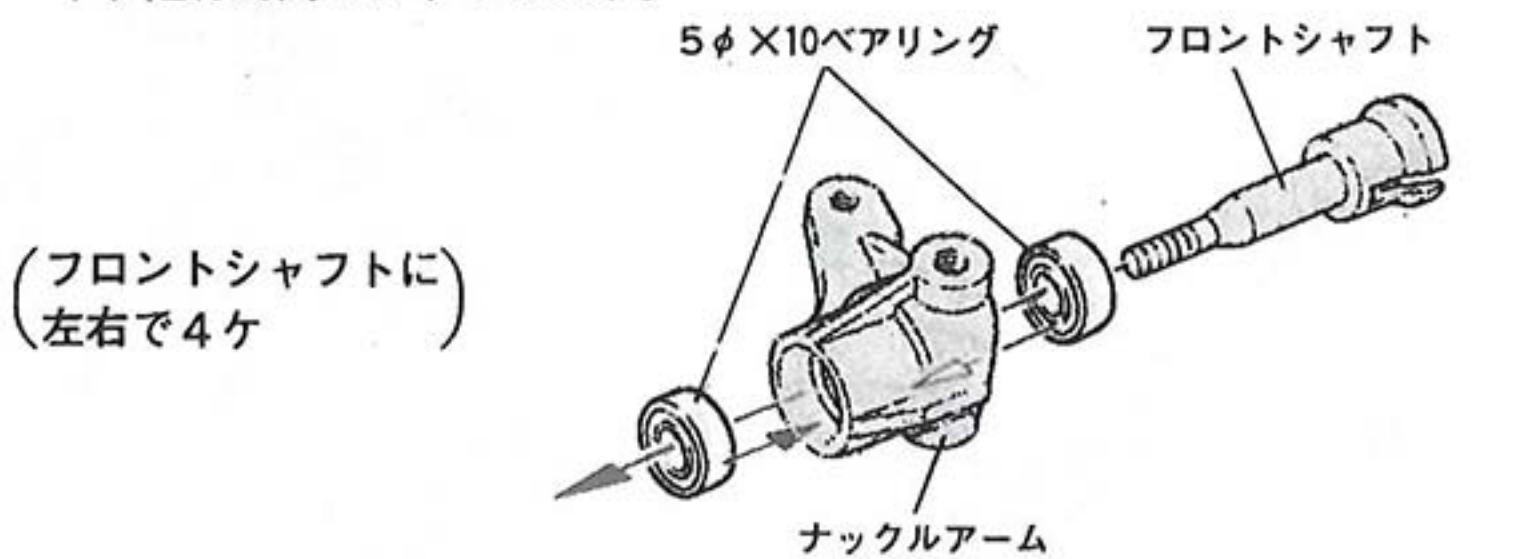
ダンパーの寸法調整



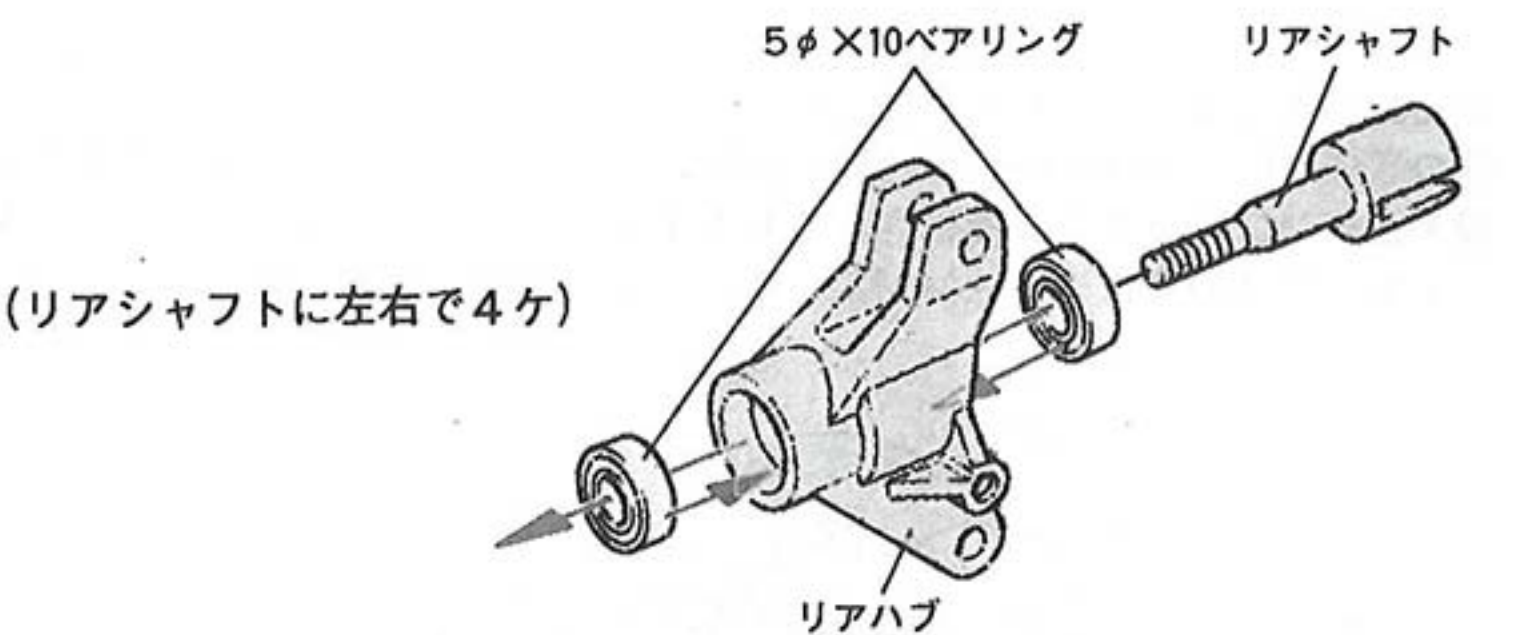
※フロントダンパーどうし、又リアダンパーどうしの長さはダンパーエンドのネジ部をまわし、左右同じ長さに調整して下さい。左右の長さがちがっていると右・左のコーナーリングの大きさがちがったり、直進性も悪くなります。

オプションベアリング

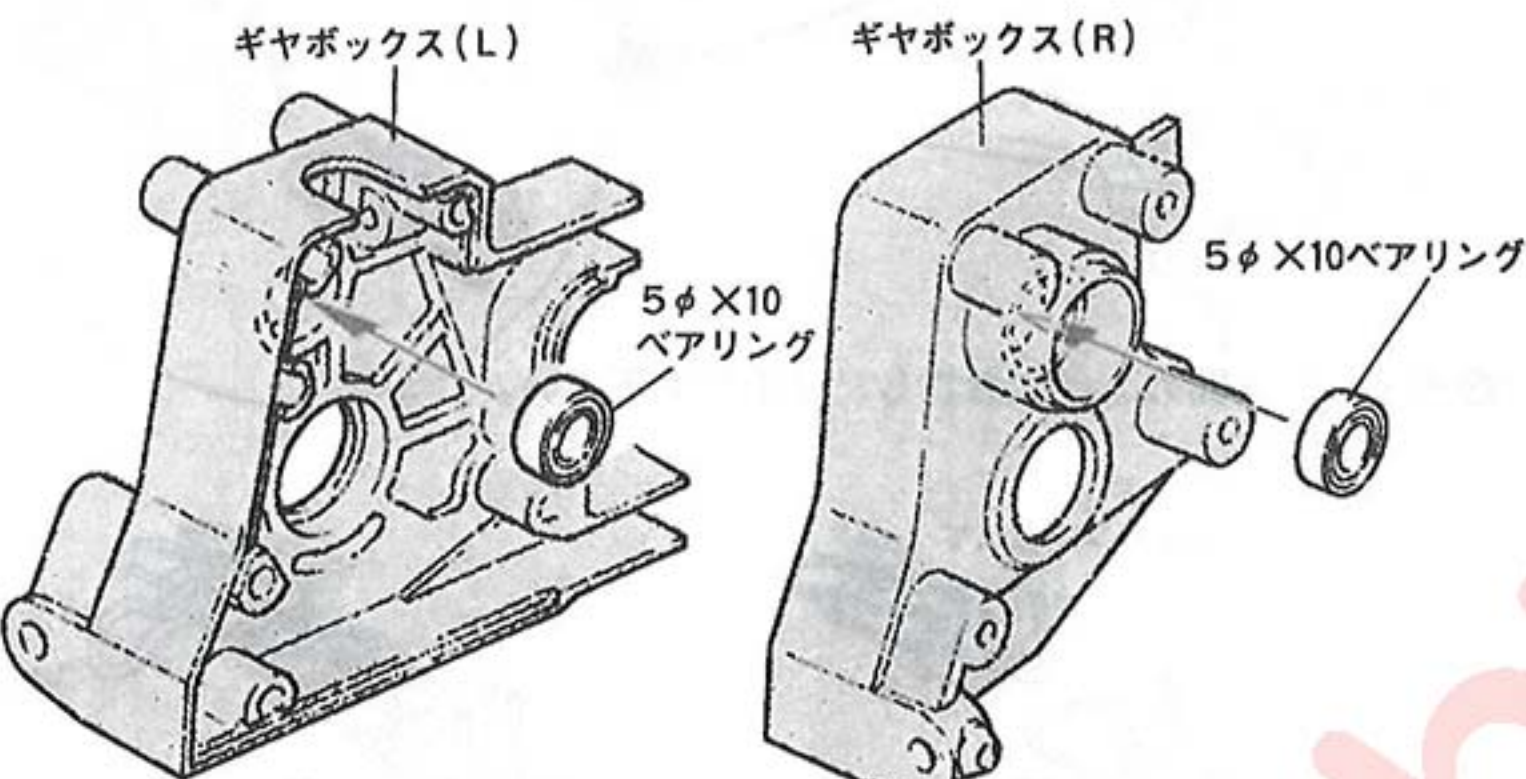
オプションのベアリングを使用することで、よりスムーズな回転になり、スピード、走行時間がアップします。



(フロントシャフトに
左右で4ヶ)

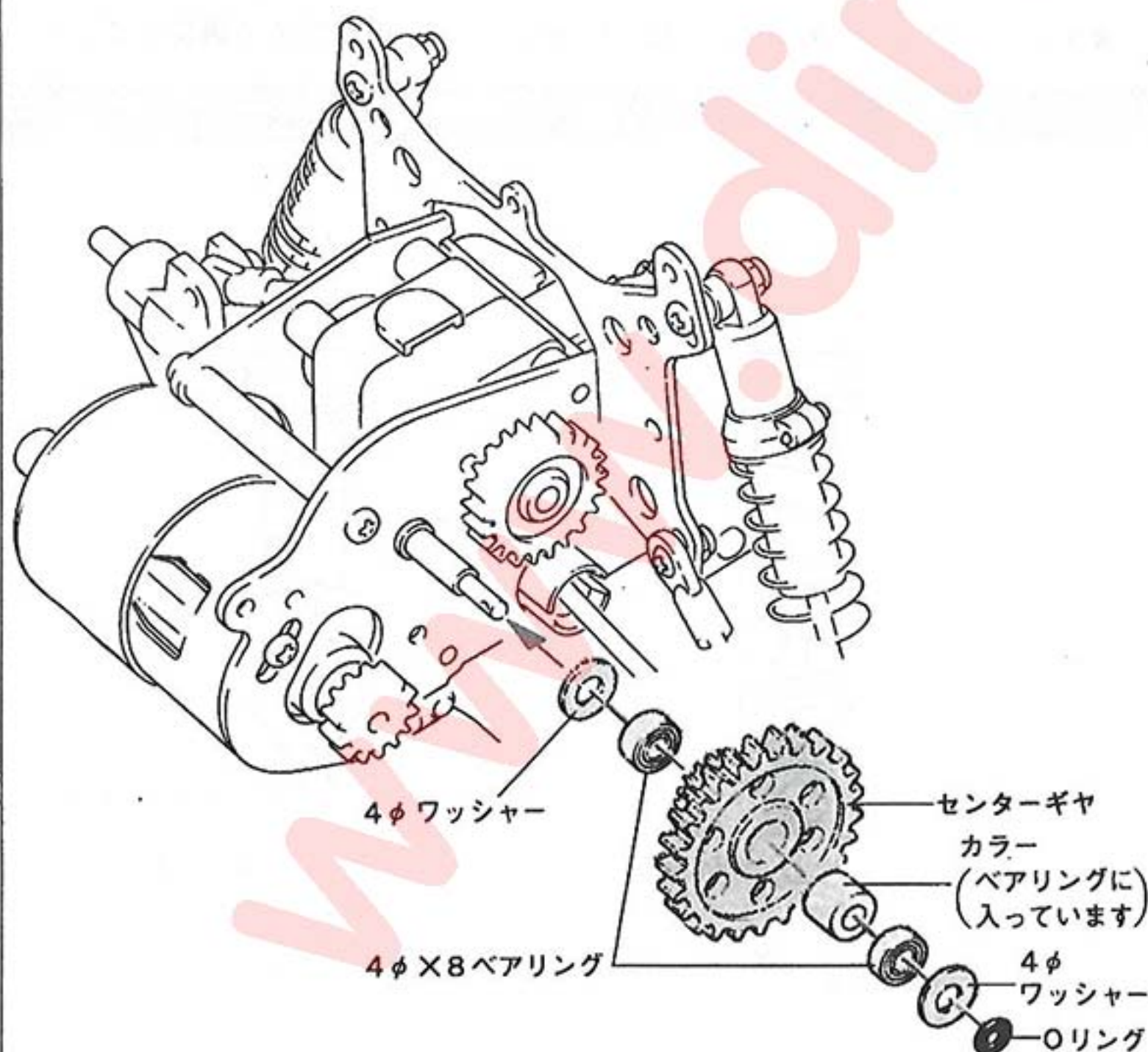


(リアシャフトに左右で4ヶ)



(ギヤボックスに左右で2ヶ)

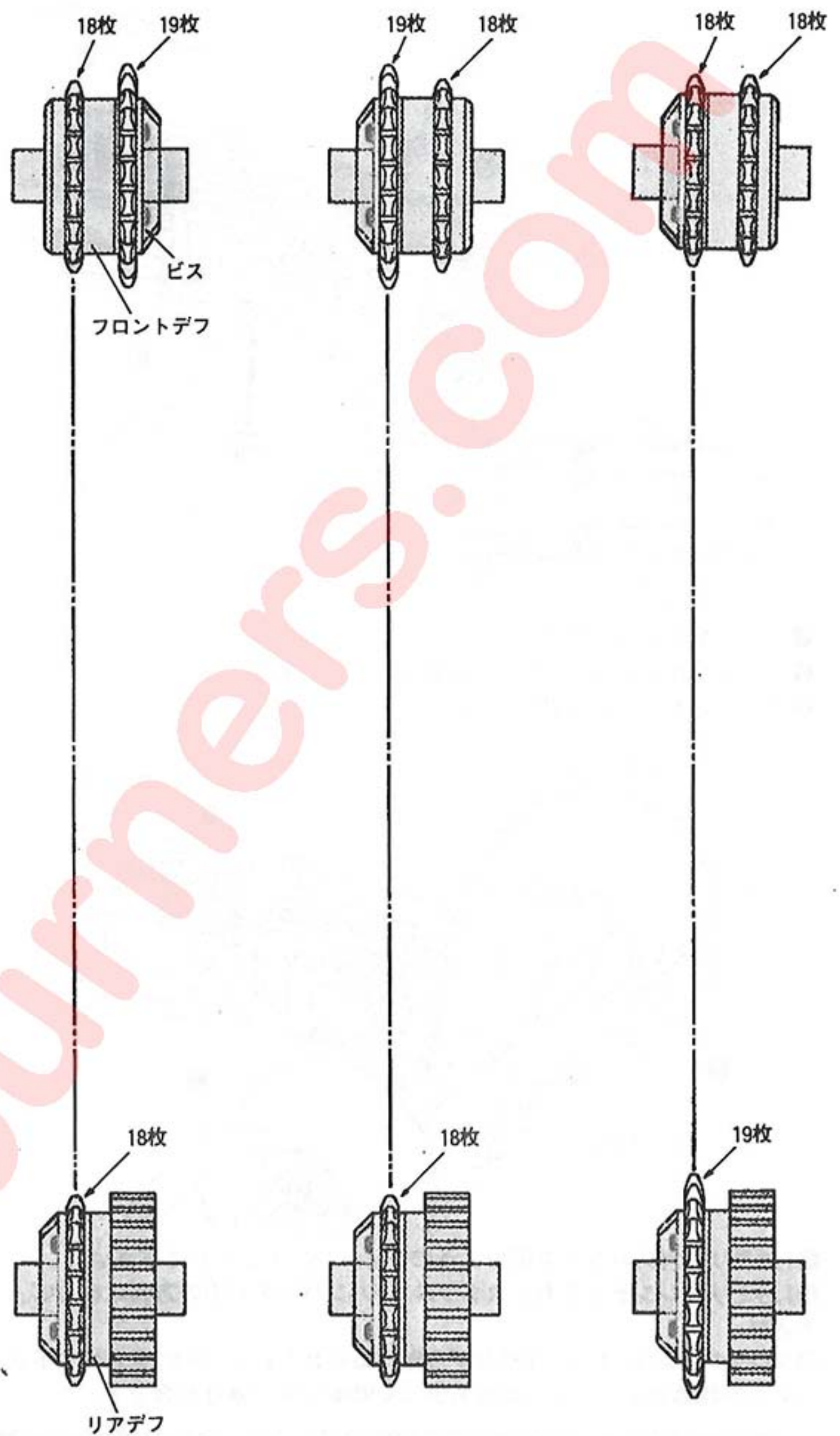
上図で使用するベアリングは5φ X 10ベアリングで10ヶ使用します。
KYOSHOでは2ヶを1セットにしたベアリング No.1901ボールベアリング5φ X 10を¥700で販売しています。ジャベリンには5セットが必要です。



上図で使用するベアリングは4φ X 8ベアリングで2ヶ使用します。
KYOSHOでは2ヶを1セットにしたベアリング No.1903ボールベアリング4φ X 8を¥700で販売しています。ジャベリンには1セットが必要です。

前、後輪の回転差の変更

本車はスプロケットを入れかえることにより、前輪と後輪の回転差を変えることができます。



(ノーマル)

説明書通りに組立てると前、後輪が同じ回転。

(リア駆動が多い)

リアの回転の方が多くなり、リア駆動ぎみになる。

(フロント駆動が多い)

フロントの回転の方が多くなりフロント駆動ぎみになる。

チェーンの防じんについて

チェーンカバー、チェーンガイドから砂、ゴミが入らないよう、常に気をつけて下さい。

チェーンカバー、チェーンガイド等のすきまをセロテープ又はバスコーク等でシールすると良いでしょう。

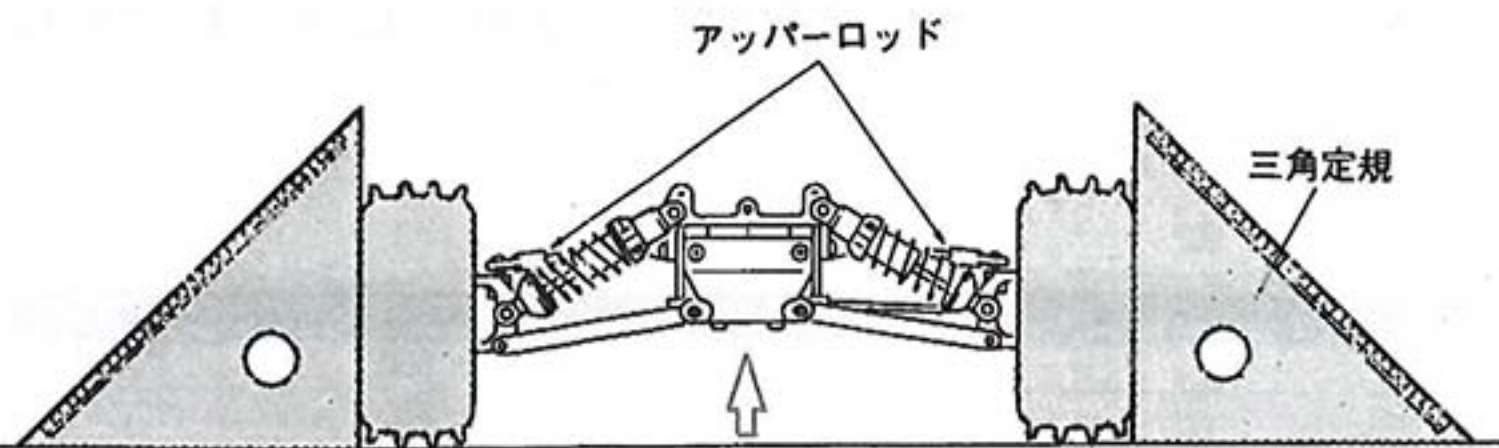
又、ときどきギヤボックスハッチをとり、車をうらがえしにし、ハッチの穴から砂等を出すようにして下さい。

(注意)チェーンガイドの中にゴミや小さい砂利等が入るとスプロケットやギヤ等を破損することがあります。

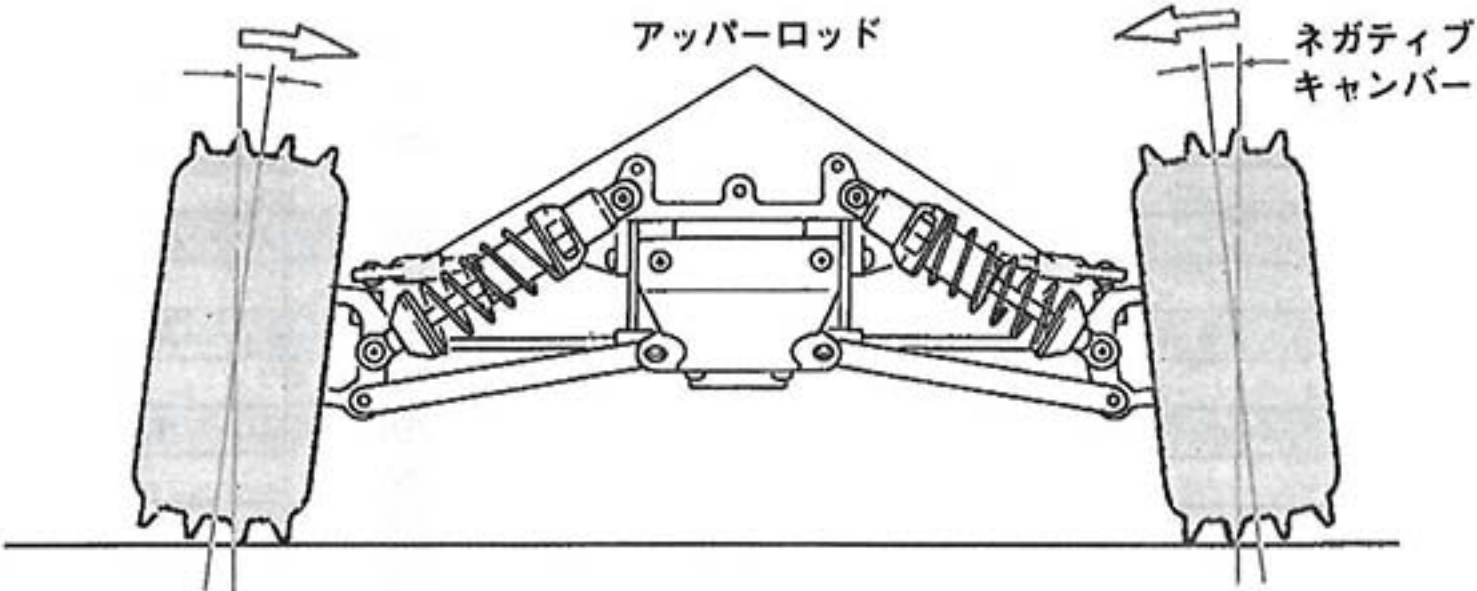
チェーンの入れかた

チェーン交換等で完成後チェーンを入れるときは、チェーンカバー(B)をはずし、チェーンが常に下にたれていく方向に車を合わせ、タイヤを回転させながらフロントデフからリアデフにからませています。多少のコツがいりますが可能です。

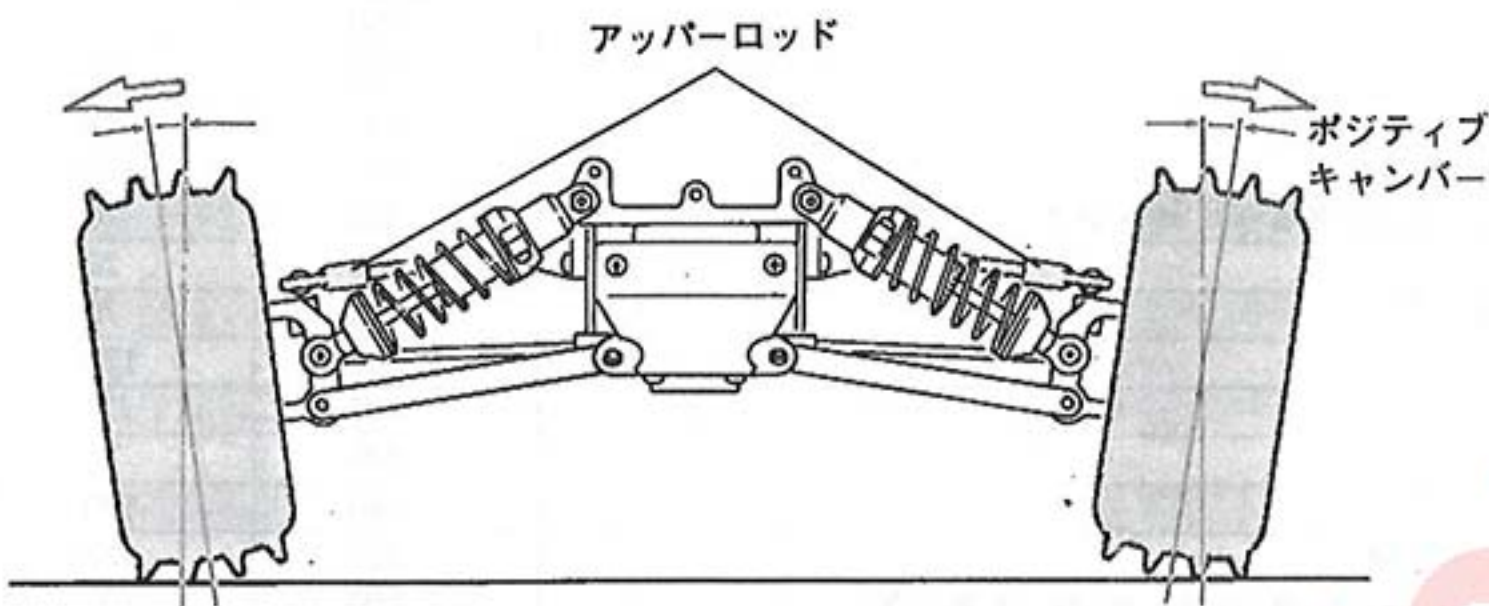
基本セッティング(1)



車を平らな所におき、車高を一番上に上げたじょうたいでタイヤが地面と90度になるよう、フロントとリアのアップーロッドの長さを調整します。
(注)車高を変えた時(説明書23ページ参照)も上記の調整をして下さい。

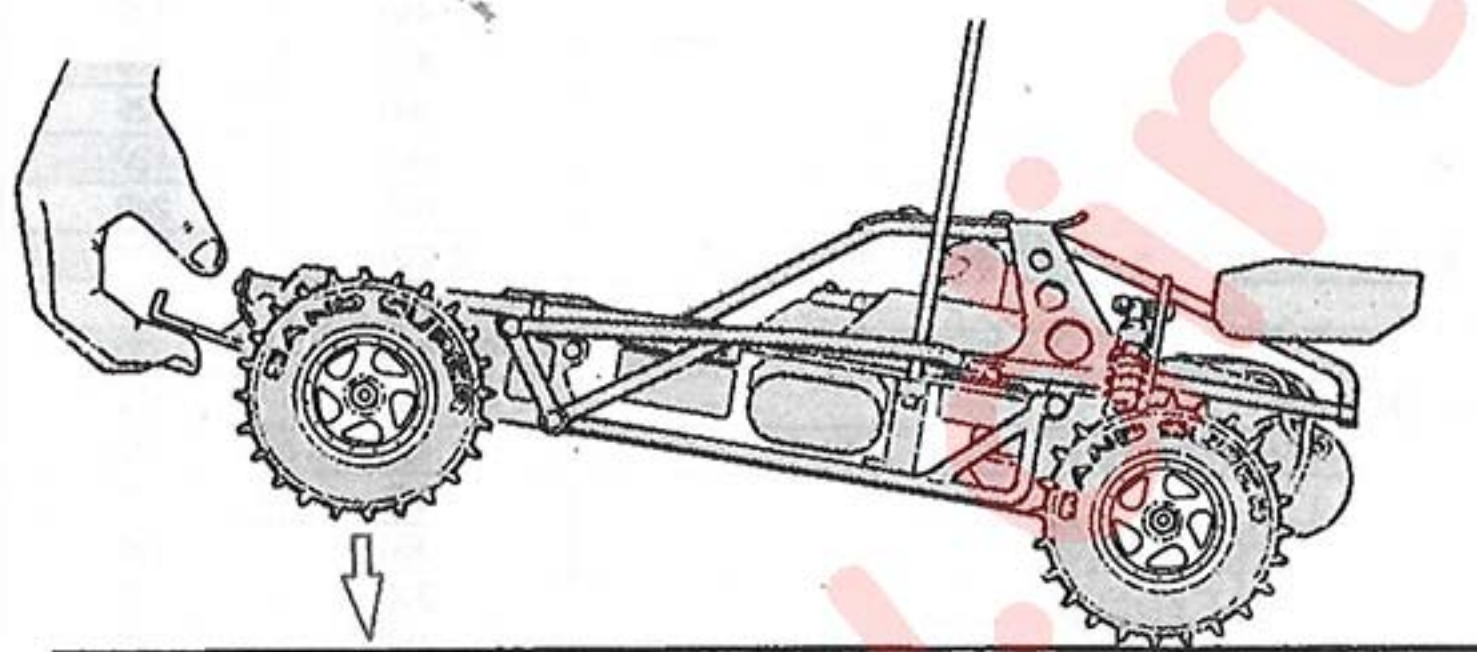


アップーロッドを短くするとネガティブキャンバーがつく。

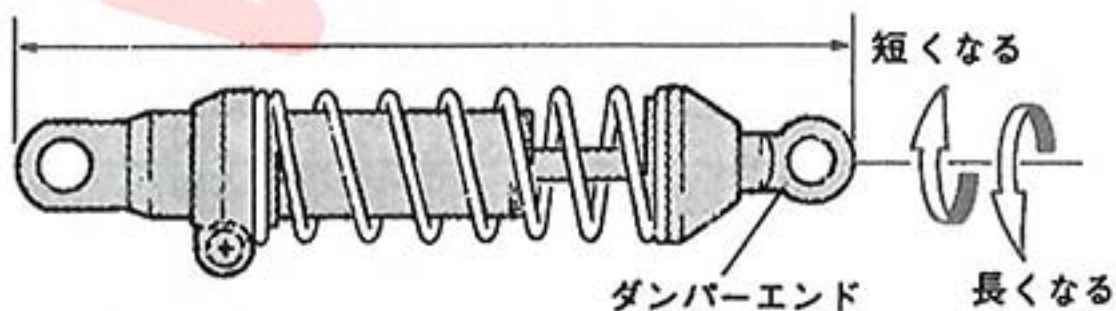
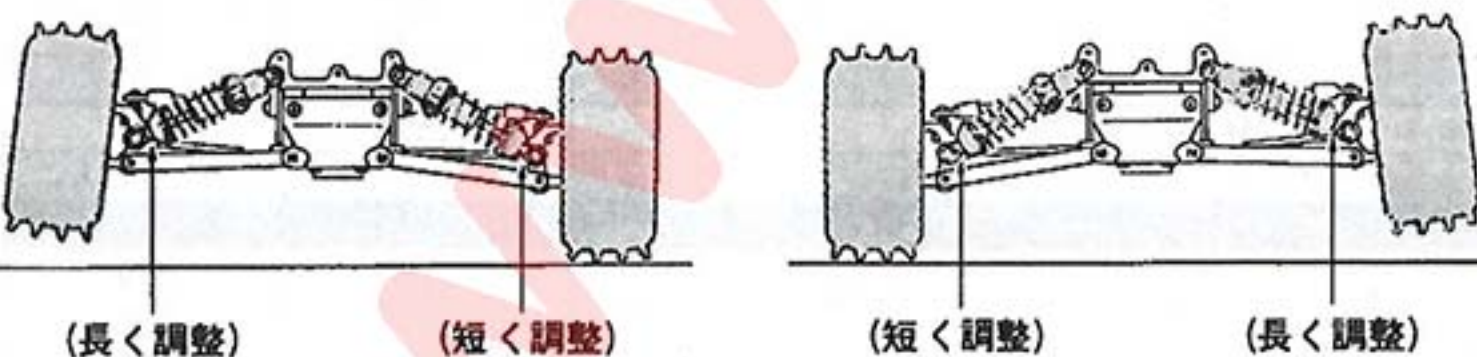


アップーロッドを長くするとポジティブキャンバーがつく。

基本セッティング(2)

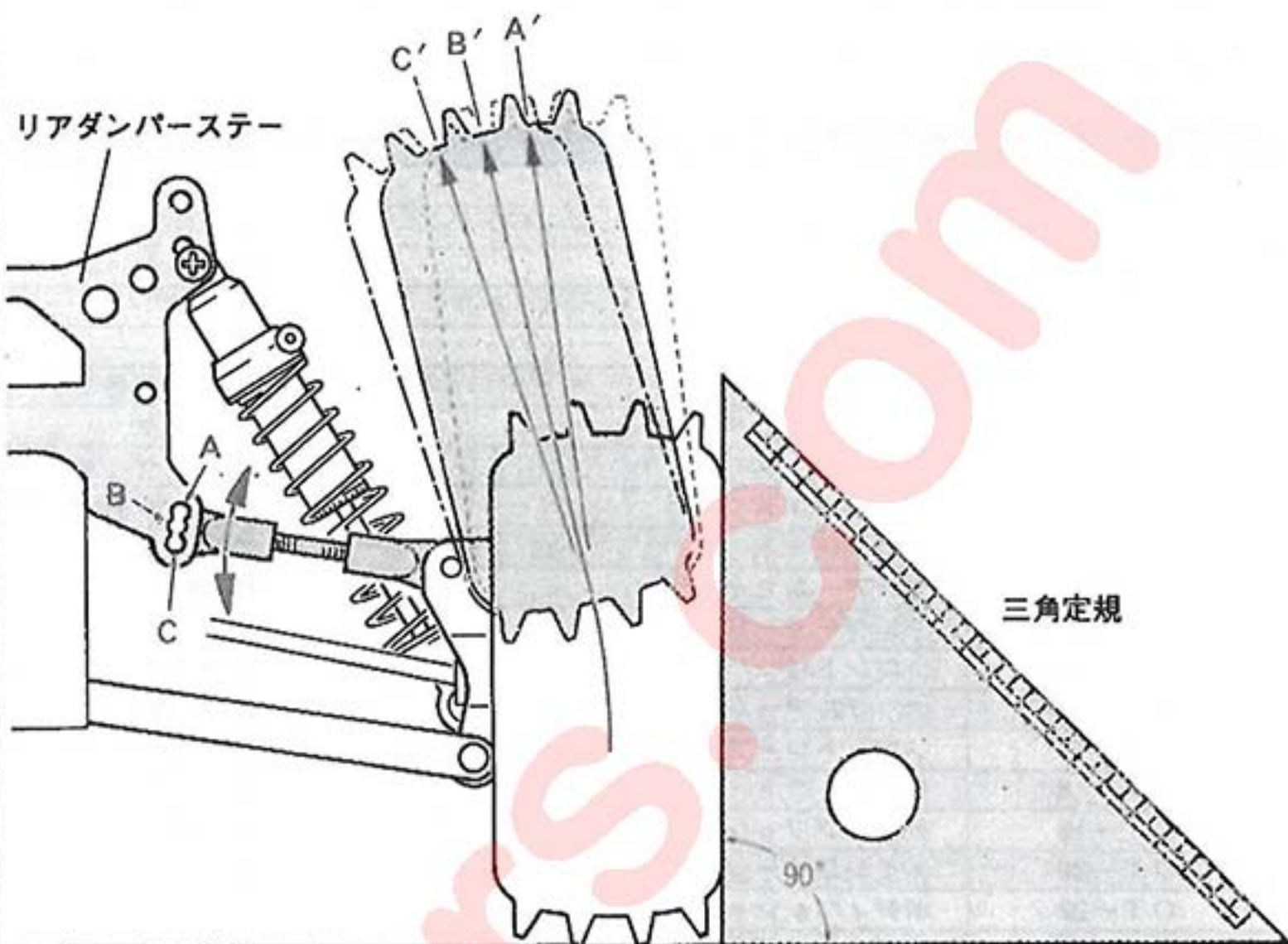


車を平らな所におき、前輪をもち上げ、つぎにゆっくりと前輪を下げていったとき、平らな所に前輪の左右が同時につくよう、ダンパーの長さを調整する。前輪が同時につかないと右・左のステアリング量が異なります。



ダンパーエンドをねじって長さを調整する。

リアアップーロッド取付位置とキャンバー変化の関係

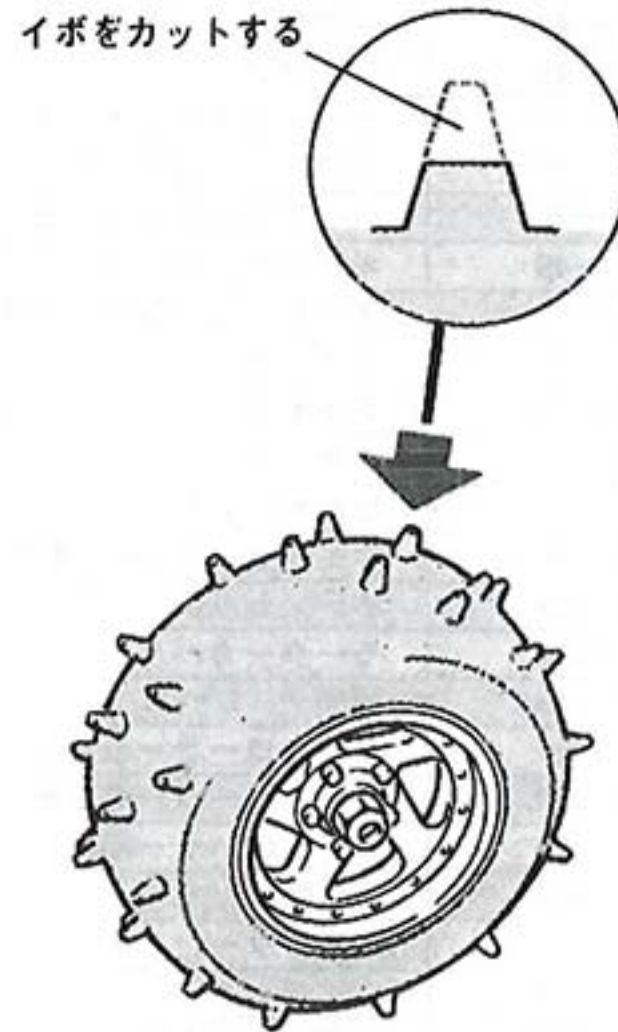


リアダンパーステーのアップーロッド取付位置をAにすると、リアサスがしずんだとき、A'の動きになり、BにするとB'、CにするとC'とA⇒B⇒Cにするほどキャンバーが強くなります。

タイヤのセッティング(1)

タイヤは走行場所(路面)に合わせ、スパイクを加工するとより車の性能が発揮できます。

※車がクイックな場合はフロントタイヤのイボを $\frac{1}{2}$ 〜 $\frac{3}{4}$ ぐらいカットするとマイルドになります。



走行場所	イボの加工量
芝 生	イボを半分カット
コンクリート	イボを各カット
砂 地	加工しない
かたいダート	イボを $\frac{1}{2}$ カット
やわらかいダート	加工しない

タイヤのセッティング(2)

よりタイヤのグリップを上げたいときは、SC-84 スペシャルリアタイヤ(スコピオン用)を使用することもできます。1セット用意しておくといいでしょう。

ギヤ比とオプションモーター

ピニオンギヤ	12枚	13枚	14枚	15枚	16枚	17枚
ギヤ比	10.3	9.5	8.8	8.2	7.7	7.3
適合モーター	ル・マン240S			RS-540S		
	ル・マン360					
	ル・マン480					

部品を紛失、破損された時

下記の品番、部品名、内容を確認し、キットをお買求めいただいた模型店で品番を言ってお求め下さい。近くに模型店がなく部品が入手できないときは28ページについているパーツ注文書とパーツ代に送料を加え(郵便普通為替または現金書留)品番を明記の上、直接「京商サービス部」へお申し込み下さい。※2品以上お求めの場合の送料は品番の中で一番高い送料のみお送り下さい。他の送料はサービスとなります。なおパーツ注文書には郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、電話番号を必ず明記して下さい。又、お申し込みになられたパーツはご送金いただいてからお届けできるまで10日以上かかる場合もありますので御了承下さい。

●表示の送料は昭和61年2月10日現在のもので法規改正にともない変更になる場合がありますので御了承下さい。

品番	部品名	内容(キ-No. 入数)	定価	送料
OT-1	ギヤボックス	⑨ ⑩ ⑪ ⑫ 各1ケ	600	170
OT-2	チェーン	30 × 1ケ	600	120
OT-4	キングピン	⑧ × 4ケ	250	70
OT-5	ジョイント	6 × 2	300	120
OT-6	スイングシャフト	⑤ × 2	550	70
OT-7	リアプレートセット	12 13 14 各1ケ ④ × 2ケ	850	120
OT-8	フロントサイドプレート	⑬ × 2ケ	250	120
OT-10	メタルセット	63 × 1ケ ⑩ × 2ケ ⑧ × 10ケ	300	120
OT-11	サスシャフト	④⑤ ⑥⑦ ⑧⑨ 各2ケ	350	120
OT-12	メカプレート	⑫ × 1ケ	600	120
OT-13	サスアームセット	④⑤ ⑥⑦ 各2ケ	350	120
OT-14	アンダーガード	20 × 1ケ	250	120
OT-15	フロントバンパー	⑩ × 1ケ	250	120
OT-16	ナックルアーム	39 40 各1ケ	500	120
OT-17	フロントシャフト	④ × 2ケ	450	120
OT-18	リアシャフト	56 × 2ケ	450	120
OT-19	ドライブワッシャー	⑩ × 4ケ	250	70
OT-20	メインシャーシ	22 × 2ケ	750	120
OT-22	ボディワッシャー	⑩ × 10ケ	250	70
OT-23	ビニオンギヤ(12T)	67 × 1ケ	250	120
OT-24	〃 (15T)	68 × 1ケ	250	120
OT-27	スプロケット、ギヤセット	15 64 ⑩⑪ ⑫ ⑬ ⑭ 各1ケ	750	120
OT-28	デフギヤセット	⑯ × 2ケ ⑰ ⑱ 各4ケ	750	120
OT-29	リング	⑲ × 10ケ	200	70
OT-30	タイヤ	① × 2ケ	900	170
OT-31	M3ピロホール	18 × 10ケ	350	70
OT-32	5.8φ ボール	④ × 10ケ	250	70
OT-33	ボールナット(M2.6)	31 × 10ケ	250	70
OT-34	プレートセット	⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ 各1ケ	300	120
OT-35	アッパーロッドセット	36 × 1ケ ㉕ × 2ケ 37 51 各4ケ 50 × 8ケ	380	70
OT-36	M2.6ピロボール	⑩ × 10ケ	350	70
OT-37	コードセット	㉖ × 1ケ ㉗ × 1組	400	70
OT-38	シリコングリス(2本入)	⑩ × 2ケ	300	120
OT-39	Eリング(2.5)	44 × 10ケ	120	70
OT-40	ストラップ(中)抵抗プロテクター止め用	⑩ × 6ケ	180	70
OT-41	ファイナルビニオン	14 × 1ケ	280	120
OT-42	サーボセーバーセット	⑳ ㉑ ㉒ 各1ケ ㉓ × 1組	350	120
OT-43	リアダンパーセット	⑩ × 1ケ 49 54 71 74 76 78 79 80 81 82 83 84 各2ケ	1,500	120
OT-45	リアハブ	⑤⑦ ⑧ 各1ケ	200	120
OT-46	チェーンガイドセット	28 99 ⑩⑪ 各1ケ	300	120
OT-55	フロントハブセット	⑫ ⑬ ⑭ ⑮ 各1ケ	250	120
OT-48	バッテリーホルダーセット	18 29 ⑯ 各1ケ 26 27 ⑰ 各2ケ	250	120
OT-49	ギヤカバーセット	⑳ ㉑ ㉒ ㉓ 各1ケ	250	120
OT-57	スペシャルダンパーステ	17 52 各1ケ	400	70
OT-58	ウイング	⑩ × 1ケ	450	120
OT-59	ドライバー(ジャベリン用)	98 ⑩ 各1ケ	450	120
OT-60	デカル ()	⑩ × 1ケ	300	120
OT-61	ビスセット()	ビス、ナット、レンチ一式	1,000	120
OT-62	ホイールセット(メッキ付)	② ③ ④ 各4ケ	850	240
OT-63	ボディセット	⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺ 各1ケ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ 各2ケ 取付ビス付	2,200	240
SC-40	モーターカバー	69 × 1ケ	350	120
SC-46	両面テープ	⑩ × 1ケ	180	70
SC-67	コントローラーセット	⑨⑩ ⑪⑫ ⑬⑭ ⑮⑯ 各1ケ ⑰ × 2ケ	1,250	120
SC-78	コントローラーPC板	96 × 1ケ	450	70
SC-79	コントローラー接点	⑨ × 2ケ	300	70
SC-105	抵抗	⑩ × 1ケ	350	120
EF-26E	コネクター	⑩ × 1ケ	300	70
SC-89	タイロッド	55 × 2 50 ⑩ 各4ケ	450	70
SC-101	リアシャフトシム	⑩ × 10ケ	80	70
EF-37	ストラップ(小)	⑩ × 6ケ	180	70
EF-38	ストラップ(大)サーボ止め用	⑩ × 6ケ	300	70
EF-39	ニカドストラップ	⑩ × 6ケ	400	70
EP-22	フックピン	66 × 5ケ	100	70
LD-76	ダンパーフッシュ	54 × 10ケ	300	70
SD-79	アンテナパイプ	⑩ × 5ケ	250	120
1911	8φ × 14ベアリング	5 × 2ケ	700	70
AB-30	フロントダンパー	49 54 71 73 75 77 79 80 81 82 83 84 各2ケ ⑩ × 1ケ	1,500	120
オ プ シ ョ ン パ ー ツ				
OT-50	ビニオンギヤ(13T)	ギヤ比(9.56 : 1)	250	120
OT-51	〃 (14T)	〃 (8.87 : 1)	250	120
OT-52	〃 (16T)	〃 (7.76 : 1)	250	120
OT-53	〃 (17T)	〃 (7.31 : 1)	250	120
OT-54	スタビライザーセット	フロント及びリアスタビライザーセット	1,000	120
OT-58	軽量アルミTPビスセット	アルミ製タッピング、ナイロンナットセット	900	70
SC-80	4速用抵抗	前進4段変速用抵抗	650	120
1901	ボールベアリング(5φ × 10)	2ケ入	700	70
1903	〃 (4φ × 8)	2ケ入	700	70
1951	ダンパーオイルセット(S.M.H)	ソフト、メディアム、ハードの3本セット	300	240
LM-15	クーリングプレート	ル・マンモーター専用冷却プレート	980	120
OT-47	フロントハブセット(ローキャスター)	ステアリングレスポンスがよくなる	250	120

4WDオフロードレーサー「ジャベリン」袋詰め内容一覧表

袋詰めパーツは、おおよそ組立て順になっています。使うものから順に開けてご使用下さい。

袋 No.	キーNo.	部 品 名	数量	説明書・使用箇所
OP-2	9	ギヤボックス(L)	1	6
	11	〃 (R)	1	6
	29	バルクヘッド(L)	1	10
	30	〃 (R)	1	10
	30	チェーン	1	6
	72	ダンパーオイル	1	3
	37	ダンパーレンチ	1	1
	71	ダンパーシール	4	3
OP-3	2	ホイール(1)	4	4
	3	〃 (2)	4	4
	4	〃 (3)	4	4
OP-4	15	カウンターギヤ	1	8
	65	ジョイントカラー	2	7 24
	38	キングピン	4	13
	12	センターギヤシャフト	1	7
	32	セーバーシャフト(A)	1	17
	33	〃 (B)	1	17
		〃 (C)	1	17
		サーボセーバースプリング	1	17
	119	5φ×10φメタル(金属)	2	6 8
	16	M3ピロボール(銀色)	2	9
	49	5.8φボール	4	20 25
	6	ジョイント	4	5
	53	スイングシャフト	4	20 25
64	センターギヤ	1	27	
31	ボールナット	4	17 33	
JOP-5	105	セーバースペーサー	1	17
	13	リアプレート(R)	1	7
	14	〃 (L)	1	7
	23	フロントサイドプレート	2	14
	17	リアダンパーステー	1	9
	52	フロントダンパーステー	1	20
	19	フロントサスプレート	1	10
	103	フロントストラットプレート	1	32
	61	リアサスストラット	1	24
	99	チェーンカバー(A)	1	16
	102	〃 (B)	1	37
OP-6	42	フロントハブ(L)	1	13
	43	〃 (R)	1	13
	24	フロントアッパーピボット(L)	1	14
	25	〃 (R)	1	14
	57	リアハブ(R)	1	23
	86	ギヤカバー	1	29
	116	メカプレートサポート	1	32
	21	フロントサポート	1	11
	90	サーボマウント	1	32
	23	バッテリーホルダー	2	30
	26	リアメカポスト	2	12
	27	フロントメカポスト	2	14
	29	チェーンガイド(C)	1	16
	100	〃 (D)	1	31
	18	ギヤボックスハッチ	1	9
	34	サーボセーバー(A)	1	17
	35	〃 (B)	1	17
		〃 (C)	1	17
	100	チェーンガイド(A)	1	31
	28	〃 (B)	1	16
	8	プラメタル	10	13 23
	139	リアハブ(L)	1	23

袋 No.	キーNo.	部 品 名	数量	説明書・使用箇所	
OP-7	60	ボールエンド(大)	12	20 22 25	
	37	〃 (小)	2	17	
	45	サスシャフト(A)	2	19	
	46	〃 (B)	2	19	
	58	〃 (C)	2	23	
	60	〃 (D)	2	24	
	51	アッパーロッド	4	20 25	
	55	タイロッド	2	22	
	16	M3ピロボール(銀)	6	18 23	
	110	M2.6ピロボール(黒)	4	17 18	
OP-8	54	ダンパーブッシュ	4	21 26	
	36	M2シャフト	1	17	
	62	メカプレート	1	30	
	70	モーターコード付	1	28	
	69	モーターカバー	1	28	
	107	アンテナパイプ	1	38	
	112	ニカドストラップ	2	51	
	OP-9	96	コントローラーPC板	1	35
		104	レギュレーター	1	34
		103	コネクタ	1	35
93		コントローラー接点	2	33	
95		コントローラーピボット	1	33	
94		コントローラー押え金具	1	35	
91		コントローラースプリング	1	35	
97		コントローラーホーン	1	33	
98		ドライバーポスト	1	35	
37		ボールエンド(小)	2	36 37	
ブリスター	88	サーボスペーサー(A)	1	30	
	89	〃 (B)	1	30	
	104	サーボロッド	2	36 37	
	120	抵抗プロテクター	1	38	
	102	ボディワッシャー	2	50	
	63	センターギヤメタル	1	27	
	65	Oリング(P-3)	1	27	
	87	ギヤカバーシール	1	29	
	106	両面テープ	1	37	
	111	ナイロンストラップ(小)	7	30 31 32 45	
ブリスター	108	〃 (中)	1	38	
	115	〃 (大)	1	37	
	48	フロントサスアーム	2	19	
	59	リアサスアーム	2	23	
	20	アンダーガード	1	11	
	109	フロントバンパー	1	39	
	組立	フロントデフ	1	5	
	組立	リアデフ	1	5	
	組立	フロントダンパー	2	1 2	
	組立	リアダンパー	2	1 2	
ブリスター	22	メインシャーシ	2	12	
	39	ナックルアーム1(L)	1	18	
	40	〃 2(R)	1	18	
	5	8φ×14φベアリング	4	5	
	41	フロントシャフト	2	18	
	56	リアシャフト	2	23	
	110	ドライブワッシャー	4	49	
	10	ファイナルピニオン	1	6	
ブリスター	67	ピニオンギヤ(12T)	1	28	
	68	〃 (15T)	1	28	

袋 No.	キーNo.	部 品 名	数量	説明書・使用個所
	⑬	ステアリングロッド	1	53
	⑭	ドライバープレート	1	47
	⑮	ゼッケンプレート	1	48
	⑯	サイドガード(L・R)	1組	46
	⑰	フロントプレート	1	47
	⑱	ロールゲージ(L・R)	1組	47
	⑲	サイドゲージ	2	47
	㉑	ロールゲージジョイント	1	47
	㉒	リアガード(A)	1	44
	㉓	〃 (B)	1	44
	㉔	〃 (C)	1	44
	㉕	リアガードジョイント	2	44
	㉖	ウイング	1	41
	㉗	ボディ取付スペーサー	2	14
	㉘	ロールバー	1	43
	㉙	ナイロンストラップ(小)	2	48
部 品 名		サイズ	数量	備 考
ビス		M2.6X12	2	
〃		M3X10	2	
タッピングビス		M2.6X6	6	バインド
〃		M2.6X12	13	
皿ビス		M3X6	2	
フックピン			3	スペアあり
イモネジ		M3X3	1	
〃		M3X4	4	
〃		M4X4	5	
ビス		M3X8	9	スペアあり
〃		M3X10	2	
〃		M3X15	6	
バインドビス		M2.6X6	7	スペアあり
〃		M2.6X15	2	
〃		M3X45	4	
〃		M4X8	1	
金色ビス		M3X10	2	
メカポストビス			2	
タッピングビス		M2X8	26	
〃		M2.6X8	4	バインド
〃		M3X8	6	スペアあり
〃		M3X10	6	
〃		M3X12	9	
〃		M3X16	2	
〃		M3X18	4	
皿タッピングビス		M3X6	7	
ナット		M2.6	2	
〃		M3.0	8	
金色ナット		M3.0	5	
ナイロンナット		M3.0	6	
〃		M4.0	4	
フランジ付ナット		M4.0	1	
ワッシャー		M2.6黒	4	
〃		M3.0	2	
〃		M4.0	2	
シム		5φ	4	
スプリングワッシャー		M3.0	4	
Eリング		E5	1	
〃		E2.5	4	スペアあり
フックピン			4	
六角レンチ		1.5mm	1	
〃		2.0mm	1	
M2シャフト			1	
フロントローラーナット		M8	1	

OP-10

OP-1
ビス、
ナット、
その他

パーツ注文書 4WDオフロードレーサー「ジャベリン」

 ○適合パーツ
 ○オプションパーツ

品番	部 品 名	定価	注文数	パーツ代	送料	シャベリン
OT-1	ギヤボックス	600			170	○
OT-2	チェーン	600			120	○
OT-4	キングピン	250			70	○
OT-5	ジョイント	300			120	○
OT-6	スイングシャフト	550			70	○
OT-7	リアプレートセット	850			120	○
OT-8	フロントサイドプレート	250			120	○
OT-10	メタルセット	300			120	○
OT-11	サスシャフト	350			120	○
OT-12	メカプレート	600			120	○
OT-13	サスアームセット	350			120	○
OT-14	アンダーガード	250			120	○
OT-15	フロントバンパー	250			120	○
OT-16	ナックルアーム	500			120	○
OT-17	フロントシャフト	450			120	○
OT-18	リアシャフト	450			120	○
OT-19	ドライブワッシャー	250			70	○
OT-20	メインシャーシ	750			120	○
OT-22	ボディワッシャー	250			70	○
OT-23	ビニオンギヤ(12T)	250			120	○
OT-24	〃 (15T)	250			120	○
OT-27	スプロケット、ギヤセット	750			120	○
OT-28	デフギヤセット	750			120	○
OT-29	Oリング	200			70	○
OT-30	タイヤ	900			170	○
OT-31	M3ピロホール	350			70	○
OT-32	5.8φ ボール	250			70	○
OT-33	ボールナット(M2.6)	250			70	○
OT-34	プレートセット	300			120	○
OT-35	アッパーロッドセット	350			70	○
OT-36	M2.6ピロボール	350			70	○
OT-37	コードセット	400			70	○
OT-38	シリコングリス(2本入)	300			120	○
OT-39	Eリング(2.5)	120			70	○
OT-40	ストラップ(中)抵抗プロテクター止め用	180			70	○
OT-41	ファイナルビニオン	280			120	○
OT-42	サーボセーバーセット	350			120	○
OT-43	リアダンパーセット	1,500			120	○
OT-45	リアハブ	200			120	○
OT-46	チェーンガイドセット	300			120	○
OT-55	フロントハブセット	250			120	○
OT-48	バッテリーホルダーセット	250			120	○
OT-49	ギヤカバーセット	250			120	○
OT-57	スペシャルダンパーステー	400			70	○
OT-58	ウイング	450			120	○
OT-59	ドライバー(ジャベリン用)	450			120	○
OT-60	デカール()	300			120	○
OT-61	ビスセット()	1,000			120	○
OT-62	ホイルセット(メッキ付)	850			240	○
OT-63	ボディセット	2,200			240	○
SC-40	モーターカバー	350			120	○
SC-46	両面テープ	180			70	○
SC-67	コントローラーセット	1,250			120	○
SC-78	コントローラーPC板	450			70	○
SC-79	コントローラー接点	300			70	○
SC-105	抵抗	350			120	○
EF-26E	コネクタ	300			70	○
SC-89	タイロッド	450			70	○
SC-101	リアシャフトシム	80			70	○
EF-37	ストラップ(小)	180			70	○
EF-38	ストラップ(大)サーボ止め用	300			70	○
EF-39	ニカドストラップ	400			70	○
EP-22	フックピン	100			70	○
LD-76	ダンパーブッシュ	300			70	○
SD-79	アンテナパイプ	250			120	○
1911	8φ×14ヘアリング	700			70	○
AB-30	フロントダンパー	1,500			120	○
OT-50	ビニオンギヤ(13T)	250			120	○
OT-51	〃 (14T)	250			120	○
OT-52	〃 (16T)	250			120	○
OT-53	〃 (17T)	250			120	○
OT-54	スタビライザーセット	1,000			120	○
OT-56	軽量アルミTPビスセット	900			70	○
SC-80	4速用抵抗	650			120	○
1901	ボールベアリング(5φ×10)	700			70	○
1903	〃 (4φ×8)	700			70	○
1951	ダンパーオイルセット(S.M.H)	800			240	○
LM-15	クーリングプレート	980			120	○
OT-47	フロントハブセット	250			120	○
計						
ご送金総額		¥				

キ
リ
ト
リ
線キ
リ
ト
リ
線

フリガナ	電話番号
氏名	- -
住所	-